今治市総合計画策定に係る
市民アンケート結果報告書

平成26年12月

今　治　市

－目　次－

1　調査概要 1
（1）調査目的 1
（2）調査項目 1
（3）調査方法 1

2　回答者の属性（問 1～問 10） 2
（1）性別（問 1） 2
（2）年代別（問 2） 2
（3）居住地域（問 3） 3
（4）居住の状況（問 4、問 5） 3
（5）職業の状況（問 6） 4
（6）同居している家族の構成と子どもの状況（問 7～問 9） 5
（7）年収の状況（問 10） 7

3　満足度（問 11） 8
（1）項目間比較 8
（2）前回、前々回調査との比較 9
（3）項目別分析 10
①中心市街地 10
②今治新都市 11
③しまなみ海道沿線地域の景観 12
④郊外の集落、田園・海岸などの景観 13
⑤観光 14
⑥幹線道路 15
⑦生活道路 16
⑧交通安全施設 17
⑨公共交通の便 18
⑩住宅・宅地 19
⑪身近な公園・広場 20
⑫ゆっくり一日過ごせる公園 21
⑬日用品の買い物 22
⑭防災対策、施設 23
⑮自主防災活動 24
⑯情報通信環境 25
⑰上水道 26
⑱海・山などの自然環境 27
⑲緑化や地球温暖化防止 28
⑳省エネ 29
㉑ごみ処理 30
㉒下水道・合併処理浄化槽 31
㉓雇用 32
㉔農林水産業 33
㉕商工業 34
㉖中心商店街 35
㉗造船、海運などの海事産業 36
㉘タオル・繊維関連産業 37
㉙瓦、石材、漆器などの地場産業 38
㉚企業誘致 39
㉛地産地消 40
㉜保健医療サービス、施設 41
㉝高齢者福祉サービス、施設 42
㉞障害者福祉サービス、施設 43
㉟子育て支援サービス、施設 44
㊱公民館活動や地域コミュニティ 45
㊲定住促進 46
㊳地域活性化、まちづくり活動 47
㊴お祭りや伝統文化 48
㊵男女共同参画 49
㊶学校教育、学校教育施設 50
㊷文化芸術活動、施設 51
㊸スポーツ活動、施設 52
㊹レジャー・レクリエーション活動、施設 53
㊺市からの情報提供 54
㊻市役所の窓口等のサービス 55
㊼市の財政 56
（4）点数化による分析 57

4　今後の今治市での居住意向等（問 12～問 14） 60
（1）今後の今治市での居住意向（問 12） 60
（2）今治市に住んでいたい理由（問 13） 62
（3）今治市から移転したいと思う理由（問 14） 64

５　暮らしやすさの評価点（問 15）　66

６　まちづくりへの参画意識（問 16）　68

７　公共サービスを受ける「権利」と市民としての「義務」（問 17）　70

８　地域づくりのために行いたい活動（問 18）　72

９　重要度（問 19）　74
（１）項目間比較　74
（２）項目別分析　75
①中心市街地の再生　75
②今治新都市の形成促進・充実　76
③しまなみ海道沿線地域の景観保全　77
④郊外の集落、田園・海岸などの景観保全　78
⑤観光振興　79
⑥幹線道路の整備　80
⑦生活道路の整備　81
⑧交通安全施設の整備　82
⑨公共交通の便の確保・充実　83
⑩住宅・宅地の整備　84
⑪身近な公園・広場の確保・充実　85
⑫ゆっくり一日過ごせる公園の確保・充実　86
⑬日用品の買い物の利便性の確保・充実　87
⑭防災対策、施設の充実　88
⑮自主防災活動の促進　89
⑯情報通信環境の整備　90
⑰上水道のサービス、施設の充実　91
⑱海・山などの自然環境の保全　92
⑲緑化や地球温暖化防止策の推進　93
⑳省エネの推進　94
㉑ごみ処理対策の推進・充実　95
㉒下水道・合併処理浄化槽のサービス、施設の充実　96
㉓雇用の確保・充実　97
㉔農林水産業の振興　98
㉕商工業の振興　99
㉖中心商店街の活性化　100
㉗造船、海運などの海事産業の振興　101
㉘タオル・繊維関連産業の振興　102
㉙瓦、石材、漆器などの地場産業の振興　103
㉚企業誘致の推進　104
㉛地産地消の推進　105
㉜保健医療サービス、施設の充実　106
㉝高齢者福祉サービス、施設の充実　107
㉞障害者福祉サービス、施設の充実　108
㉟子育て支援サービス、施設の充実　109
㊱公民館活動や地域ｺﾐｭﾆﾃｨの推進・充実　110
㊲定住促進の取組の推進・充実　111
㊳地域活性化、まちづくり活動の推進・充実　112
㊴お祭りや伝統文化の保存　113
㊵男女共同参画の推進　114
㊶学校教育、学校教育施設の充実　115
㊷文化芸術活動、施設の充実　116
㊸スポーツ活動、施設の充実　117
㊹ﾚｼﾞｬｰ･ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ活動、施設の充実　118
㊺市からの情報提供の充実　119
㊻市役所の窓口等のサービスの充実　120
㊼市の財政の健全化　121
（３）点数化による分析　122

１０　満足度と重要度の点数比較　125
（１）全体　125
（２）旧今治市　127
（３）旧越智郡陸地部　129
（４）旧越智郡島しょ部　131

１１　まちづくりのテーマに関する意見（問 20）　133

市町村合併に係る質問の集計結果

１　市町村合併についての意見（合併問 1～合併問 3）……136
（１）行政サービスの評価（合併問 1）……136
（２）市町村合併の効果（合併問 2）……137
（３）今後今治市に望むこと（合併問 3）……138

資料

■「今治市総合計画に係るアンケート」質問票……139

本報告書参照の留意点

- 図表中の「ｎ」は、回答数を表す記号である。
- 比率はすべて百分率で表し、小数第２位を四捨五入して表示しているため、合計が 100%にならない場合がある。
- 図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化しているものがある。

１　調査概要

（１）調査目的

本調査は、少子高齢化や人口減少など、市民を取り巻く環境が大きく変化している中、これらの環境の変化に対応するための新たなまちづくりのあり方を示す総合計画を策定するにあたり、市民の意見を把握するために実施した。

（２）調査項目

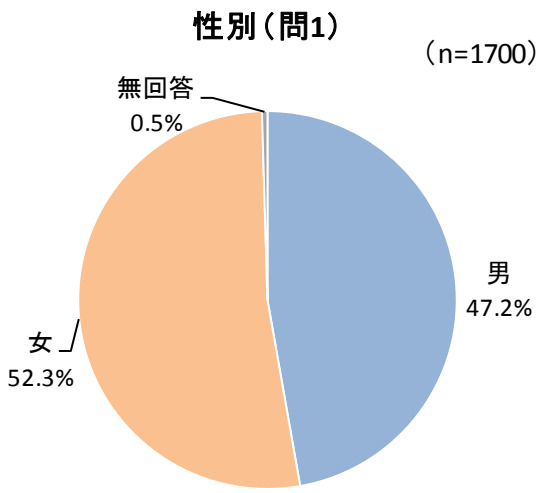
①回答者の概要
②日常生活やまちづくりへの満足度
③居住意向、暮らしやすさの評価、まちづくりへの参画等
④施策の重要度
⑤まちづくりのテーマなど

（３）調査方法

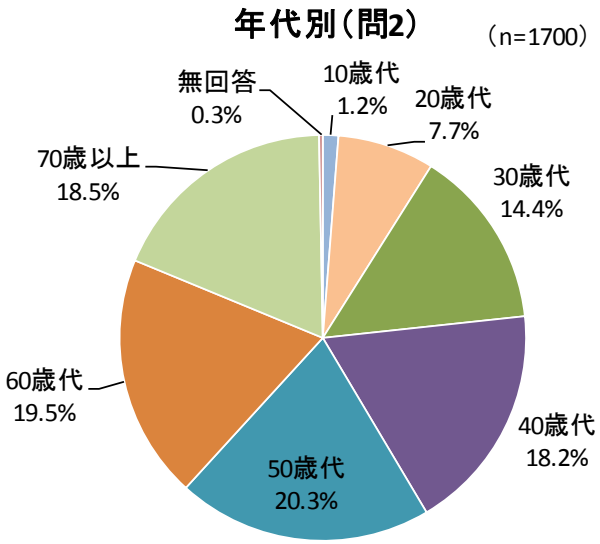
①調査対象	18 歳以上の今治市民 3,500 人（住民基本台帳から無作為抽出）
②調査方法	郵送による送付・回収
③実施時期	平成 26 年 8 月 11 日～29 日
④配布数	3,500
⑤回収数	1,709（回収率 48.8%）
⑥有効回答数	1,700（回答率 48.6%）
⑦地域別回答数	旧今治市 1,000（回答率 48.3%）、旧越智郡陸地部 397（回答率 49.8%）、旧越智郡島しょ部 293（回答率 46.4%）

２　回答者の属性（問 1～問 10）

（１）性別（問 1）



（２）年代別（問 2）

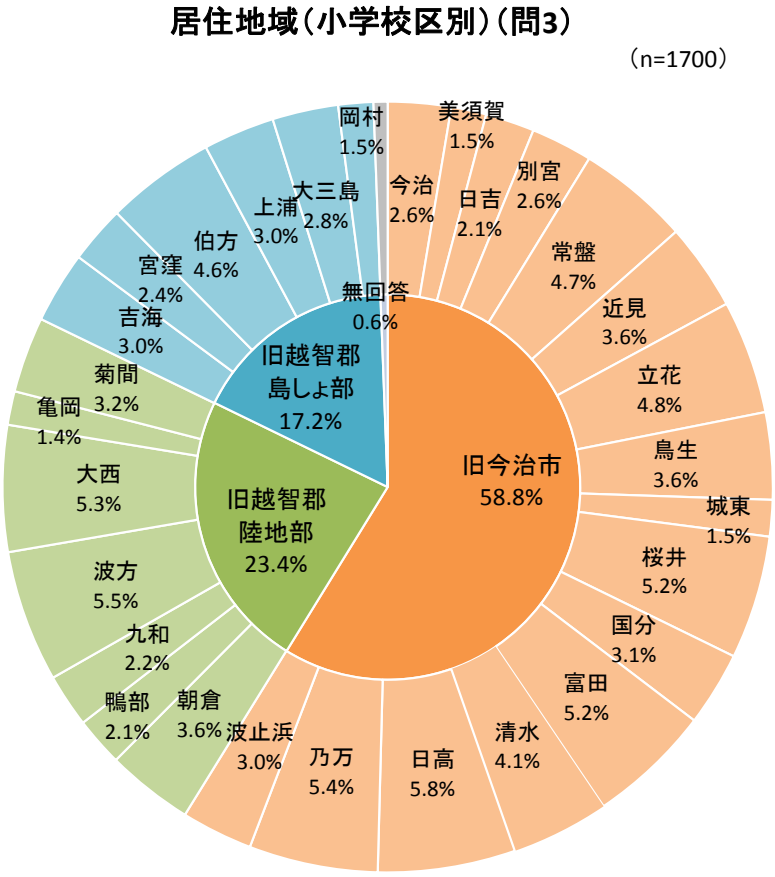


住民基本台帳人口と回答者（無回答を除く）の構成割合　　（単位:人、%）

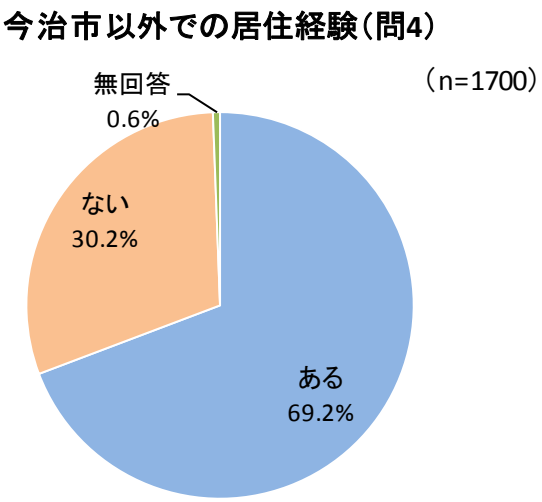
	住民基本台帳人口		本件回答者		
	人口	割合(A)	回答者数	割合(B)	B-A
18～29 歳	16,349	13.2	152	9.0	-4.2
30～39 歳	18,045	14.6	244	14.4	-0.2
40～49 歳	20,863	16.9	309	18.2	1.4
50～59 歳	19,323	15.6	345	20.4	4.7
60～69 歳	27,840	22.5	331	19.5	-3.0
70～79 歳	21,355	17.3	314	18.5	1.3
計	123,775	100.0	1,695	100.0	
無回答			5		

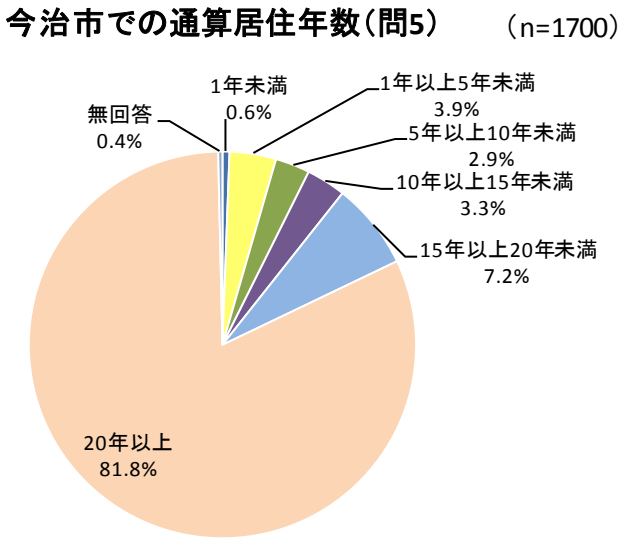
住民基本台帳人口は平成 26 年 6 月末

（３）居住地域（小学校区別）（問 3）

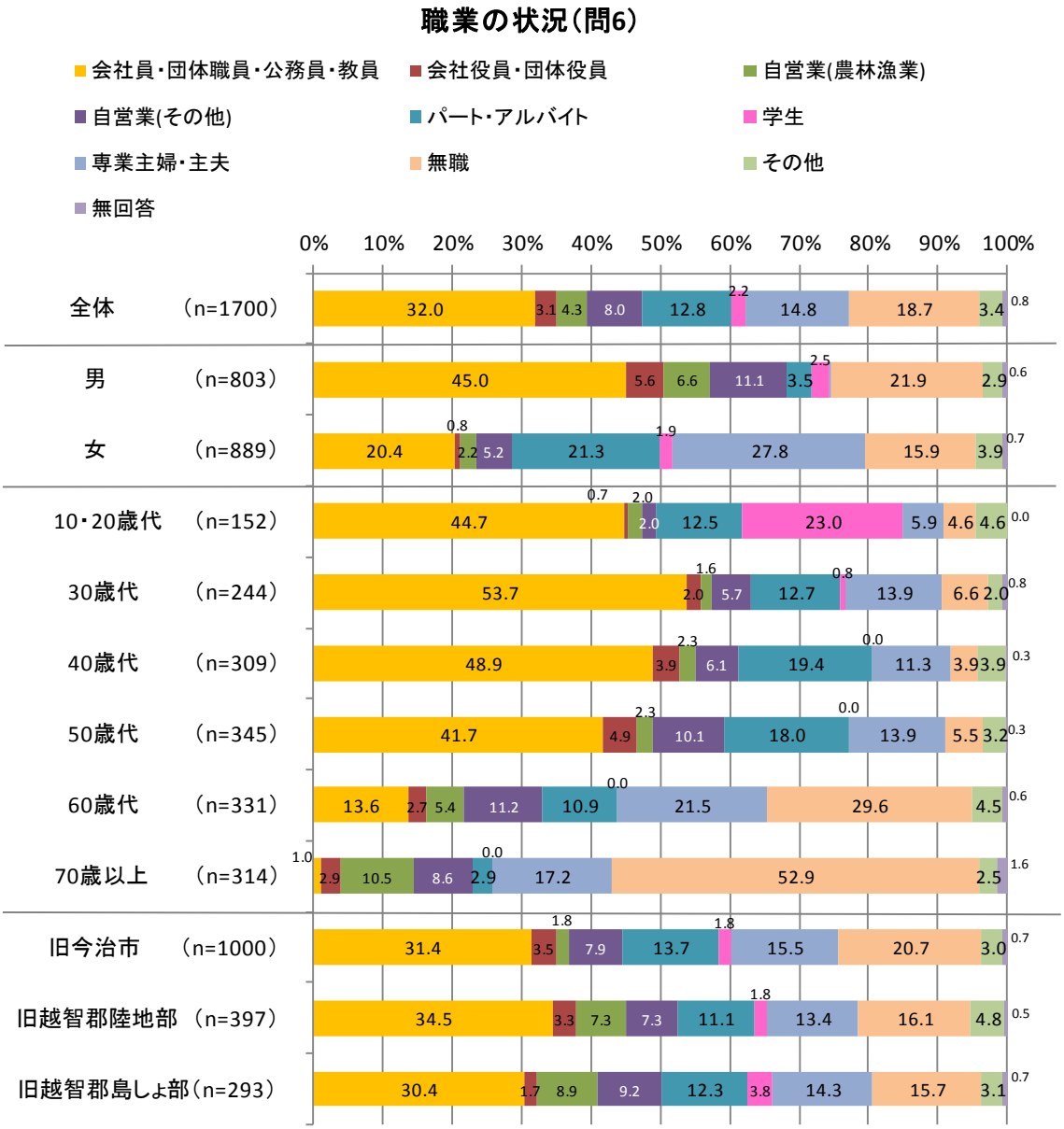


（４）居住の状況（問 4、問 5）

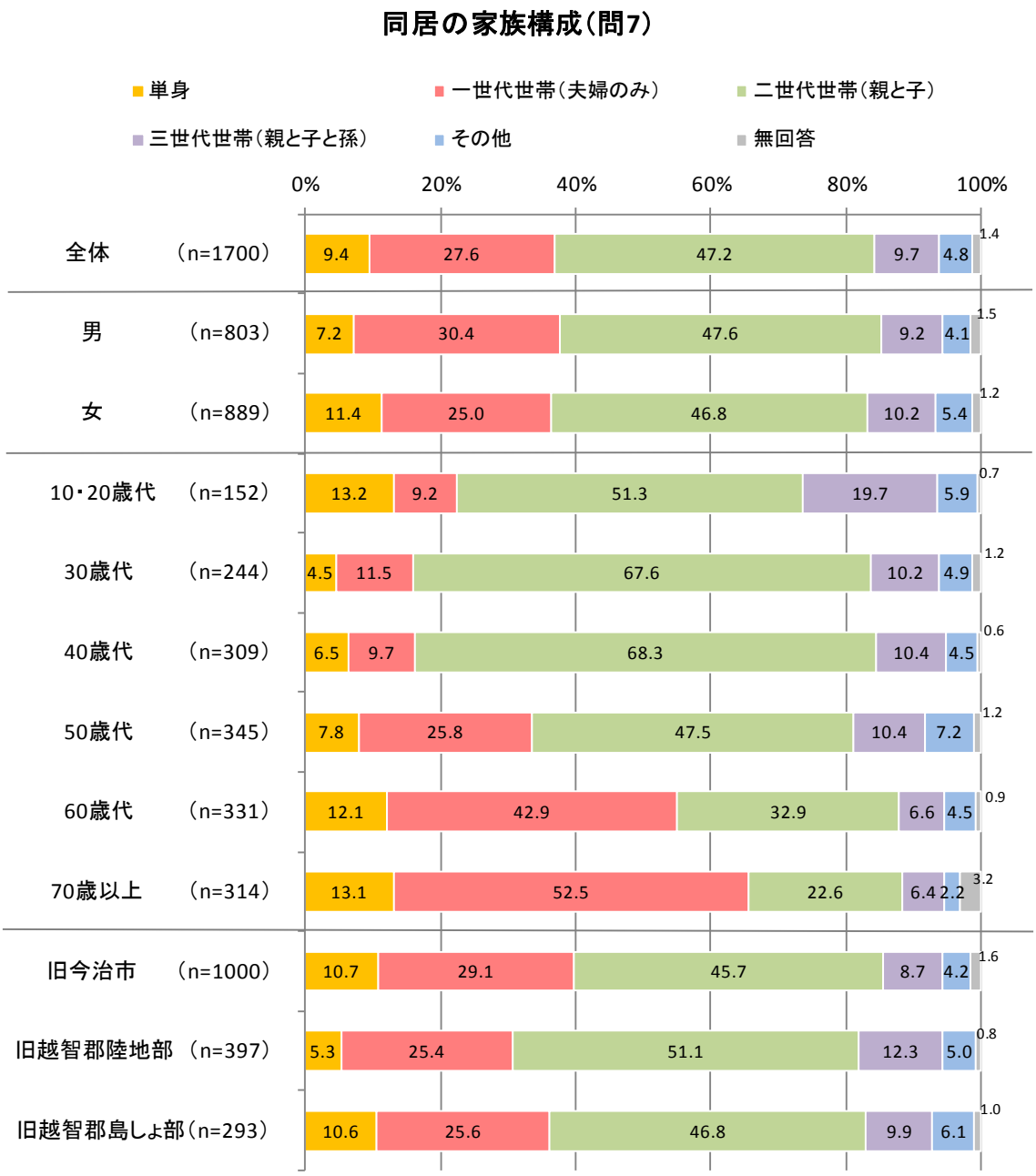




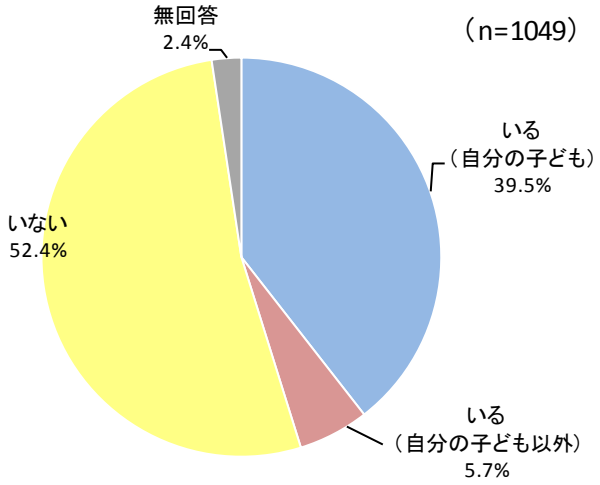
（５）職業の状況（問 6）


職業の状況(問6)
会社員・団体職員・公務員・教員
会社役員・団体役員
自営業(農林漁業)
自営業(その他)
パート・アルバイト
学生
専業主婦・主夫
無職
その他
無回答
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
全体 (n=1700) 32.0 3.1 4.3 8.0 12.8 2.2 14.8 18.7 3.4 0.8
男 (n=803) 45.0 5.6 6.6 11.1 3.5 2.5 21.9 2.9 0.6
女 (n=889) 20.4 0.8 2.2 5.2 21.3 1.9 27.8 15.9 3.9 0.7
10・20歳代 (n=152) 44.7 0.7 2.0 2.0 12.5 23.0 5.9 4.6 4.6 0.0
30歳代 (n=244) 53.7 2.0 1.6 5.7 12.7 0.8 13.9 6.6 2.0 0.8
40歳代 (n=309) 48.9 3.9 2.3 6.1 19.4 0.0 11.3 3.9 3.9 0.3
50歳代 (n=345) 41.7 4.9 2.3 10.1 18.0 0.0 13.9 5.5 3.2 0.3
60歳代 (n=331) 13.6 2.7 5.4 11.2 10.9 0.0 21.5 29.6 4.5 0.6
70歳以上 (n=314) 1.0 2.9 10.5 8.6 2.9 0.0 17.2 52.9 2.5 1.6
旧今治市 (n=1000) 31.4 3.5 1.8 7.9 13.7 1.8 15.5 20.7 3.0 0.7
旧越智郡陸地部 (n=397) 34.5 3.3 7.3 7.3 11.1 1.8 13.4 16.1 4.8 0.5
旧越智郡島しょ部(n=293) 30.4 1.7 8.9 9.2 12.3 3.8 14.3 15.7 3.1 0.7

（６）同居している家族の構成と子どもの状況（問 7～問 9）

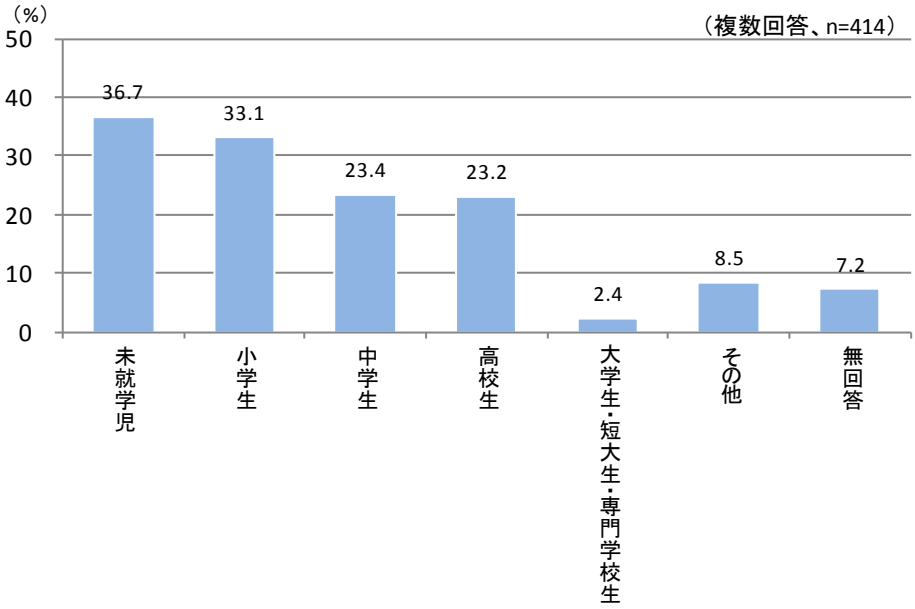


同居している18歳以下の子どもの有無（問8）



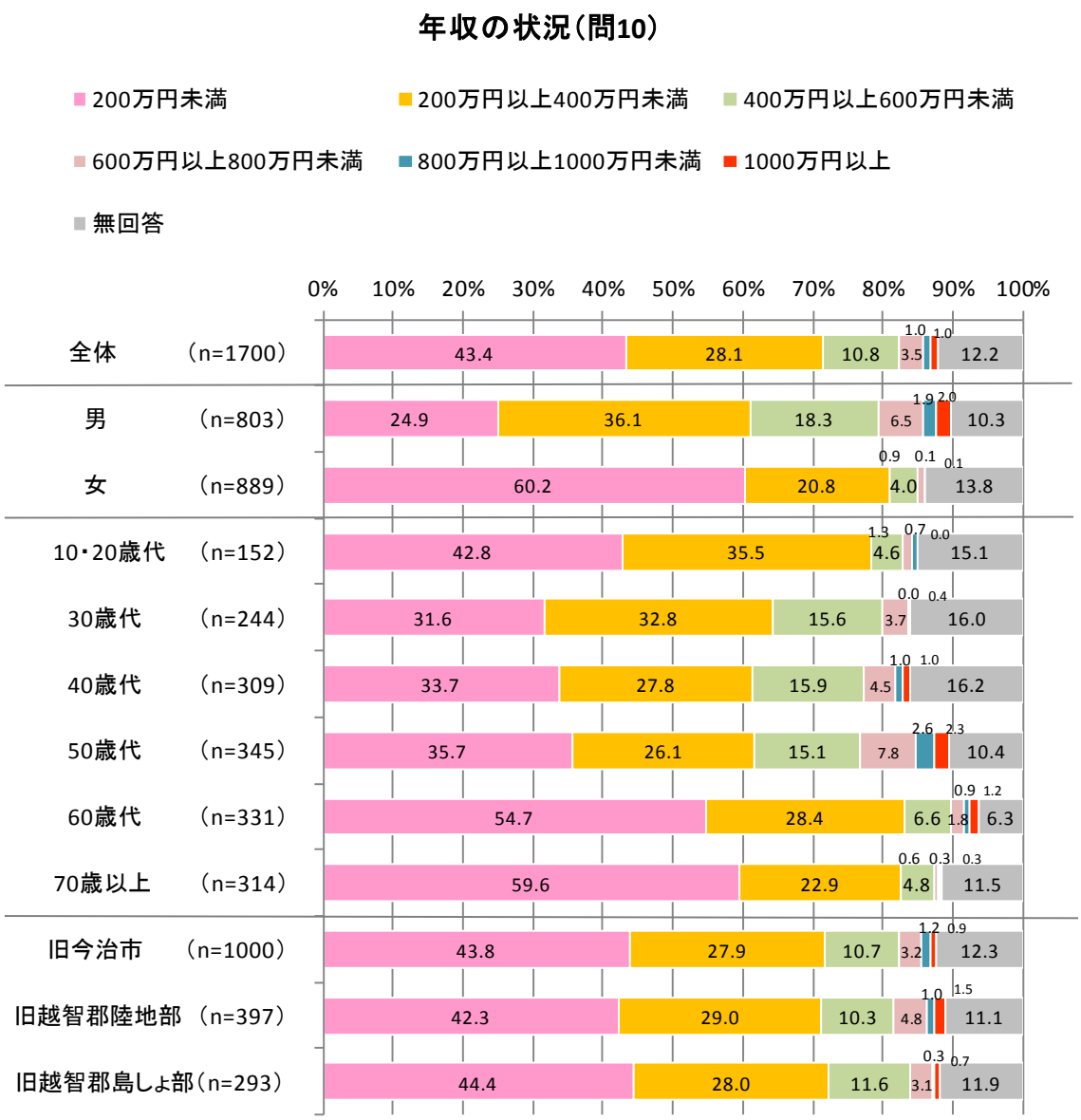
※本問は問７で「二世代世帯（親と子）」「三世代世帯（親と子と孫）」「その他」と回答した人に限定した設問である。

同居している18歳以下の自分の子どもの状況（問9）



※本問は問８で同居している 18 歳以下の子どもが「いる（自分の子ども）」と回答した人に限定した設問である。
また、子どもが 2 人以上いる回答者がいるため合計が 100%を超えている。

（７）年収の状況（問 10）


年収の状況（問10）
200万円未満
200万円以上400万円未満
400万円以上600万円未満
600万円以上800万円未満
800万円以上1000万円未満
1000万円以上
無回答
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
全体 （n=1700） 43.4 28.1 10.8 3.5 1.0 1.0 12.2
男 （n=803） 24.9 36.1 18.3 6.5 1.9 2.0 10.3
女 （n=889） 60.2 20.8 4.0 0.9 0.1 0.1 13.8
10・20歳代 （n=152） 42.8 35.5 4.6 1.3 0.7 0.0 15.1
30歳代 （n=244） 31.6 32.8 15.6 3.7 0.0 0.4 16.0
40歳代 （n=309） 33.7 27.8 15.9 4.5 1.0 1.0 16.2
50歳代 （n=345） 35.7 26.1 15.1 7.8 2.6 2.3 10.4
60歳代 （n=331） 54.7 28.4 6.6 1.8 0.9 1.2 6.3
70歳以上 （n=314） 59.6 22.9 4.8 0.6 0.3 0.3 11.5
旧今治市 （n=1000） 43.8 27.9 10.7 3.2 1.2 0.9 12.3
旧越智郡陸地部 （n=397） 42.3 29.0 10.3 4.8 1.0 1.5 11.1
旧越智郡島しょ部（n=293） 44.4 28.0 11.6 3.1 0.3 0.7 11.9

３　満足度（問 11）

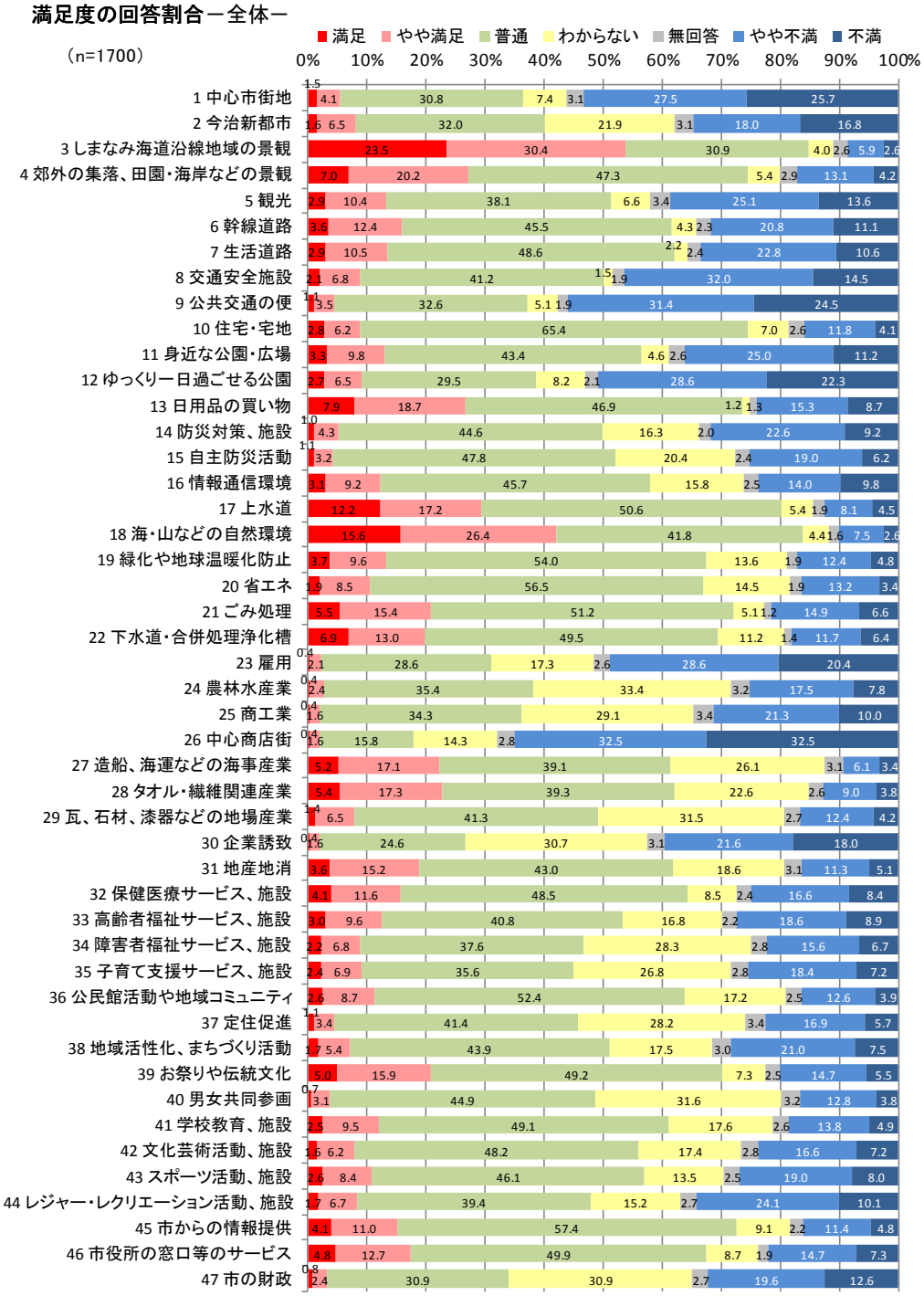
日常生活やまちづくりの状況に関して、どの程度の満足感を持っているか尋ねた。

（１）項目間比較

47 項目中 10 項目で「満足」「やや満足」の合計が「やや不満」「不満」の合計を超えている。

「３　しまなみ海道沿線地域の景観」「18 海・山などの自然環境」は、「満足」「やや満足」を合わせて 40%以上を占めている。また、「１　中心市街地」「９　公共交通の便（バス・鉄道・船など）」「12　ゆっくり一日過ごせる公園」「26　中心商店街」は、「やや不満」「不満」を合わせて 50%以上を占めている。

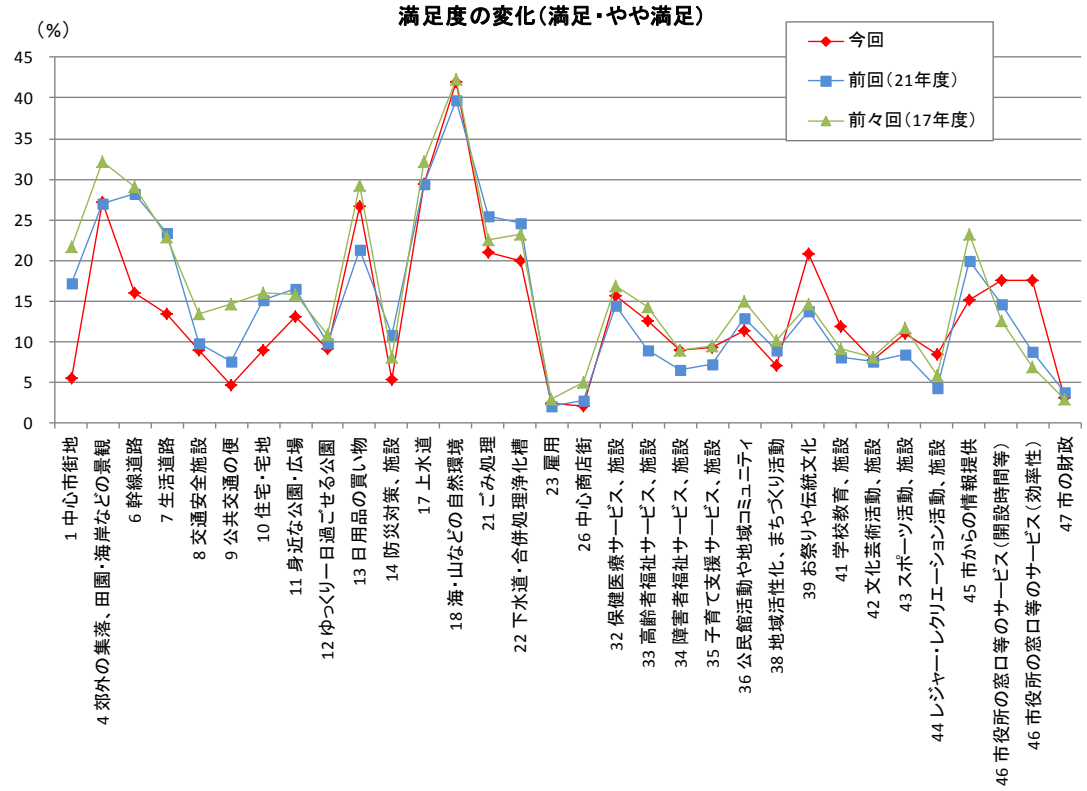
満足度の回答割合－全体－

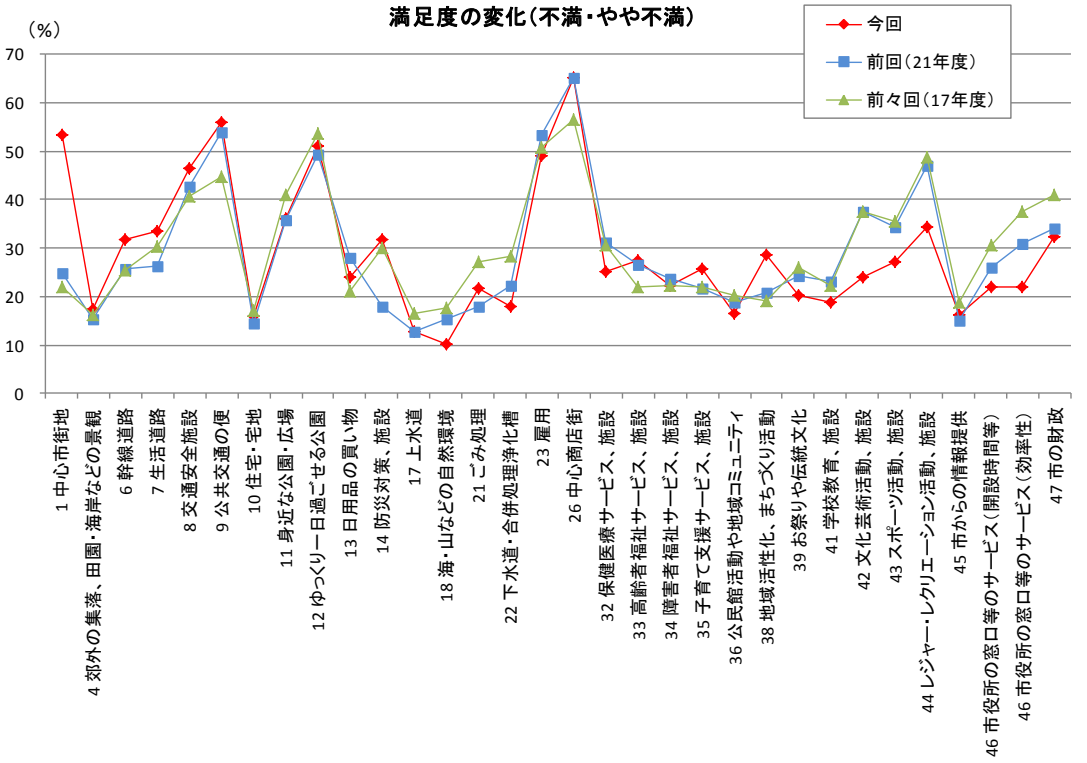


（２）前回、前々回調査との比較

前回（平成 21 年度）、前々回（平成 17 年度）の調査結果と比較すると、「満足・やや満足」では「1 中心市街地」「6 幹線道路（高速道路・国道・県道）」「7 生活道路（その他の道路）」において前回より 10 ポイント以上下回っており、「39 お祭りや伝統文化」において５ポイント以上、「46 市役所の窓口等のサービス（効率性）」において約 10 ポイント上回っている。

また、「不満・やや不満」では、「1 中心市街地」において前回より 30 ポイント近く上回っている。





（３）項目別分析

①中心市街地

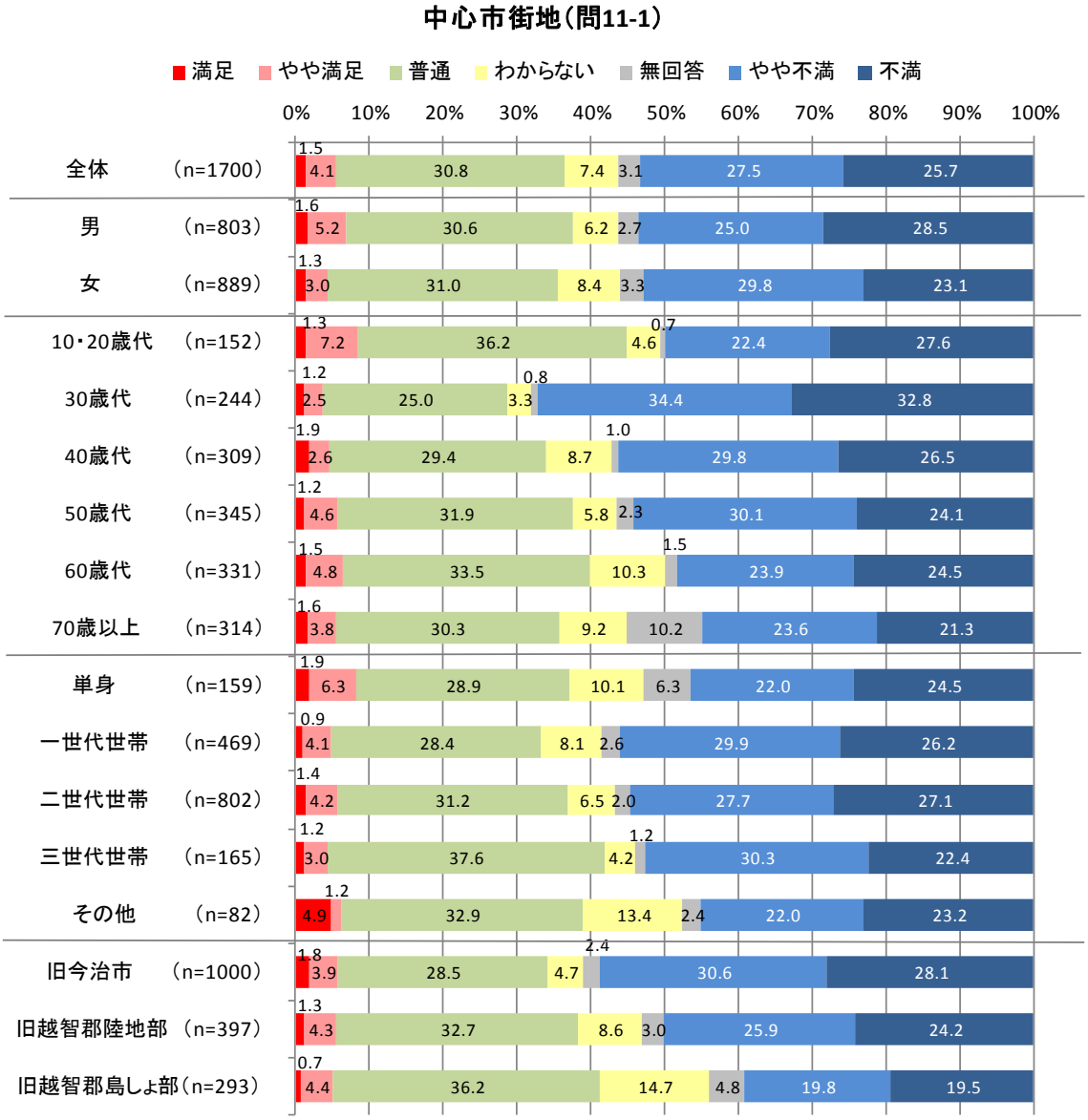
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 5.6%、「やや不満」「不満」を合わせて 53.2%と半数を超えており、「満足」「やや満足」を 48 ポイント程度上回っている。

男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 67.2%と、他の年代を 11～22 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「やや不満」「不満」を合わせて 56.1%と、単身を 10 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「やや不満」「不満」を合わせて 58.7%と、他の地域を 9 ～19 ポイント程度上回っている。



②今治新都市

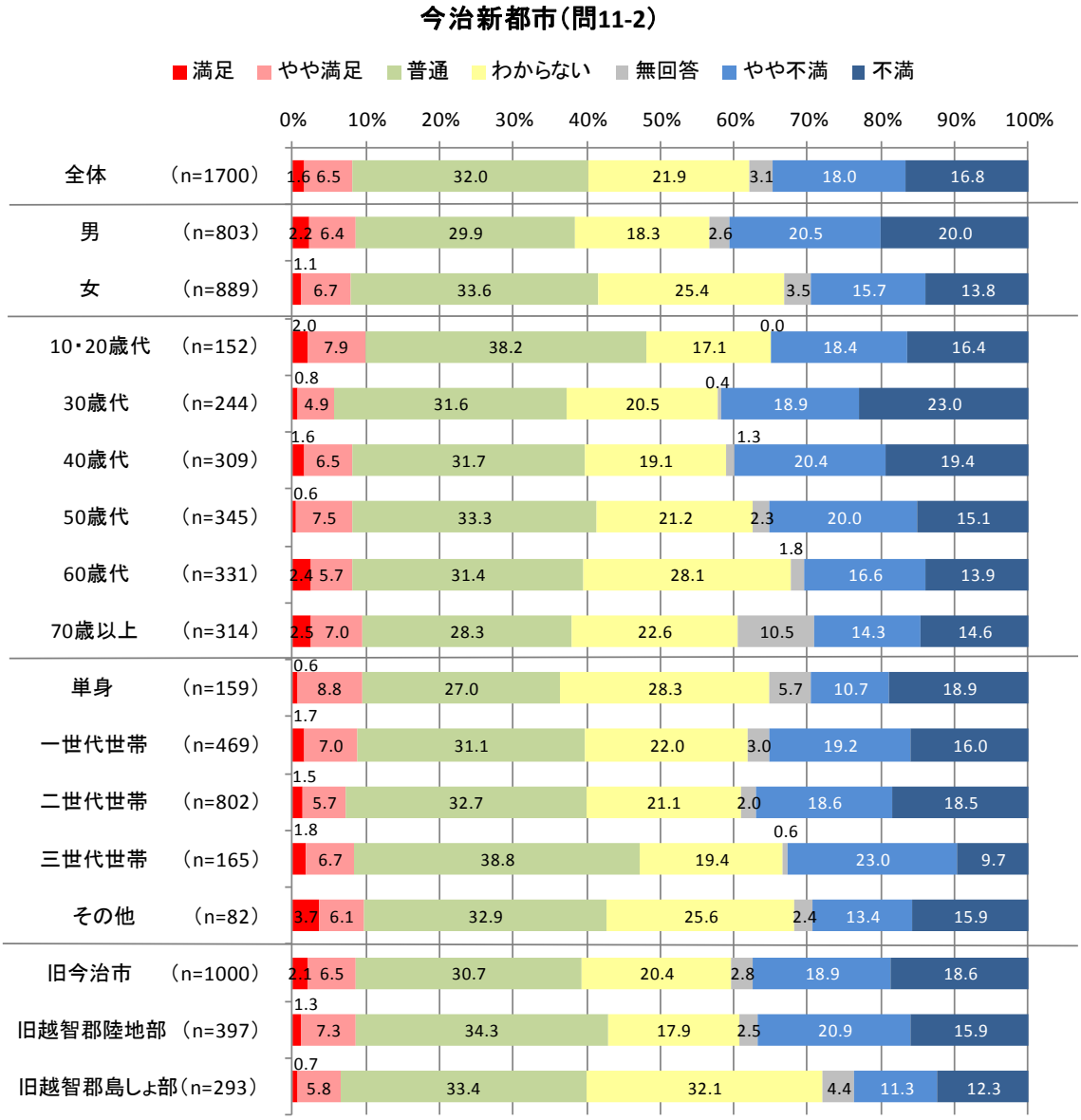
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 8.1%、「やや不満」「不満」を合わせて 34.8%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 27 ポイント程度上回っている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 40.5%と、女性を 11 ポイント上回っている。

年代別では、30 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 41.9%と、70 歳以上を 13 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「やや不満」「不満」を合わせて 37.1%と、単身を 8 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「やや不満」「不満」を合わせて 37.5%と、旧越智郡島しょ部を 14 ポイント程度上回っている。また、旧越智郡島しょ部で「わからない」が 32.1%と、他の地域を 12～14 ポイント程度上回っている。



③しまなみ海道沿線地域の景観

全体では「満足」23.5%、「やや満足」30.4%を合わせて 53.9%と半数を超えている。一方、「やや不満」「不満」を合わせて 8.5%であり、「満足」「やや満足」が 45 ポイント程度上回っている。

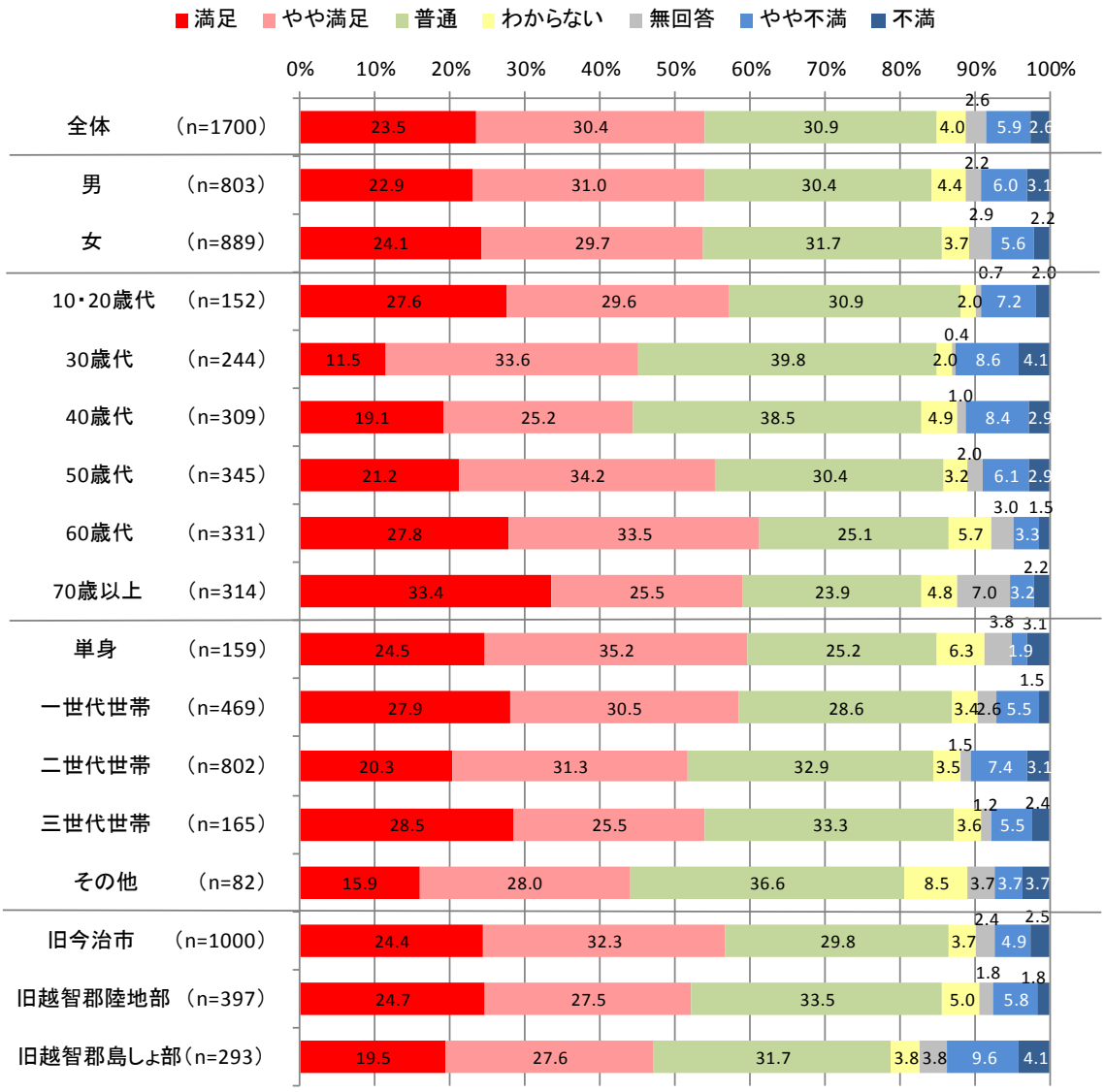
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、60 歳代で「満足」「やや満足」を合わせて 61.3%と、40 歳代を 17 ポイント上回っている。

世帯別では、単身で「満足」「やや満足」を合わせて 59.7%と、二世代世帯（親と子）を８ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「満足」「やや満足」を合わせて 56.7%と、他の地域を５～10 ポイント程度上回っている。

しまなみ海道沿線地域の景観（問11-3）



④郊外の集落、田園・海岸などの景観

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 27.2%、「やや不満」「不満」を合わせて 17.3%と「満足」「やや満足」が「やや不満」「不満」を 10 ポイント程度上回っている。

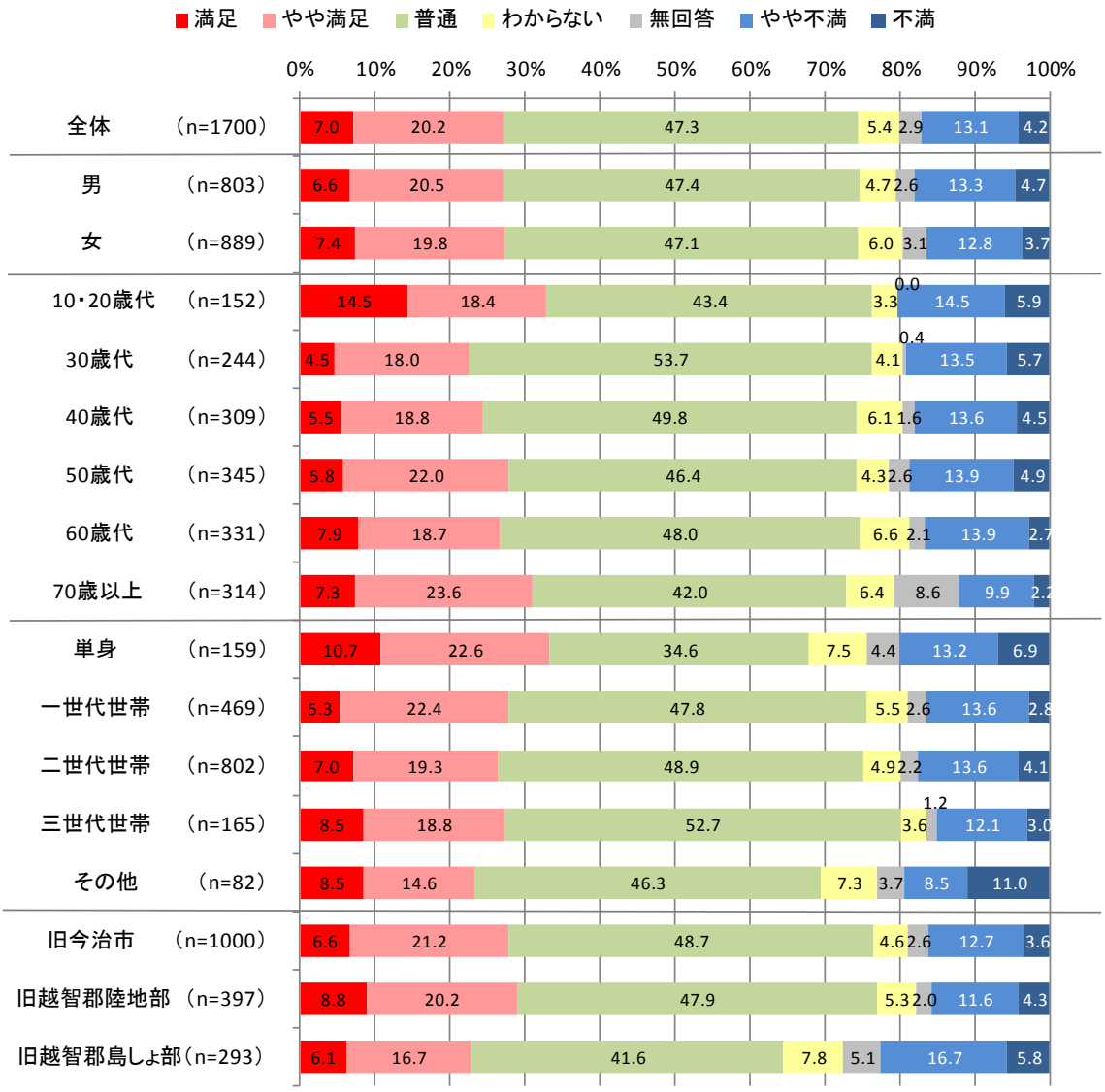
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「満足」「やや満足」を合わせて 32.9%と、30 歳代を 10 ポイント程度上回っている。

世帯別では、単身で「満足」「やや満足」を合わせて 33.3%と、他の世帯を６～７ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 22.5%と、他の地域を６～７ポイント程度上回っている。

郊外の集落、田園・海岸などの景観（問11-4）



⑤観光（誘客イベントも含む）

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 13.3%、「やや不満」「不満」を合わせて 38.7%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 25 ポイント程度上回っている。

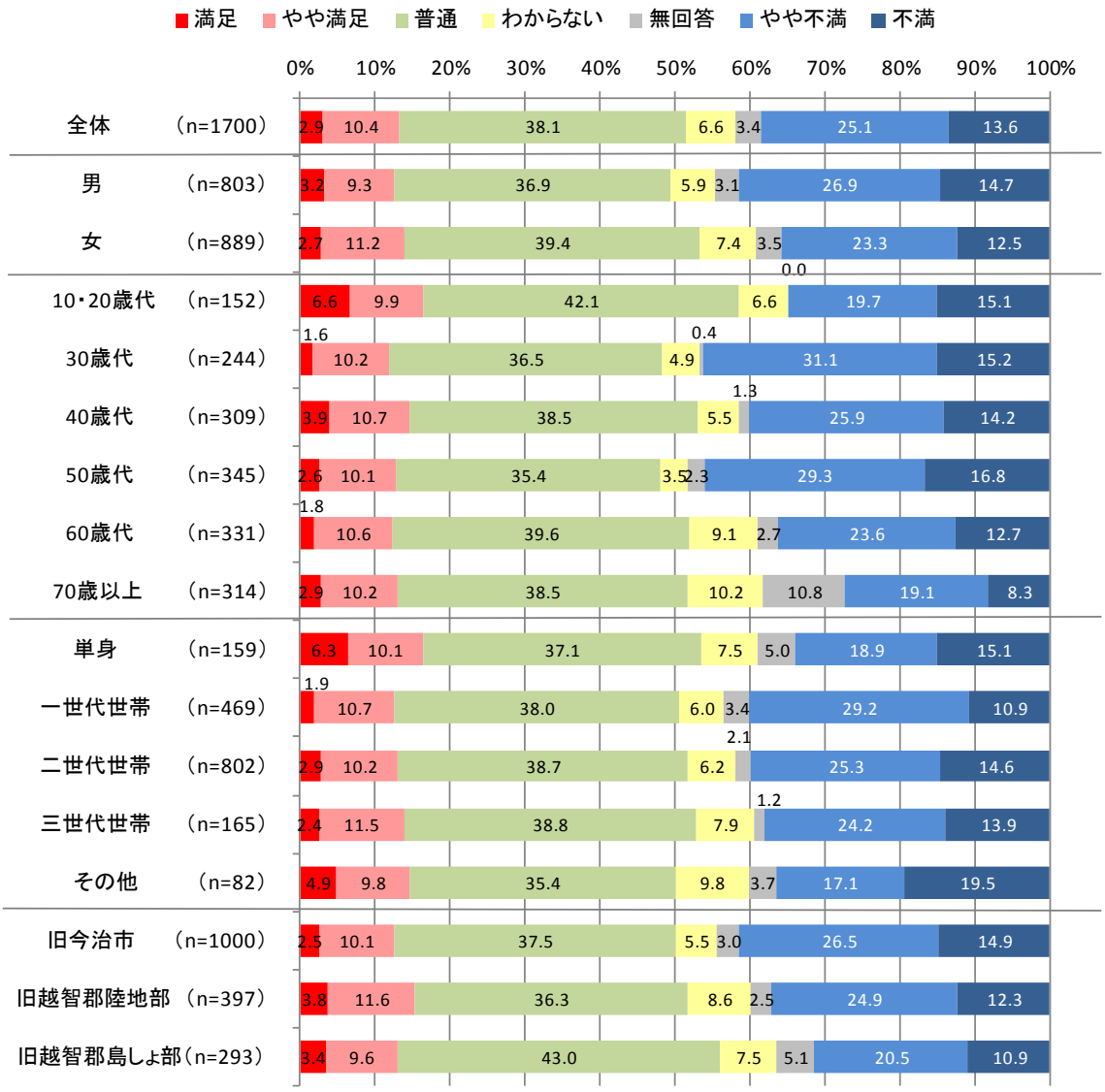
男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 41.6%と、女性を５ポイント程度上回っている。

年代別では、30 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 46.3%と、70 歳以上を 19 ポイント程度上回っている。

世帯別では、単身で「やや不満」「不満」を合わせて 34.0%と、他の世帯を４～６ポイント程度下回っている。

地域別では、旧今治市で「やや不満」「不満」を合わせて 41.4%と、他の地域を４～10 ポイント程度上回っている。

観光（誘客イベントも含む）（問11-5）



⑥幹線道路（高速道路・国道・県道）

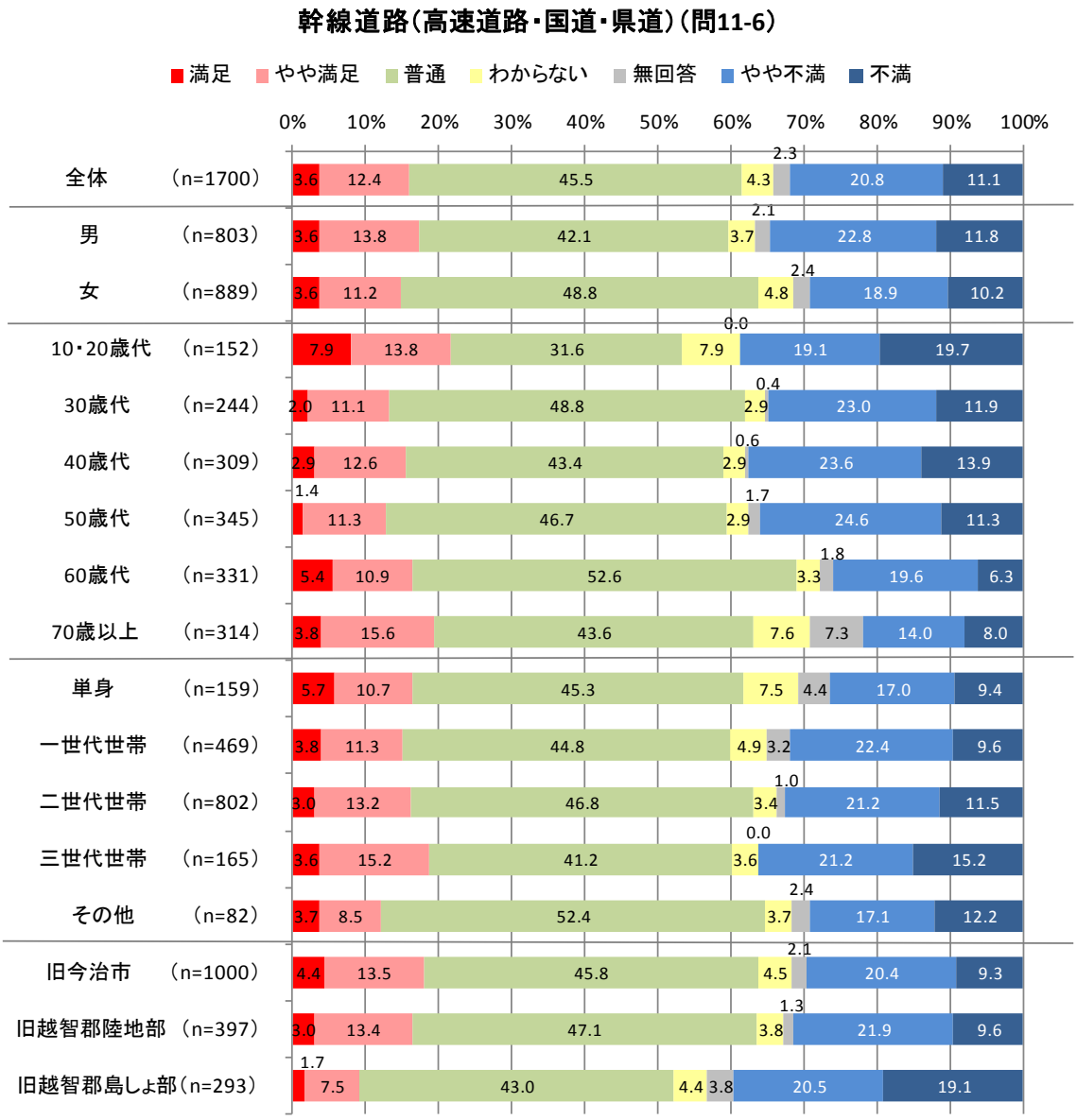
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 16.0%、「やや不満」「不満」を合わせて 31.9%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 16 ポイント程度上回っている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 34.6%と、女性を 6 ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 38.8%と、70 歳以上を 17 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 36.4%と、他の世帯を 4 ～10 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 39.6%と、他の地域を 8 ～10 ポイント程度上回っている。



⑦生活道路（その他の道路）

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 13.4%、「やや不満」「不満」を合わせて 33.4%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 20 ポイント上回っている。

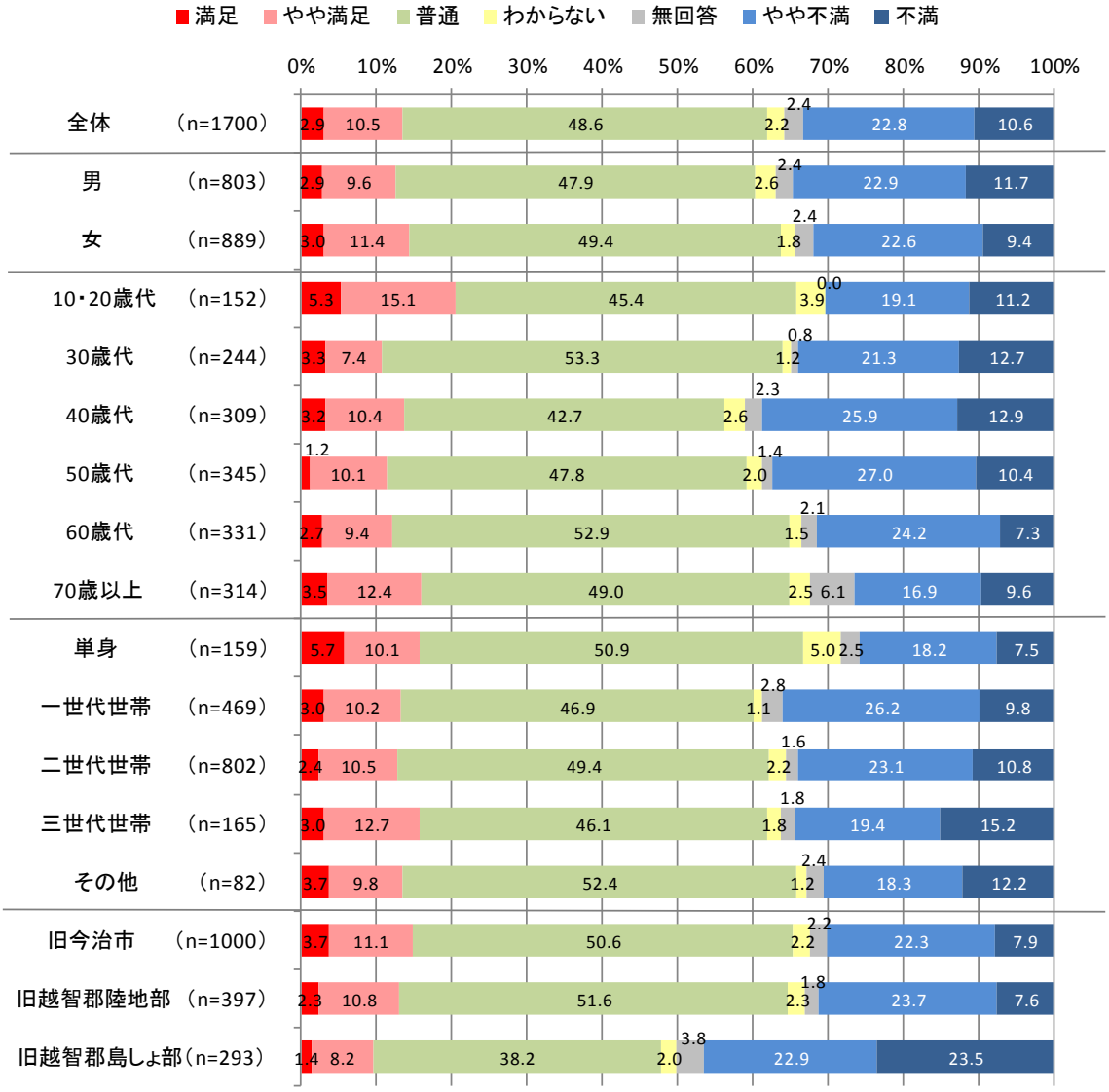
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、40 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 38.8%と、70 歳以上を 12 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「やや不満」「不満」を合わせて 36.0%と、単身を 10 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 46.4%と、他の地域を 15～16 ポイント上回っている。

生活道路（その他の道路）（問11-7）



⑧交通安全施設（歩道・車道など）

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 8.9%、「やや不満」「不満」を合わせて 46.5%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 38 ポイント程度上回っている。

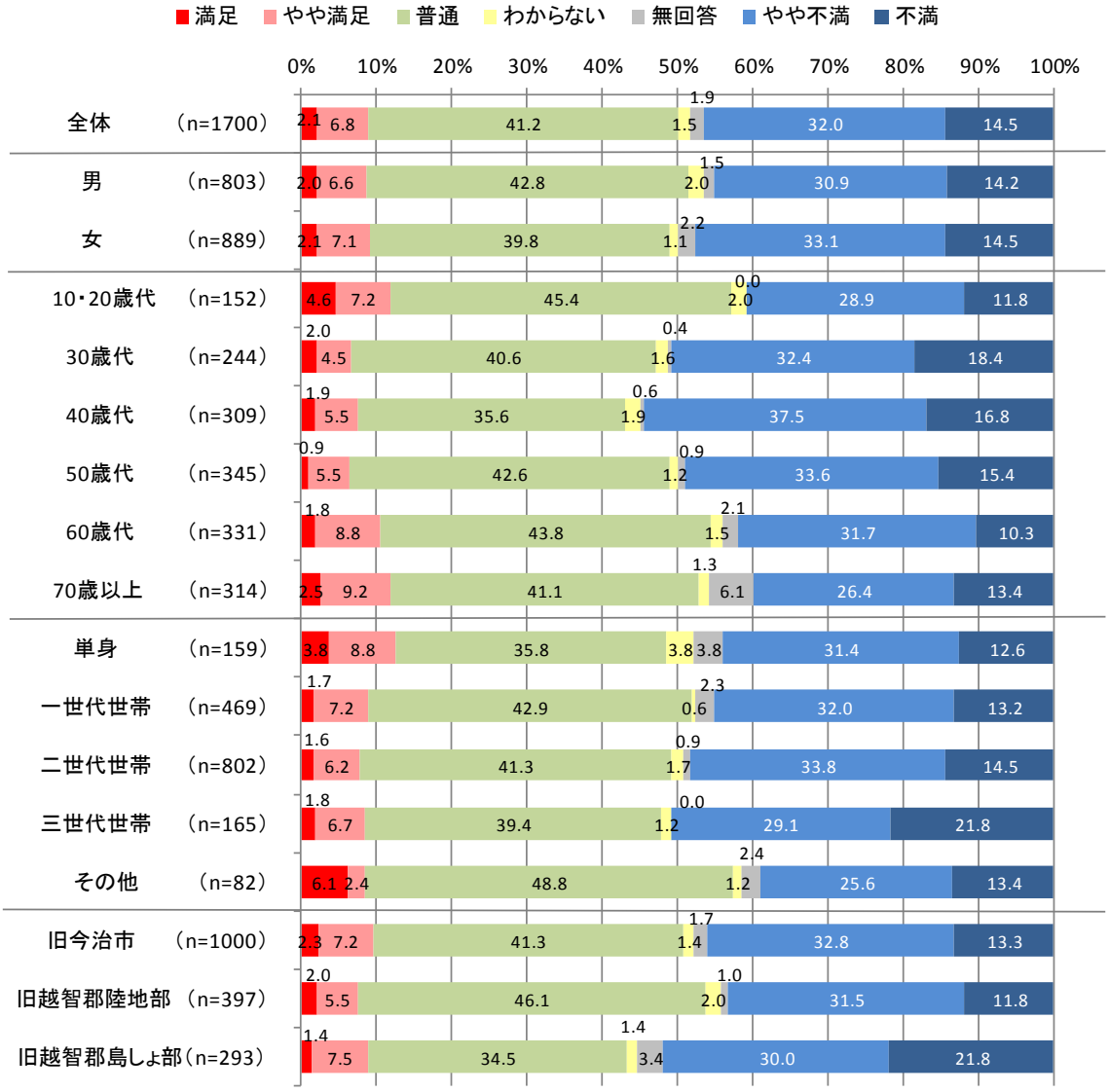
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、40 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 54.3%と、他の年代を３～15 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 50.9%と、他の世帯を３～７ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 51.8%と、他の地域を６～９ポイント程度上回っている。

交通安全施設（歩道・車道など）（問11-8）



⑨公共交通の便（バス・鉄道・船など）

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 4.6%と少なくなっており、「やや不満」「不満」を合わせて 55.9%と半数以上を占めている。

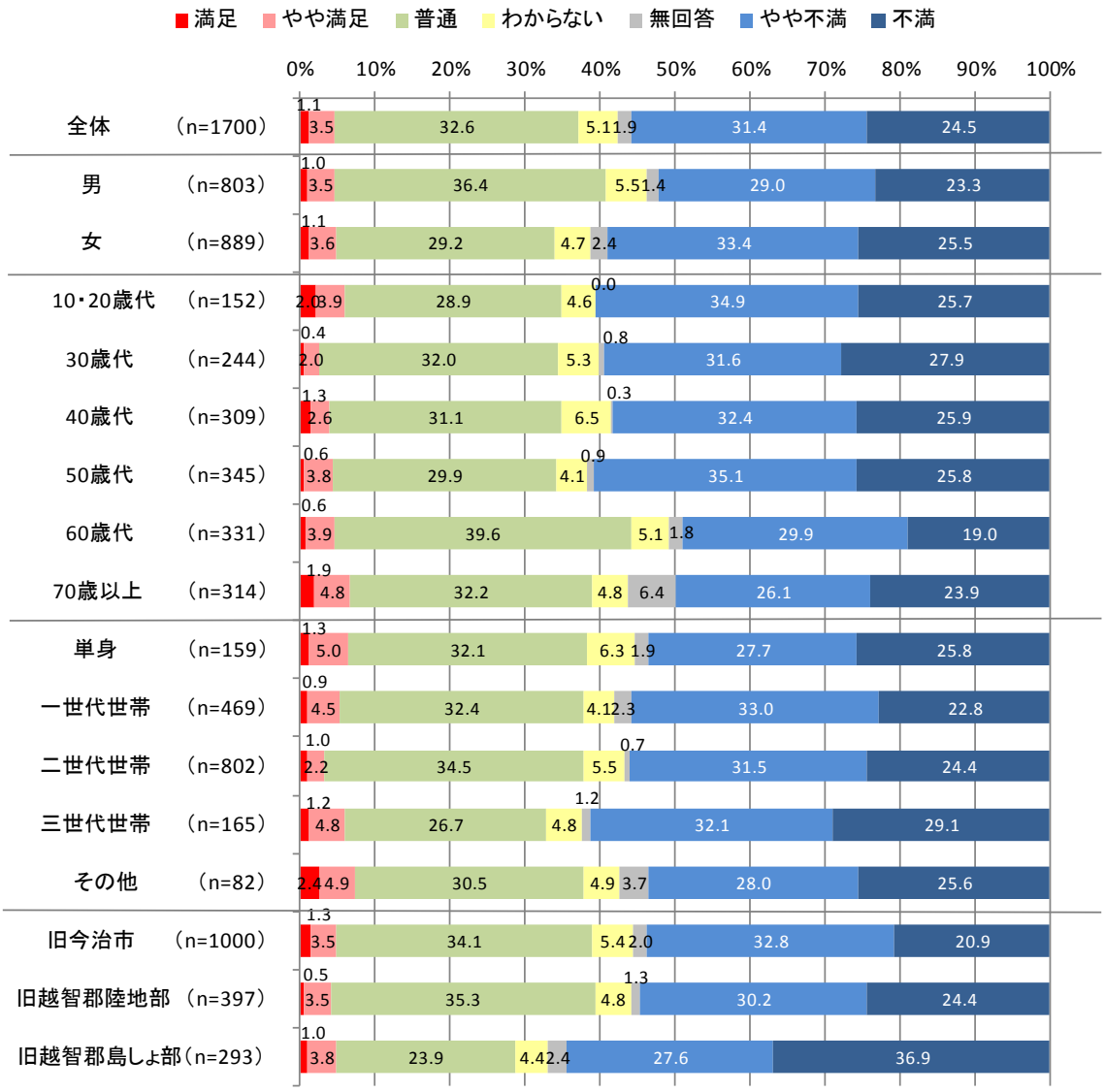
男女別では、女性で「やや不満」「不満」を合わせて 58.9%と、男性を 7 ポイント程度上回っている。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 60.9%と、60 歳代を 12 ポイント上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 61.2%と、他の世帯を 5～8 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 64.5%と、他の地域を 10～11 ポイント程度上回っている。

公共交通の便（バス・鉄道・船など）（問11-9）



⑩住宅・宅地

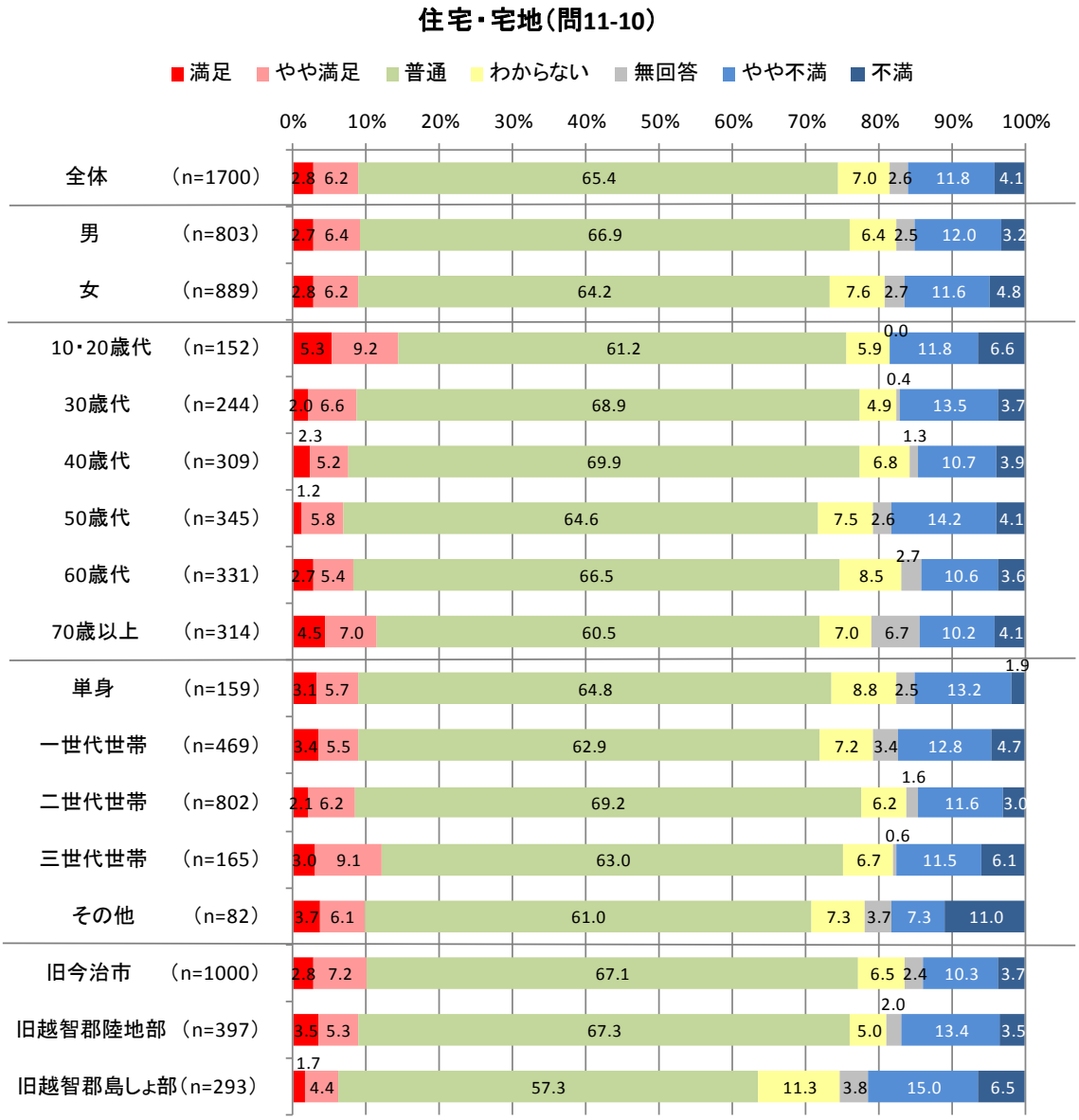
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 9.0%、「やや不満」「不満」を合わせて 15.9%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を７ポイント程度上回っている。

男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、大きな違いはみられない。

世帯別では、大きな違いはみられない。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」が 21.5%と、他の地域を５～８ポイント程度上回っている。



⑪身近な公園・広場

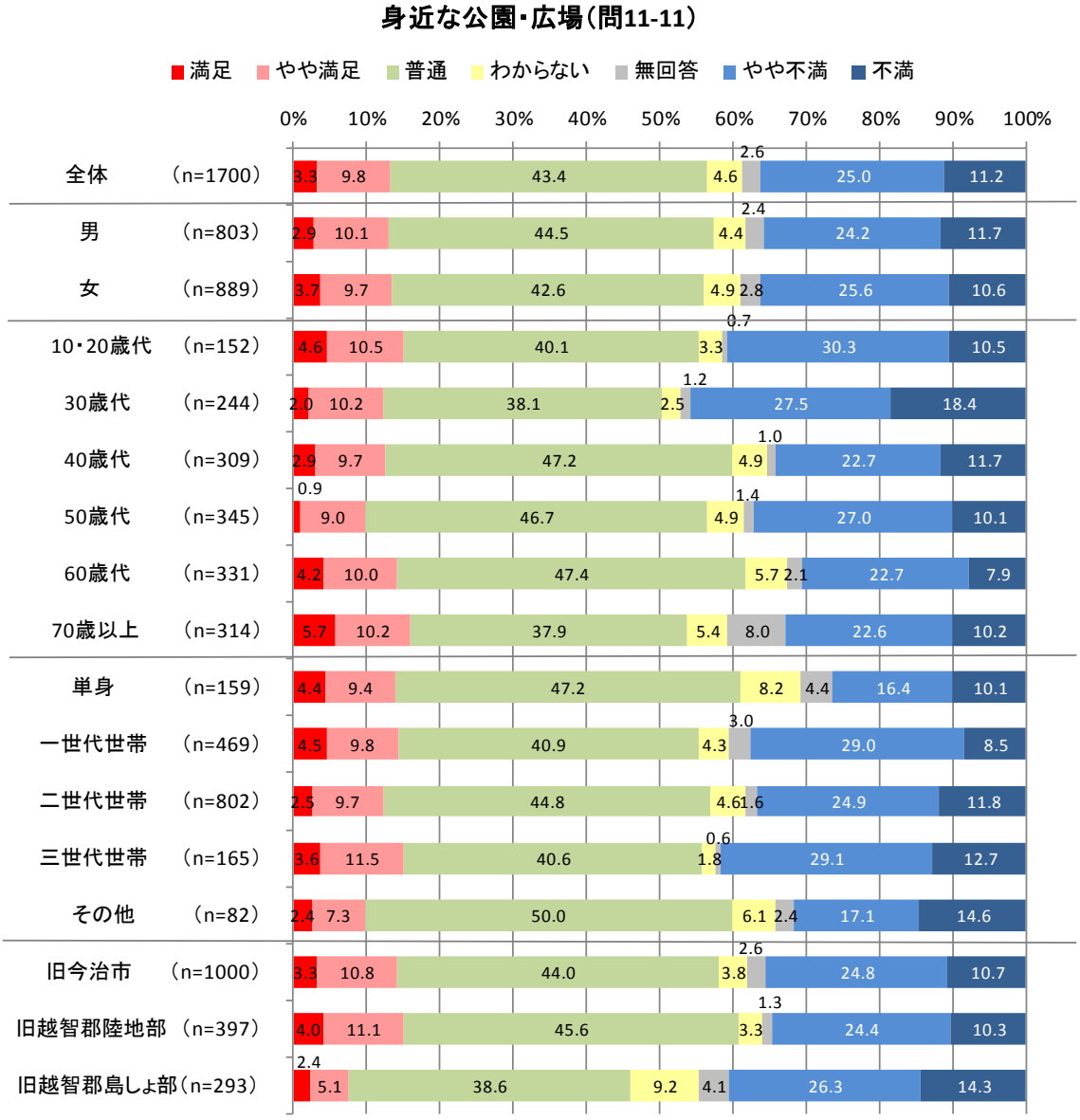
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 13.1%、「やや不満」「不満」を合わせて 36.2%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 23 ポイント程度上回っている。

男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 45.9%と、他の年代を５～15 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 41.8%と、他の世帯を４～15 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 40.6%と、他の地域を５～６ポイント程度上回っている。



⑫ゆっくり一日過ごせる公園

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 9.2%と少なく、「やや不満」「不満」を合わせて 50.9%と半数を超えており、「満足」「やや満足」を 42 ポイント程度上回っている。

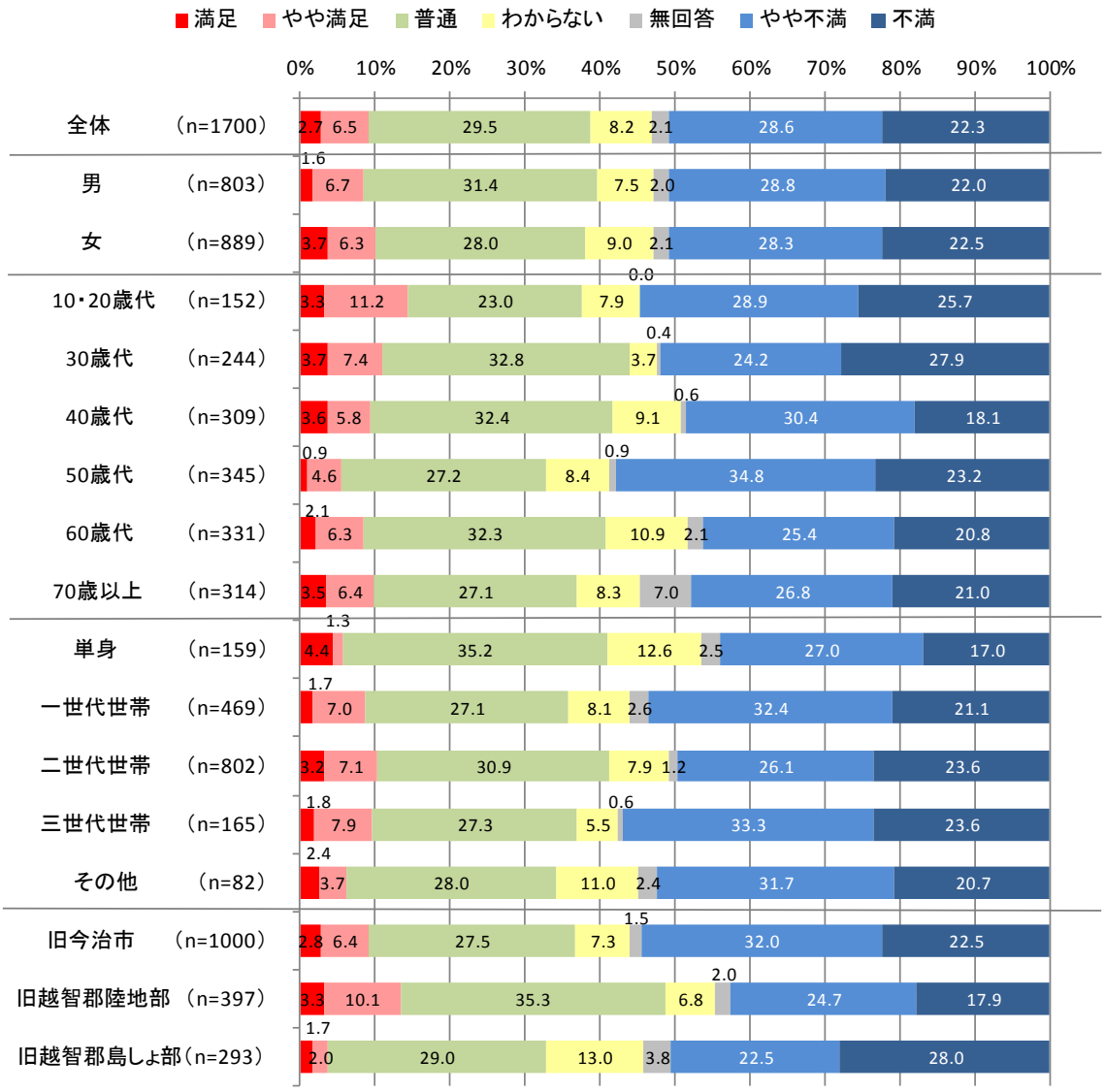
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 58.0%と、他の年代を 3 ～12 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 56.9%と、他の世帯を 3 ～13 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「やや不満」「不満」を合わせて 54.5%と、他の地域を 4 ～12 ポイント程度上回っている。

ゆっくり一日過ごせる公園（問11-12）



⑬日用品の買い物

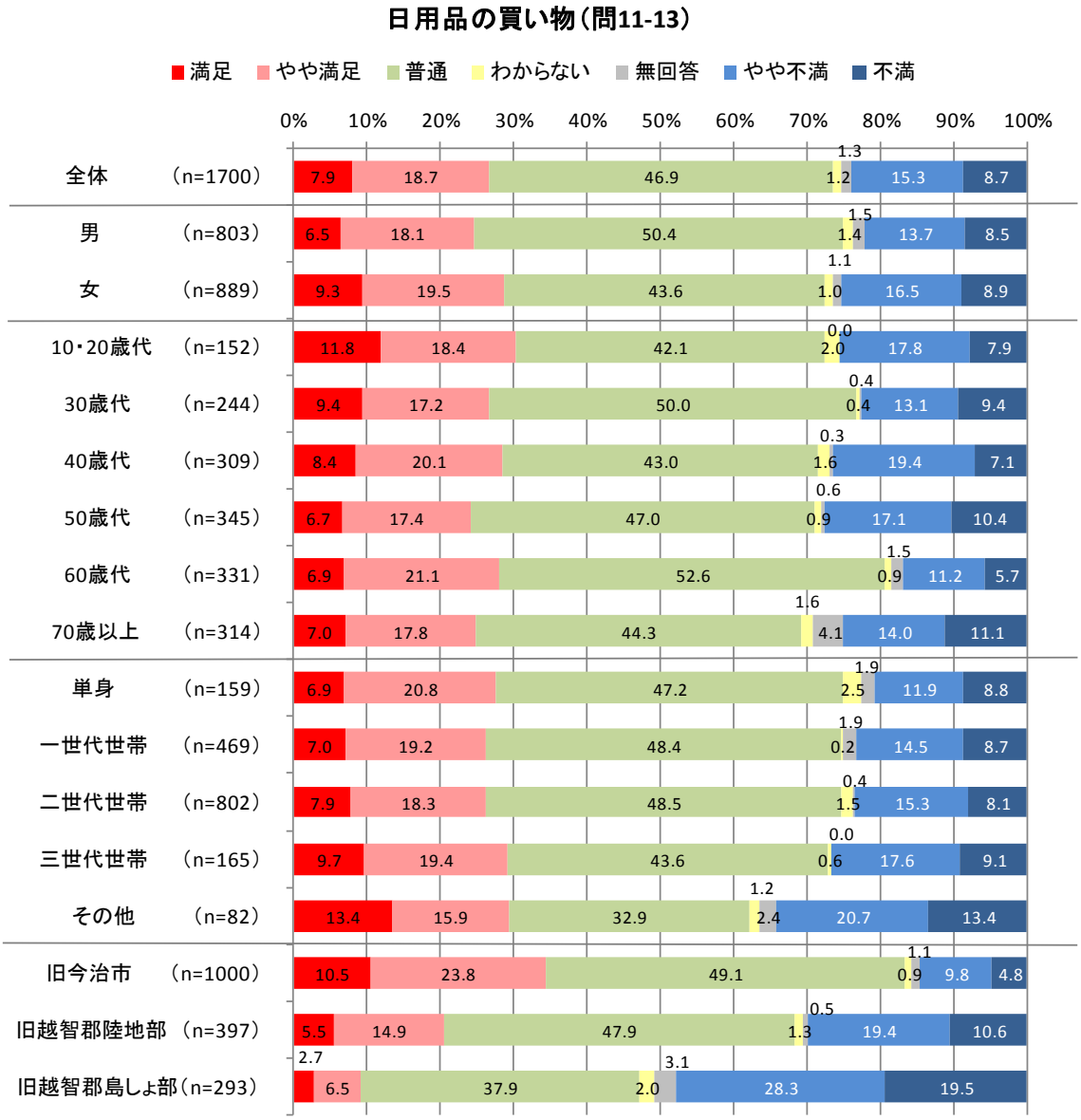
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 26.6%、「やや不満」「不満」を合わせて 24.0%と「満足」「やや満足」と「やや不満」「不満」が同程度となっている。

男女別では、女性で「満足」「やや満足」を合わせて 28.8%と、男性を４ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「満足」「やや満足」を合わせて 30.2%と、50 歳代を６ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「満足」「やや満足」を合わせて 29.1%と、一世代世帯（夫婦のみ）と二世代世帯（親と子）を３ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「満足」「やや満足」を合わせて 34.3%と、他の地域を 14～25 ポイント程度上回っている。一方で、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 47.8%と、他の地域を 18～33 ポイント程度上回っている。



⑭防災対策、防災施設

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 5.3%、「やや不満」「不満」を合わせて 31.8%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 27 ポイント程度上回っている。

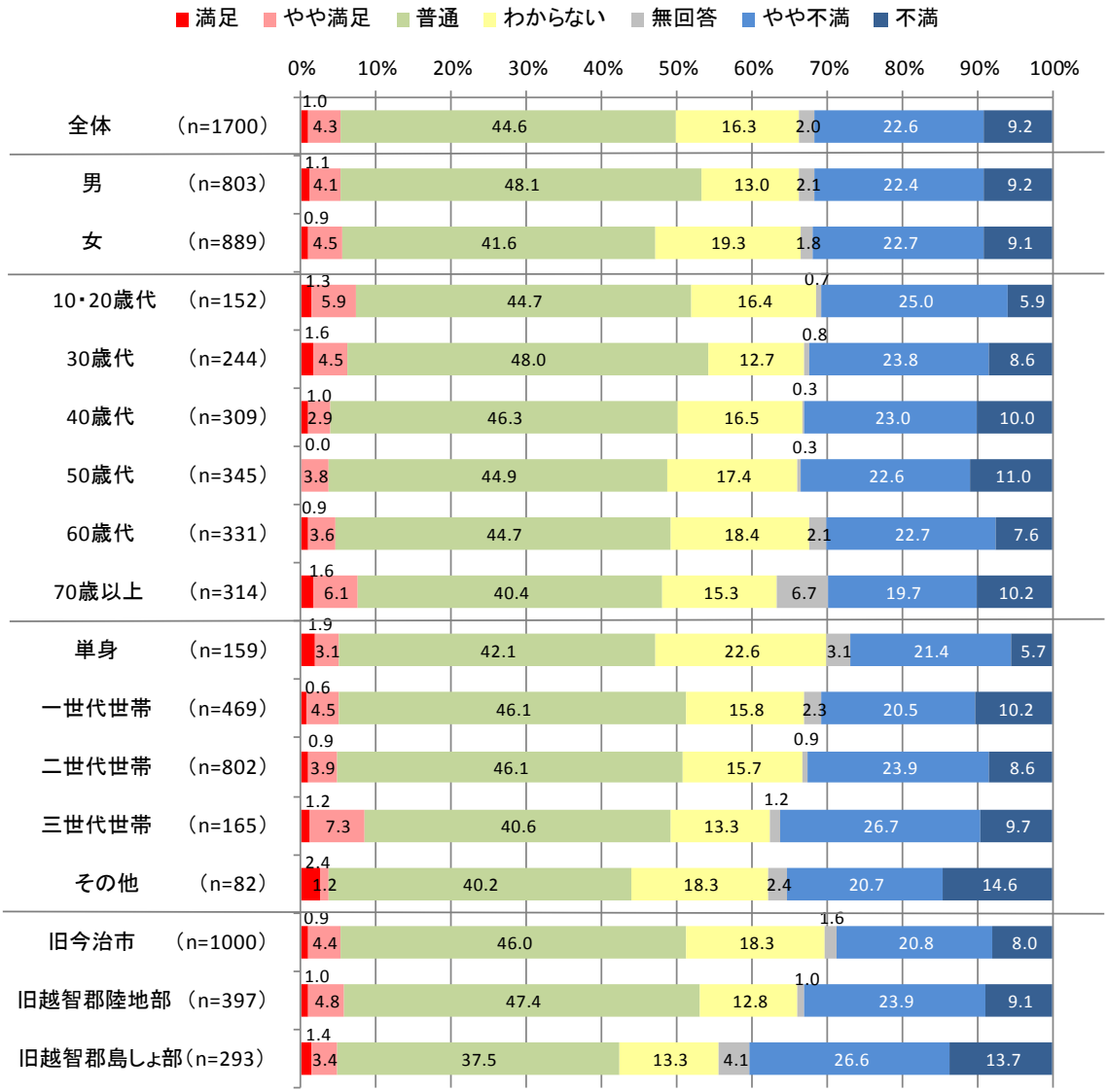
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、大きな違いはみられない。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 36.4%と、他の世帯を 4～9 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 40.3%と、他の地域を 7～12 ポイント程度上回っている。

防災対策、防災施設（問11-14）



⑮自主防災活動

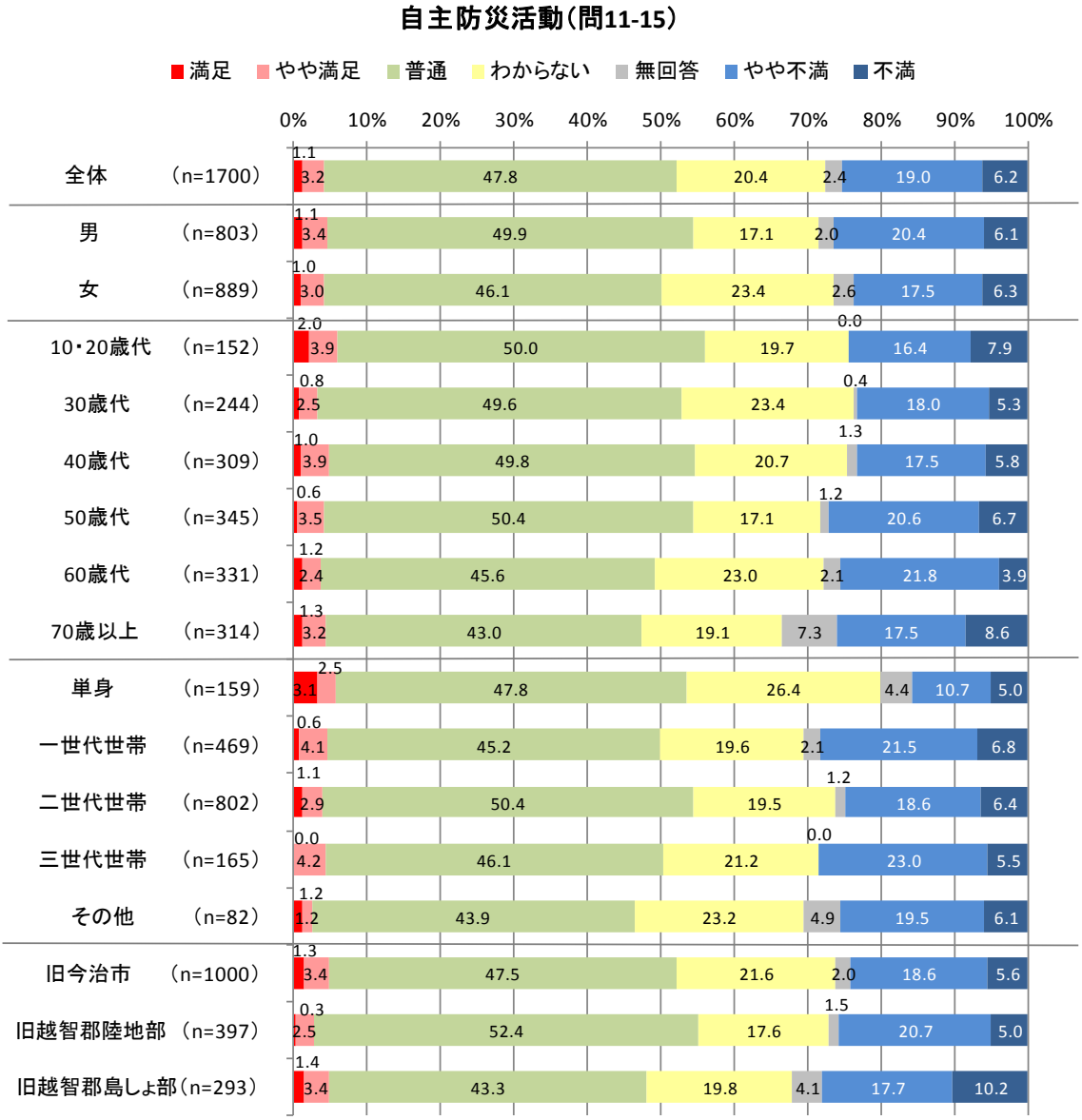
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 4.3%、「やや不満」「不満」を合わせて 25.2%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 21 ポイント程度上回っている。

男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 27.3%と、30 歳代と 40 歳代を 4 ポイント上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 28.5%と、単身を 13 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 27.9%と、旧今治市を 4 ポイント程度上回っている。



⑯情報通信環境（CATV、インターネット等）

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 12.3%、「やや不満」「不満」を合わせて 23.8%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 12 ポイント程度上回っている。

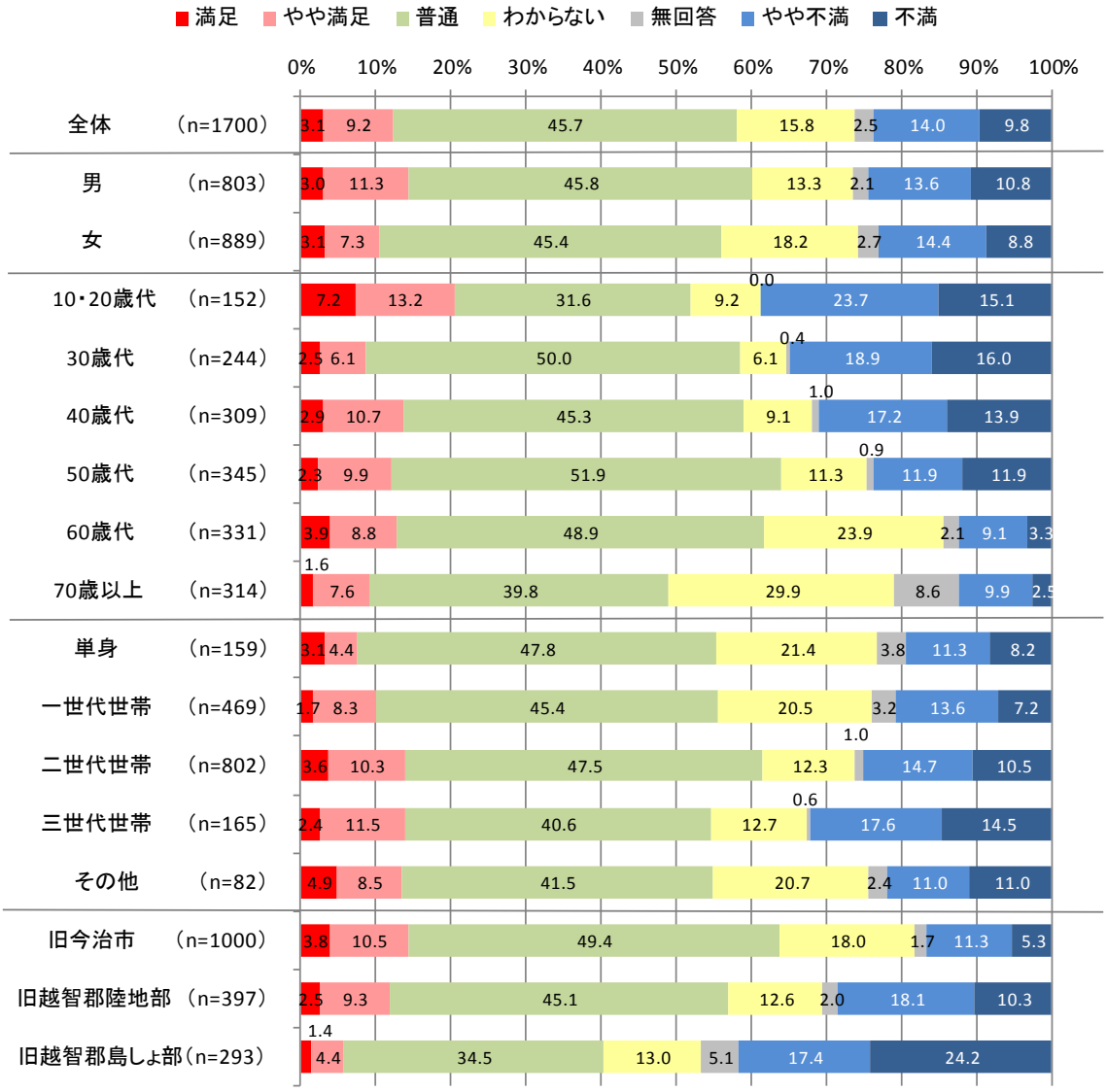
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 38.8%と、他の年代を 4～26 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 32.1%と、他の世帯を 7～13 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 41.6%と、他の地域を 13～25 ポイント程度上回っている。

情報通信環境（CATV、インターネット等）（問11-16）



⑰上水道

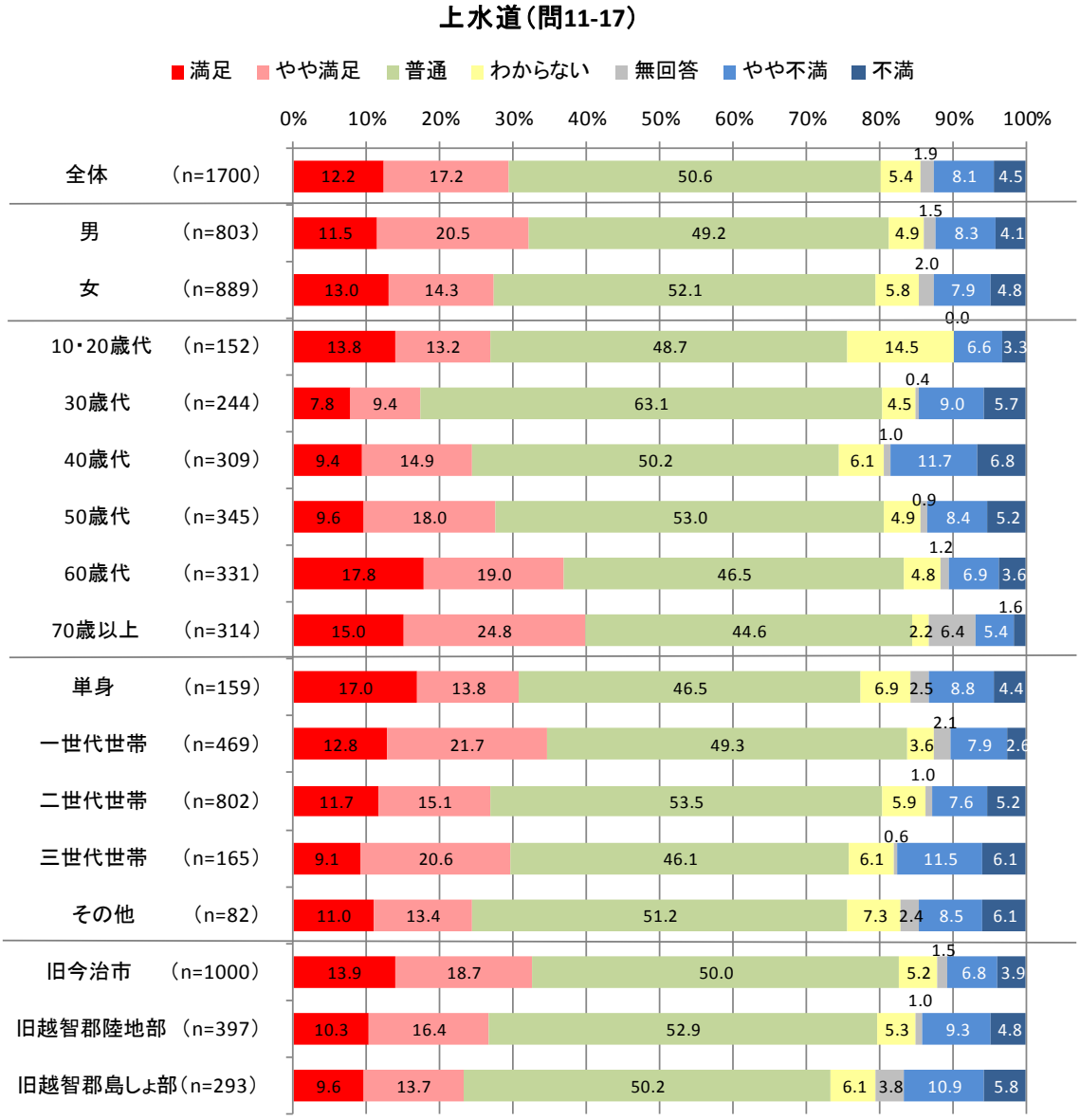
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 29.4%、「やや不満」「不満」を合わせて 12.6%と「満足」「やや満足」が「やや不満」「不満」を 17 ポイント程度上回っている。

男女別では、男性で「満足」「やや満足」を合わせて 32.0%と、女性を５ポイント程度上回っている。

年代別では、70 歳以上で「満足」「やや満足」を合わせて 39.8%と、他の年代を３～23 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「満足」「やや満足」を合わせて 34.5%と、他の世帯を４～10 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「満足」「やや満足」の合計が 32.6%と、他の地域を６～９ポイント程度上回っている。



⑱海・山などの自然環境

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 42.0%、「やや不満」「不満」を合わせて 10.1%と「満足」「やや満足」が「やや不満」「不満」を 32 ポイント程度上回っている。

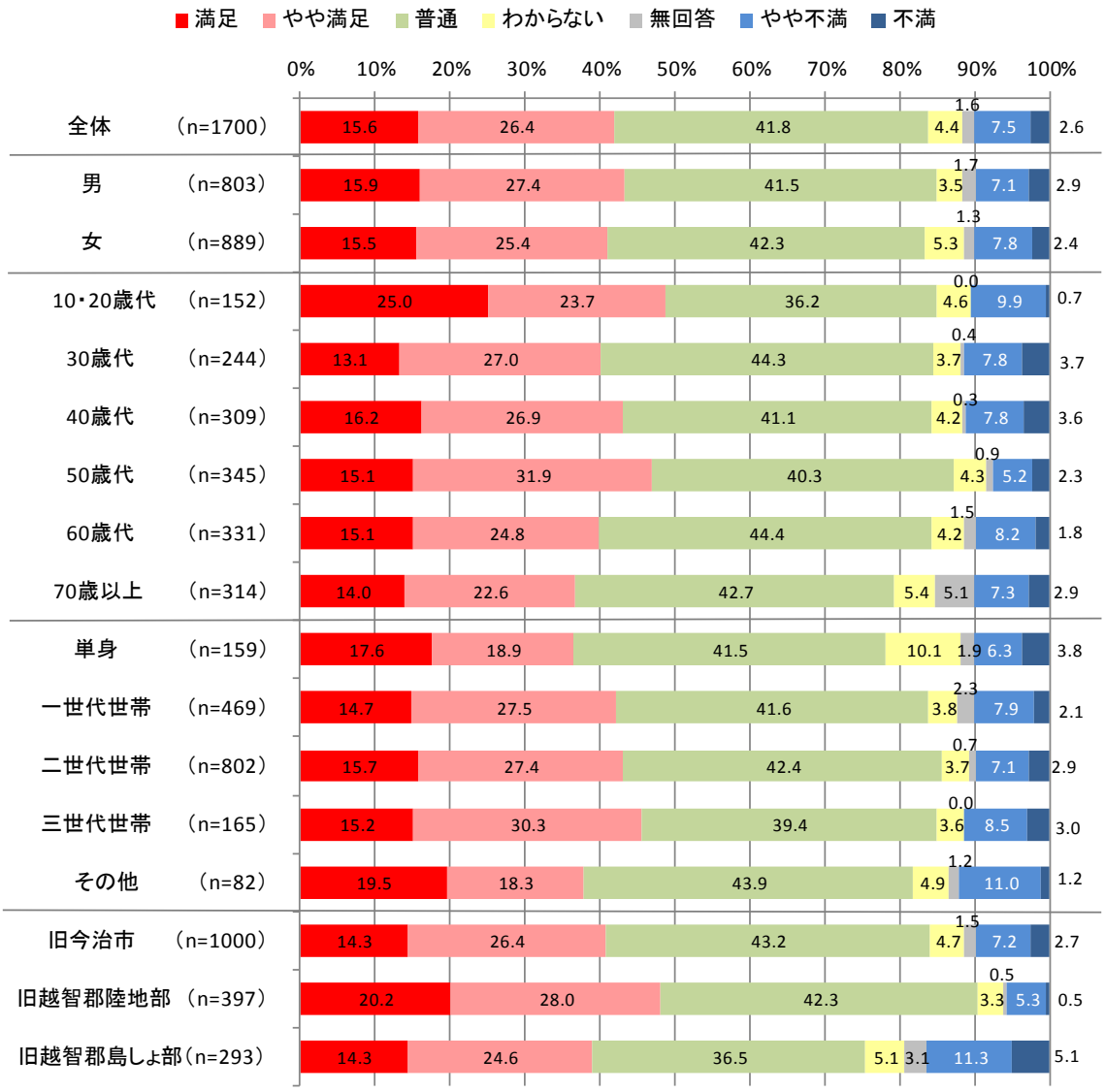
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「満足」「やや満足」を合わせて 48.7%と、70 歳以上を 12 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「満足」「やや満足」を合わせて 45.5%と、単身を 9 ポイント上回っている。

地域別では、旧越智郡陸地部で「満足」「やや満足」を合わせて 48.2%と、他の地域を 8 ～ 9 ポイント程度上回っている。

海・山などの自然環境（問11-18）



⑲緑化や地球温暖化防止

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 13.3%、「やや不満」「不満」を合わせて 17.2%と「満足」「やや満足」と「やや不満」「不満」が同程度となっている。

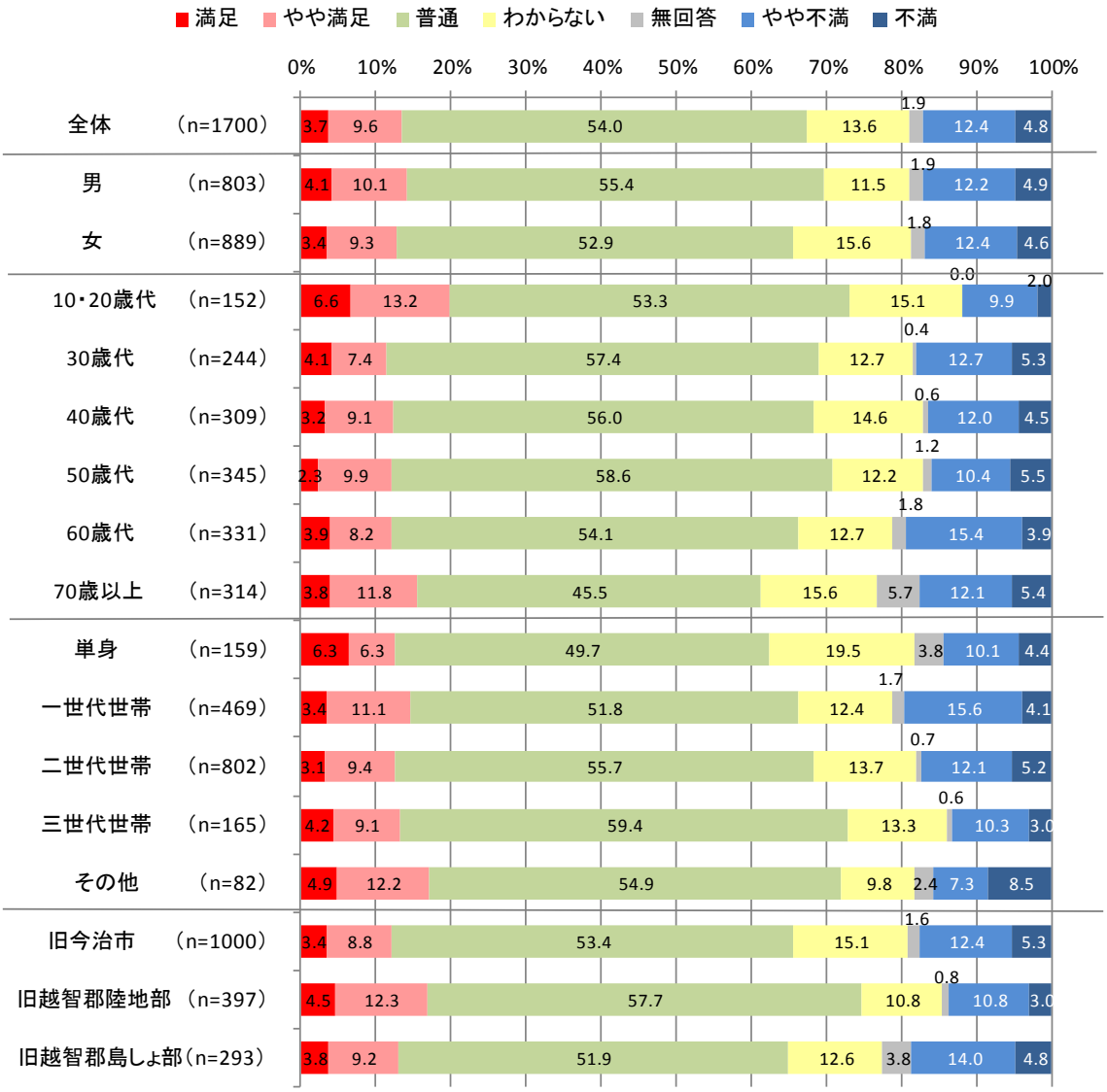
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「満足」「やや満足」を合わせて 19.8%と、他の年代を４～８ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「やや不満」「不満」を合わせて 19.7%と、三世代世帯（親と子と孫）を６ポイント程度上回っている。また、単身で「わからない」が 19.5%と、他の世帯を６～10 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡陸地部で「満足」「やや満足」を合わせて 16.8%と、他の地域を４～５ポイント程度上回っている。

緑化や地球温暖化防止（問11-19）



⑳省エネ（エコ活動など）

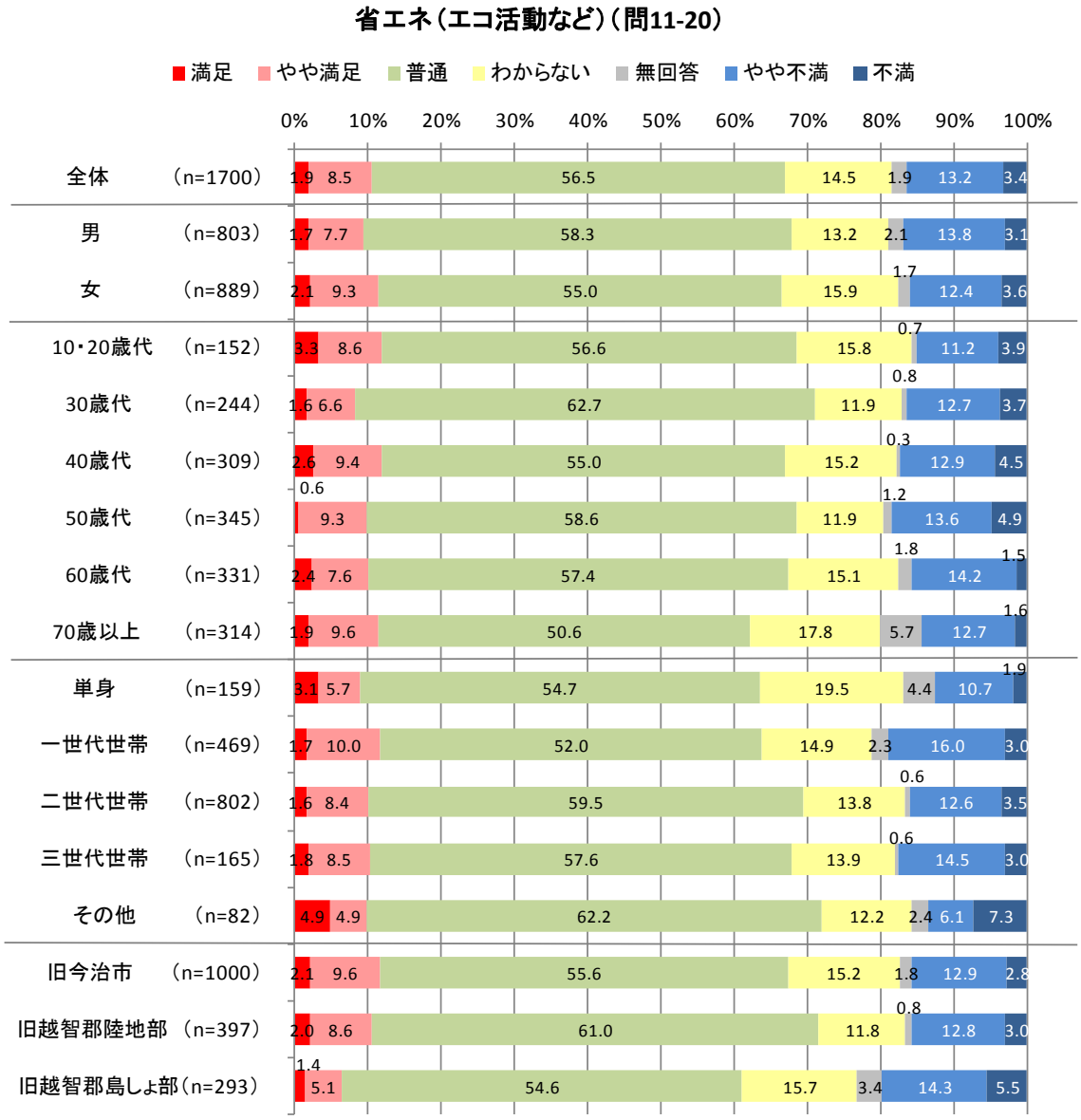
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 10.4%、「やや不満」「不満」を合わせて 16.6%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を６ポイント程度上回っている。

男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、大きな違いはみられない。

世帯別では、一世代世帯で「やや不満」「不満」を合わせて 19.0%と、単身を６ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 19.8%と、他の地域を４ポイント程度上回っている。



㉑ごみ処理（減量化、資源化、廃棄物処理、施設など）

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 20.9%、「やや不満」「不満」を合わせて 21.5%と「満足」「やや満足」と「やや不満」「不満」が同程度となっている。

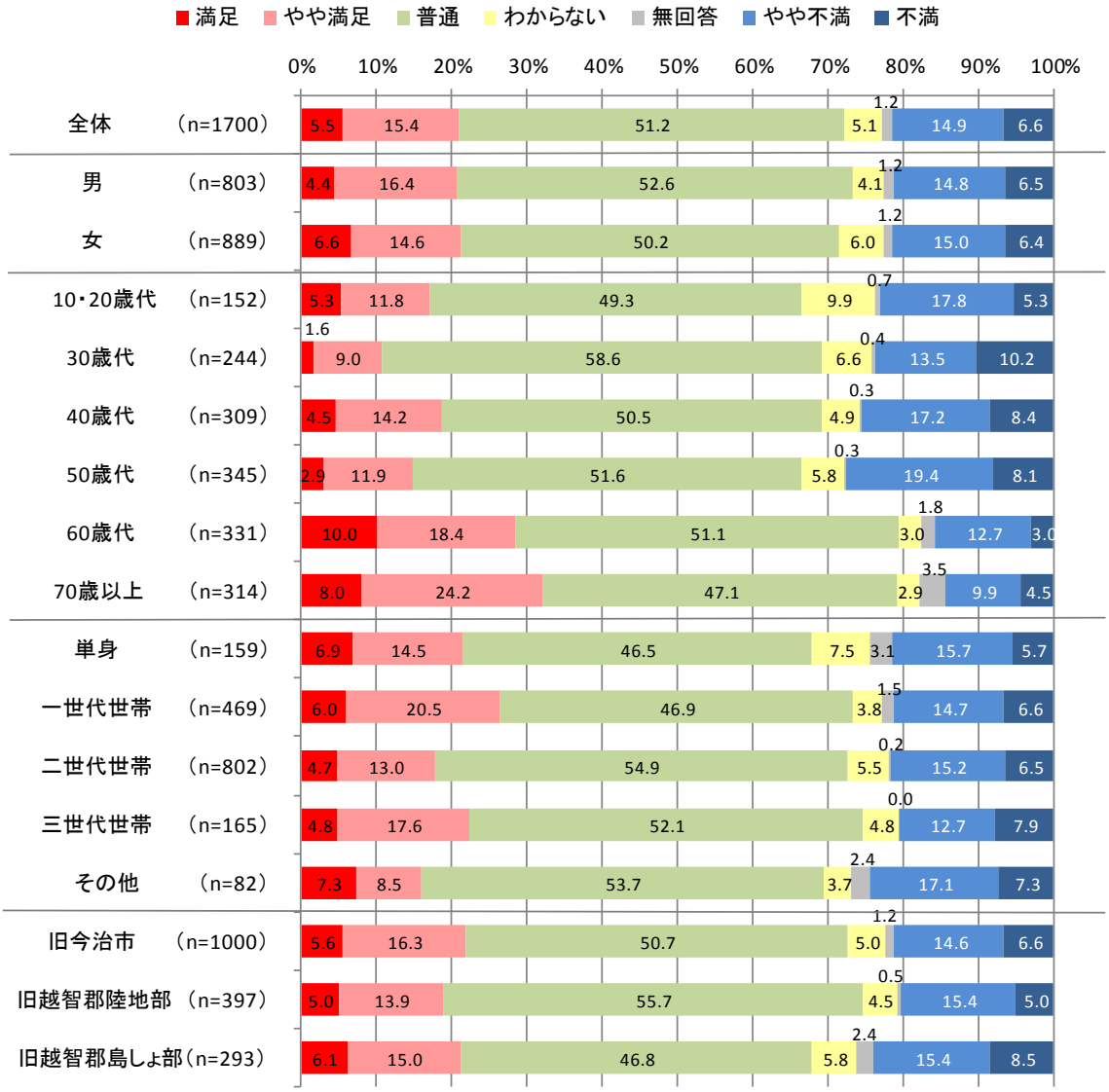
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、50 歳以上で「やや不満」「不満」を合わせて 27.5%と、70 歳以上を 13 ポイント程度上回っている。一方で、70 歳以上で「満足」「やや満足」を合わせて 32.2%と、他の年代を 4 ～22 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「満足」「やや満足」を合わせて 26.5%と、他の世帯を 4 ～9 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 23.9%と他の地域を 3 ～4 ポイント程度上回っている。

ごみ処理（減量化、資源化、廃棄物処理、施設など）（問11-21）



㉒下水道・合併処理浄化槽

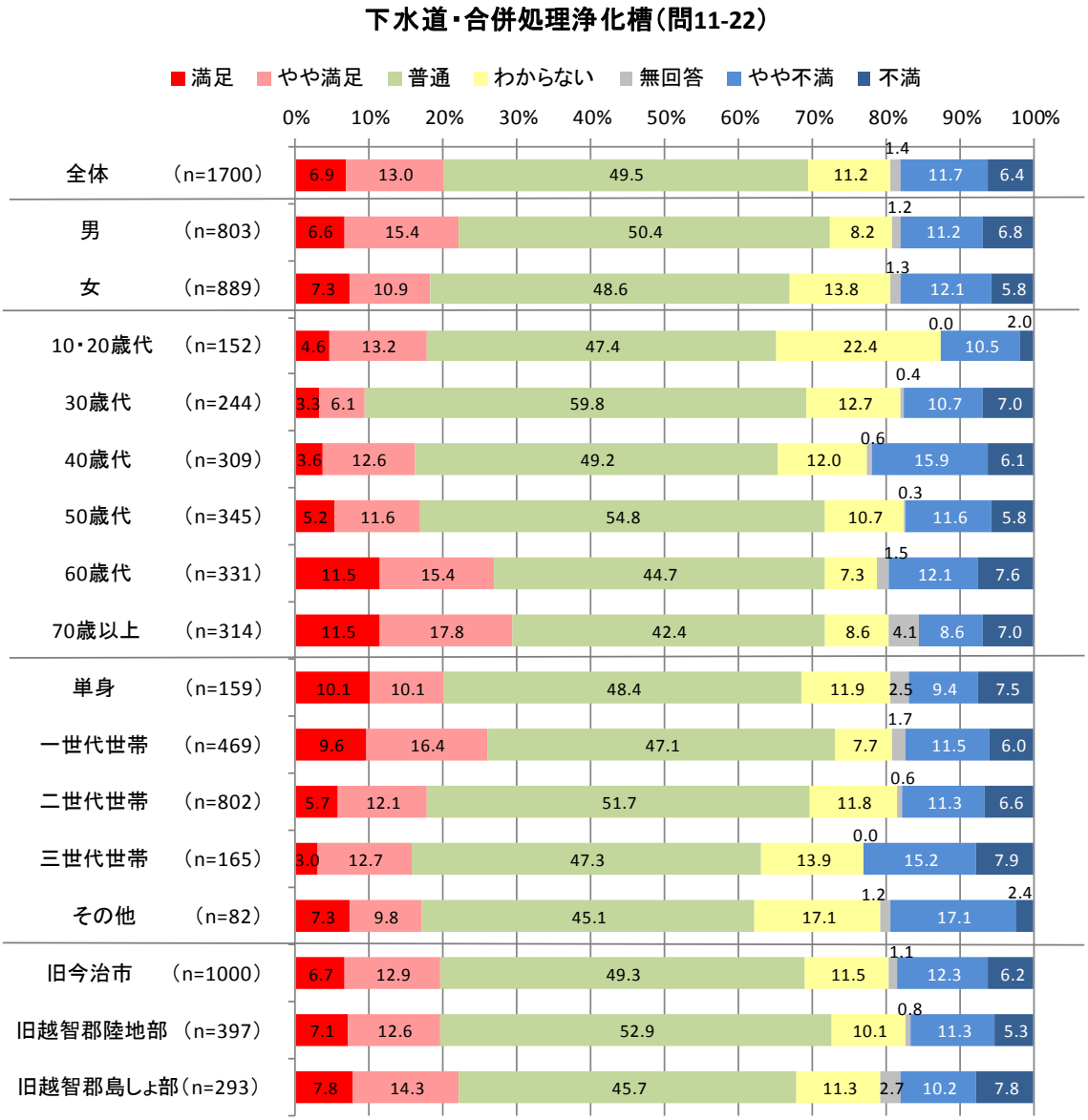
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 19.9%、「やや不満」「不満」を合わせて 18.1%と「満足」「やや満足」と「やや不満」「不満」が同程度となっている。

男女別では、男性で「満足」「やや満足」を合わせて 22.0%と、女性を 4 ポイント程度上回っている。

年代別では、70 歳以上で「満足」「やや満足」を合わせて 29.3%と、30 歳代を 20 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「満足」「やや満足」を合わせて 26.0%と、他の世帯を 6 ～ 10 ポイント程度上回っている。

地域別では、大きな違いはみられない。



㉓雇用

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 2.5%、「やや不満」「不満」を合わせて 49.0%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 47 ポイント程度上回っている。

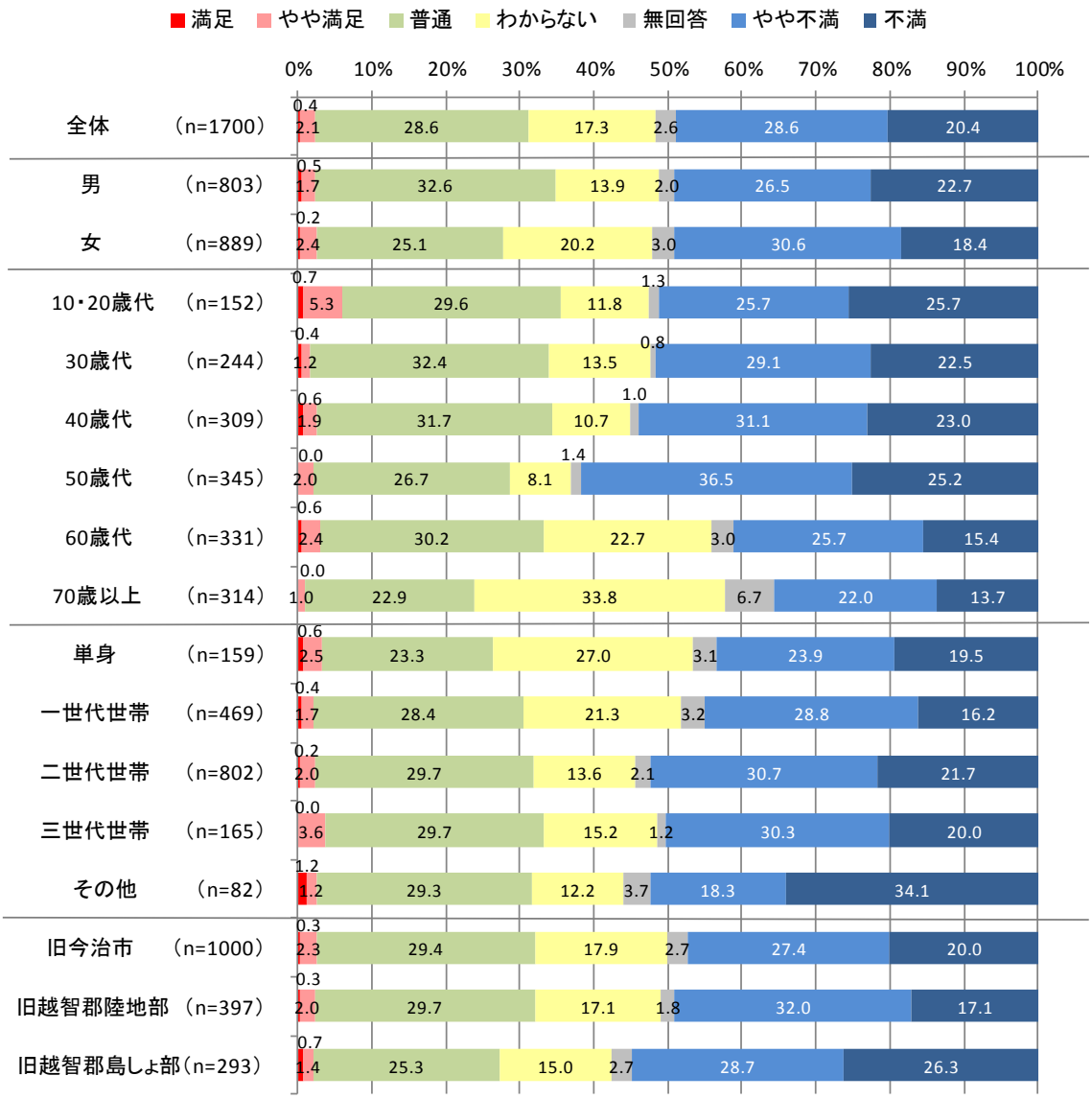
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代から 50 歳代にかけて年代が上がるにつれて「やや不満」「不満」が多く、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 61.7%と、他の年代を８～26 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「やや不満」「不満」を合わせて 52.4%と、単身を９ポイント上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 55.0%と、他の地域を６～８ポイント程度上回っている。

雇用（問11-23）



㉔農林水産業

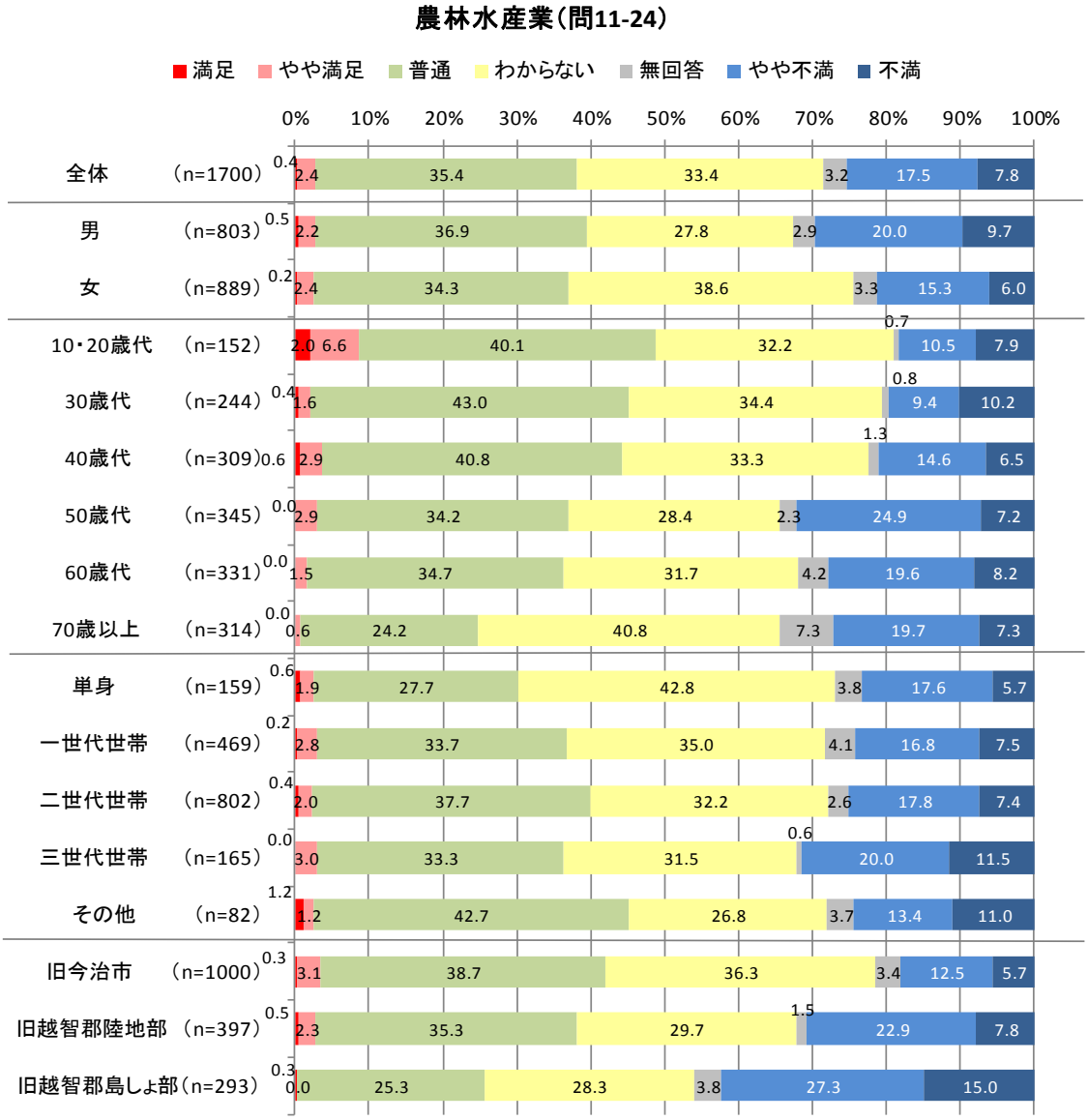
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 2.8%、「やや不満」「不満」を合わせて 25.3%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 23 ポイント程度上回っている。また、「わからない」が 33.4%と３割以上を占めている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 29.7%と、女性を８ポイント程度上回っている。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 32.1%と、他の年代を４～14 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 31.5%と、他の世帯を６～８ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 42.3%と他の地域を 12～24 ポイント程度上回っている。



㉕商工業

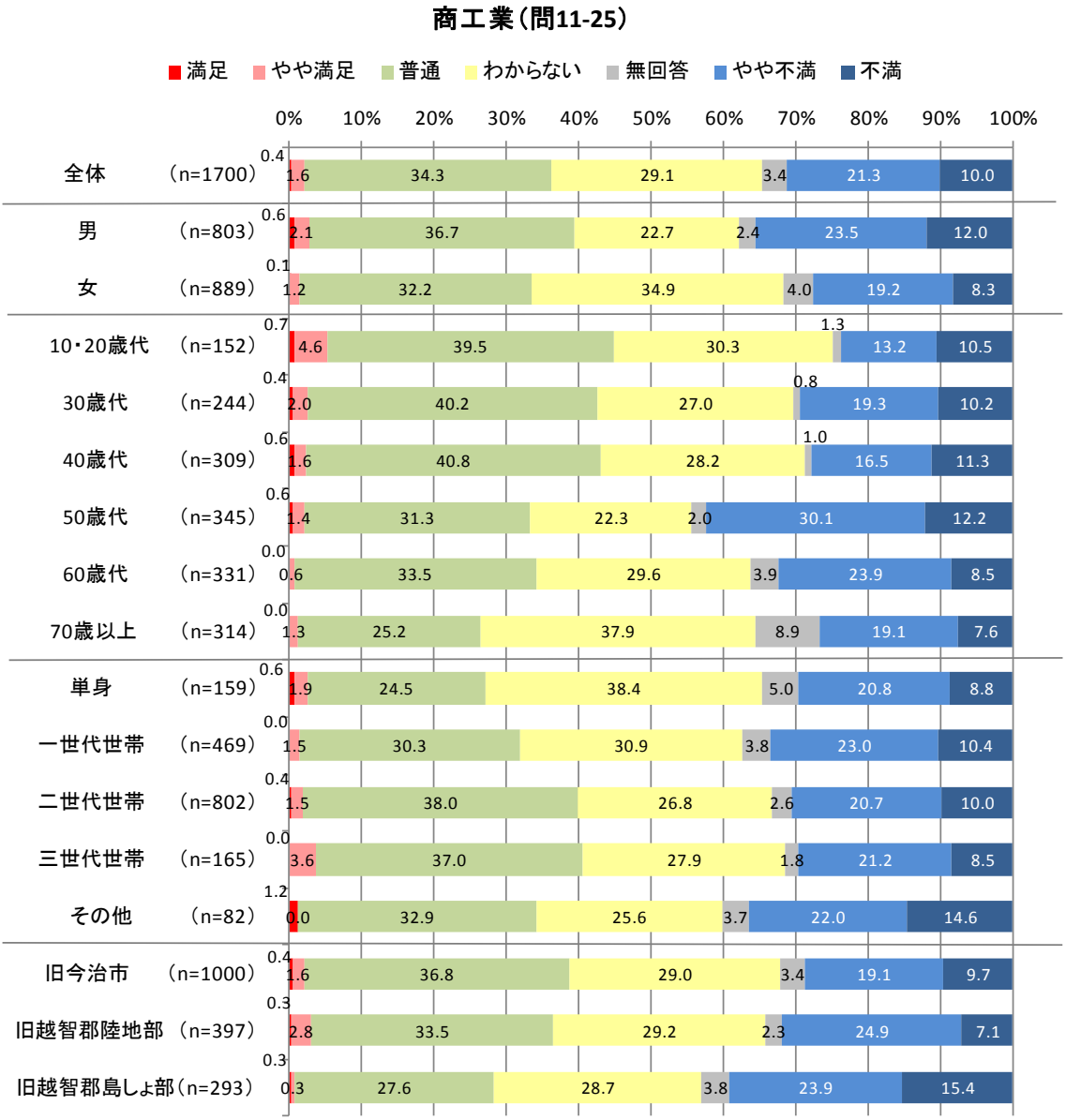
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 2.0%、「やや不満」「不満」を合わせて 31.3%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 29 ポイント程度上回っている。また、「わからない」が 29.1%と約３割を占めている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 35.5%と、女性を８ポイント上回っている。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 42.3%と、他の年代を 10～19 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「やや不満」「不満」を合わせて 33.4%と、他の世帯を３～４ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 39.3%と、他の地域を７～11 ポイント程度上回っている。



㉖中心商店街

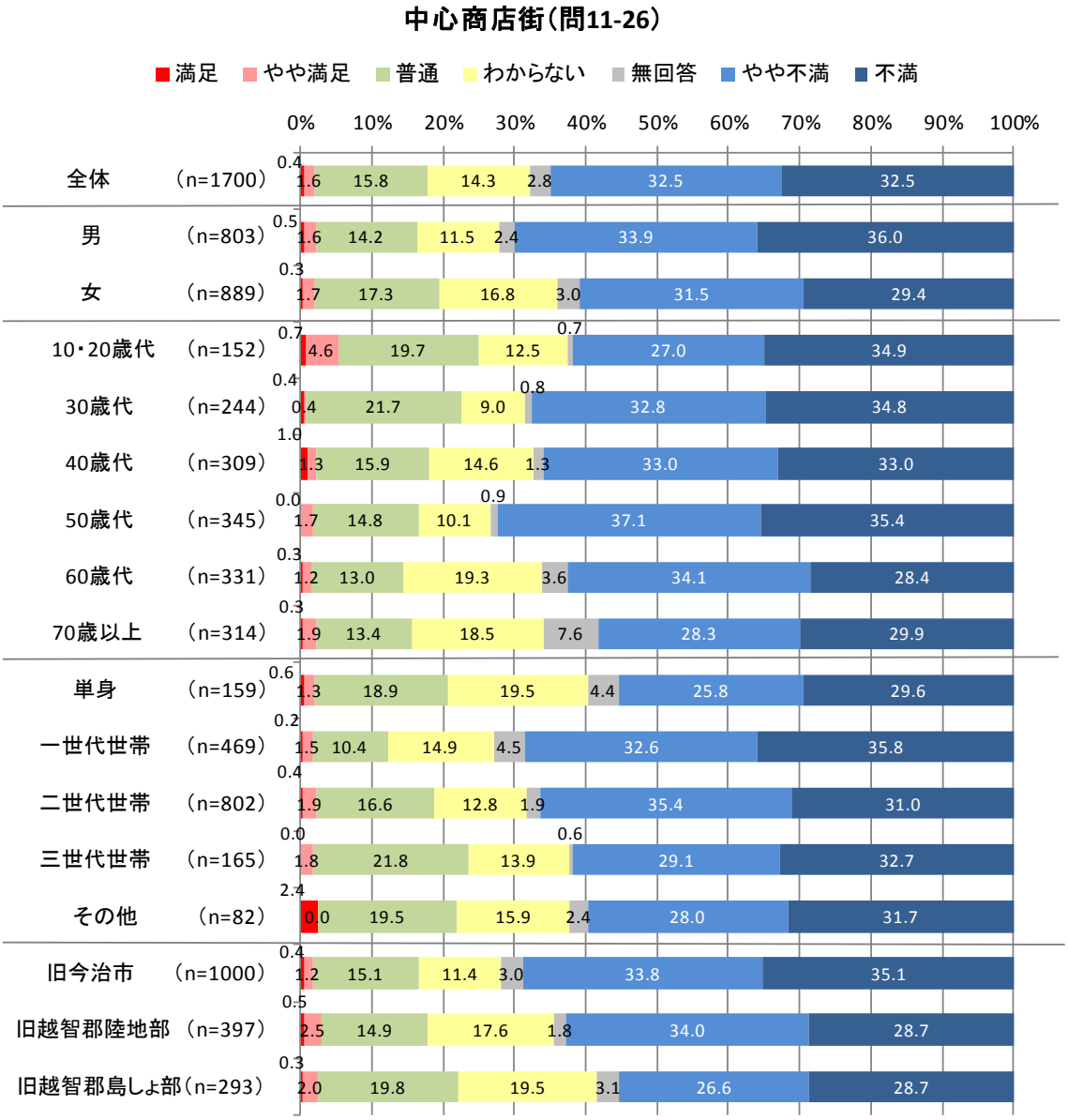
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 2.0%、「やや不満」「不満」を合わせて 65.0%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 63 ポイント程度上回っている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 69.9%と、女性を 9 ポイント上回っている。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 72.5%と、他の年代を 5 ～14 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「やや不満」「不満」を合わせて 68.4%と、単身を 13 ポイント上回っている。

地域別では、旧今治市で「やや不満」「満足」を合わせて 68.9%と、他の地域を 6 ～14 ポイント程度上回っている。



㉗造船、海運などの海事産業

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 22.3%、「やや不満」「不満」を合わせて 9.5%と「満足」「やや満足」が「やや不満」「不満」を 13 ポイント程度上回っている。

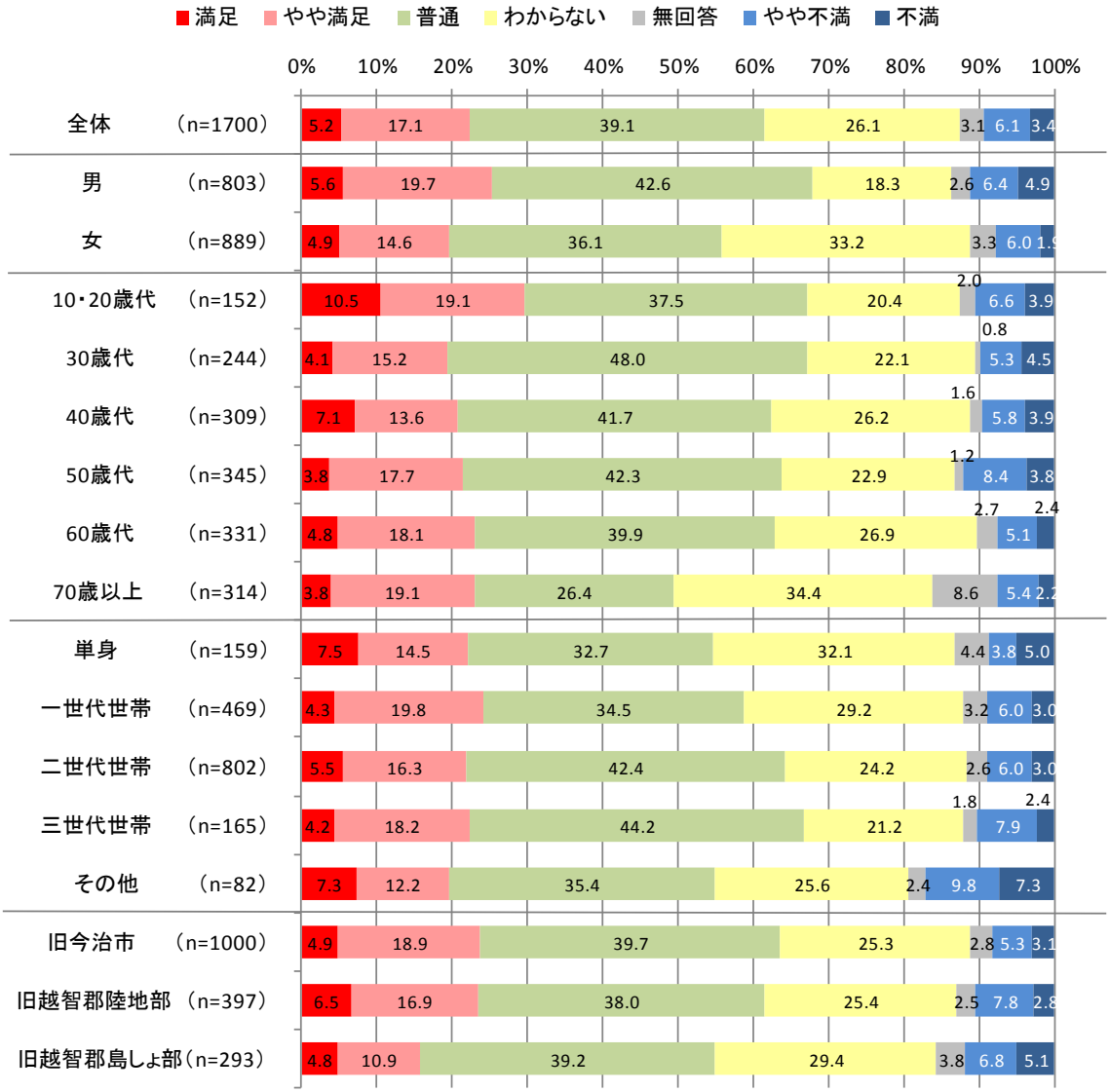
男女別では、男性で「満足」「やや満足」を合わせて 25.3%と、女性を 6 ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「満足」「やや満足」を合わせて 29.6%と、他の年代を 7 ～10 ポイント程度上回っている。

世帯別では、大きな違いはみられない。

地域別では、「満足」「やや満足」を合わせて旧今治市で 23.8%、旧越智郡陸地部で 23.4%と、旧越智郡島しょ部を 8 ポイント程度上回っている。

造船、海運などの海事産業（問11-27）



㉘タオル・繊維関連産業

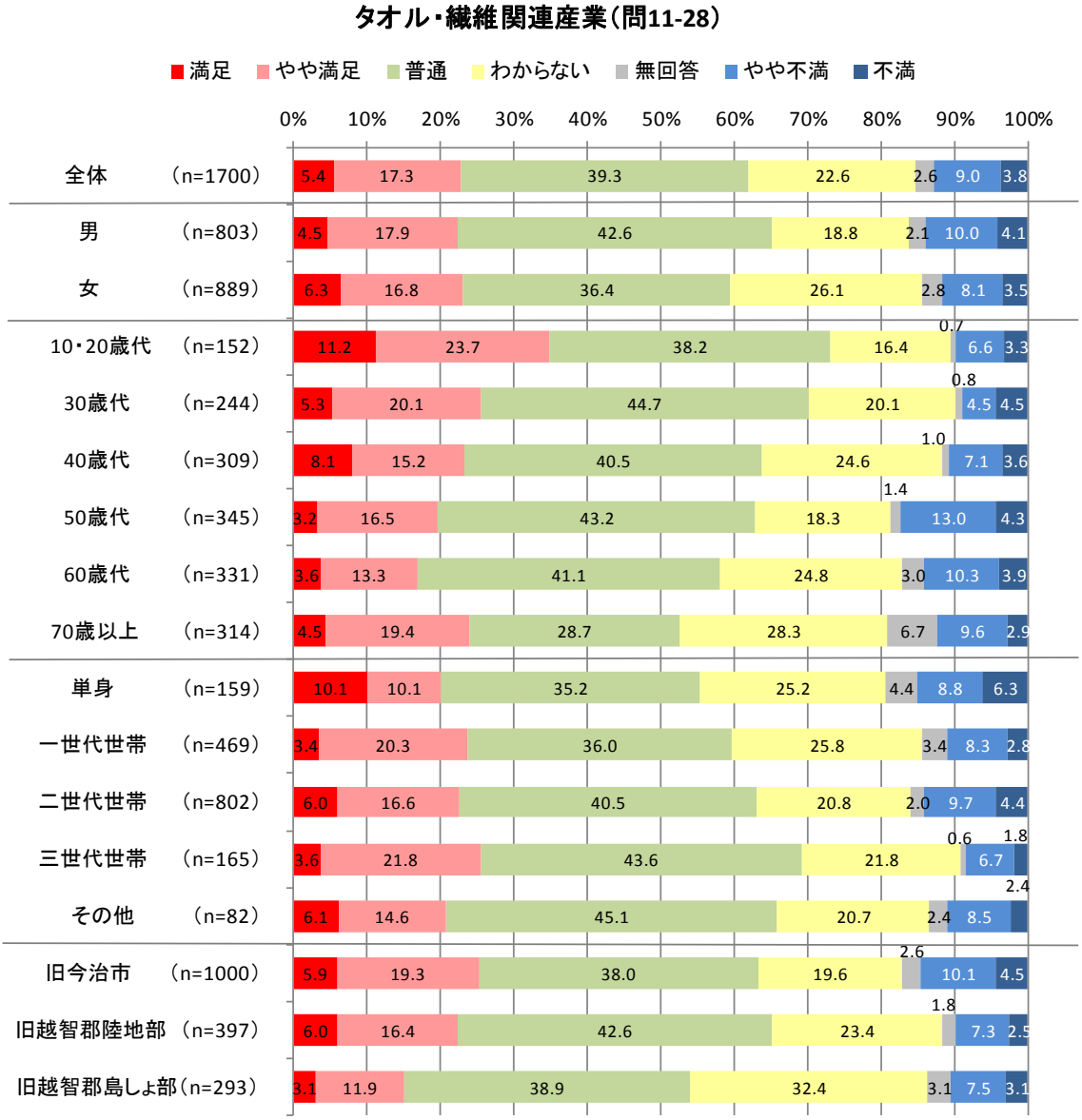
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 22.7%、「やや不満」「不満」を合わせて 12.8%と「満足」「やや満足」が「やや不満」「不満」を 10 ポイント程度上回っている。

男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「満足」「やや満足」を合わせて 34.9%と、他の年代を 10～18 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「満足」「やや満足」を合わせて 25.4%と、単身を５ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「満足」「やや満足」を合わせて 25.2%と、他の地域を３～10 ポイント程度上回っている。



㉙瓦、石材、漆器などの地場産業

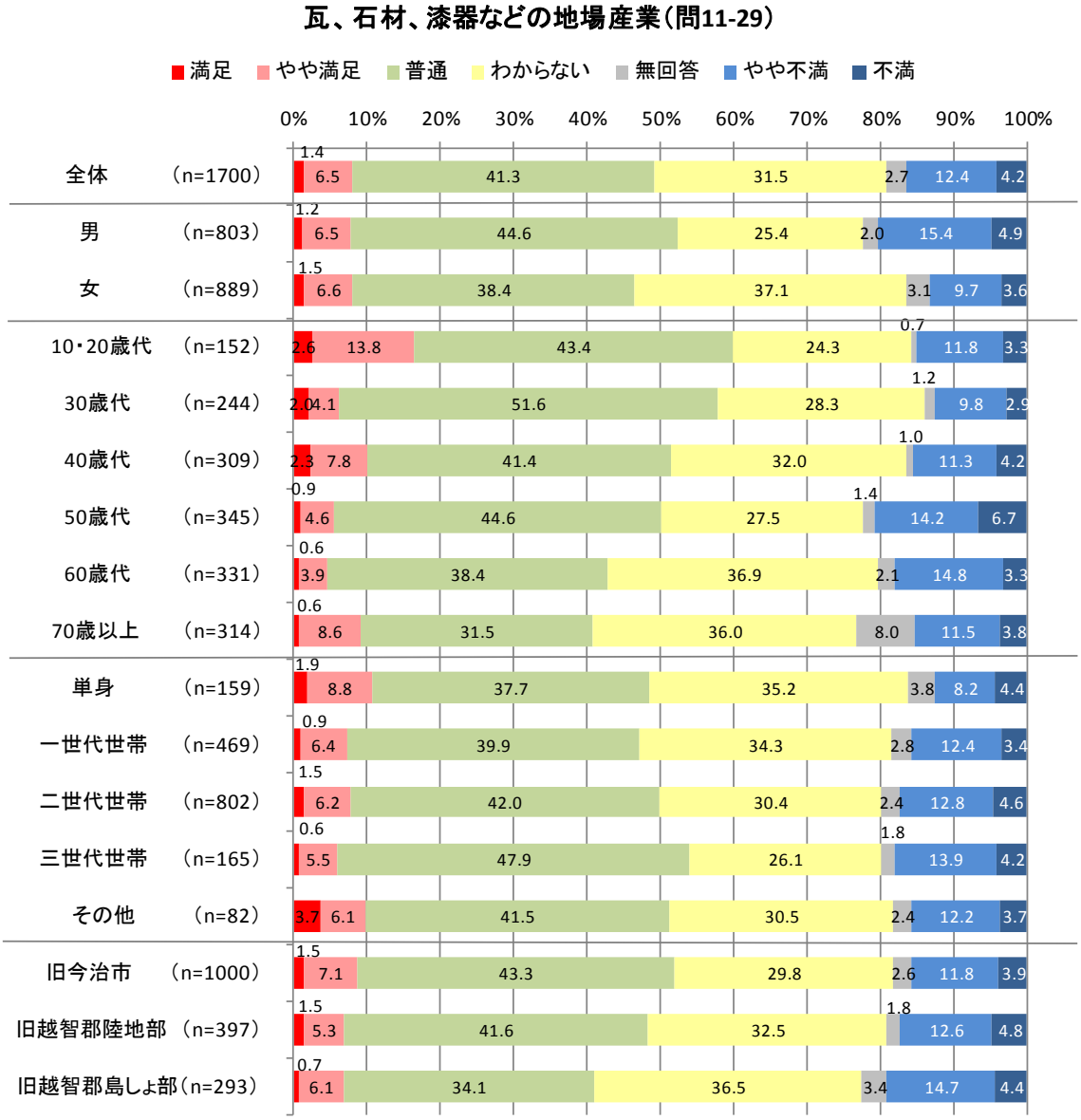
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 7.9%、「やや不満」「不満」を合わせて 16.6%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を９ポイント程度上回っている。また、「わからない」が 31.5%と３割以上を占めている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 20.3%と、女性を７ポイント上回っている。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 20.9%と、他の世代を３～８ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 18.1%と、単身を６ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 19.1%と、旧今治市を３ポイント程度上回っている。



㉚企業誘致

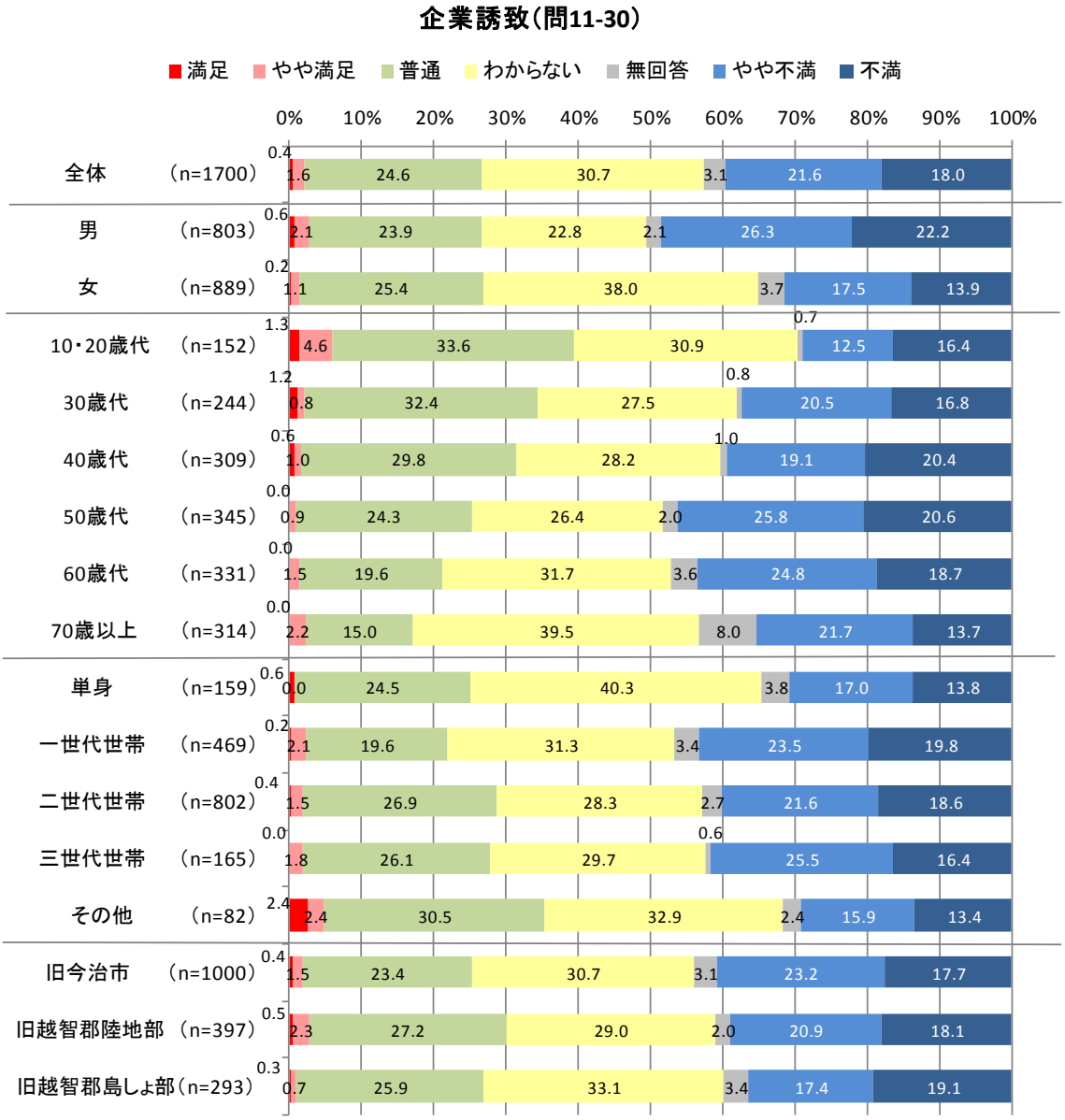
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 2.0%、「やや不満」「不満」を合わせて 39.6%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 38 ポイント程度上回っている。また、「わからない」が 30.7%と３割以上を占めている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 48.5%と、女性を 17 ポイント程度上回っている。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 46.4%と、他の年代を３～18 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「やや不満」「不満」を合わせて 43.3%と、単身を 13 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「やや不満」「不満」を合わせて 40.9%と、旧越智郡島しょ部を４ポイント程度上回っている。



㉛地産地消

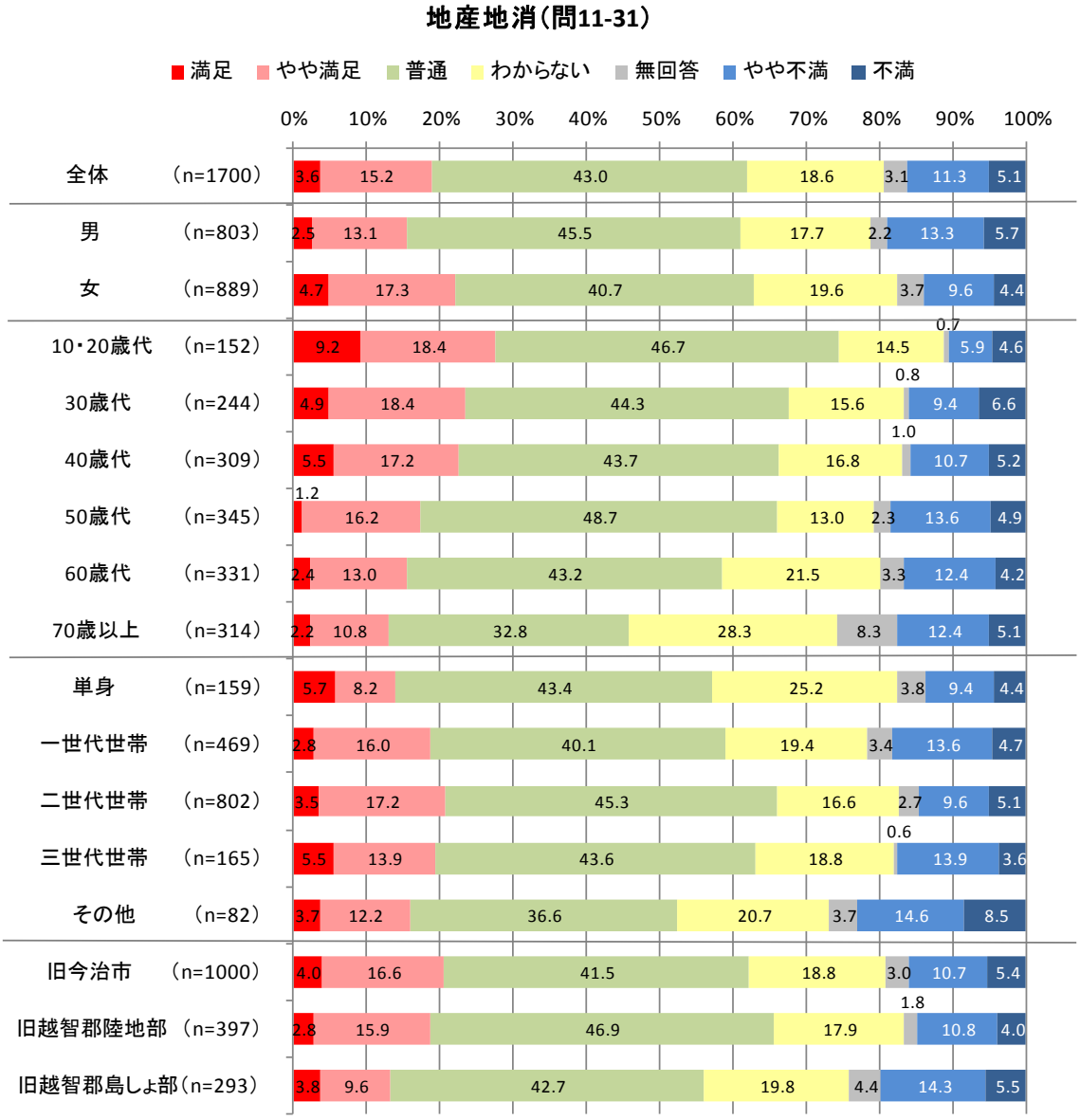
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 18.8%、「やや不満」「不満」を合わせて 16.4%と「満足」「やや満足」と「やや不満」「不満」が同程度となっている。

男女別では、女性で「満足」「やや満足」を合わせて 22.0%と、男性を６ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「満足」「やや満足」を合わせて 27.6%と、他の年代を４～15 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「満足」「やや満足」を合わせて 20.7%と、単身を７ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「満足」「やや満足」を合わせて 20.6%と、旧越智郡陸地部を７ポイント程度上回っている。



㉜保健医療サービス、保健医療施設

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 15.7%、「やや不満」「不満」を合わせて 25.0%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 9 ポイント程度上回っている。

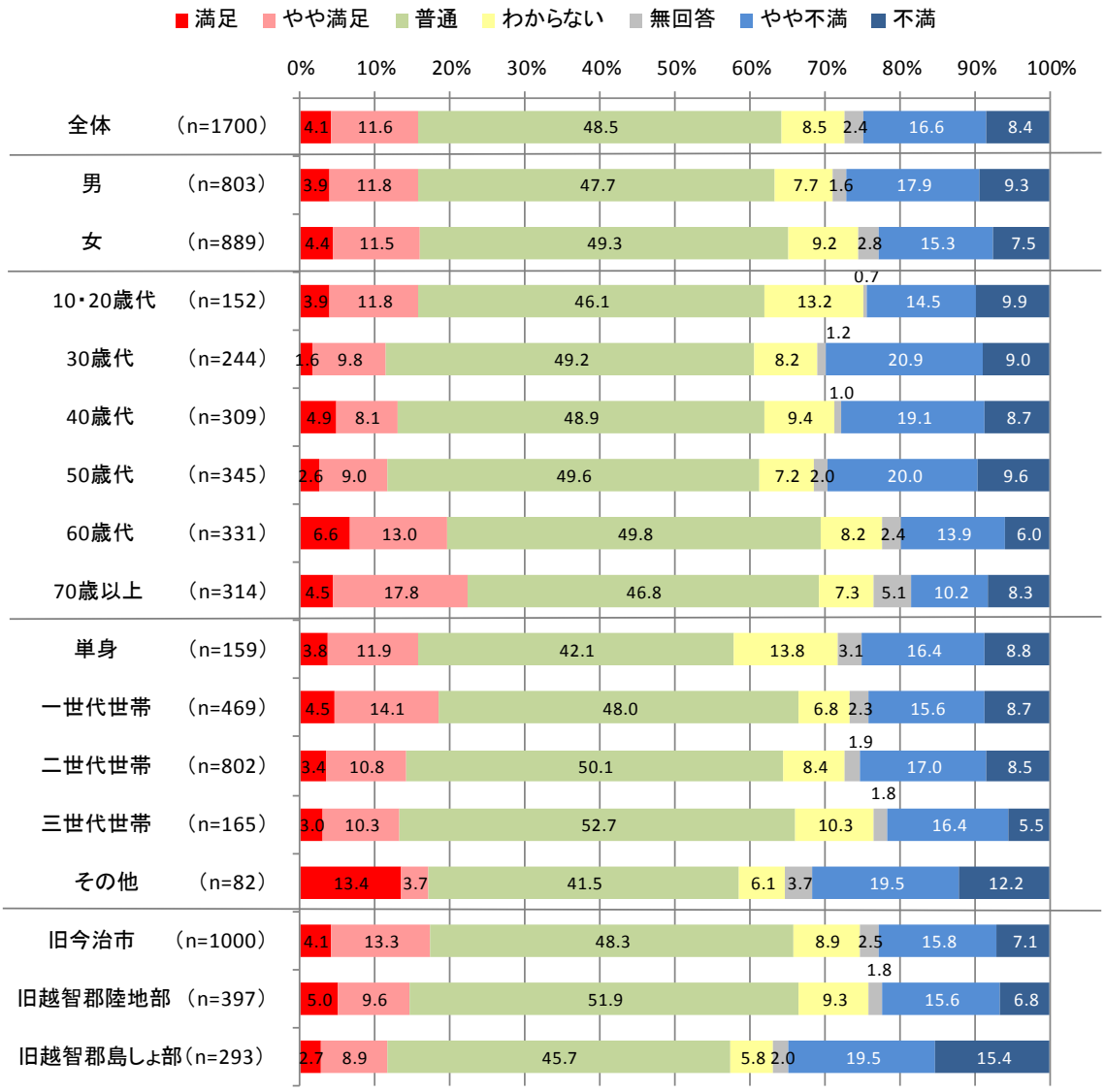
男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 27.2%と、女性を 4 ポイント程度上回っている。

年代別では、30 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 29.9%、と 70 歳以上を 11 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「やや不満」「不満」を合わせて 25.5%と、三世代世帯（親と子と孫）を 4 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 34.9%と、他の地域を 12～13 ポイント程度上回っている。

保健医療サービス、保健医療施設（問11-32）



㉝高齢者福祉サービス、高齢者福祉施設

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 12.6%、「やや不満」「不満」を合わせて 27.5%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 15 ポイント程度上回っている。

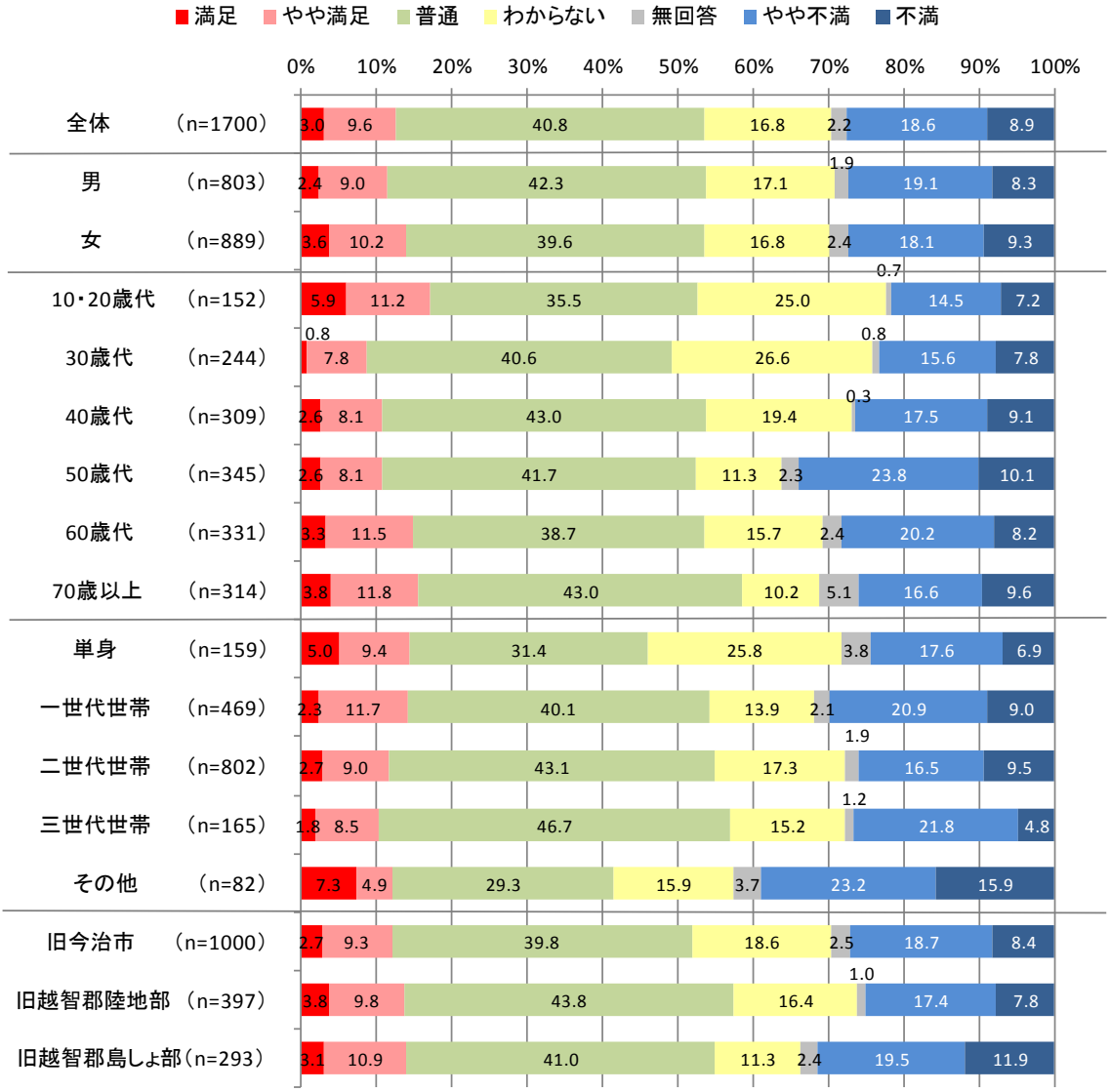
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 33.9%と、他の年代を 6 ～12 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「やや不満」「不満」を合わせて 29.9%と、他の世帯を 3 ～5 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 31.4%と他の地域を 4 ～6 ポイント程度上回っている。

高齢者福祉サービス、高齢者福祉施設（問11-33）



㉞障害者福祉サービス、障害者福祉施設

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 9.0%、「やや不満」「不満」を合わせて 22.3%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 13 ポイント程度上回っている。また、「わからない」が 28.3%と約３割を占めている。

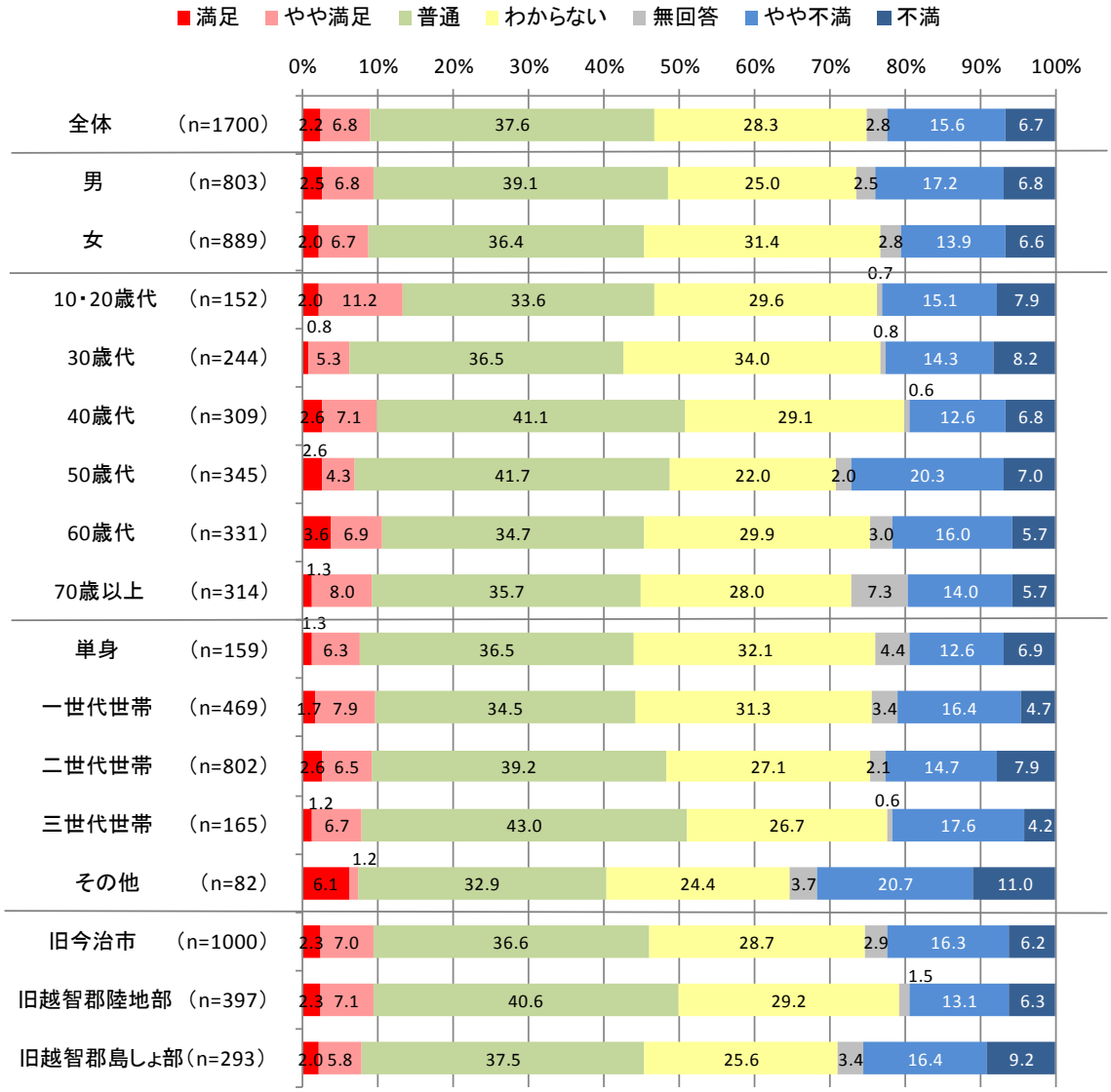
男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 24.0%と、女性を４ポイント程度上回っている。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 27.3%と、他の年代を４～８ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「やや不満」「不満」を合わせて 22.6%と、単身を３ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 25.6%と、他の地域を３～６ポイント程度上回っている。

障害者福祉サービス、障害者福祉施設（問11-34）



㉟子育て支援サービス、子育て支援施設

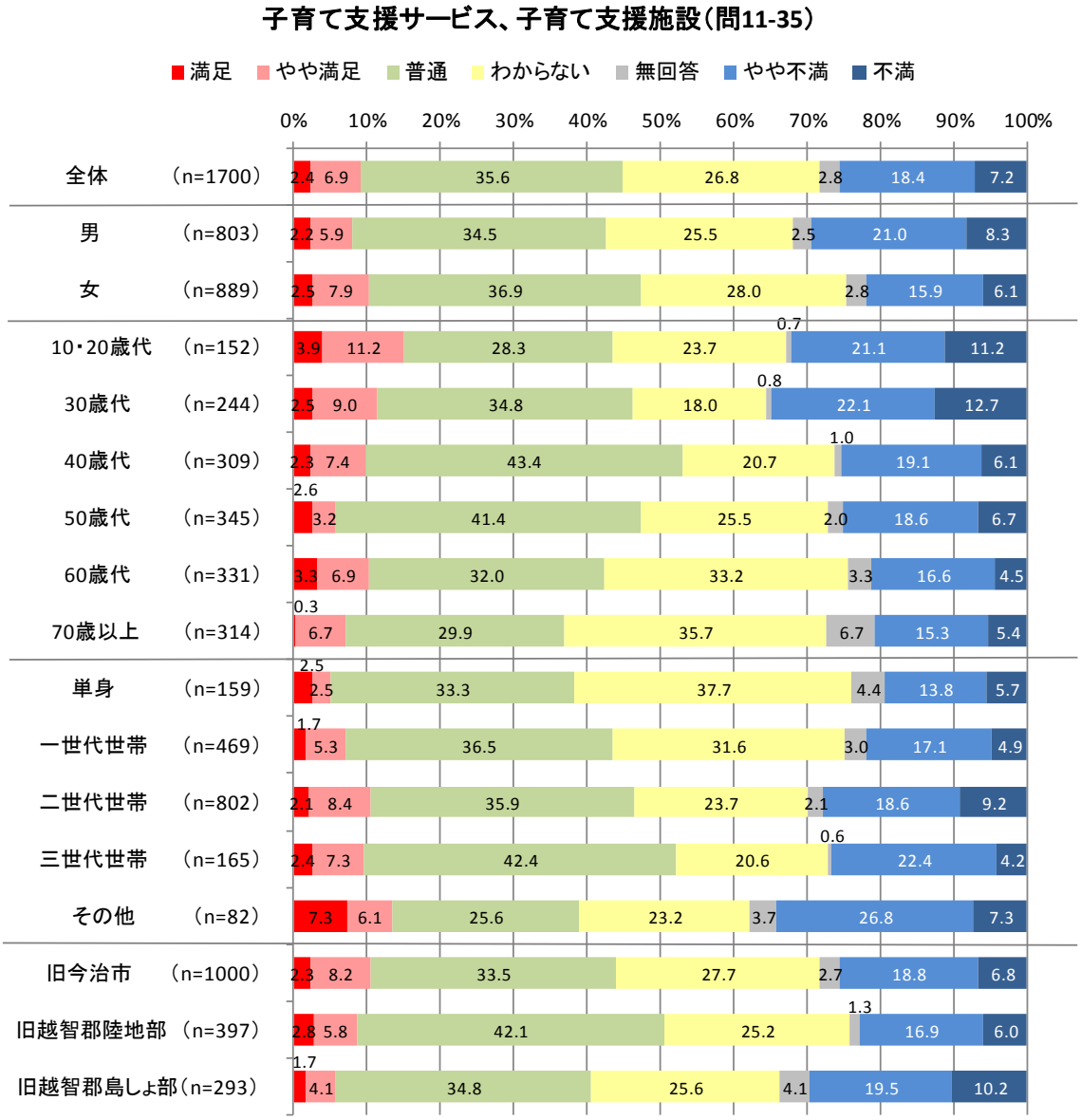
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 9.3%、「やや不満」「不満」を合わせて 25.6%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 16 ポイント程度上回っている。また、「わからない」が 26.8%と３割近くを占めている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 29.3%と、女性を７ポイント程度上回っている。

年代別では、30 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 34.8%と、他の年代を３～14 ポイント程度上回っている。

世帯別では、「やや不満」「不満」を合わせて二世代世帯（親と子）で 27.8%、三世代世帯（親と子と孫）で 26.6%と、他の世帯を５～８ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 29.7%と、他の地域を４～７ポイント程度上回っている。



㊱公民館活動や地域コミュニティ

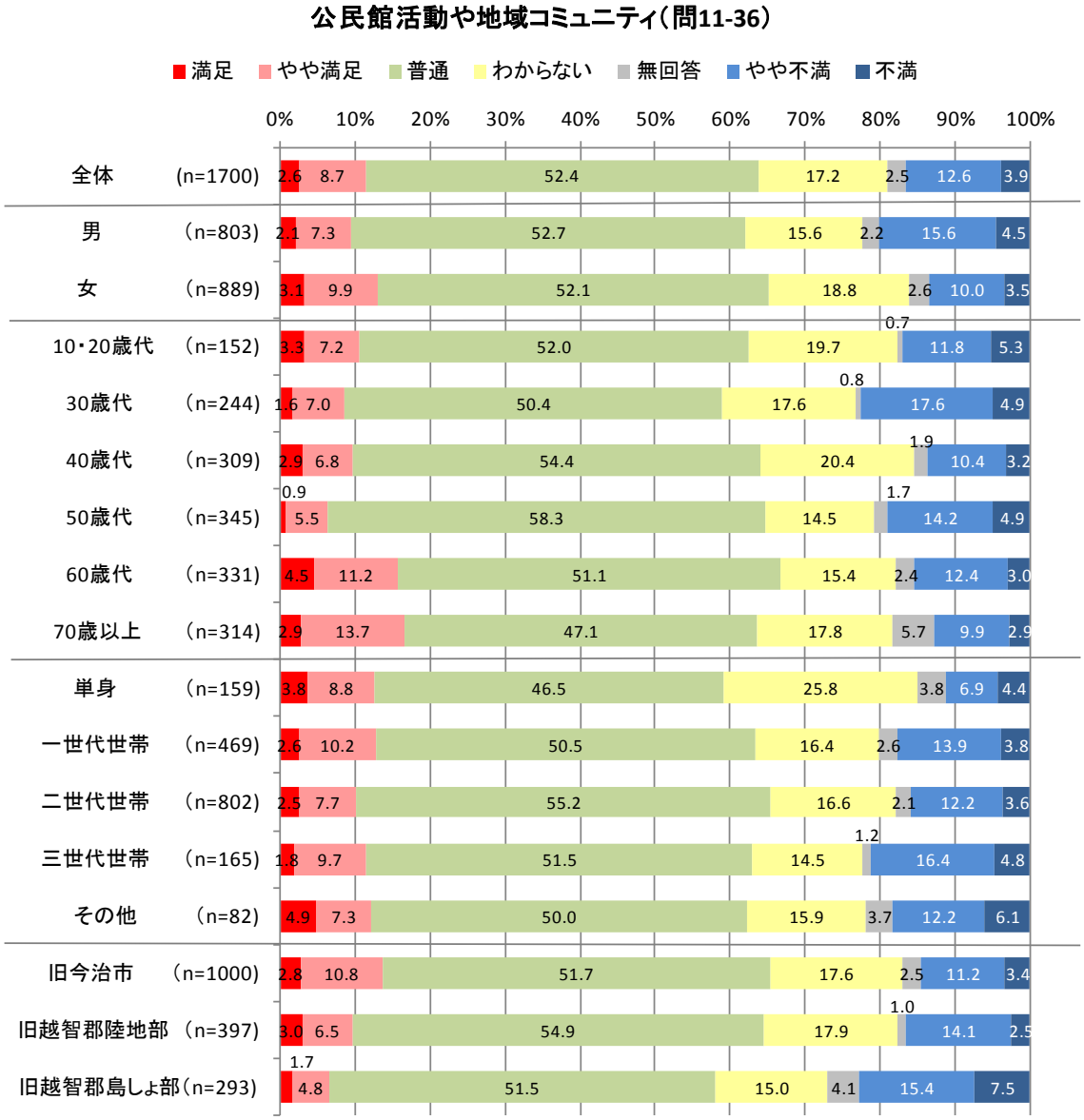
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 11.3%、「やや不満」「不満」を合わせて 16.5%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を５ポイント程度上回っている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 20.1%と、女性を７ポイント程度上回っている。

年代別では、30 歳代で、「やや不満」「不満」を合わせて 22.5%と、他の年代を３～10 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 21.2%と、他の世帯を４～10 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 22.9%と、他の地域を６～８ポイント程度上回っている。



㊲定住促進

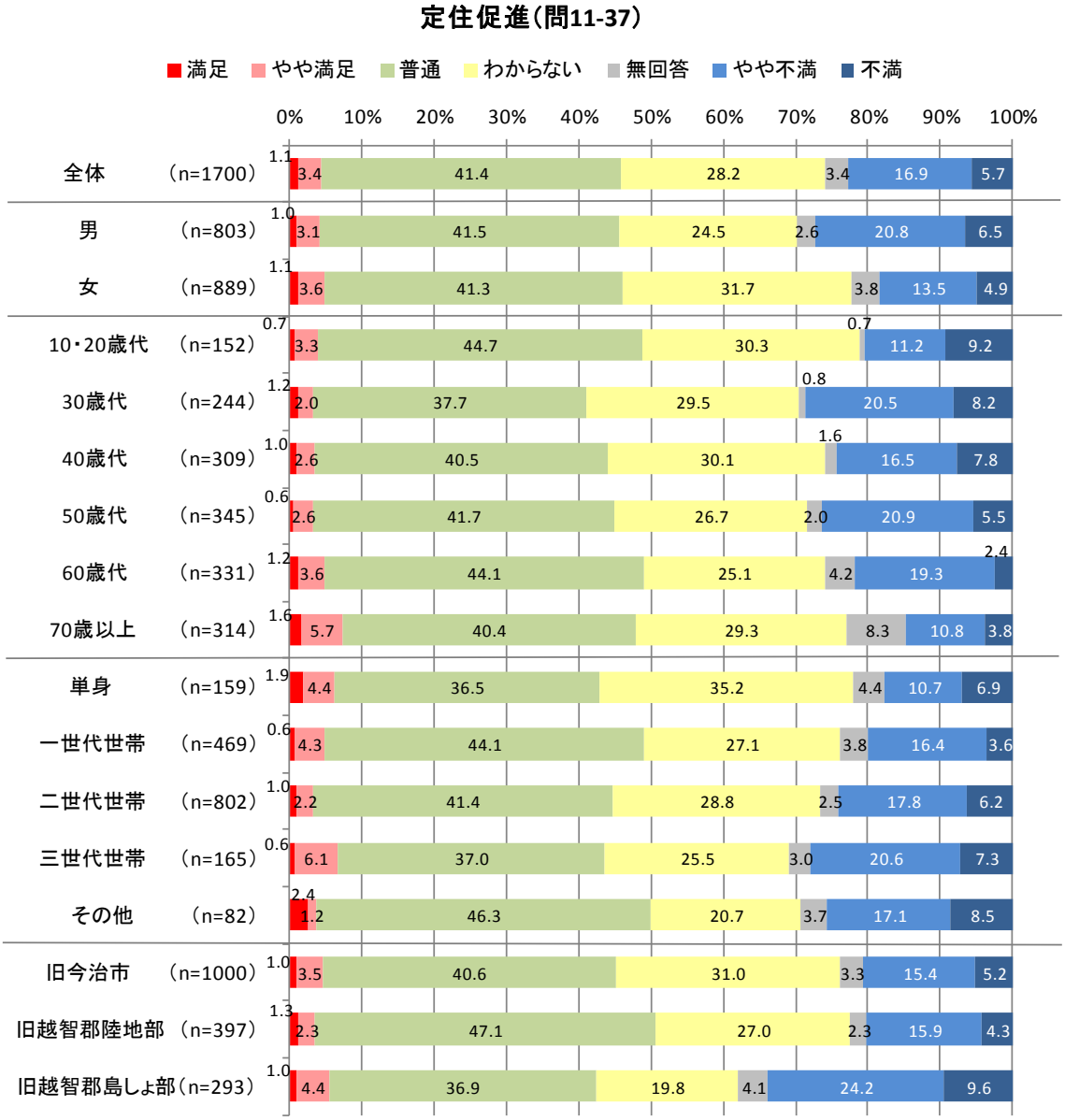
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 4.5%、「やや不満」「不満」を合わせて 22.6%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 18 ポイント程度上回っている。また、「わからない」が 28.2%と約３割を占めている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 27.3%と、女性を９ポイント程度上回っている。

年代別では、30 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 28.7%と、70 歳以上を 14 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 27.9%と、他の世帯を４～10 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 33.8%と他の地域を 13～14 ポイント程度上回っている。



㊳地域活性化、まちづくり活動

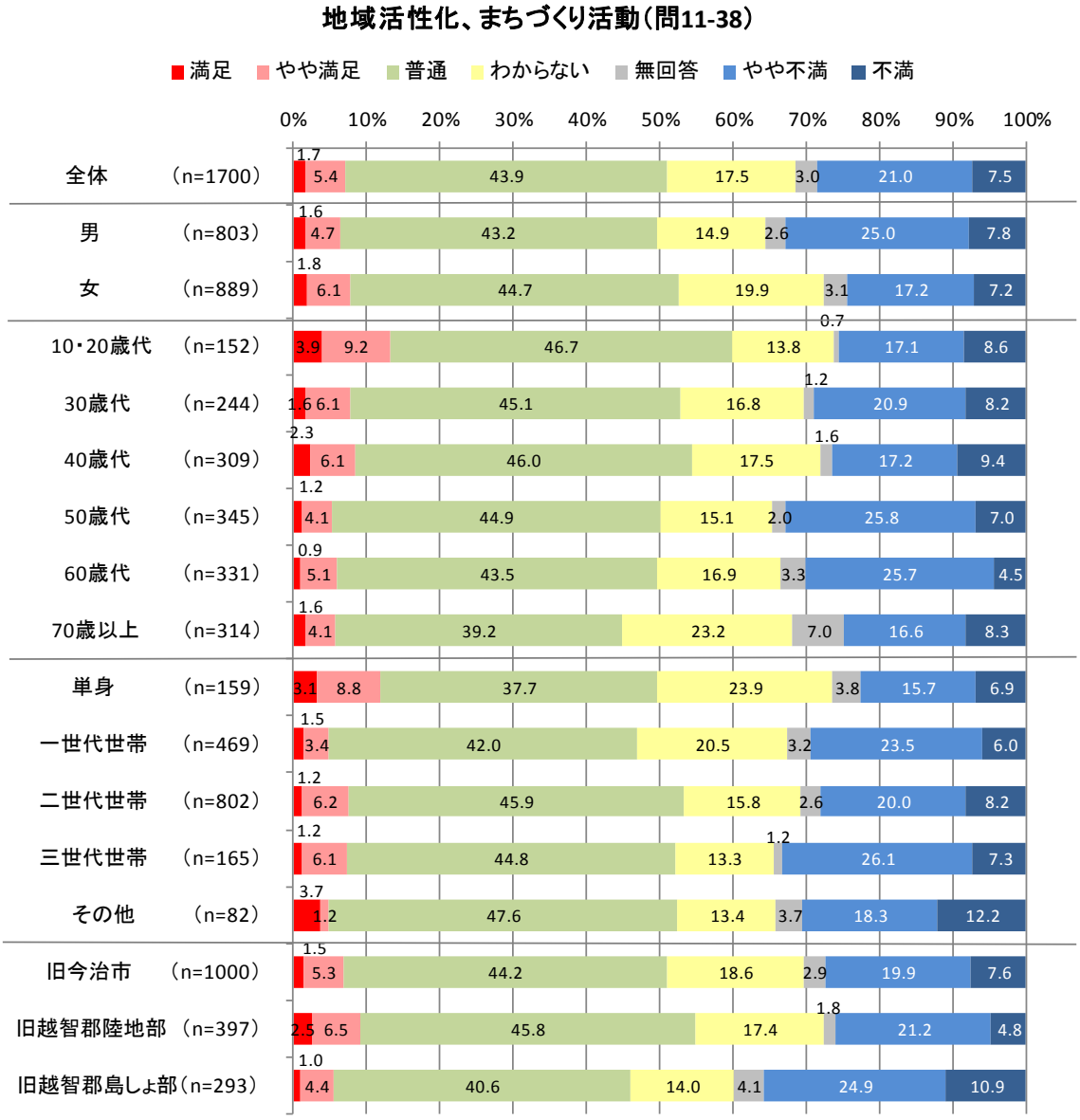
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 7.1%、「やや不満」「不満」を合わせて 28.5%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 21 ポイント程度上回っている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 32.8%と、女性を８ポイント程度上回っている。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 32.8%と、他の年代を３～８ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 33.4%と、他の世帯を４～11 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 35.8%と、他の地域を８～10 ポイント程度上回っている。



㊴お祭りや伝統文化

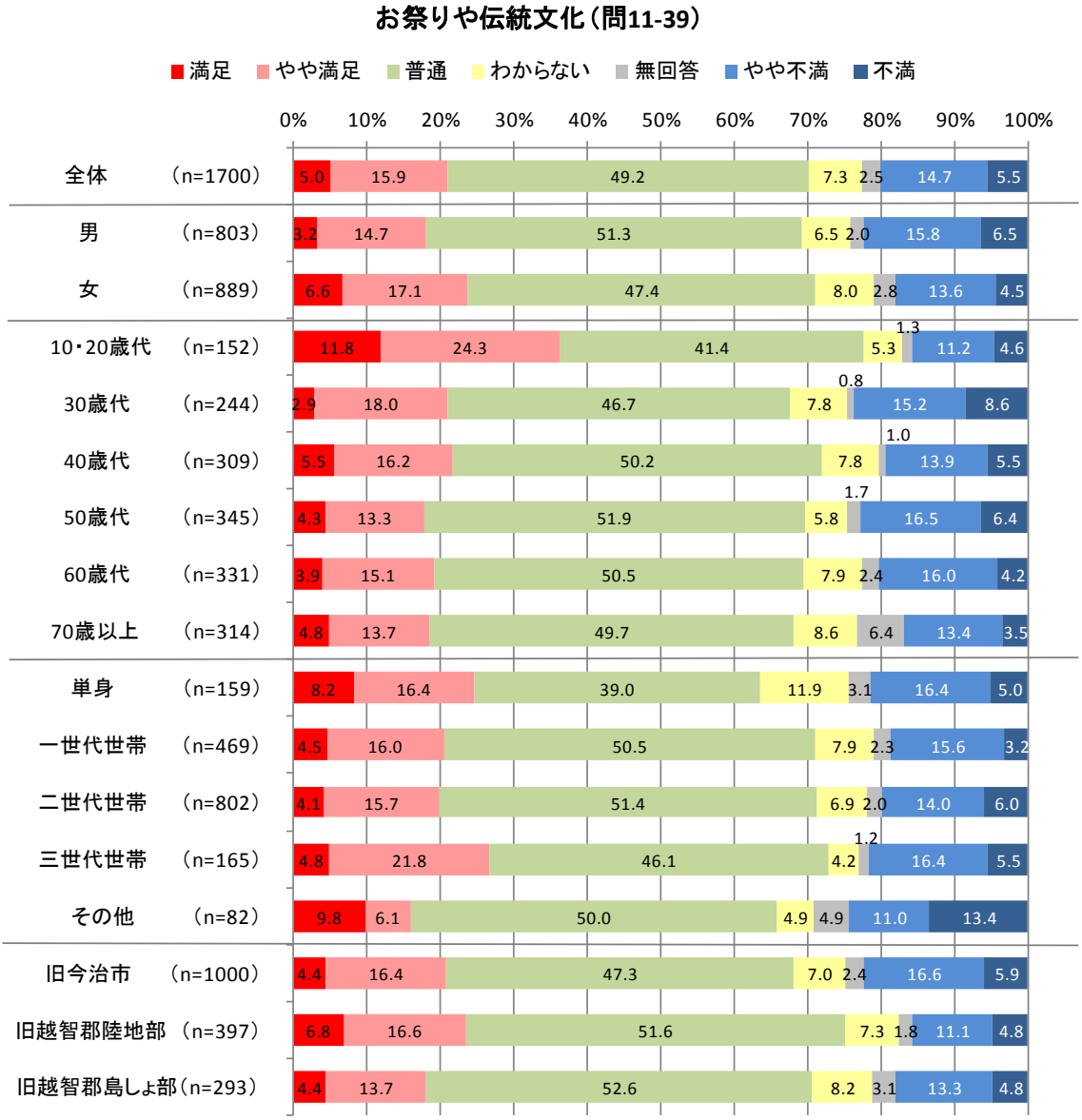
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 20.9%、「やや不満」「不満」を合わせて 20.2%と「満足」「やや満足」と「やや不満」「不満」が同程度となっている。

男女別では、女性で「満足」「やや満足」を合わせて 23.7%と、男性を６ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「満足」「やや満足」を合わせて 36.1%と、他の年代を 14～19 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「満足」「やや満足」を合わせて 26.6%と、二世代世帯（親と子）を７ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡陸地部で「満足」「やや満足」を合わせて 23.4%と他の地域を３～５ポイント程度上回っている。



㊵男女共同参画

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 3.8%、「やや不満」「不満」を合わせて 16.6%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 13 ポイント程度上回っている。また、「わからない」が 31.6%と３割以上を占めている。

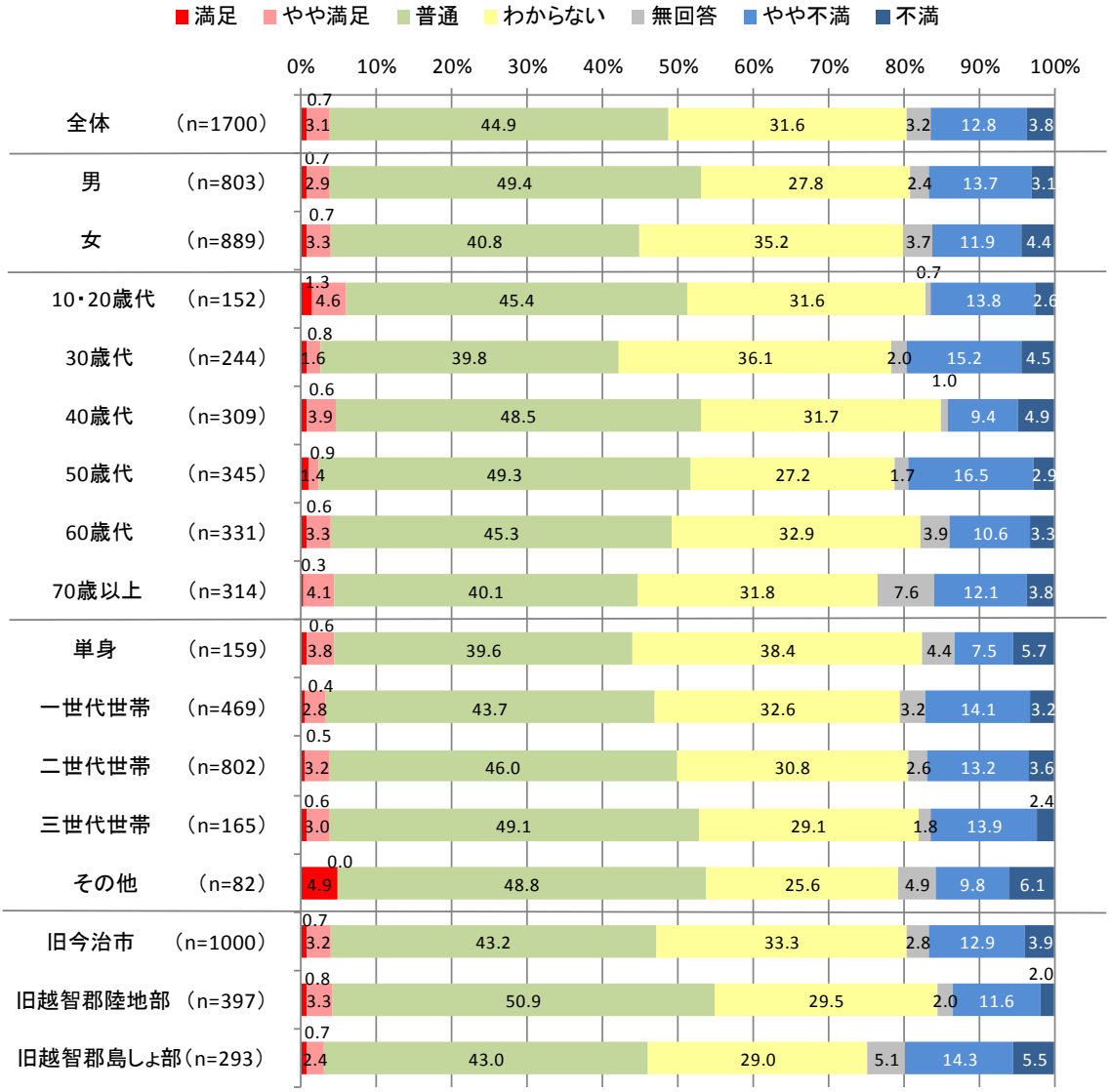
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 19.7%と、60 歳代を６ポイント程度上回っている。

世帯別では、大きな違いはみられない。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 19.8%と、他の地域を３～６ポイント程度上回っている。

男女共同参画（問11-40）



㊶学校教育、学校教育施設

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 12.0%、「やや不満」「不満」を合わせて 18.7%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を７ポイント程度上回っている。

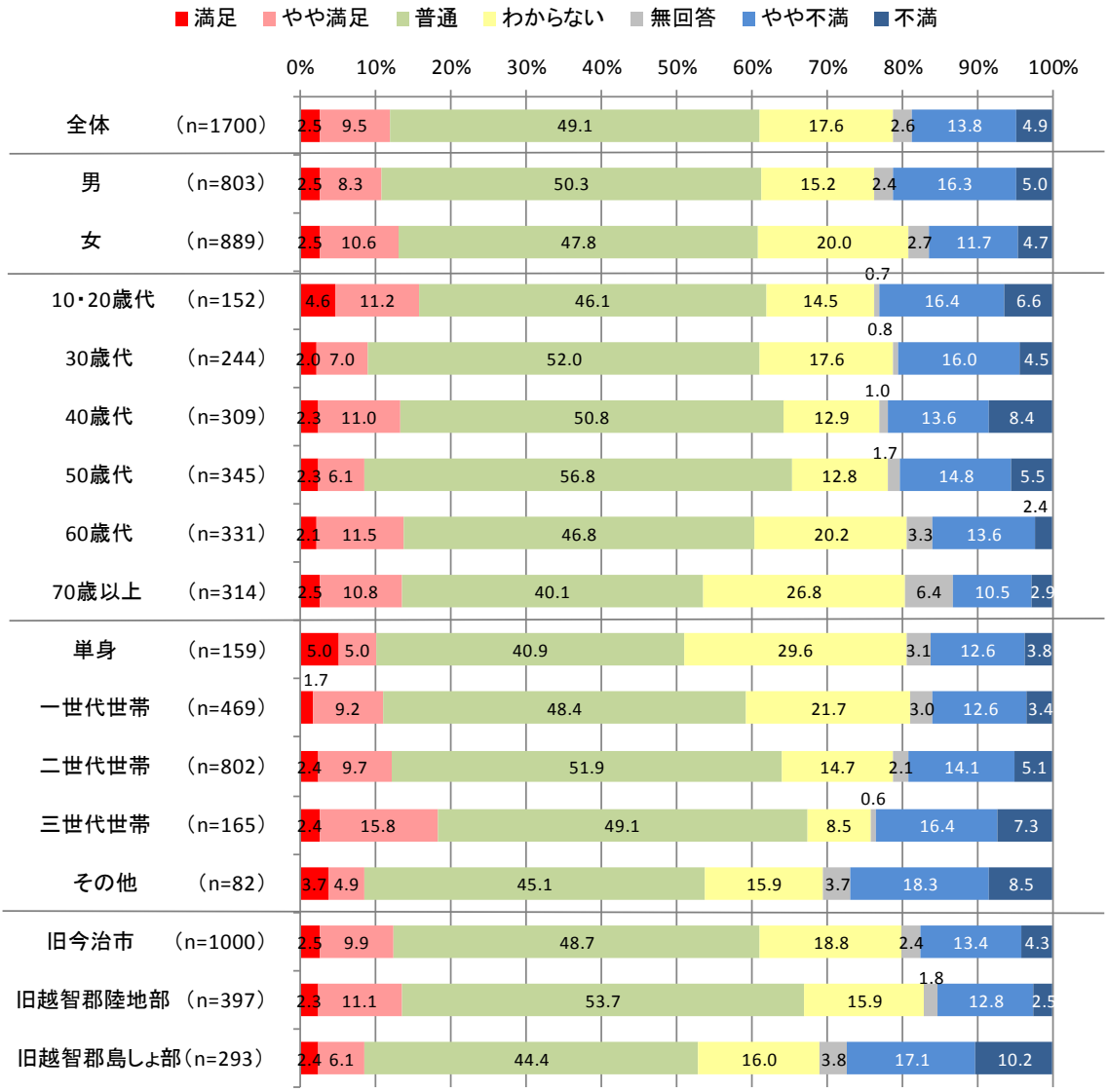
男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 21.3%と、女性を５ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 23.0%と、70 歳以上を 10 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 23.7%と、他の世帯を５～８ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 27.3%と、他の地域を 10～12 ポイント程度上回っている。

学校教育、学校教育施設（問11-41）



㊷文化芸術活動、文化芸術施設

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 7.8%、「やや不満」「不満」を合わせて 23.8%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 16 ポイント程度上回っている。

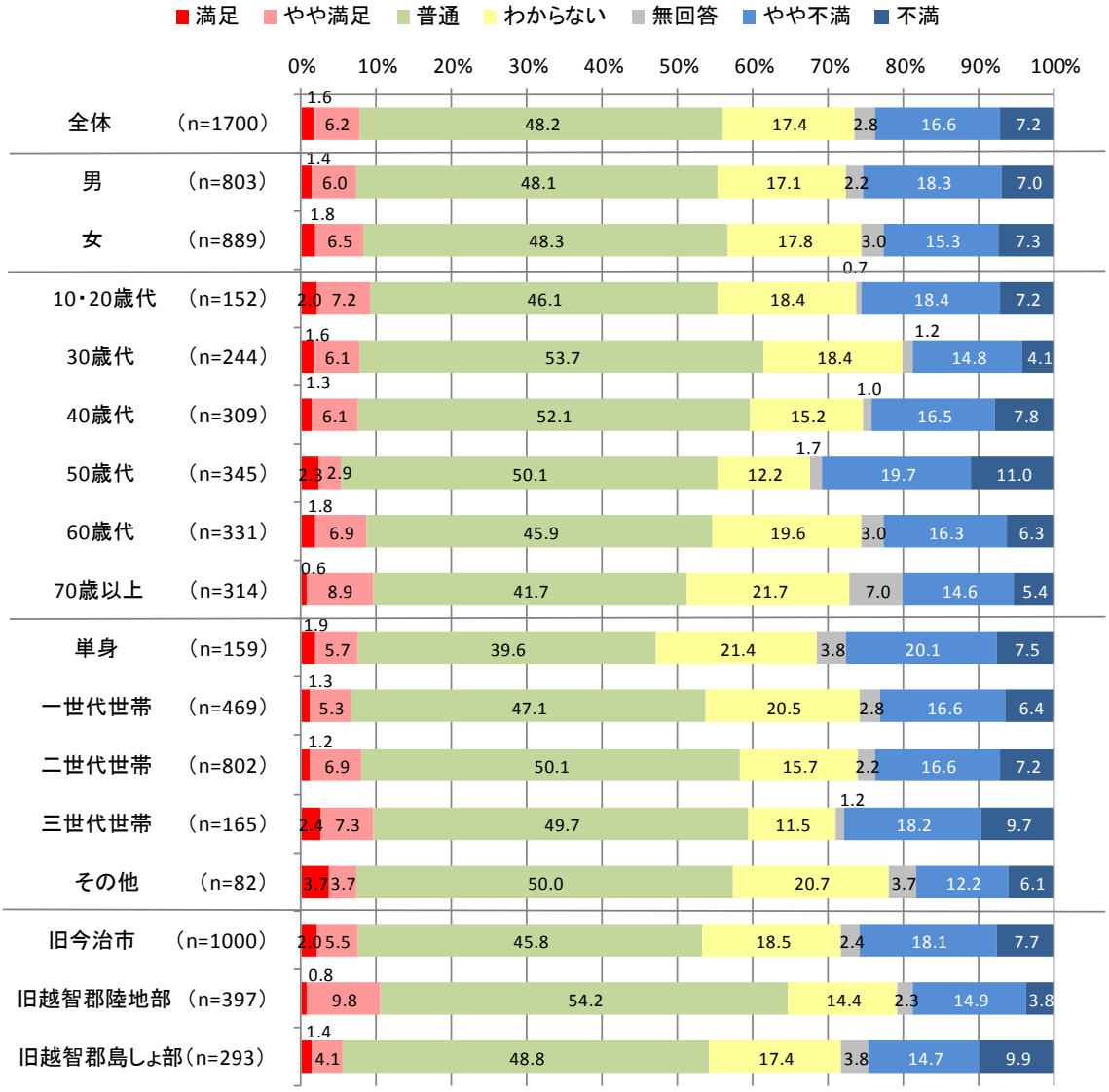
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 30.7%と、他の年代を５～12 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 27.9%と、一世代世帯（夫婦のみ）を５ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「やや不満」「不満」を合わせて 25.8%と、旧越智郡陸地部を７ポイント程度上回っている。

文化芸術活動、文化芸術施設（問11-42）



㊸スポーツ活動、スポーツ施設

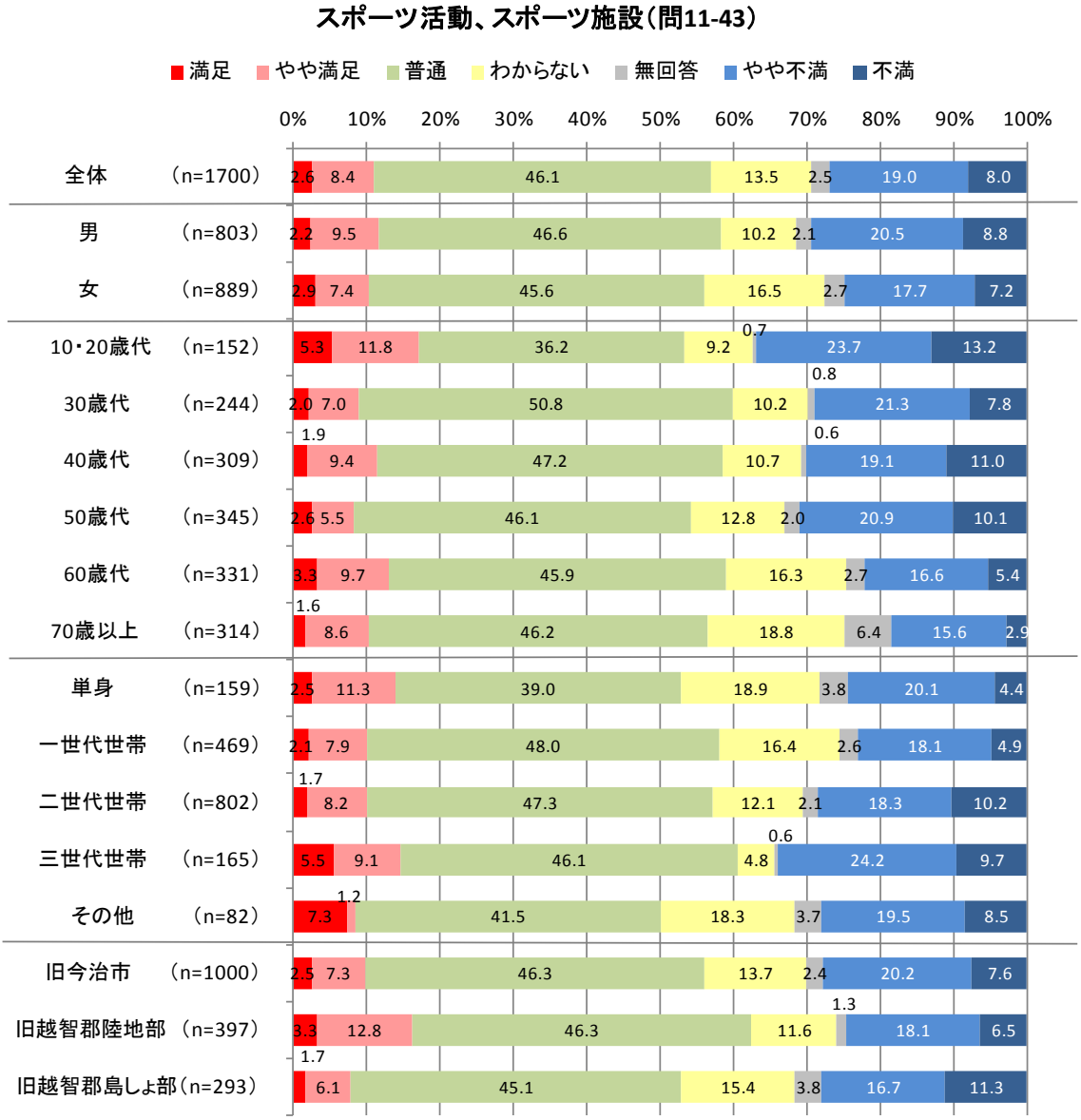
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 11.0%、「やや不満」「不満」を合わせて 27.0%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 16 ポイント上回っている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 29.3%と、女性を 4 ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 36.9%と、他の年代を 6 ～18 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて 33.9%と、他の世帯を 5 ～11 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 28.0%と、旧越智郡陸地部を 3 ポイント程度上回っている。



㊹レジャー・レクリエーション活動、レジャー・レクリエーション施設

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 8.4%、「やや不満」「不満」を合わせて 34.2%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 26 ポイント程度上回っている。

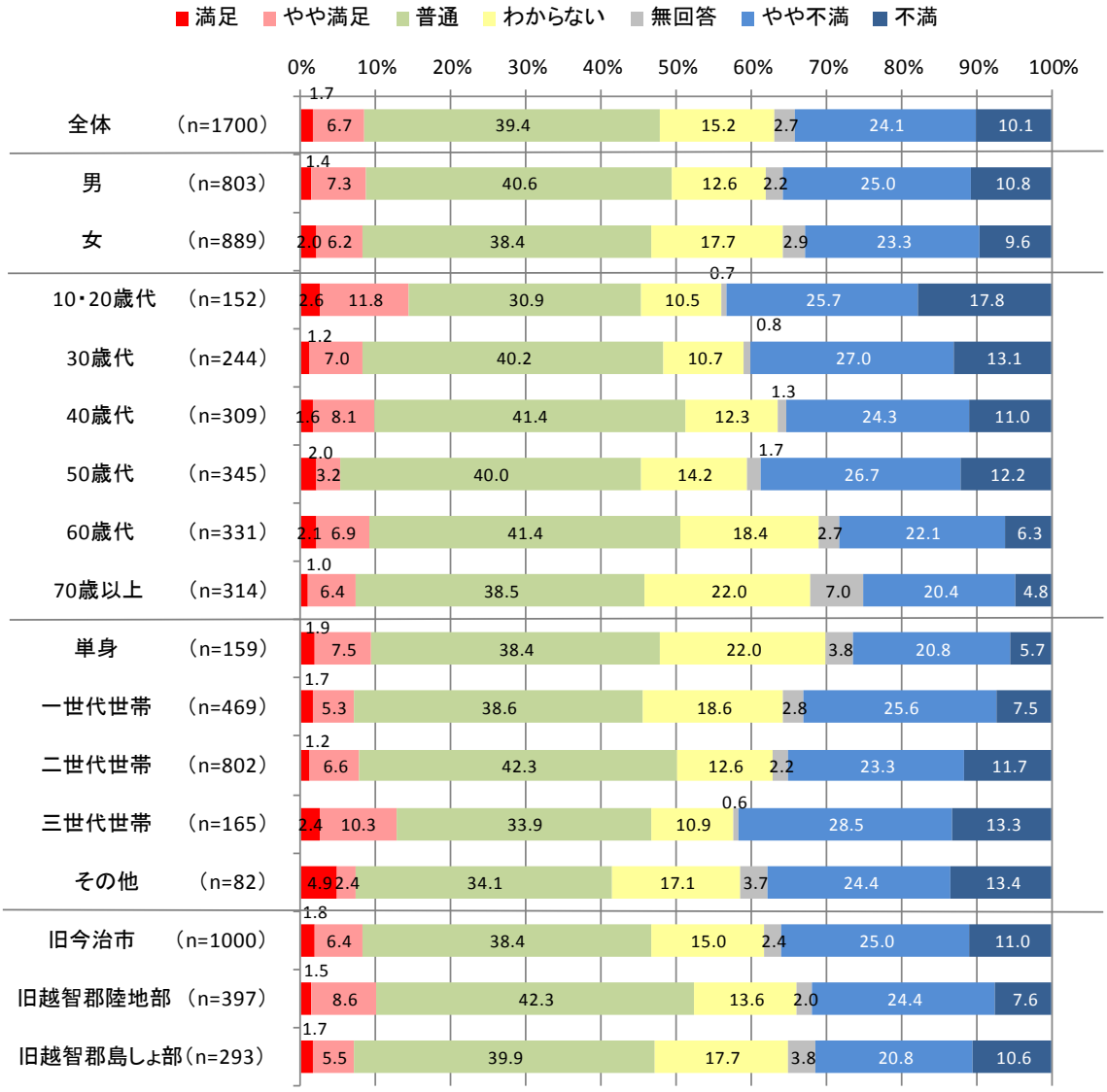
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 43.5%と、他の年代を３～18 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「やや不満」「不満」を合わせて、41.8%と他の世代を７～15 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「やや不満」「不満」を合わせて 36.0%と、他の地域を４～５ポイント程度上回っている。

レジャー・レクリエーション活動、レジャー・レクリエーション施設（問11-44）



㊺市からの情報提供（広報・ホームページなど）

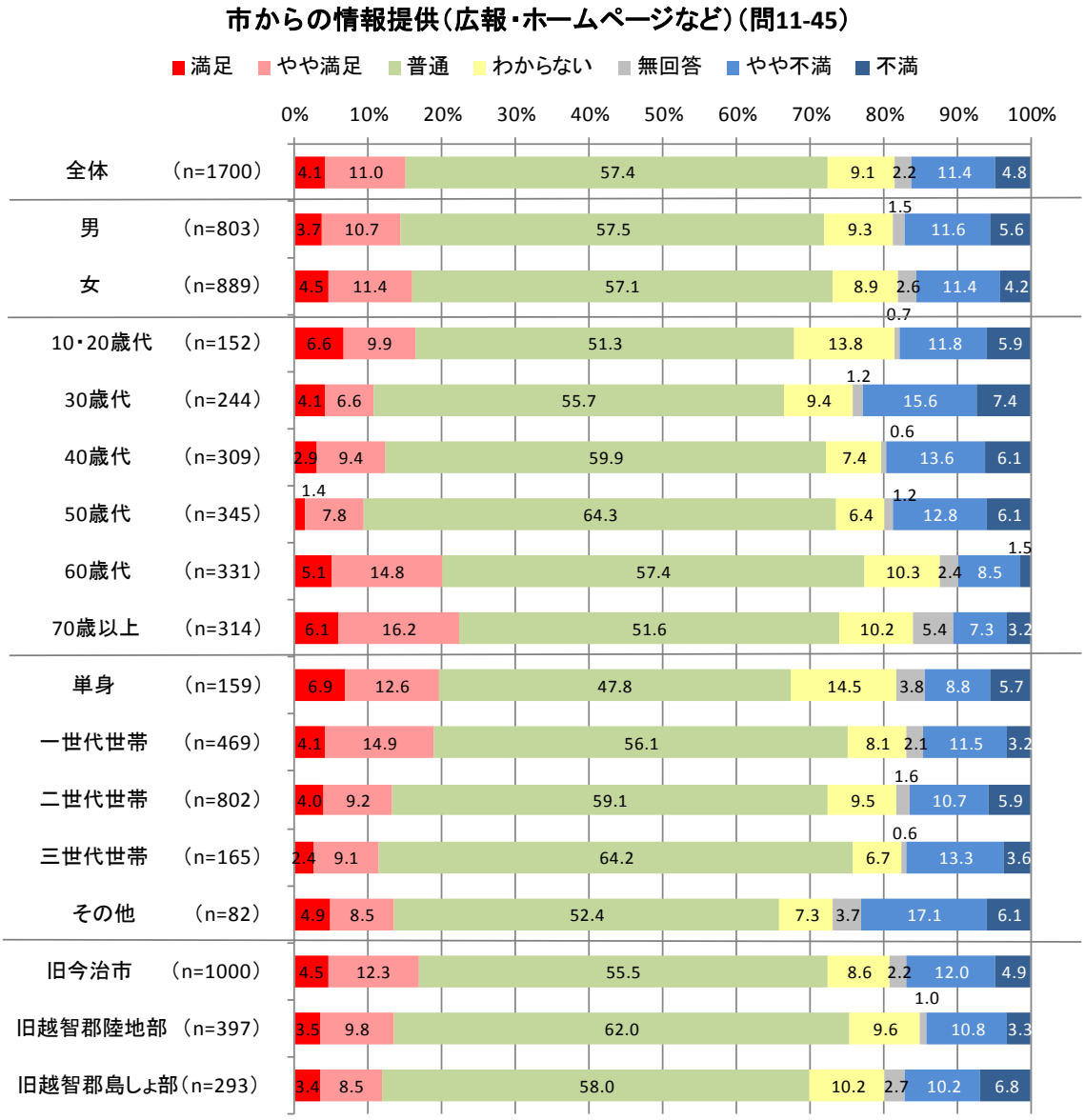
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 15.1%、「やや不満」「不満」を合わせて 16.2%と「満足」「やや満足」と「やや不満」「不満」が同程度となっている。

男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 23.0%と、他の年代を３～13 ポイント程度上回っている。

世帯別では、単身で「満足」「やや満足」を合わせて 19.5%と、三世代世帯（親と子と孫）を８ポイント上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 17.0%と、旧越智郡陸地部を３ポイント程度上回っている。



㊻市役所の窓口等のサービス（開設時間や応対など）

全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 17.5%、「やや不満」「不満」を合わせて 22.0%と「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を５ポイント程度上回っている。

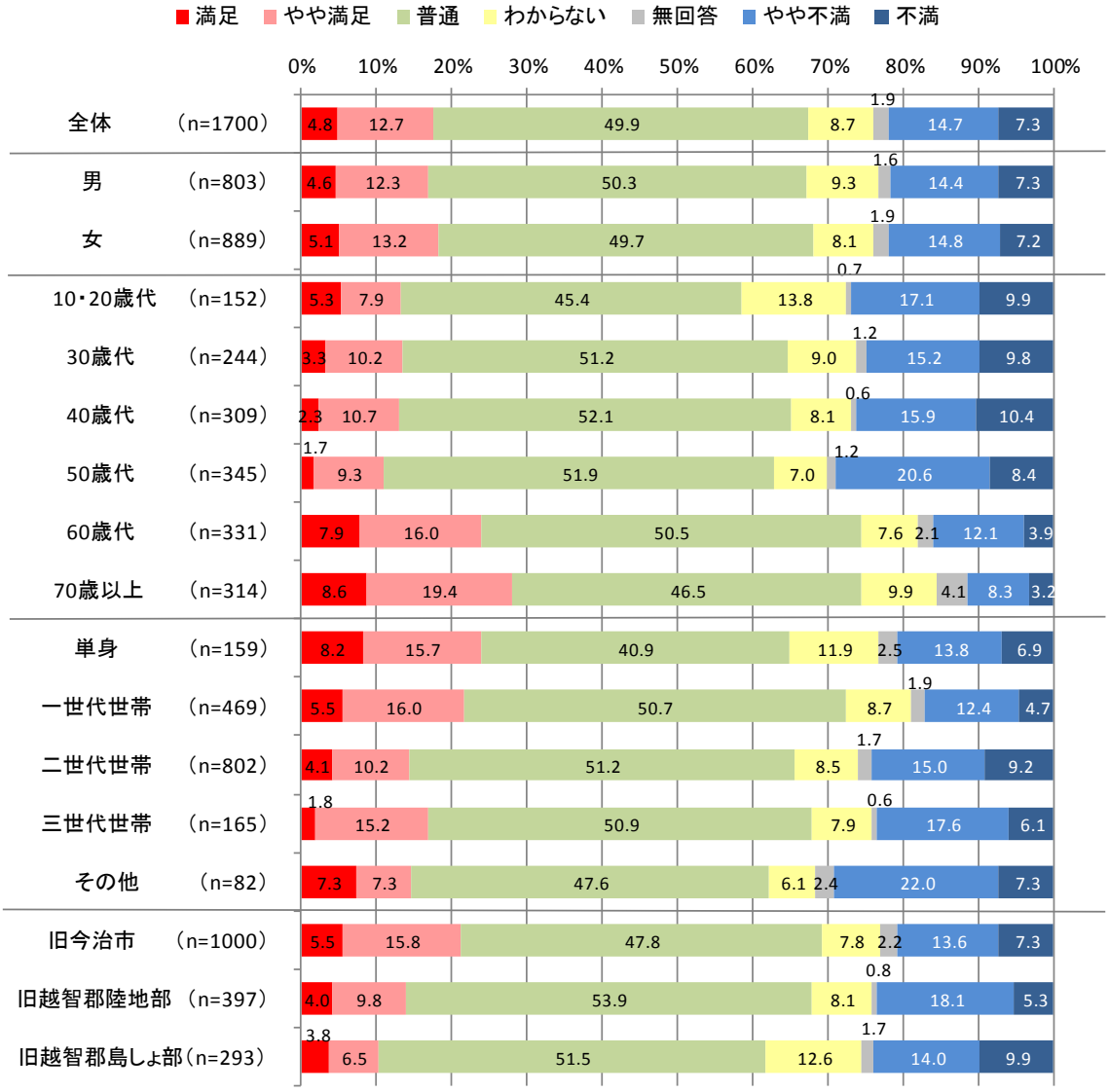
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 29.0%と、70 歳以上を 18 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「やや不満」「不満」を合わせて 24.2%と、一世代世帯（夫婦のみ）を７ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「やや不満」「不満」を合わせて 23.9%と、旧今治市を３ポイント上回っている。

市役所の窓口等のサービス（開設時間や応対など）（問11-46）



㊼市の財政

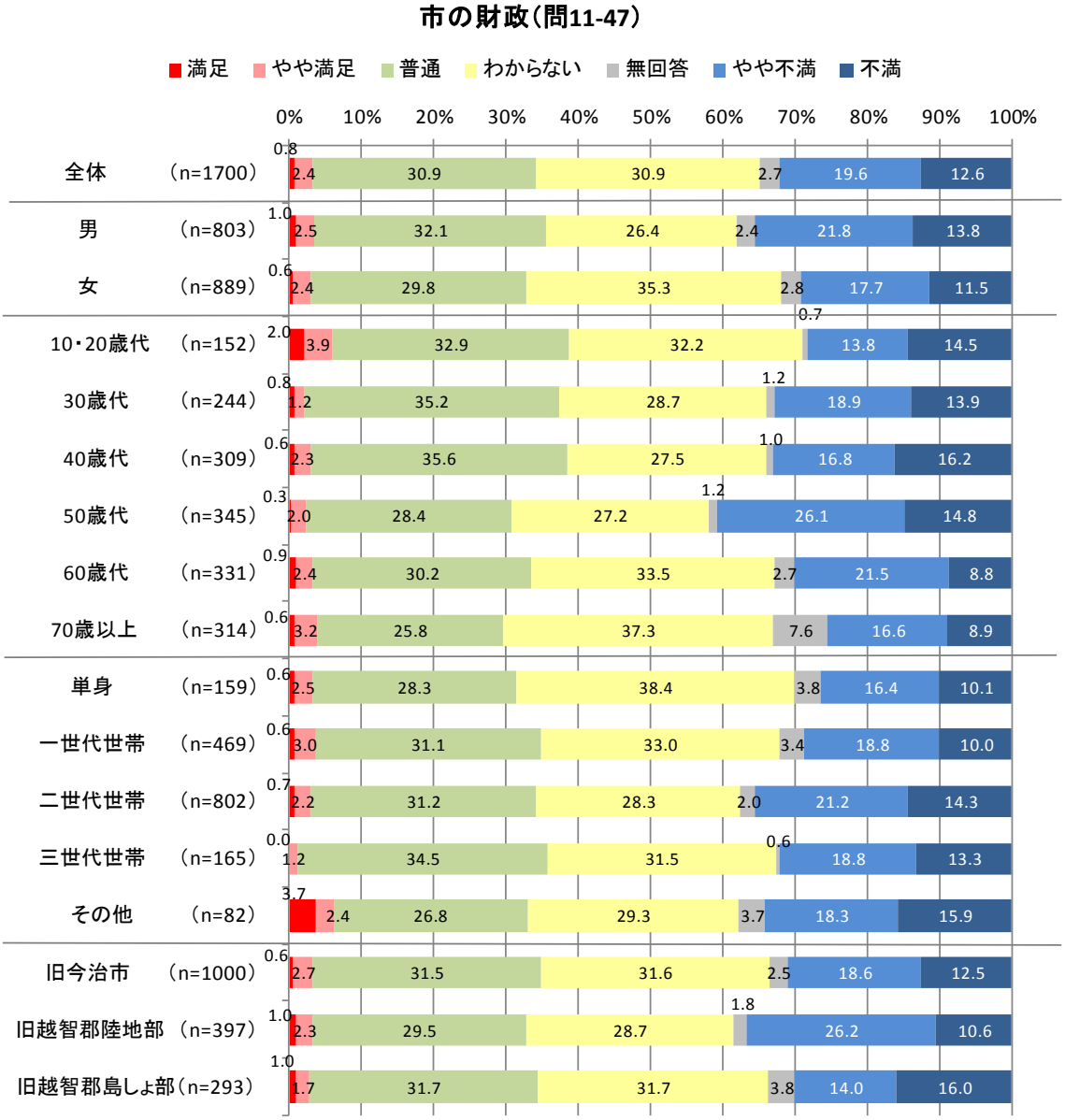
全体では、「満足」「やや満足」を合わせて 3.2%、「やや不満」「不満」を合わせて 32.2%となり、「やや不満」「不満」が「満足」「やや満足」を 29 ポイント上回っている。また、「わからない」が 30.9%と３割以上を占めている。

男女別では、男性で「やや不満」「不満」を合わせて 35.6%と、女性を６ポイント程度上回っている。

年代別では、50 歳代で「やや不満」「不満」を合わせて 40.9%と、他の年代を８～15 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「やや不満」「不満」を合わせて 35.5%と、他の世帯を３～９ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡陸地部で「やや不満」「不満」を合わせて 36.8%と、他の地域を６～７ポイント上回っている。



（４）点数化による分析

①点数配分

満足度の 47 項目について、下表のとおり点数配分し、その点数の合計値を「わからない」「無回答」を除いた各設問の回答総数で割り、点数化した。（下記の計算式参照）

点数配分

回答内容	点数
満足	４点
やや満足	２点
普通	０点
やや不満	－２点
不満	－４点
わからない	対象外
無回答	対象外

〔計算式〕

満足度の点数　＝

$$\frac{「満足」\times 4 + 「やや満足」\times 2 + 「やや不満」\times (-2) + 「不満」\times (-4)}{「わからない」「無回答」を除く回答総数}$$

※計算結果の見方：数値が大きい（プラス）ほど満足度が高いことを示し、数値が小さい（マイナス）ほど満足度が低いことを示している。点数の最大はプラス４点、最小はマイナス４点となる。

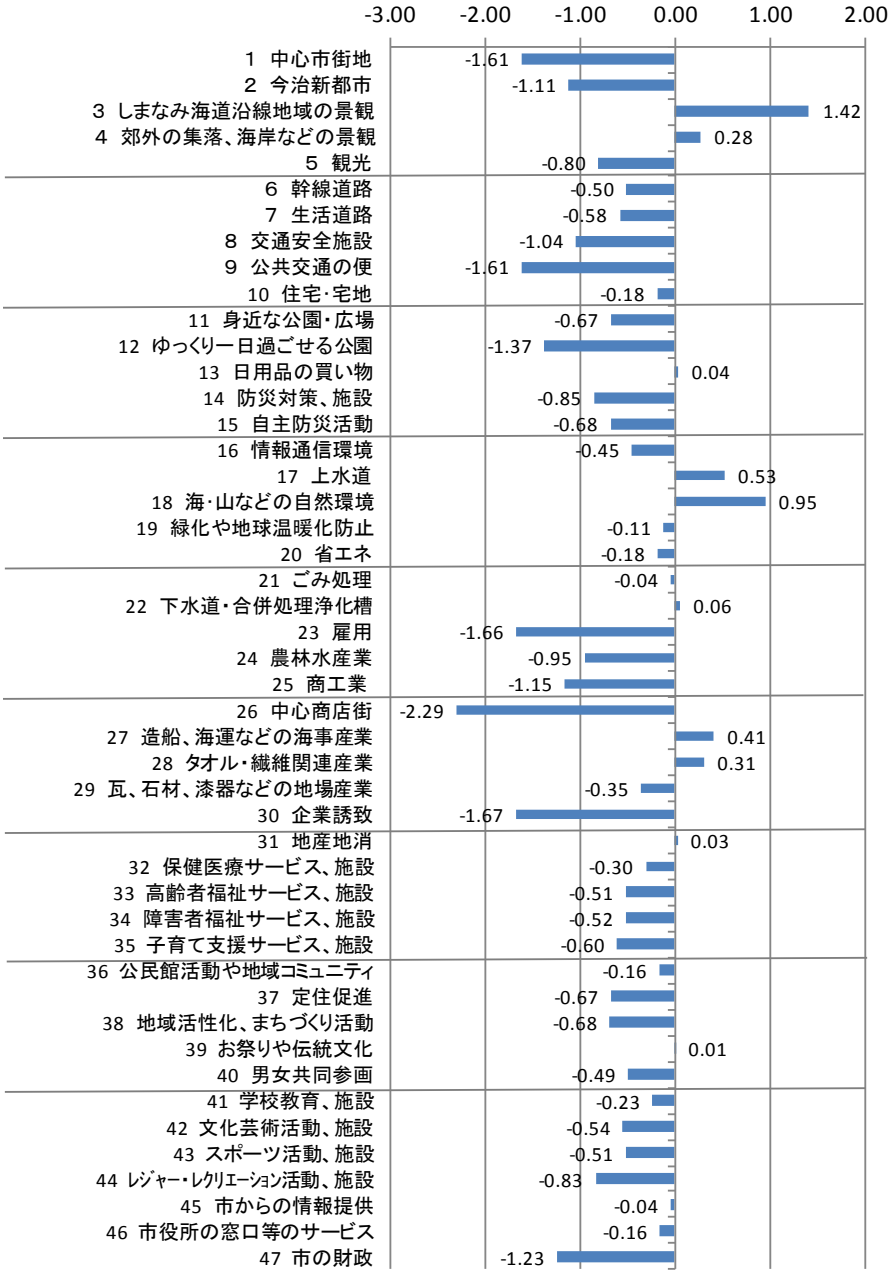
②項目別の点数－全体－

プラスの点数となった項目は 47 項目中 10 項目となっている。

最も点数が高かったのは「３　しまなみ海道沿線地域の景観」で 1.42 点、次いで「18 海・山などの自然環境」で 0.95 点、「17 上水道」で 0.53 点となっている。

一方で、点数が最も低かったのは「26 中心商店街」で−2.29 点、次いで「30 企業誘致」で−1.67 点、「23 雇用」で−1.66 点となっている。

満足度の点数－全体－



③項目別の点数－地域別比較－

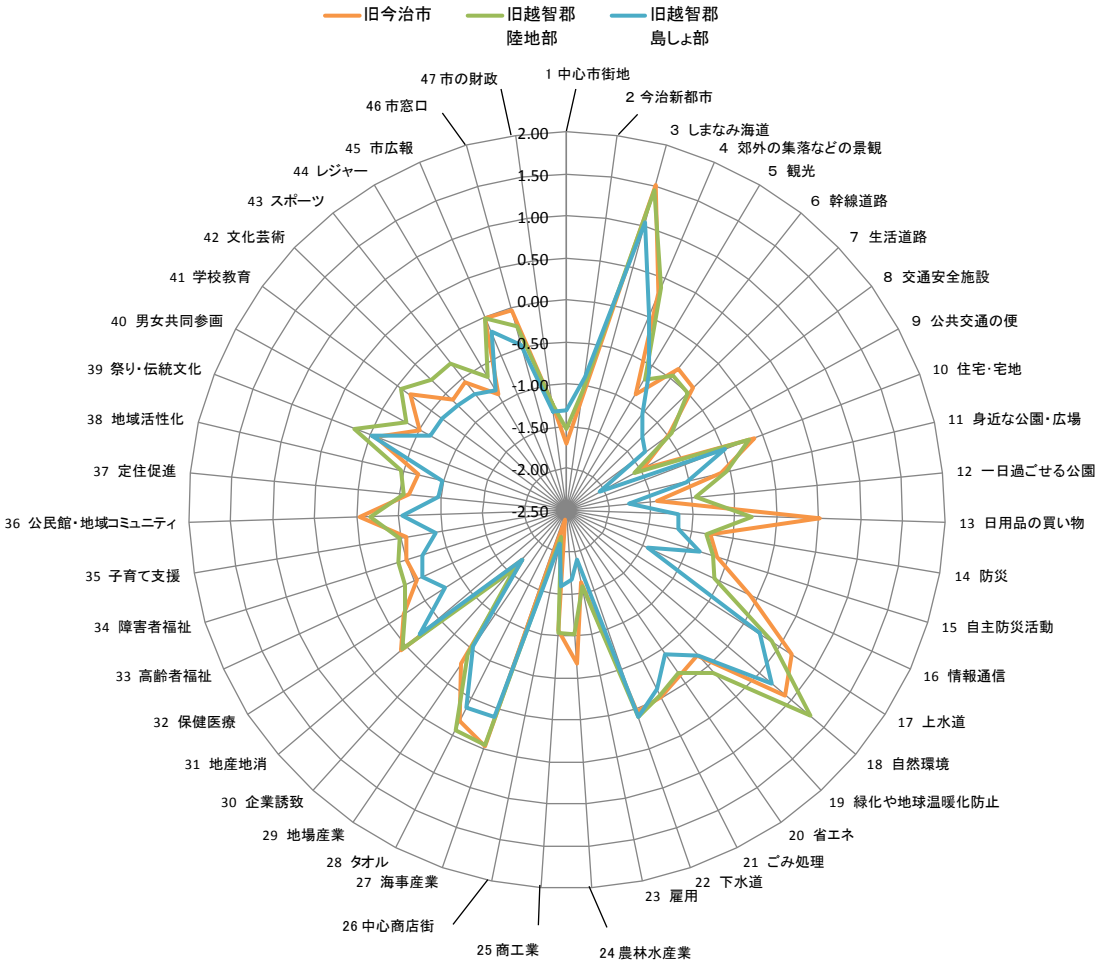
３地域の点数を比較すると、旧今治市は、「13 日用品の買い物」「16 情報通信環境（ＣＡＴＶ、インターネット等)」「17 上水道」で他の地域を上回っている。

旧越智郡陸地部は、「18 海・山などの自然環境」「42 文化芸術活動、文化芸術施設」「43 スポーツ活動、スポーツ施設」で他の地域を上回っている。

旧越智郡島しょ部は全般的に他の地域を下回っており、特に「６ 幹線道路（高速道路・国道・県道)」「７ 生活道路（その他の道路)」「９ 公共交通の便（バス・鉄道・船など)」「13 日用品の買い物」「16 情報通信環境（ＣＡＴＶ、インターネット等)」「24 農林水産業」で大きく下回っている。

また、３地域ともに「23 雇用」「26 中心商店街」「30 企業誘致」の点数が低くなっている。

満足度の点数比較－3地域別－



4　今後の今治市での居住意向等（問 12～問 14）

（１）今後の今治市での居住意向（問 12）

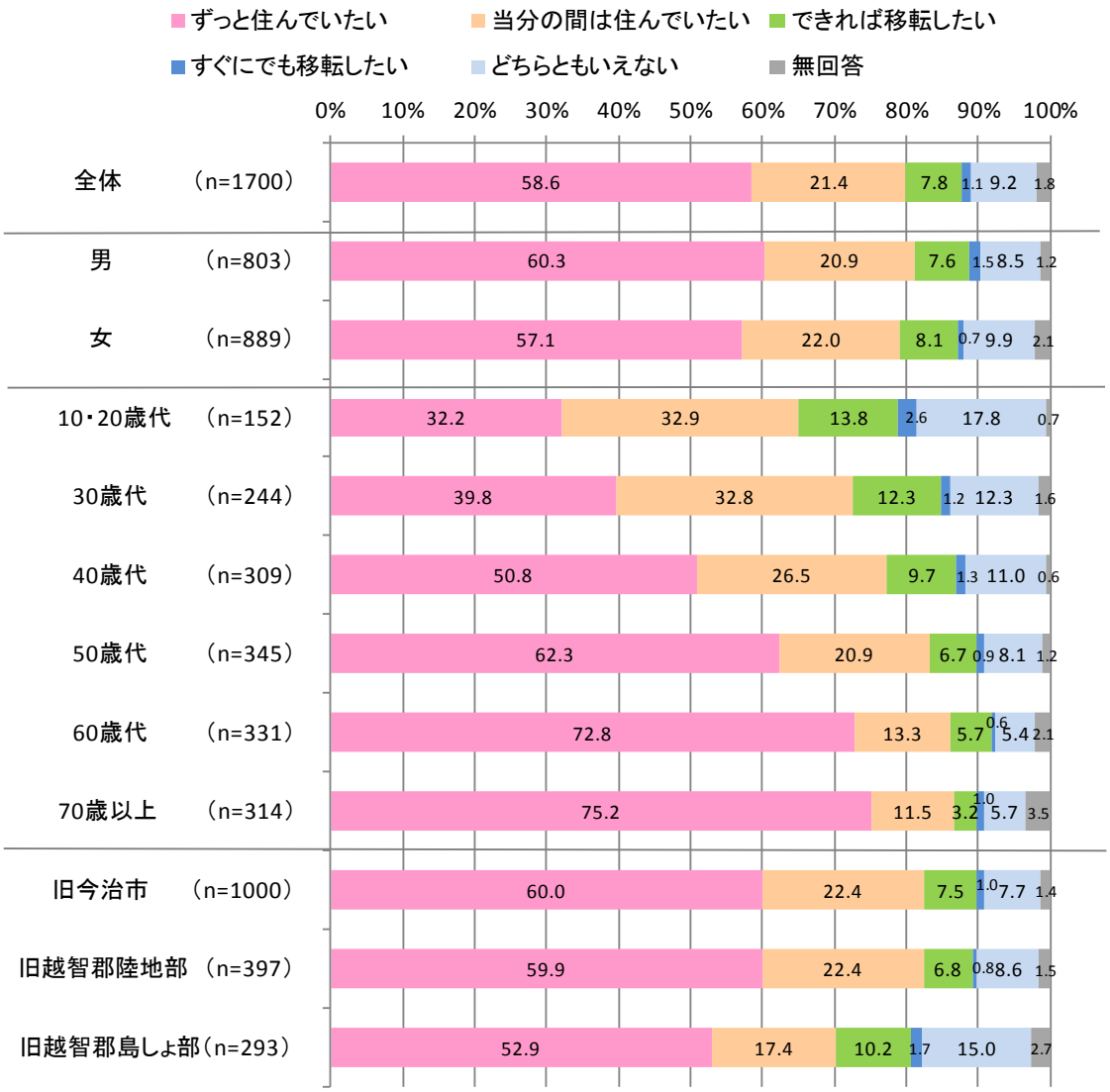
全体では、「ずっと住んでいたい」「当分の間は住んでいたい」を合わせて 80.0％と８割を占めている。一方、「できれば移転したい」「すぐにでも移転したい」は合わせて 8.9％と、「ずっと住んでいたい」「当分の間は住んでいたい」が 70 ポイント程度上回っている。

男女別では、「ずっと住んでいたい」「当分の間は住んでいたい」を合わせると大きな違いはみられないが、男性で「ずっと住んでいたい」が 60.3％と、女性を３ポイント程度上回っている。

年代別では、年代が上がるほど「ずっと住んでいたい」が多くなっており、70 歳以上で 75.2％と、10・20 歳代を 43 ポイント上回っている。

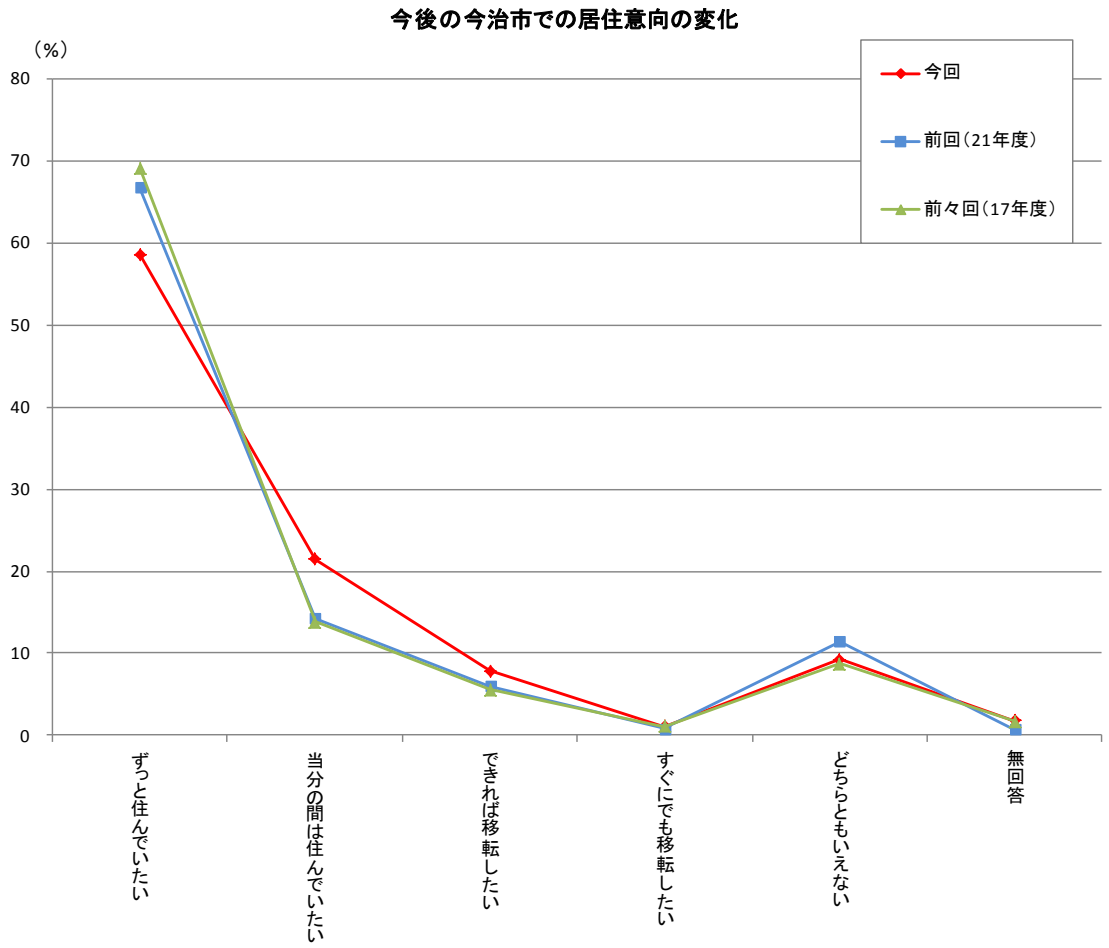
地域別では、旧今治市と旧越智郡陸地部では大きな違いはみられないが、「ずっと住んでいたい」「当分の間は住んでいたい」を合わせると、旧越智郡島しょ部を 12 ポイント程度上回っている。

今後の今治市での居住意向（問12）



【前回、前々回調査との比較】

前回（平成 21 年度）、前々回（平成 17 年度）の調査結果と比較すると、今回は「ずっと住んでいたい」が 8～11 ポイント程度下回っており、「当分の間は住んでいたい」が 7～8 ポイント程度上回っている。



（２）今治市に住んでいたい理由（問 13）

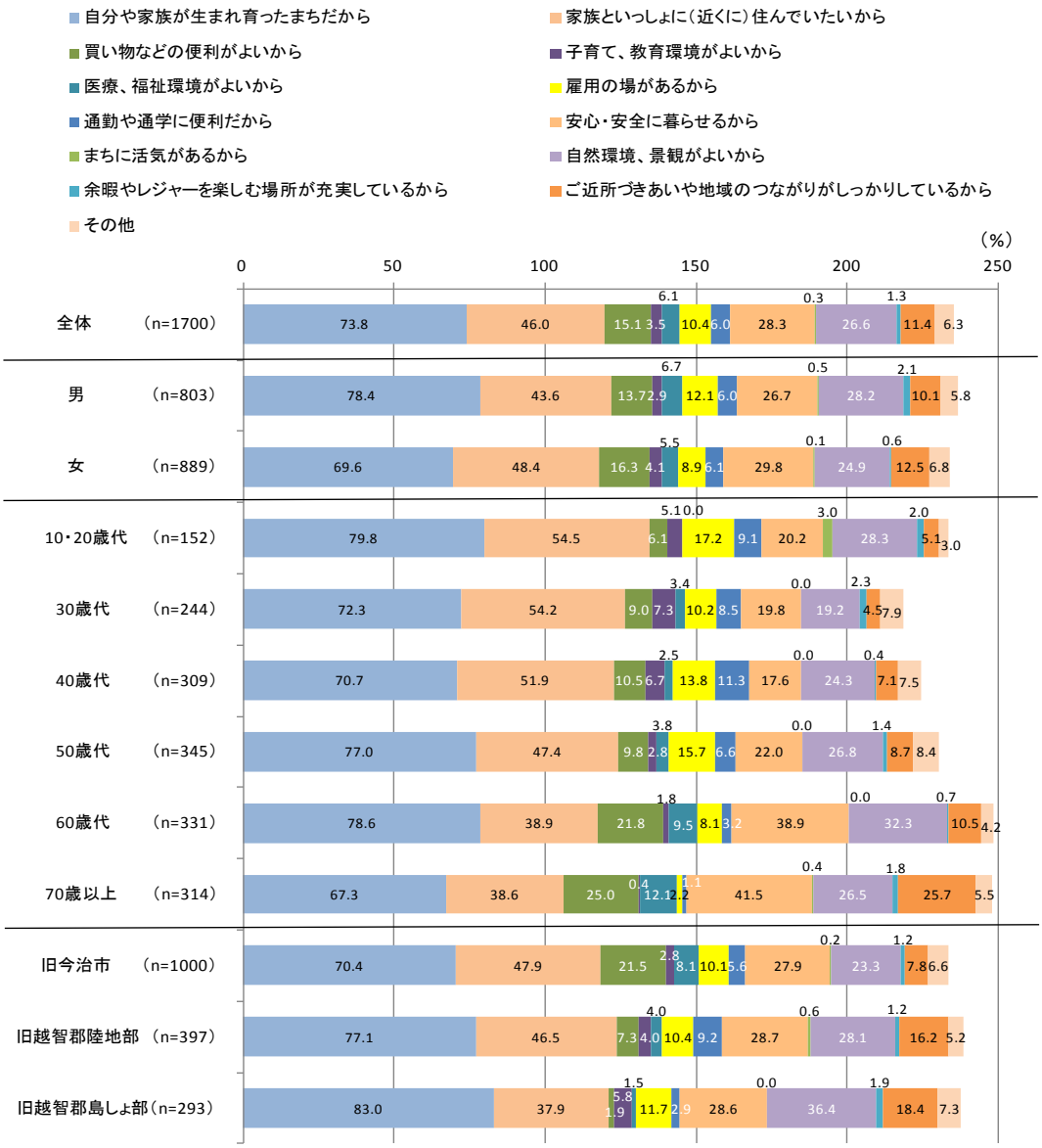
住んでいたいと思う理由については、全体では、「自分や家族が生まれ育ったまちだから」が 73.8%、「家族といっしょに（近くに）住んでいたいから」が 46.0%と、他の理由を 18～73 ポイント程度上回っている。

男女別では、男性で「自分や家族が生まれ育ったまちだから」が 78.4%と、女性を 9 ポイント程度上回っている。

年代別では、70 歳以上で「安心・安全に暮らせるから」が 41.5%と、40 歳代を 24 ポイント程度上回っている。

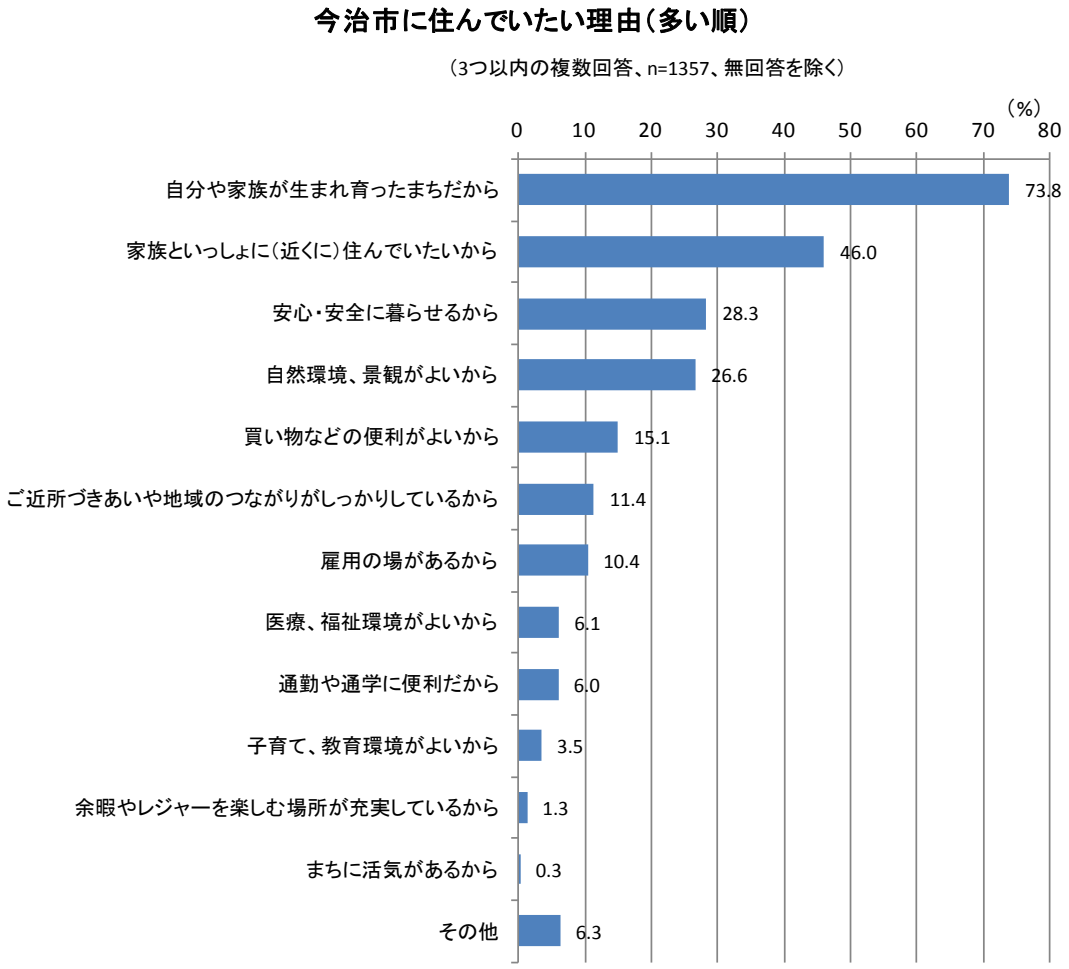
地域別では、旧越智郡島しょ部で「自分や家族が生まれ育ったまちだから」が 83.0%と、他の地域を 6 ～13 ポイント上回っている。また、「自然環境、景観がよいから」も 36.4%と、他の地域を 8 ～13 ポイント程度上回っている。

今治市に住んでいたい理由（問13）　（3つ以内の複数回答、無回答を除く）



※グラフの見方：本問は３つ以内の複数回答としており、選択肢の回答割合と選択肢の総合計を見るため回答率を合計した。すべての回答者が３つ回答すると回答率の合計は 300%となる。以下、問 14、16、18 も同じ。

今治市に住んでいたいと思う理由は「自分や家族が生まれ育ったまちだから」が 73.8%と最も多くなっている。



（３）今治市から移転したいと思う理由（問 14）

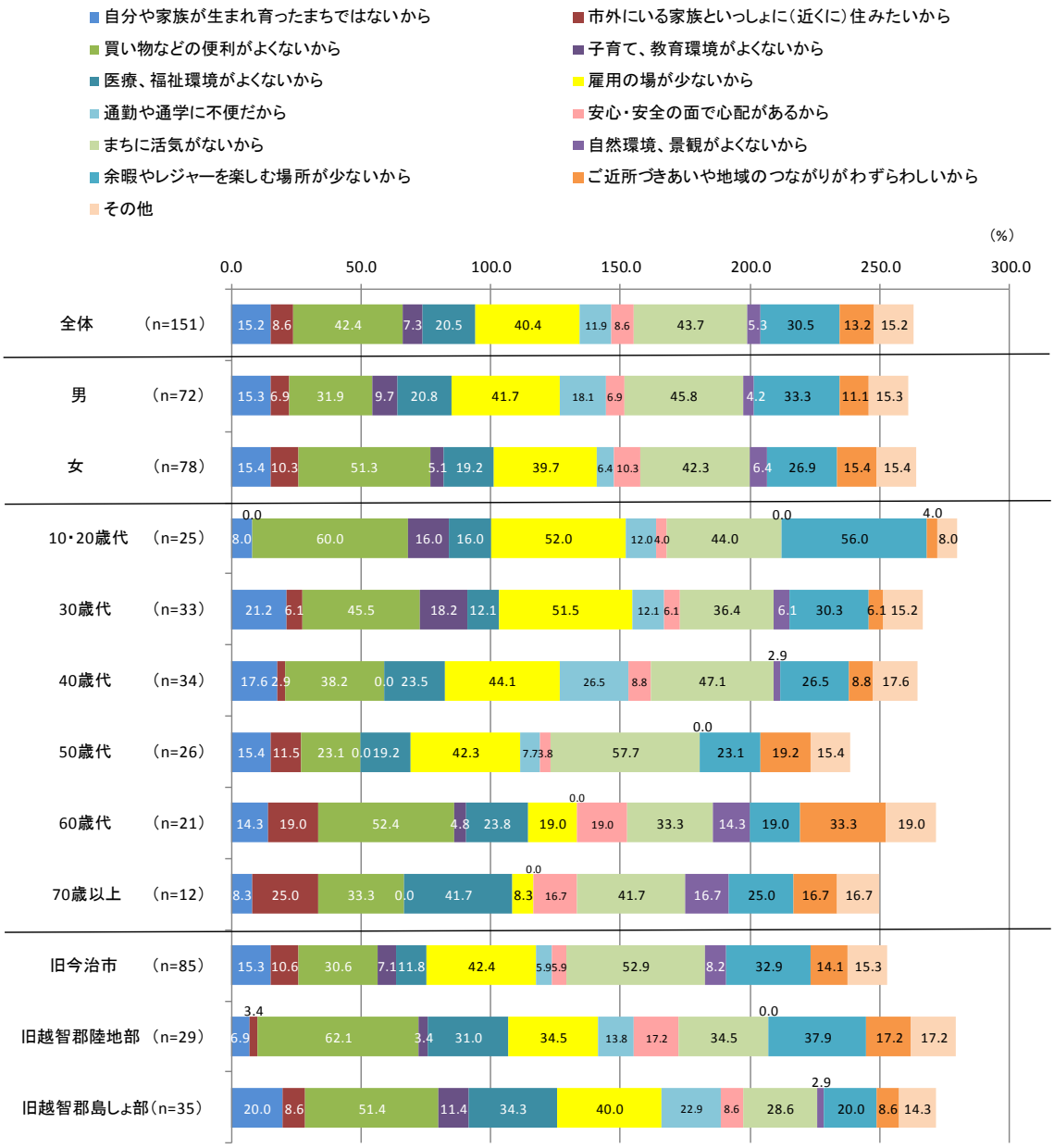
問 12 で今治市から「できれば移転したい」「すぐにでも移転したい」と回答した人に移転したいと思う理由を尋ねたところ、全体では、「まちに活気がないから」が 43.7%、「買い物などの便利がよくないから」が 42.4%、「雇用の場が少ないから」が 40.4%と多くなっており、４割を超えている。

男女別では、女性で「買い物などの便利がよくないから」が 51.3%と、男性を 19 ポイント上回っている。

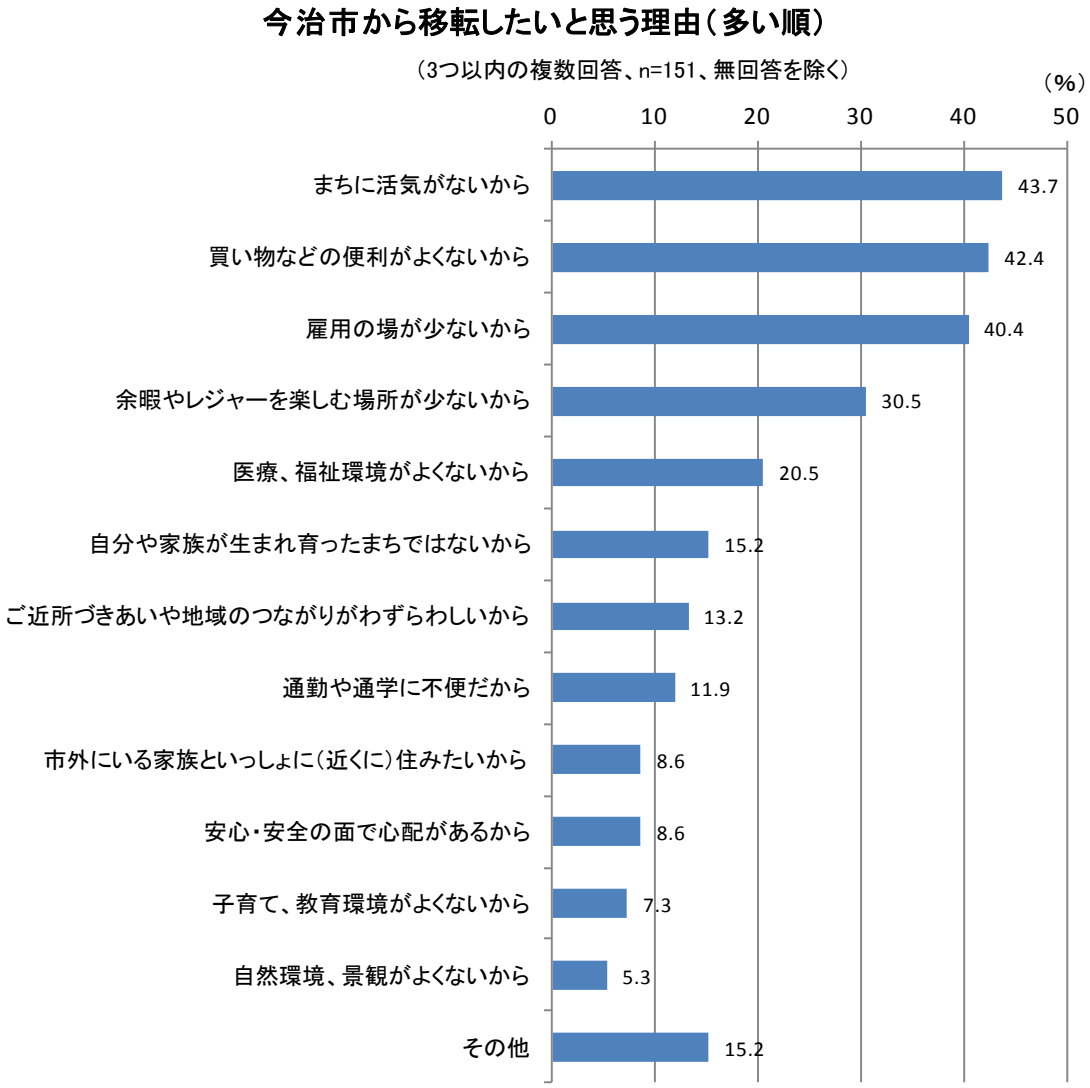
年代別では、10・20 歳代で「雇用の場が少ないため」が 52.0%と、70 歳以上を 44 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市では「まちに活気がないから」が 52.9%、旧越智郡陸地部と旧越智郡島しょ部では「買い物などの便利がよくないから」が 62.1%、51.4%と最も多くなっている。

今治市から移転したいと思う理由（問14） （3つ以内の複数回答、無回答を除く）



今治市から移転したいと思う理由は、「まちに活気がないから」「買い物などの便利がよくないから」「雇用の場が少ないから」の３つが多くなっている。



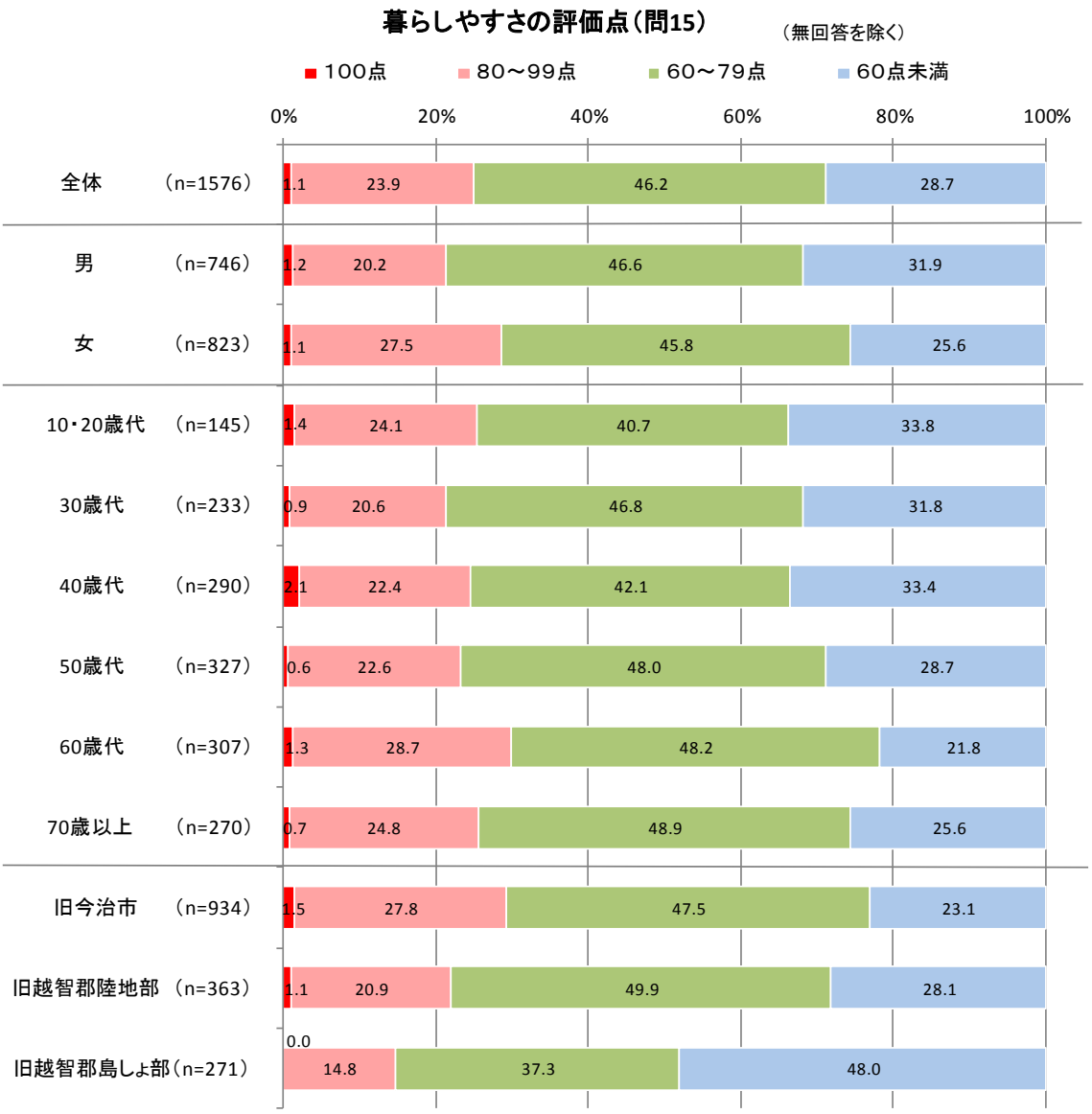
５　暮らしやすさの評価点（問 15）

全体では、60 点以上が 71.2％と、７割を超えている。

男女別では、女性の 80 点以上で 28.6％と、男性を７ポイント程度上回っている。

年代別では、すべての年代で 60 点以上が７割程度を占めている。また、60 歳代で 80 点以上が 30.0％と、30 歳代を９ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で 60 点以上が 76.8％と、他の地域を５～25 ポイント上回っている。

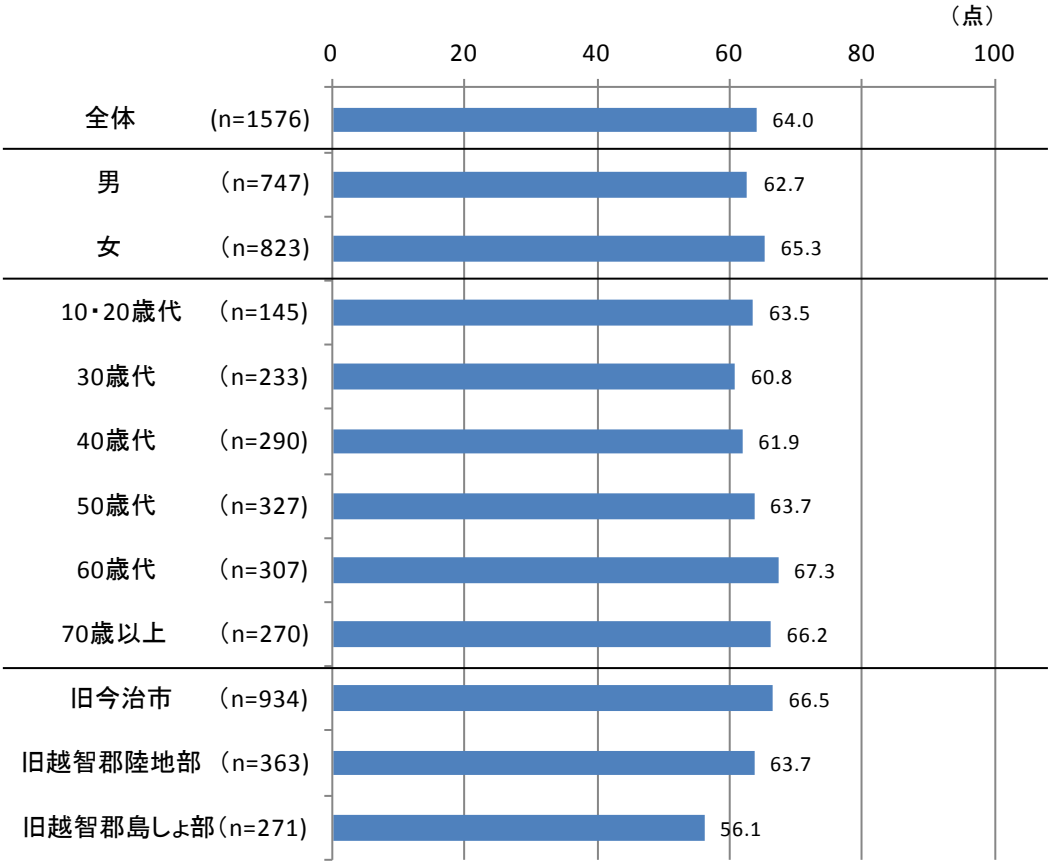


評価点の平均は、全体では 64.0 点となっている。

年代別では、最も高いのは 60 歳代の 67.3 点となっており、最も低いのは 30 歳代の 60.8 点となっている。

地域別では、最も高いのは旧今治市の 66.5 点となっており、最も低いのは旧越智郡島しょ部の 56.1 点となっている。

今治市の暮らしやすさの評価点（平均点） （無回答を除く）



６　まちづくりへの参画意識（問 16）

まちづくりへの参画意識については、全体では、「世論調査やアンケートで参加したい」で 30.6%、「町内会・自治会などの活動を通じて参加したい」で 21.0%と、他の回答を７～26 ポイント上回っている。

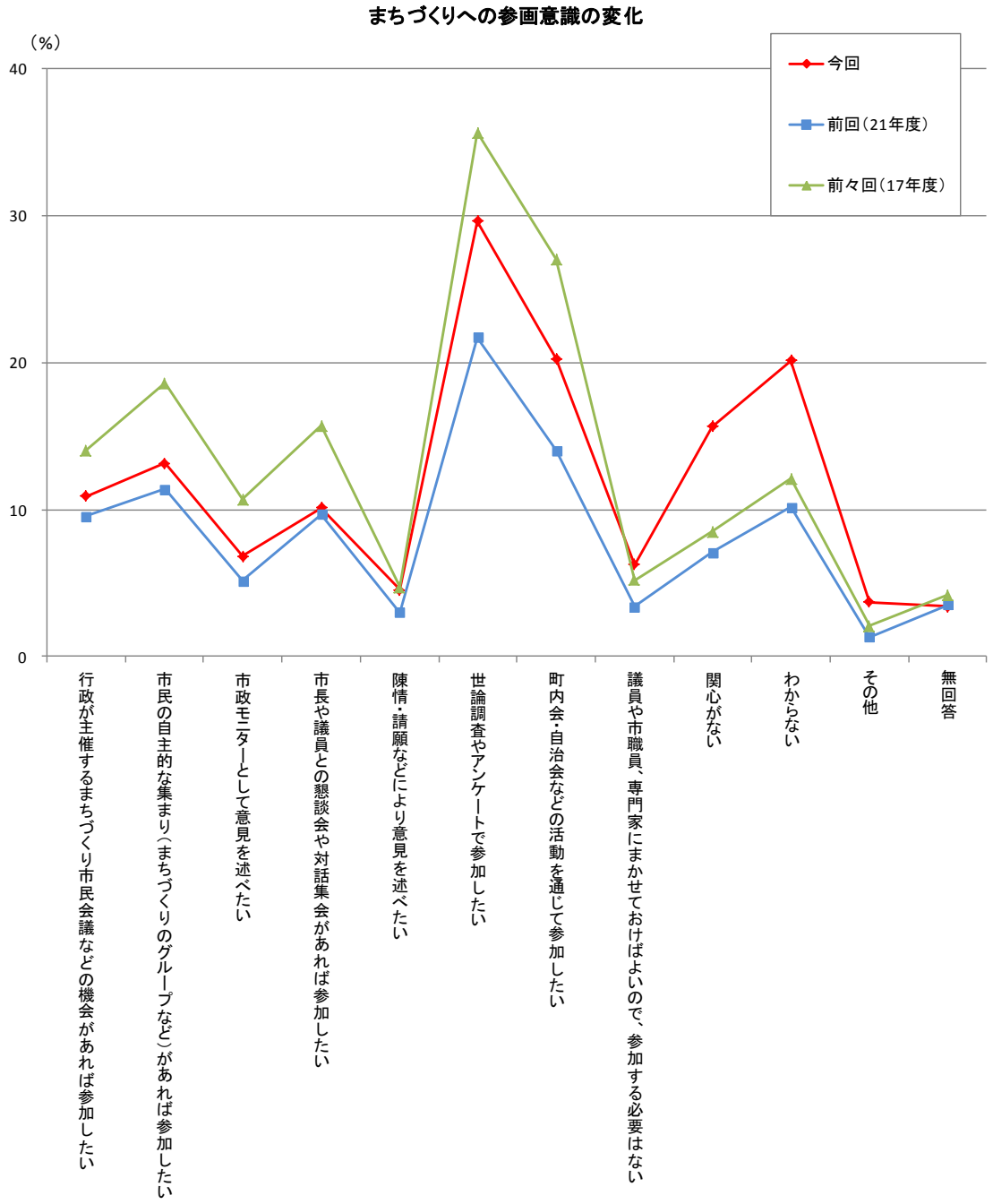
男女別では、男性で「行政が主催するまちづくり市民会議などの機会があれば参加したい」が 15.0%と、女性を７ポイント上回っている。

年代別では 10・20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代で「世論調査やアンケートで参加したい」が 32.8%～37.5%と多くなっており、３割を超えている。また、60 歳代、70 歳以上では「町内会・自治会などの活動を通じて参加したい」が 29.6%～29.7%と、他の年代に比べて８～20 ポイント程度上回っている。

地域別では、各地域ともに「世論調査やアンケートで参加したい」が 28.9%～33.8%、「町内会・自治会などの活動を通じて参加したい」が 18.4%～25.8%と多くなっている。

【前回、前々回調査との比較】

前回（平成 21 年度）、前々回（平成 17 年度）の調査結果と比較すると、今回は「世論調査やアンケートで参加したい」で前回より上回っている。一方で、「わからない」が前回、前々回に比べて 10 ポイント程度上回っている。

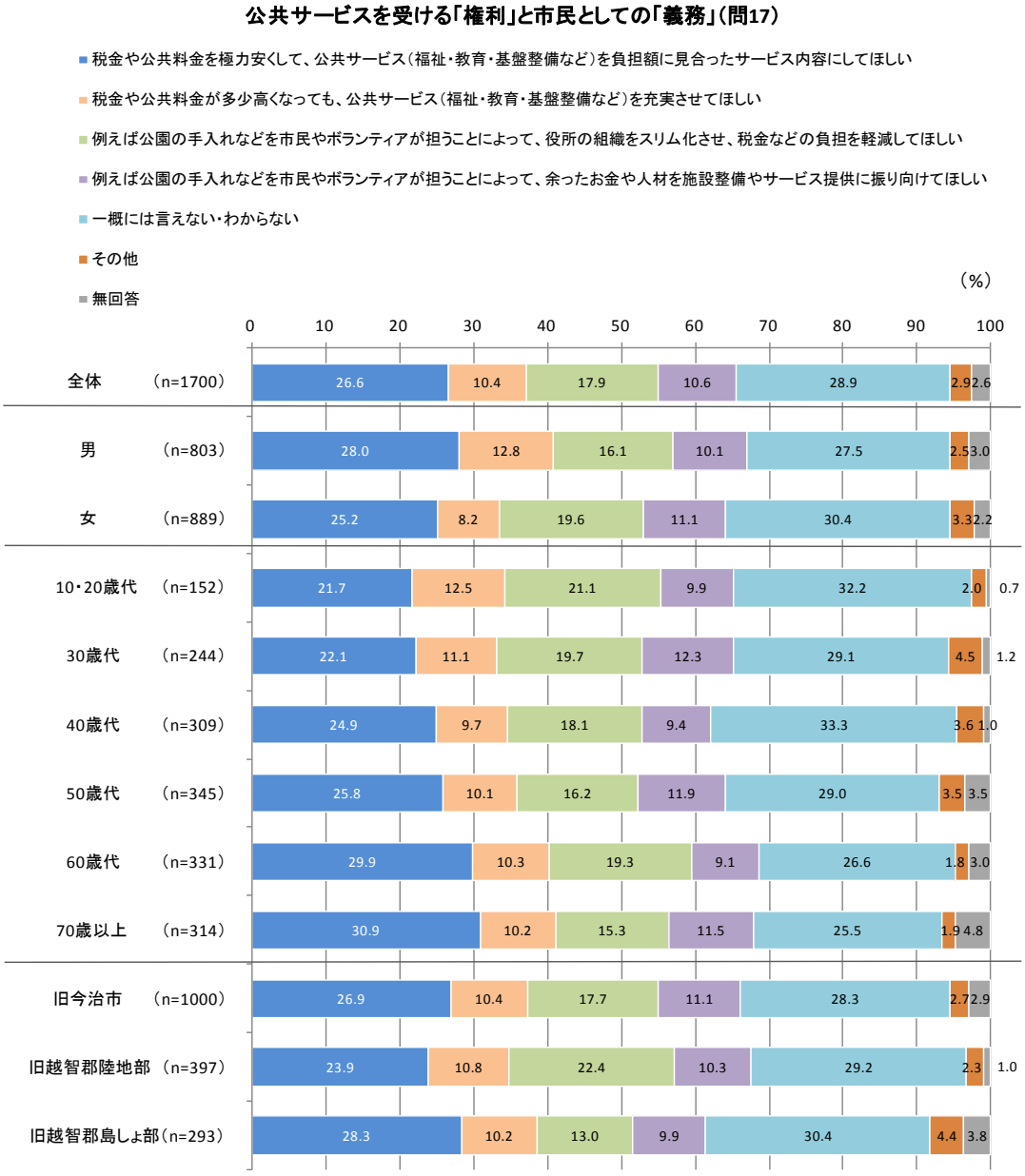


7　公共サービスを受ける「権利」と市民としての「義務」（問 17）

公共サービスを受けるなどの「権利」と市民としての「義務」については、全体では、「一概には言えない・わからない」が 28.9%と最も多くなっており、他の回答を２～19 ポイント上回っている。また、「税金や公共料金を極力安くして、公共サービス（福祉・教育・基盤整備など）を負担額に見合ったサービス内容にしてほしい」が 26.6%、「例えば公園の手入れなどを市民やボランティアが担うことによって、役所の組織をスリム化させ、税金などの負担を軽減してほしい」が 17.9%と多くなっている。

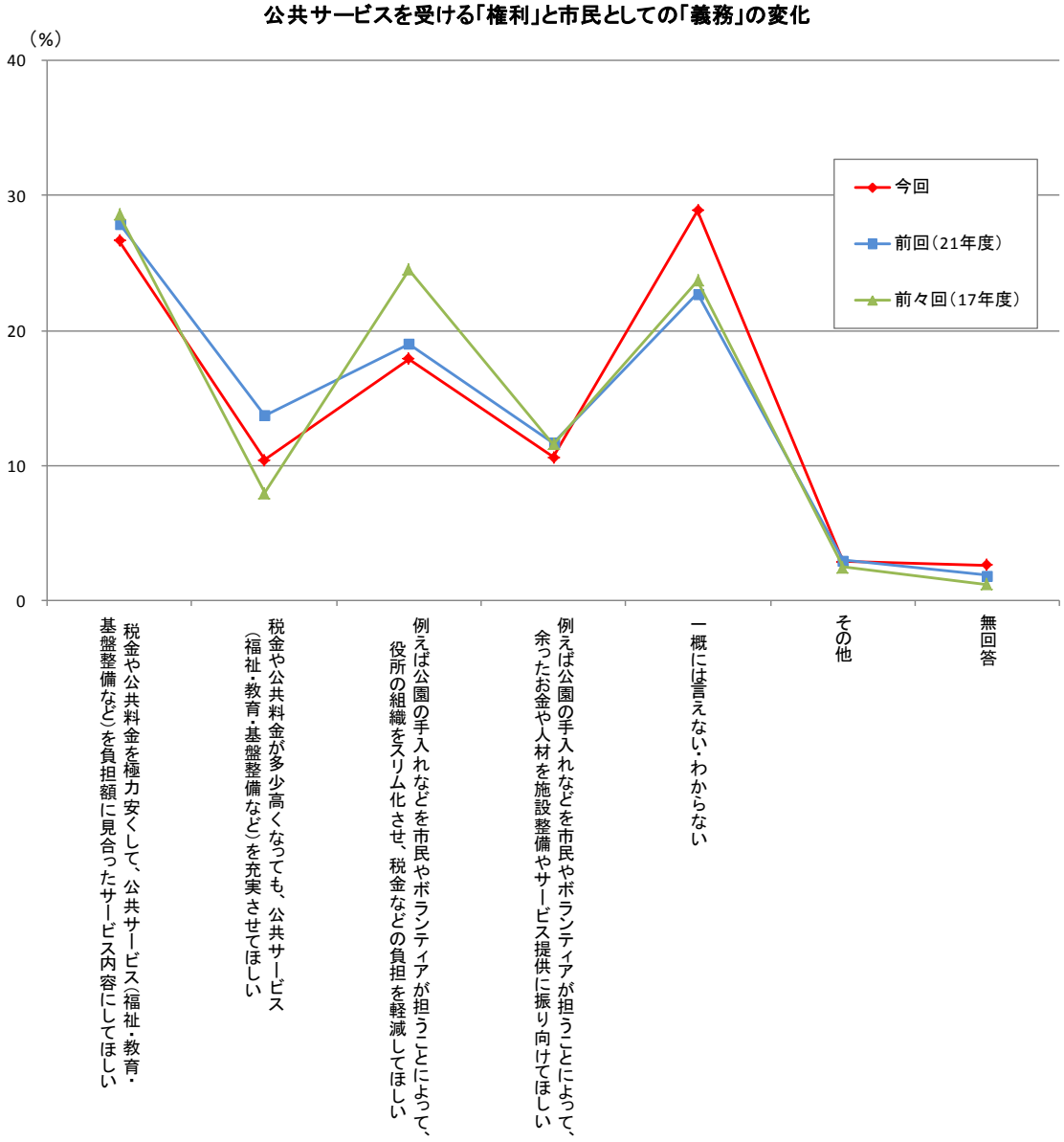
年代別では、年齢が高くなるにしたがって「税金や公共料金を極力安くして、公共サービス（福祉・教育・基盤整備など）を負担額に見合ったサービス内容にしてほしい」が多くなっており、70 歳以上で 30.9%と３割を超えている。

地域別では、旧越智郡陸地部で「例えば公園の手入れなどを市民やボランティアが担うことによって、役所の組織をスリム化させ、税金などの負担を軽減してほしい」が 22.4%と、他の地域を５～９ポイント上回っている。



【前回、前々回調査との比較】

前回（平成 21 年度）、前々回（平成 17 年度）の調査結果と比較すると、今回は前回に比べて「税金や公共料金が多少高くなっても、公共サービス（福祉・教育・基盤整備など）を充実させてほしい」が下回っており、「一概には言えない・わからない」が上回っている。



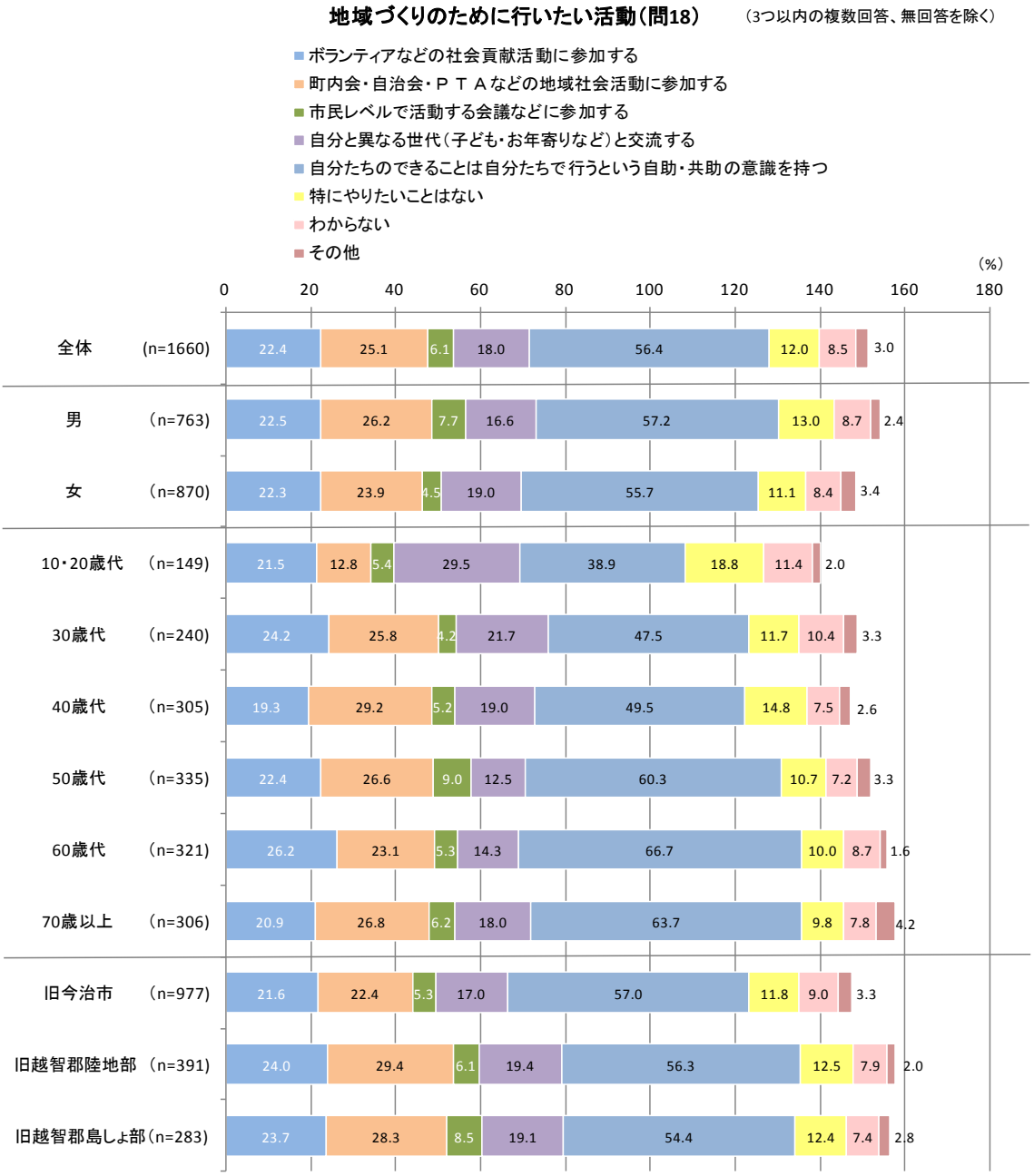
８　地域づくりのために行いたい活動（問 18）

地域づくりのために行いたい活動としては、全体では「自分たちのできることは自分たちで行うという自助・共助の意識を持つ」が 56.4％と最も多くなっており、他の回答を 31～50 ポイント程度上回っている。

男女別では、大きな違いはみられない。

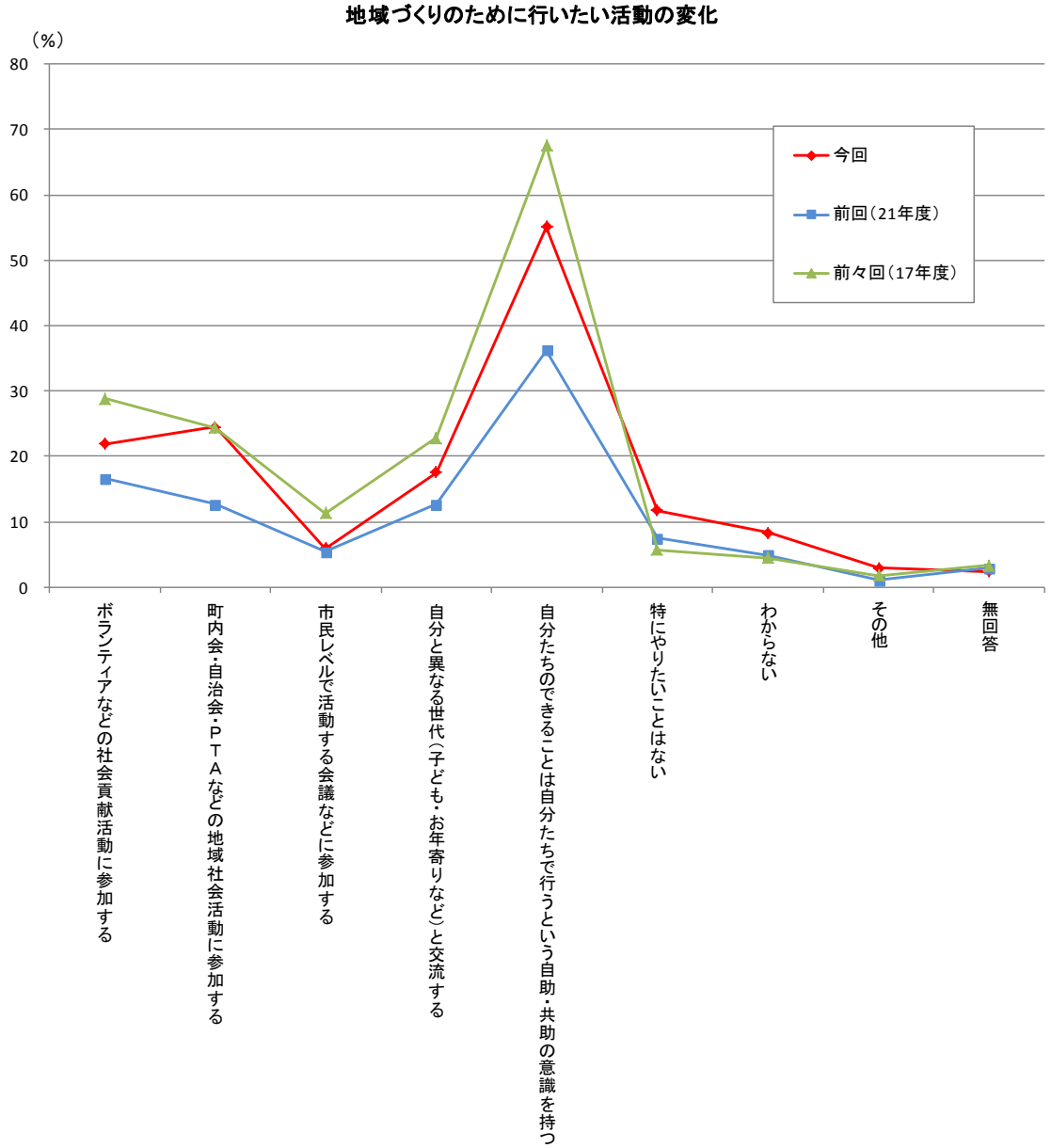
年代別では、10・20 歳代で「自分と異なる世代（子ども・お年寄りなど）と交流する」が 29.5％と、他の年代を８～17 ポイント上回っている。

地域別では、「町内会・自治会・ＰＴＡなどの地域社会活動に参加する」が旧越智郡陸地部で 29.4％、旧越智郡島しょ部で 28.3％と、旧今治市を６～７ポイント程度上回っている。



【前回、前々回調査との比較】

前回（平成 21 年度）、前々回（平成 17 年度）の調査結果と比較すると、今回は前回に比べて「自分たちのできることは自分たちで行うという自助・共助の意識を持つ」が 20 ポイント近く上回っている。



９　重要度（問 19）

問 11 で尋ねた日常生活やまちづくりの状況に関する満足度についての項目に対して、今後、今治市が行う施策としての重要度について、自分の気持ちに近いものを尋ねた。

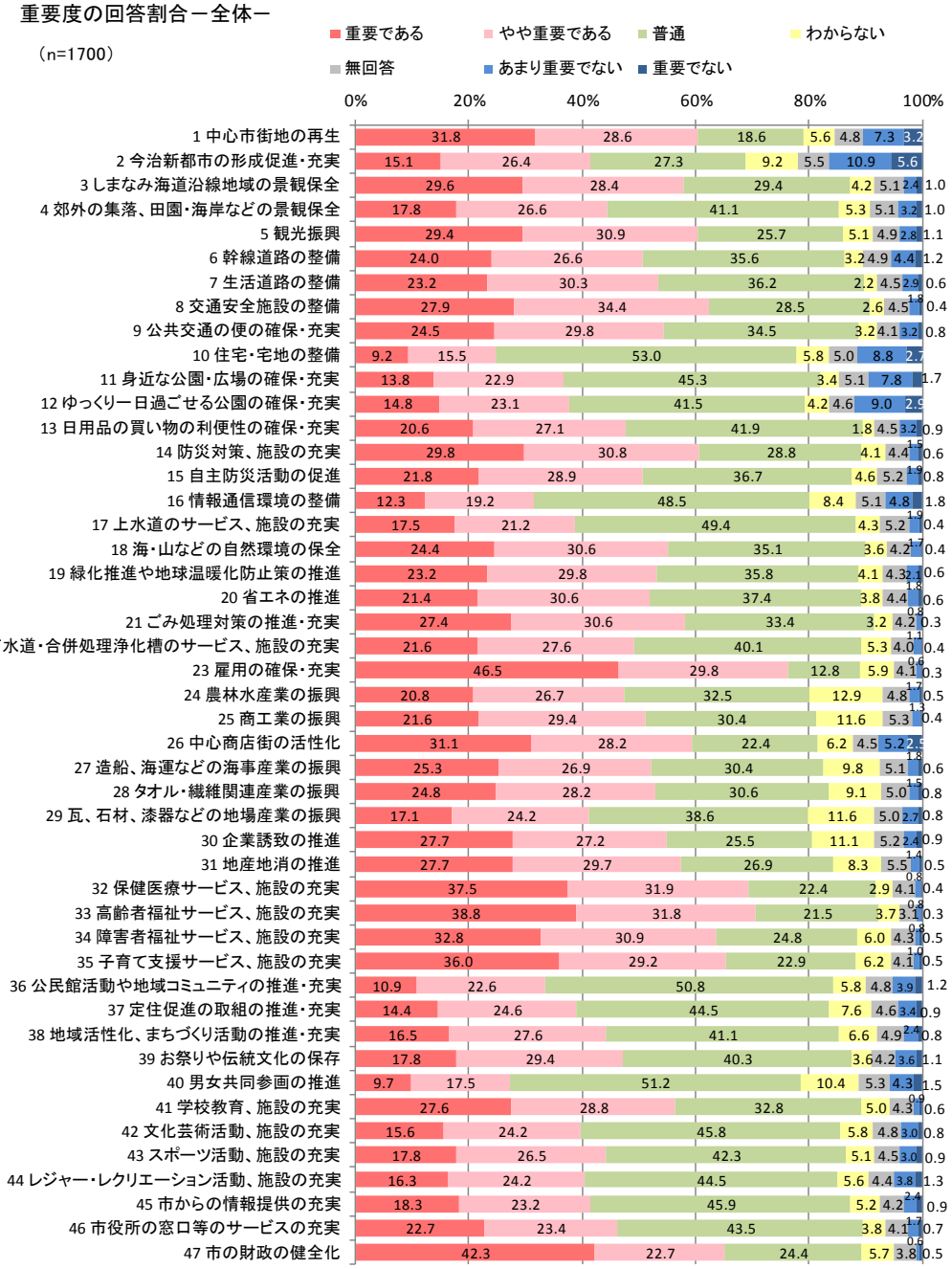
（１）項目間比較

47 項目中 26 項目で「重要である」「やや重要である」の合計が 50%を超えている。

「重要である」「やや重要である」が最も多いのは「23 雇用の確保・充実」で、76.3%である。次いで、「33 高齢者福祉サービス、施設の充実」が 70.6%、「32 保健医療サービス、施設の充実」が 69.4%、「35 子育て支援サービス、施設の充実」が 65.2%、「47 市の財政の健全化」が 65.0%で、いずれも 65%以上を占めている。

重要度の回答割合－全体－

（n=1700）



（２）項目別分析

①中心市街地の再生

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 60.4%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 10.5%と、「重要である」「やや重要である」が 50 ポイント程度上回っている。

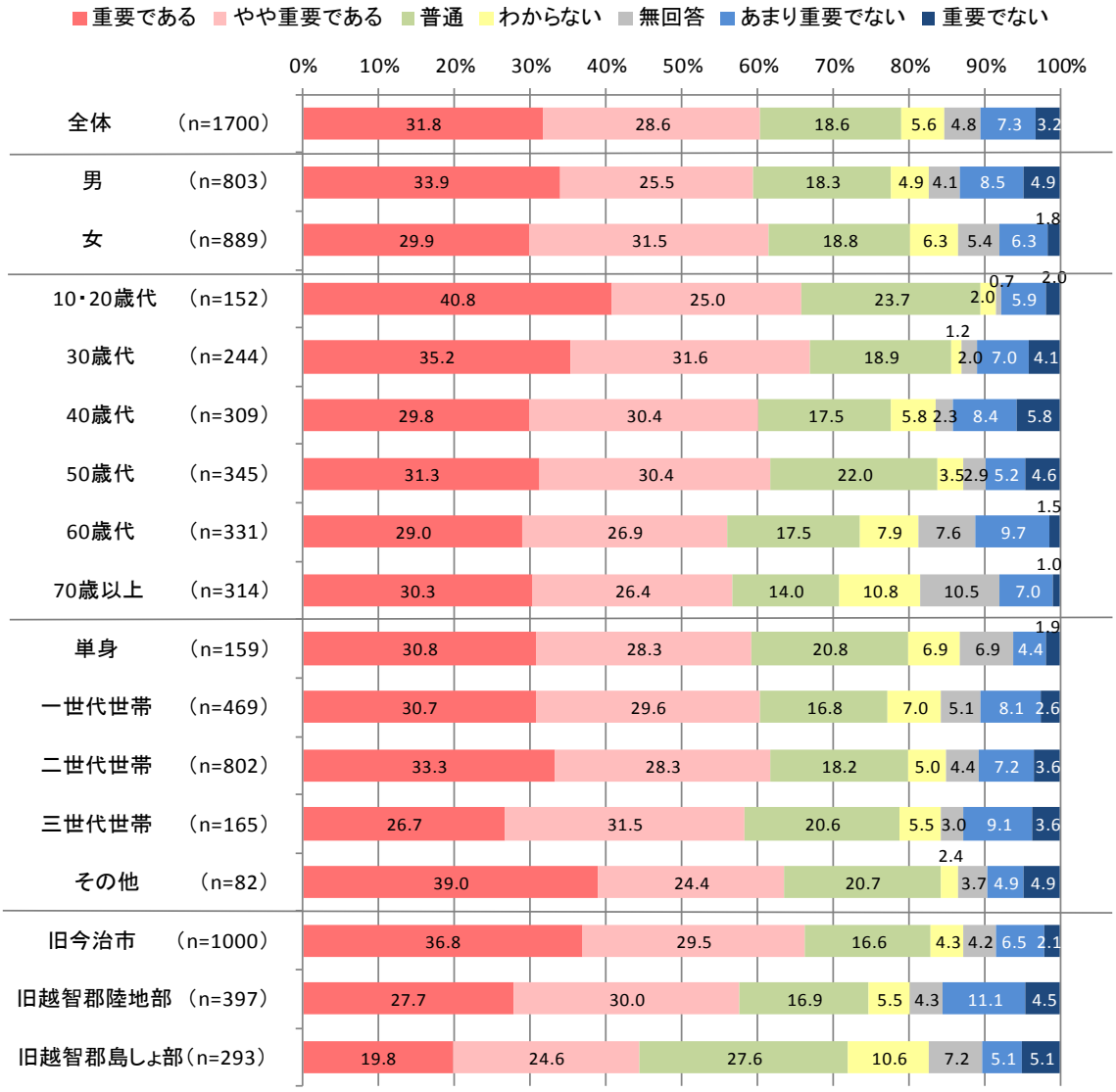
男女別では、男性で「あまり重要でない」「重要でない」を合わせて 13.4%と、女性を５ポイント上回っているものの、男女ともに「重要である」「やや重要である」の回答が 60%程度を占めている。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 66.8%と、60 歳代を 11 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 61.6%と、三世代世帯（親と子と孫）を３ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 66.3%と、他の地域を９～22 ポイント程度上回っている。

中心市街地の再生（問19-1）



②今治新都市の形成促進・充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 41.5%を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」を合わせて 16.5%と、全 47 項目中では最も多くなっている。

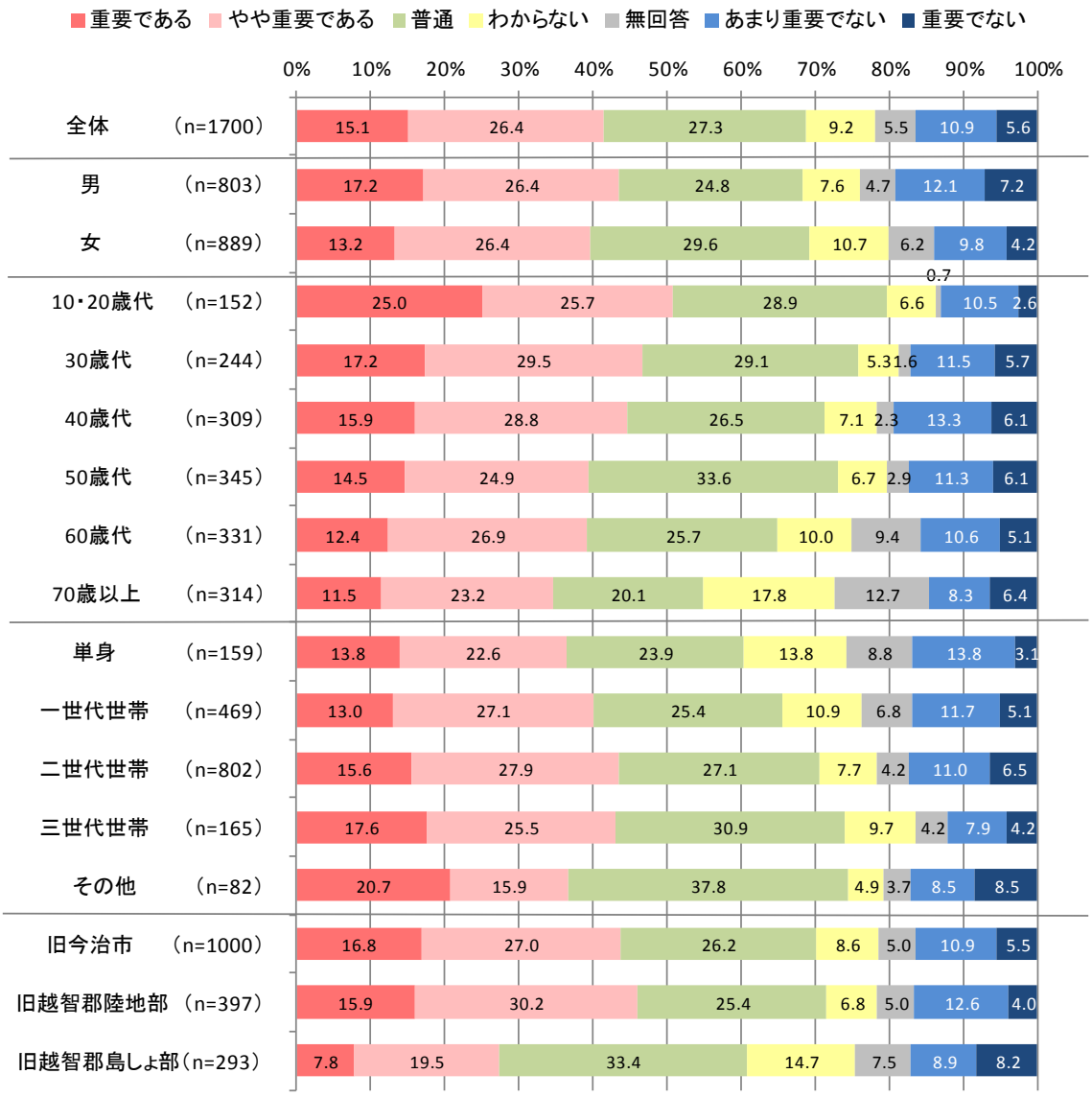
男女別では、男性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 43.6%と、女性を 4 ポイント上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 50.7%と、他の年代を 4～16 ポイント上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 43.5%と、単身を 7 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡陸地部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 46.1%と、旧越智郡島しょ部を 19 ポイント程度上回っている。

今治新都市の形成促進・充実（問19-2）



③しまなみ海道沿線地域の景観保全

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 58.0%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 3.4%と、「重要である」「やや重要である」が 55 ポイント程度上回っている。

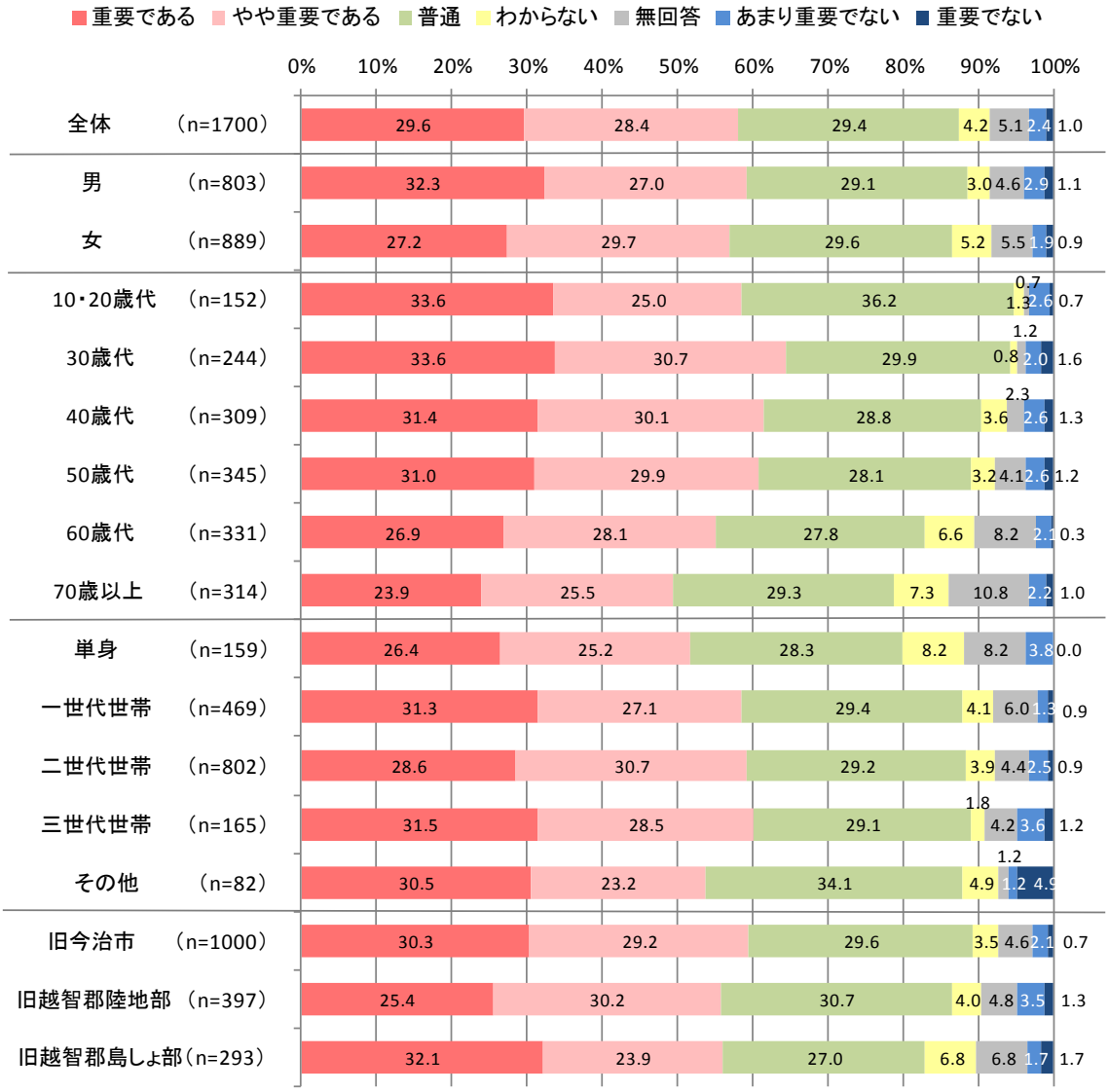
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 64.3%と、他の年代を３～15 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 60.0%と、単身世帯を８ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 59.5%と、他の地域を４ポイント程度上回っている。

しまなみ海道沿線地域の景観保全（問19-3）



④郊外の集落、田園・海岸などの景観保全

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 44.4%となっている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 4.2%と、「重要である」「やや重要である」が 40 ポイント程度上回っている。

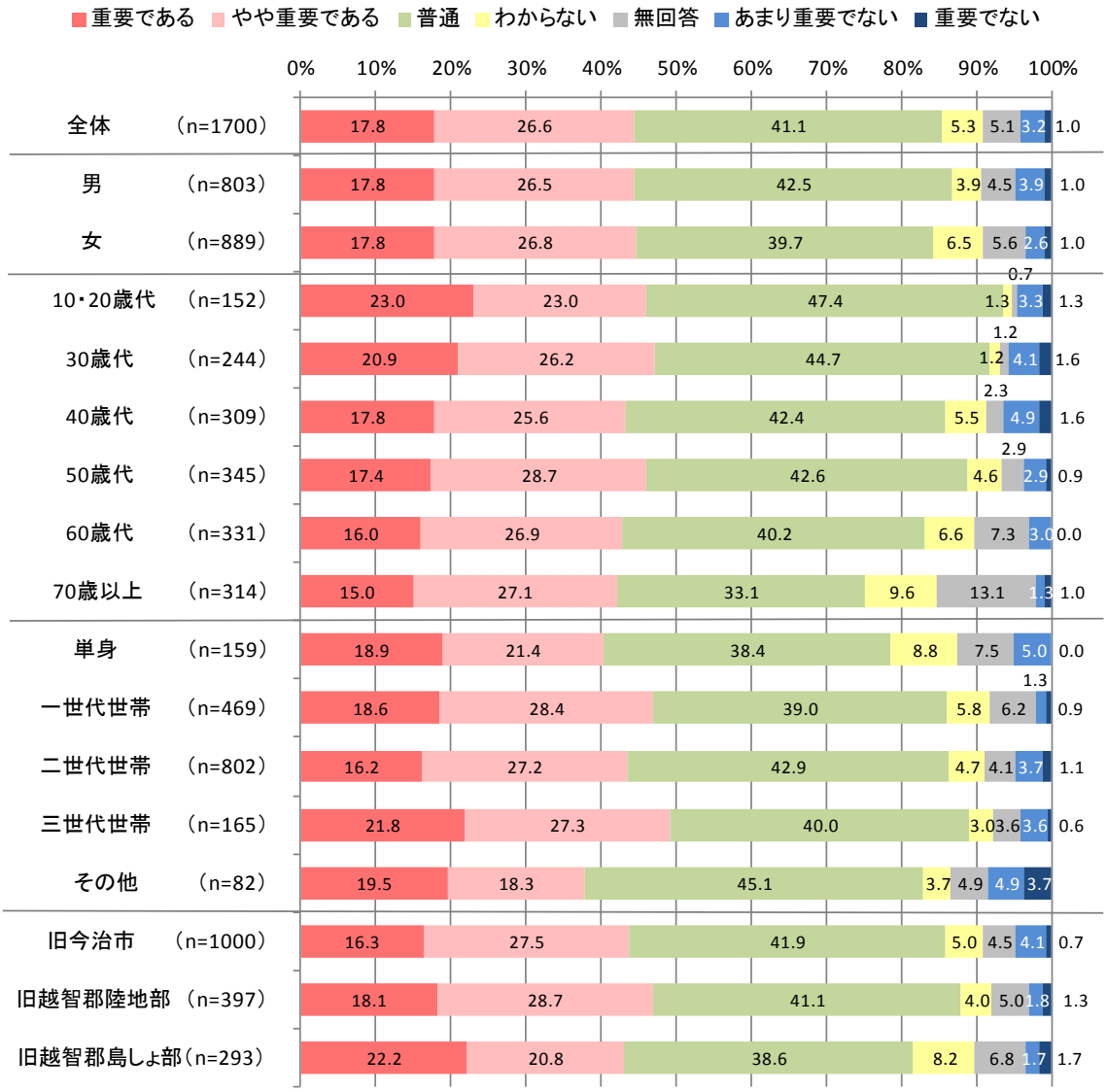
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 47.1%と、70 歳以上を 5 ポイント上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 49.1%と、単身を 9 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡陸地部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 46.8%と、他の地域を 3～4 ポイント程度上回っている。

郊外の集落、田園・海岸などの景観保全（問19-4）



⑤観光振興（誘客イベントも含む）

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 60.3%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 3.9%と、「重要である」「やや重要である」が 56 ポイント程度上回っている。

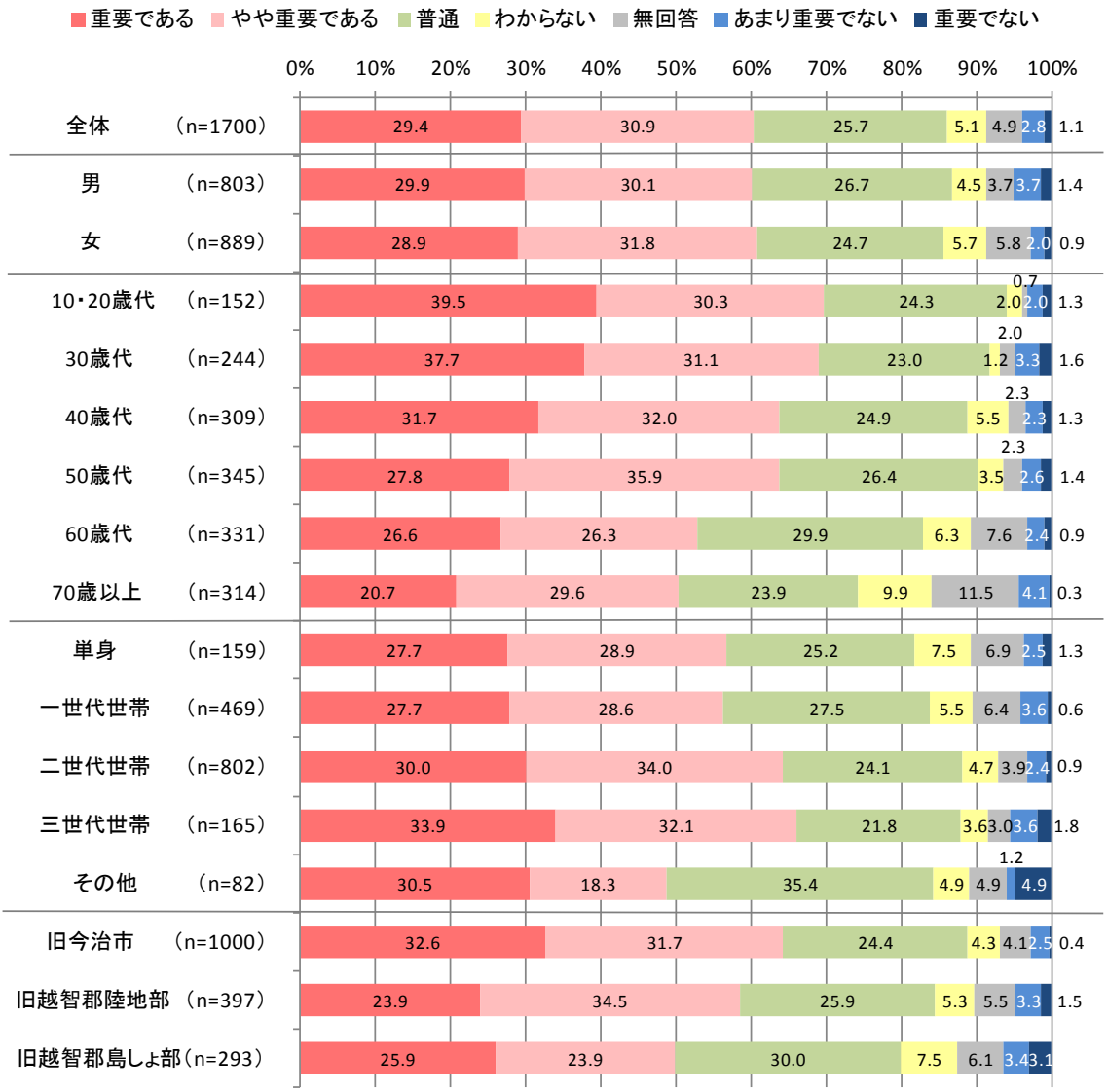
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 69.8%と、70 歳以上を 20 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 66.0%と、一世代世帯（夫婦のみ）を 10 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 64.3%と、他の地域を 6 ～15 ポイント程度上回っている。

観光振興（誘客イベントも含む）（問19-5）



⑥幹線道路（高速道路・国道・県道）の整備

全体では「重要である」「やや重要である」を合わせて 50.6%と約半数となっている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 5.6%と、「重要である」「やや重要である」が 45 ポイント上回っている。

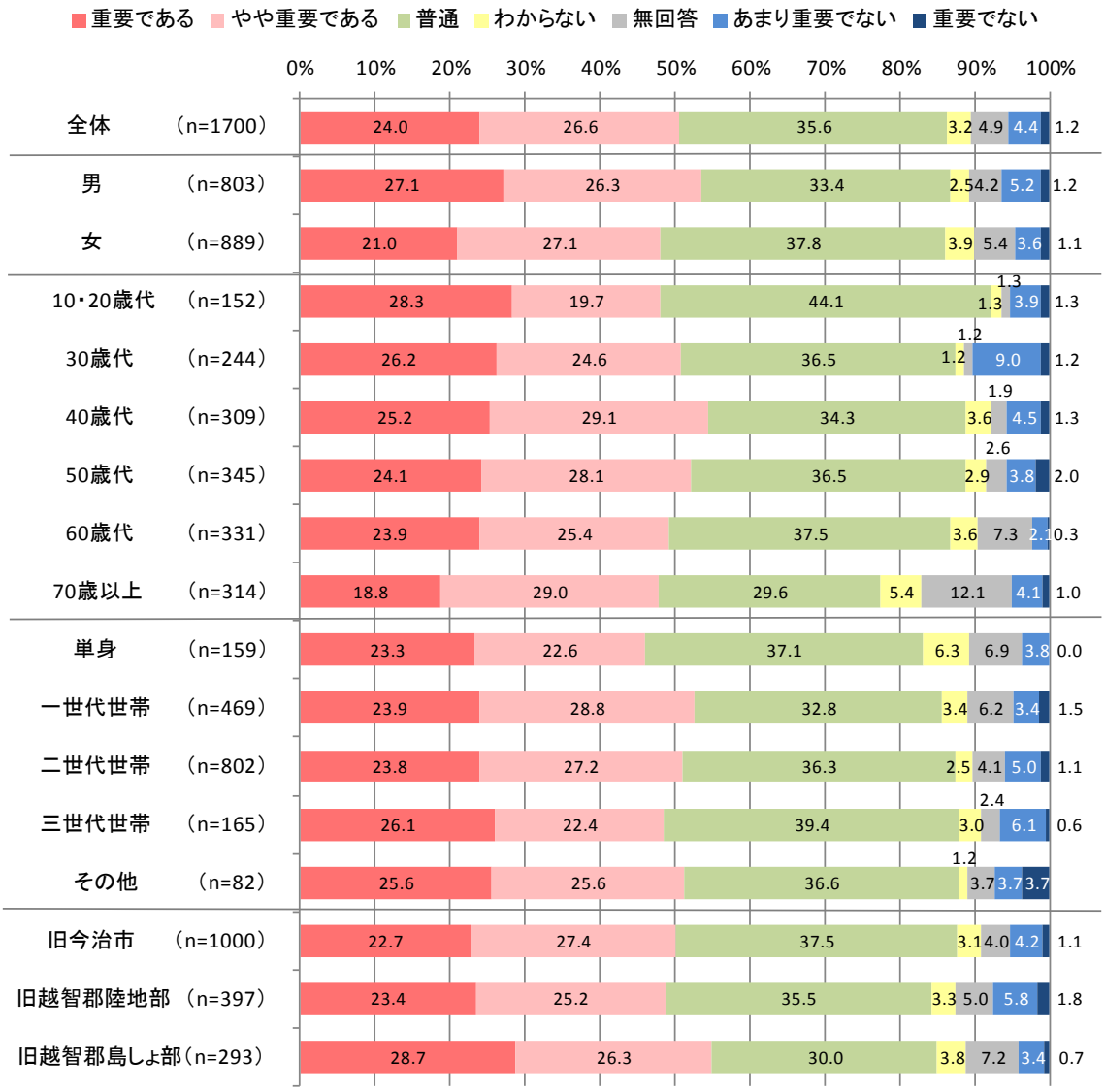
男女別では、男性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 53.4%と、女性を 5 ポイント程度上回っている。

年代別では、40 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 54.3%と、70 歳以上を 7 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 52.7%と、単身を 7 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 55.0%と、旧越智郡陸地部を 6 ポイント程度上回っている。

幹線道路（高速道路・国道・県道）の整備（問19-6）



⑦生活道路（その他の道路）の整備

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 53.5%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 3.5%と、「重要である」「やや重要である」が 50 ポイント上回っている。

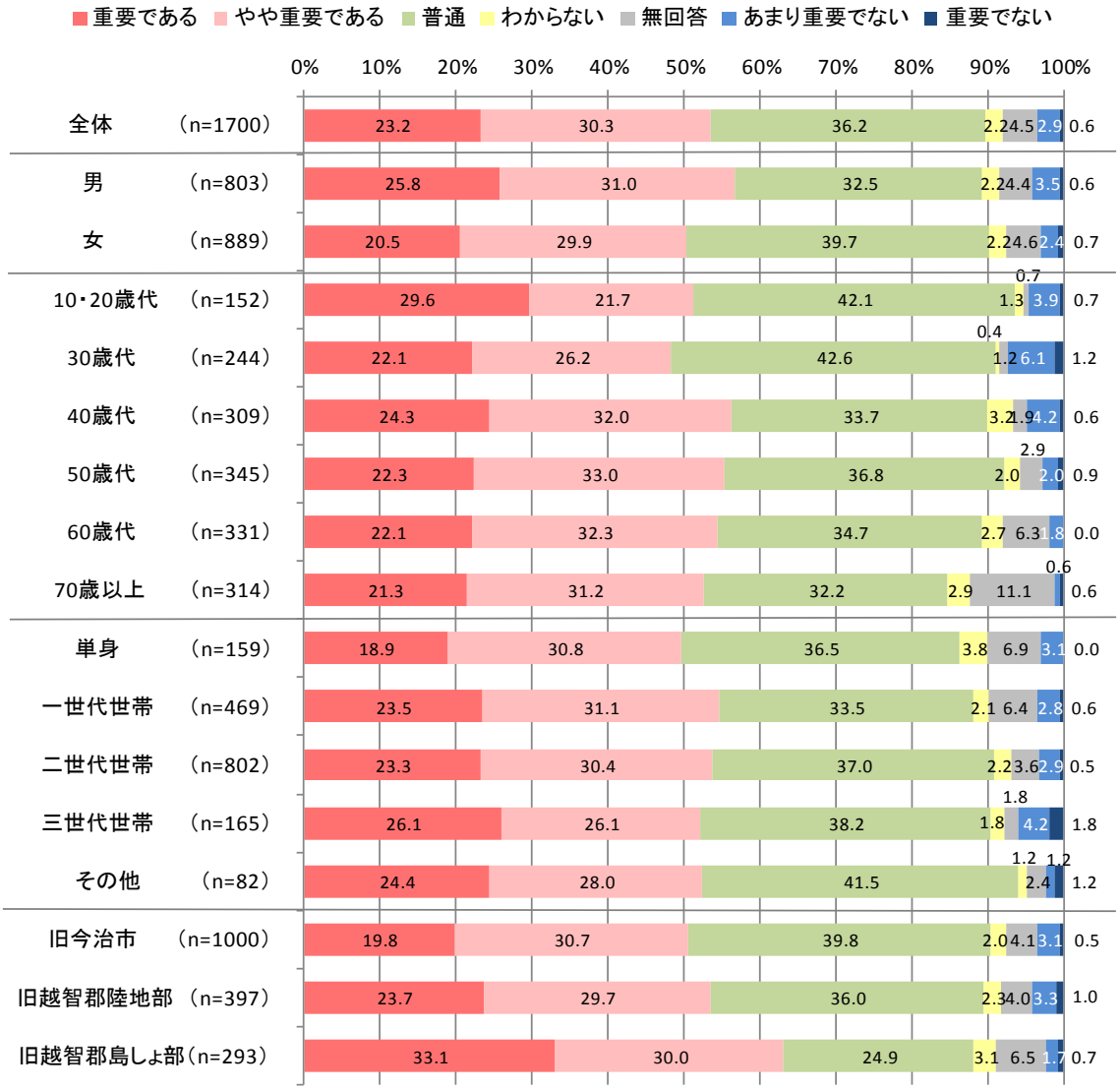
男女別では、男性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 56.8%と、女性を６ポイント程度上回っている。

年代別では、40 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 56.3%と、30 歳代を８ポイント上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 54.6%と、単身を５ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 63.1%と、他の地域を 10～13 ポイント程度上回っている。

生活道路（その他の道路）の整備（問19-7）



⑧交通安全施設（歩道・車道など）の整備

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 62.3%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 2.2%と、「重要である」「やや重要である」が 60 ポイント程度上回っている。

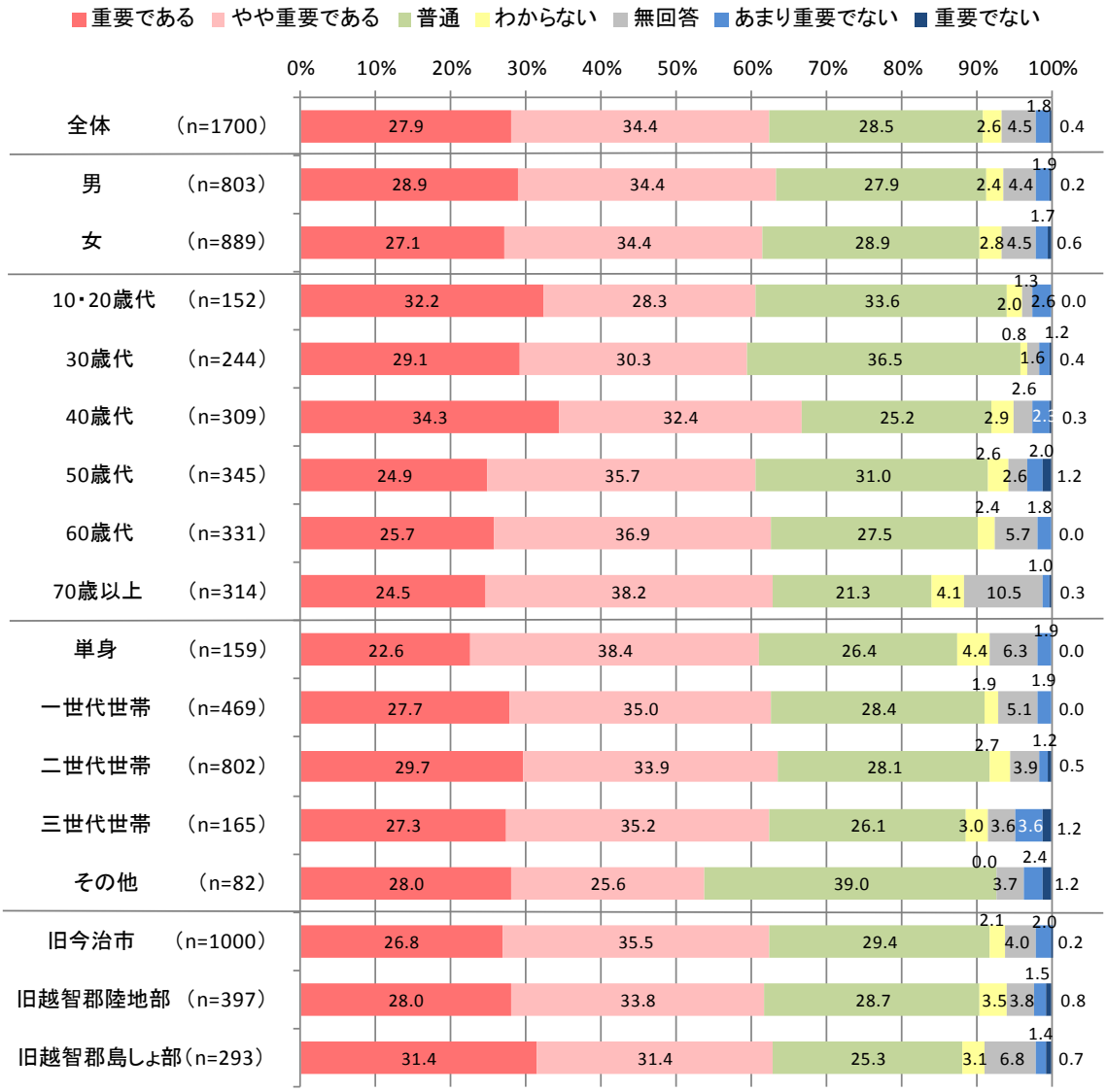
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、40 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせると 66.7%と、他の年代に比べて４～７ポイント程度上回っている。

世帯別では、「重要である」「やや重要である」を合わせると大きな違いはみられないが、二世代世帯（親と子）で「重要である」が 29.7%と、単身を７ポイント程度上回っている。

地域別では、「重要である」「やや重要である」を合わせると大きな違いはみられないが、旧越智郡島しょ部で「重要である」が 31.4%と、他の地域を３～５ポイント程度上回っている。

交通安全施設（歩道・車道など）の整備（問19-8）



⑨公共交通の便（バス・鉄道・船など）の確保・充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 54.3%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 4.0%と、「重要である」「やや重要である」が 50 ポイント程度上回っている。

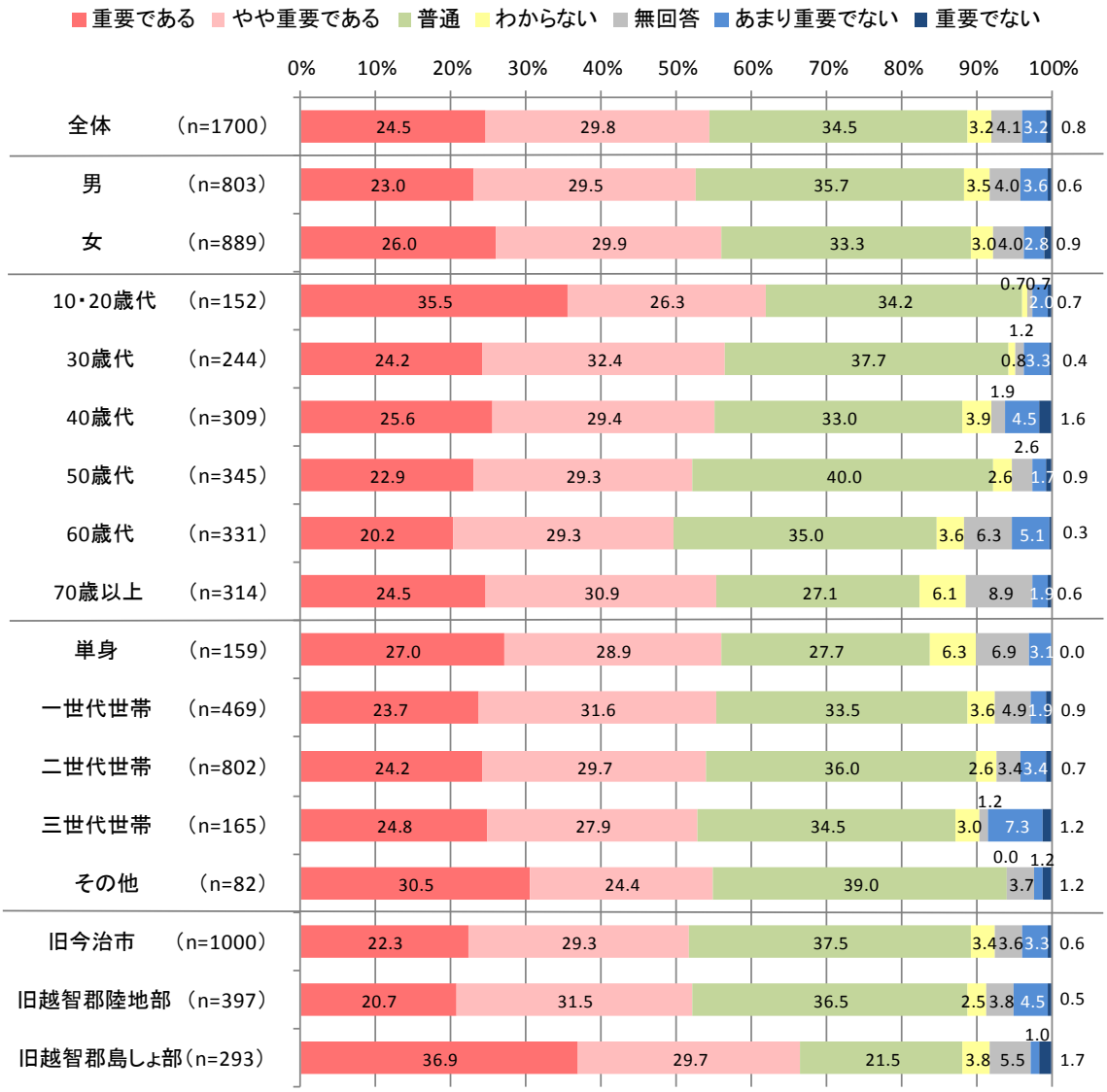
男女別では、男性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 55.9%と、女性を３ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 61.8%と、他の年代を５～12 ポイント程度上回っている。

世帯別では、大きな違いはみられない。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 66.6%と、他の地域を 14～15 ポイント程度上回っている。

公共交通の便（バス・鉄道・船など）の確保・充実（問19-9）



⑩住宅・宅地の整備

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 24.7%と３割を下回っており、全 47 項目中では最も少なくなっている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」を合わせて 11.5%と他の項目と比べて多くなっている。

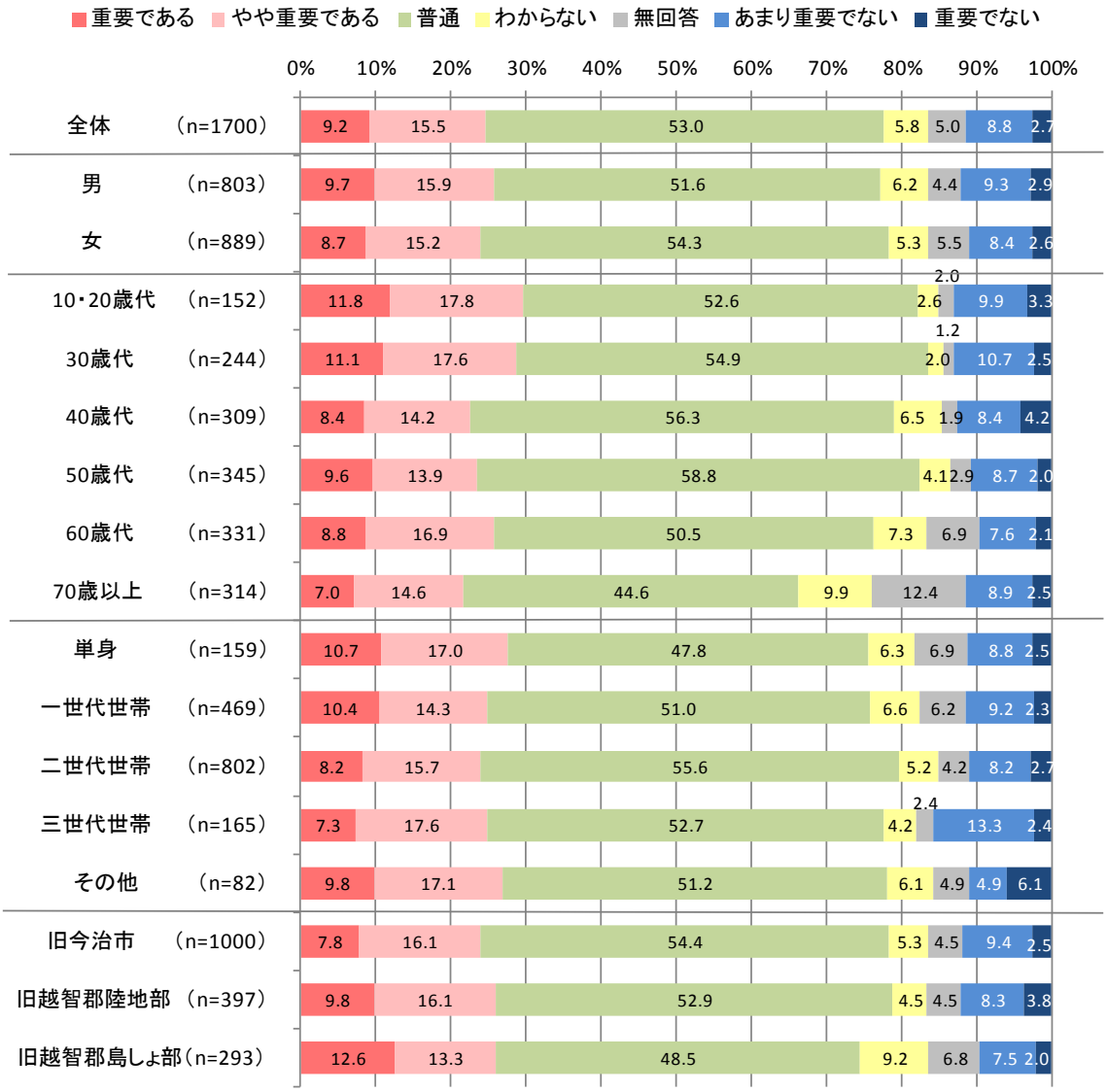
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 29.6%と、70 歳以上を８ポイント上回っている。

世帯別では、単身で「重要である」「やや重要である」を合わせて 27.7%と、他の世帯を３～４ポイント程度上回っている。

地域別では、「重要である」「やや重要である」を合わせると大きな違いはみられないが、旧越智郡島しょ部で「重要である」が 12.6%と、他の地域を３～５ポイント程度上回っている。

住宅・宅地の整備（問19-10）



⑪身近な公園、広場の確保・充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 36.7%と３割を上回っている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 9.5%と、「重要である」「やや重要である」が 27 ポイント程度上回っている。

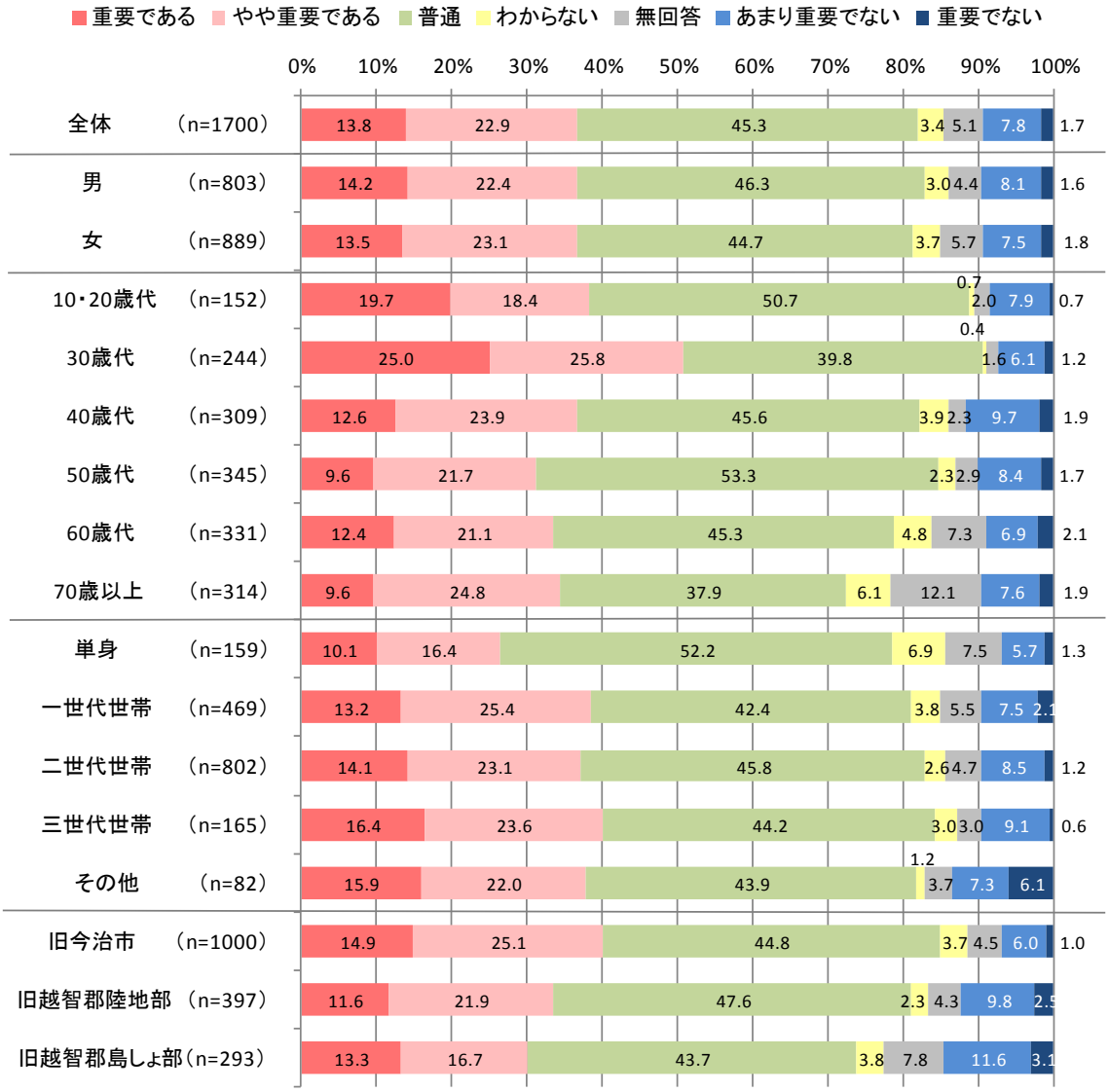
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 50.8%と、他の年代を 13～20 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 40.0%と、単身を 14 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 40.0%と、他の地域を７～10 ポイント程度上回っている。

身近な公園・広場の確保・充実（問19-11）



⑫ゆっくり一日過ごせる公園の確保・充実

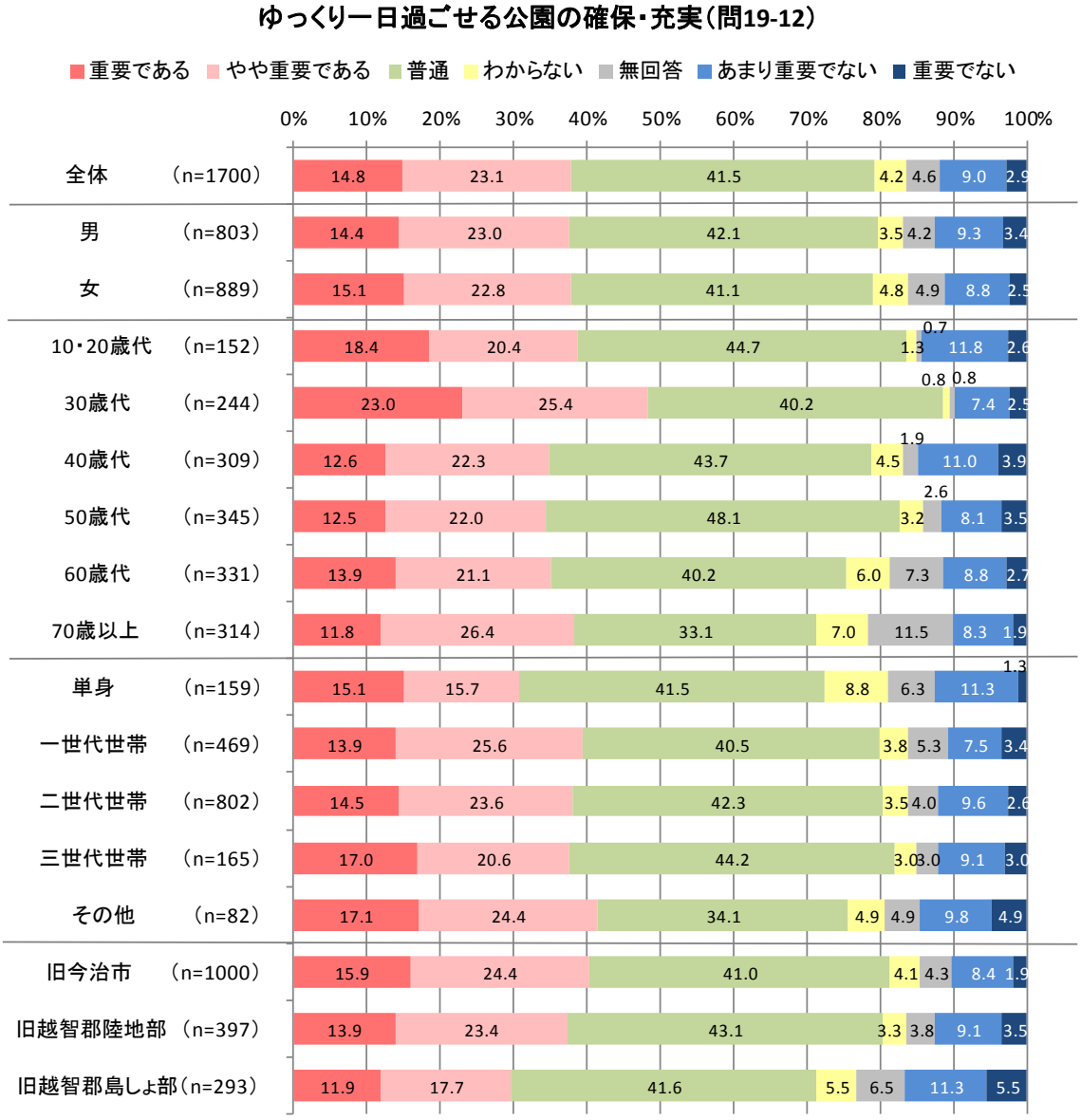
全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 37.9%と４割近くを占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 11.9%と他の項目と比べて多くなっている。

男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 48.4%と、他の年代を 10～14 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 39.5%と、単身を９ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 40.3%と、他の地域を３～11 ポイント程度上回っている。



⑬日用品の買い物の利便性の確保・充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 47.7%と約半数を占めている。「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 4.1%と、「重要である」「やや重要である」が 44 ポイント程度上回っている。

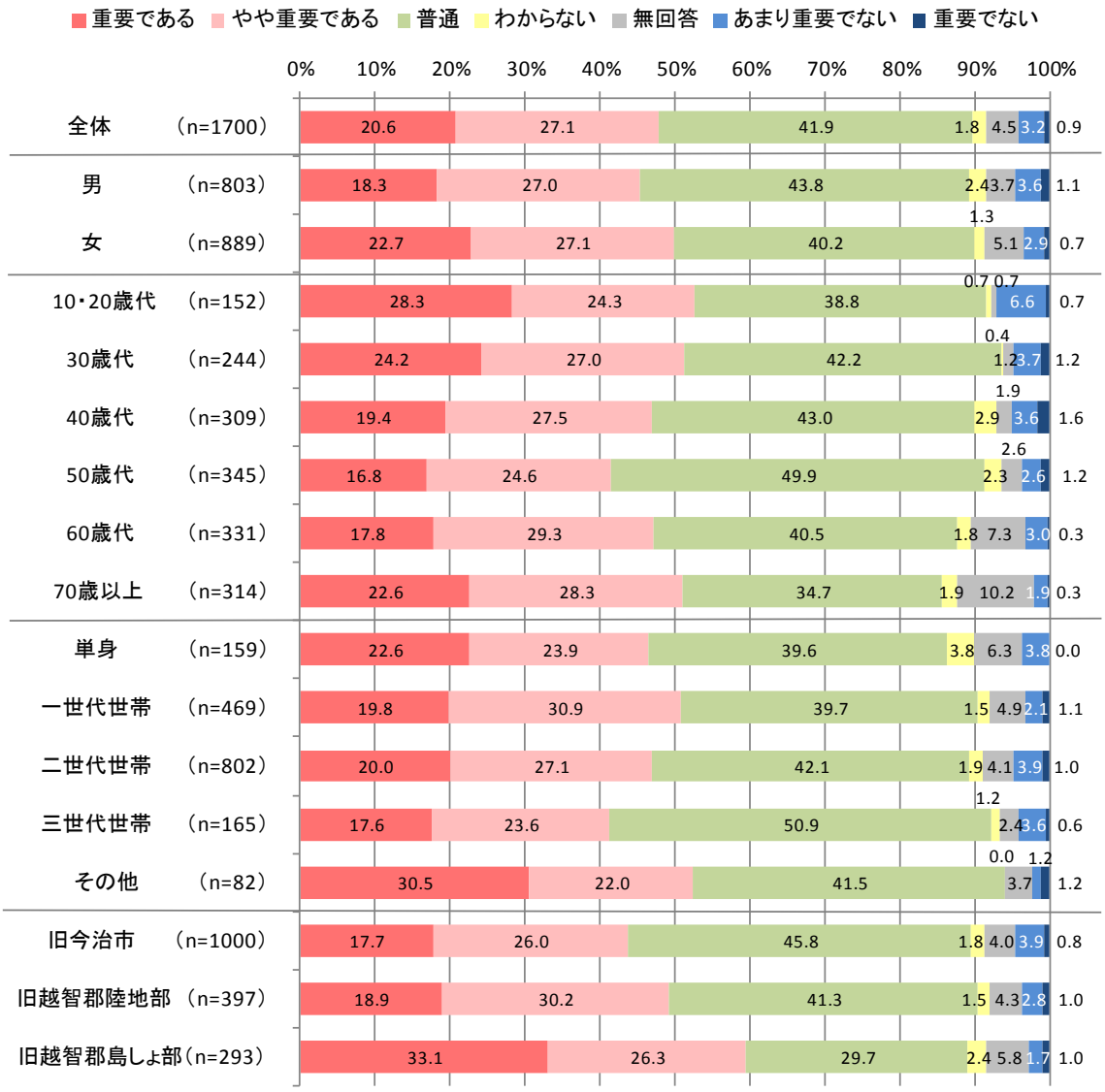
男女別では、女性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 49.8%と、男性を 5 ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 52.6%と、50 歳代を 11 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 50.7%と、他の世帯を 4 ～10 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 59.4%と、他の地域を 10～16 ポイント程度上回っている。

日用品の買い物の利便性の確保・充実（問19-13）



⑭防災対策、防災施設の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 60.6%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 2.1%と、「重要である」「やや重要である」が 59 ポイント程度上回っている。

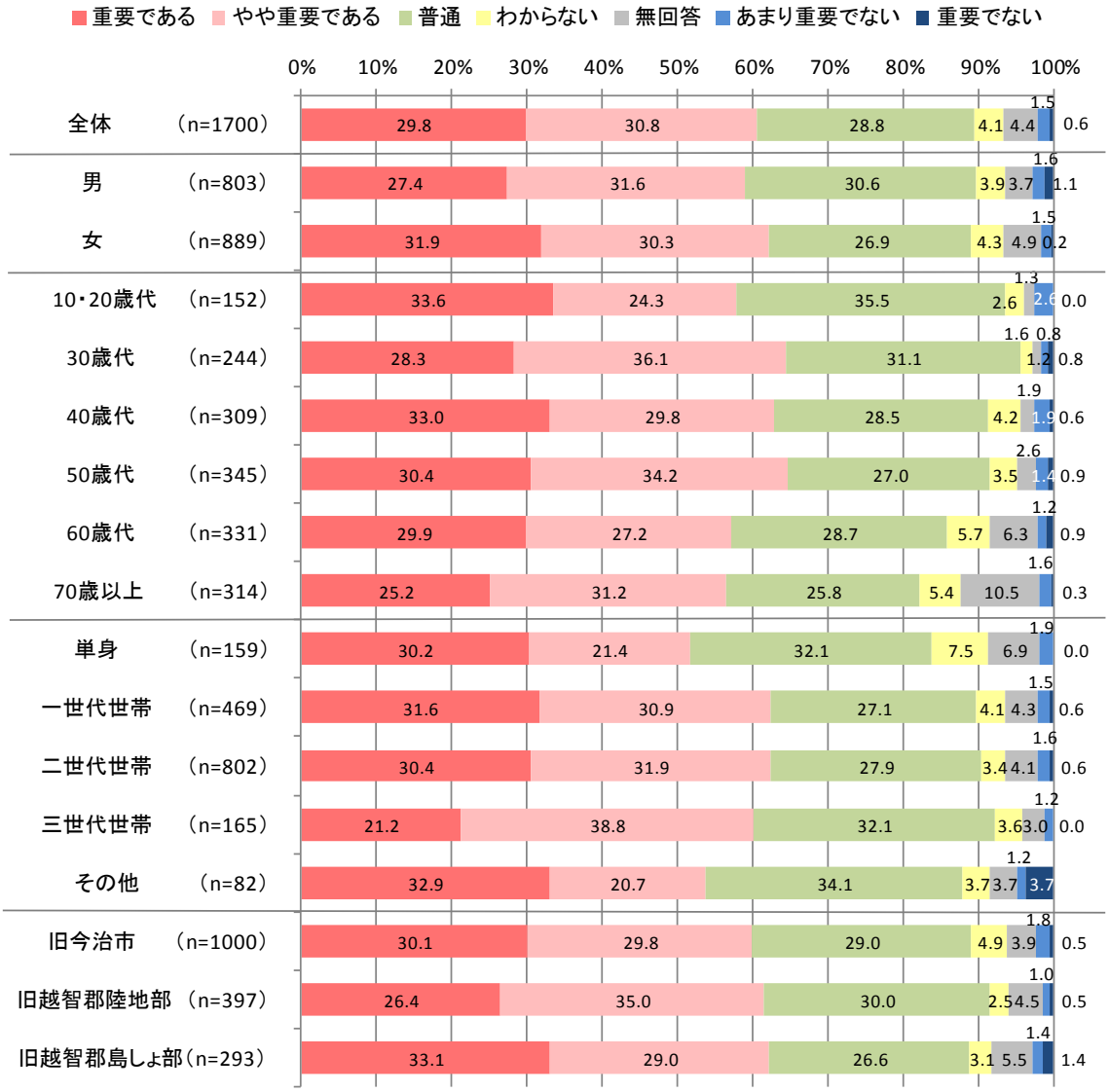
男女別では、女性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 62.2%と、男性を 3 ポイント程度上回っている。

年代別では、50 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 64.6%と、70 歳以上を 8 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 62.5%と、単身を 11 ポイント程度上回っている。

地域別では、大きな違いはみられない。

防災対策、防災施設の充実（問19-14）



⑮自主防災活動の促進

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 50.7%と約半数を占めている。「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 2.7%と、「重要である」「やや重要である」が 48 ポイント上回っている。

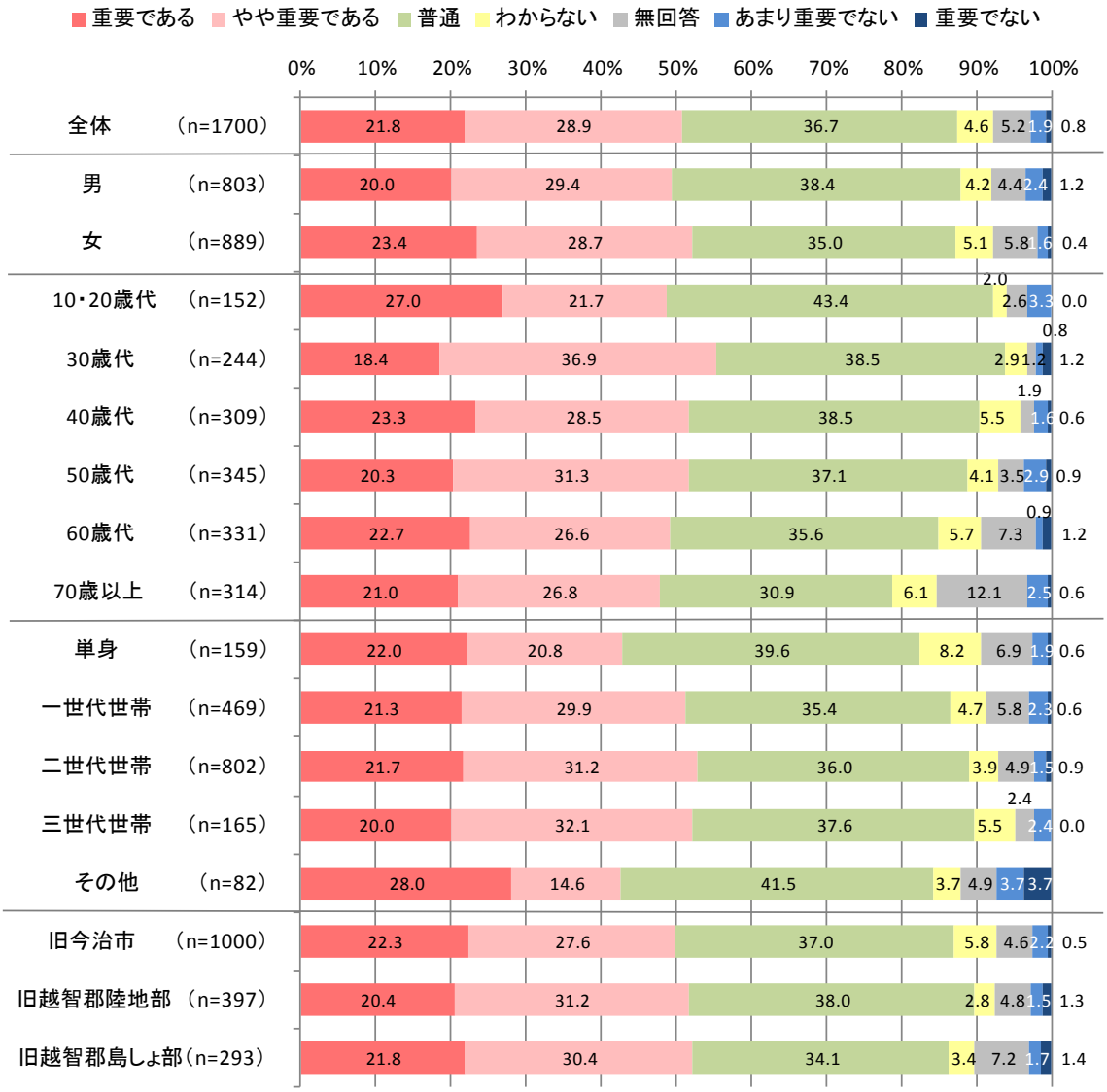
男女別では、女性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 52.1%と、男性を３ポイント程度上回っている。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 55.3%と、他の年代を４～８ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 52.9%と、単身を 10 ポイント程度上回っている。

地域別では、大きな違いはみられない。

自主防災活動の促進（問19-15）



⑯情報通信環境（ＣＡＴＶ、インターネット等）の整備

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 31.5％と３割を若干上回っている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 6.6％と、「重要である」「やや重要である」が 25 ポイント程度上回っている。

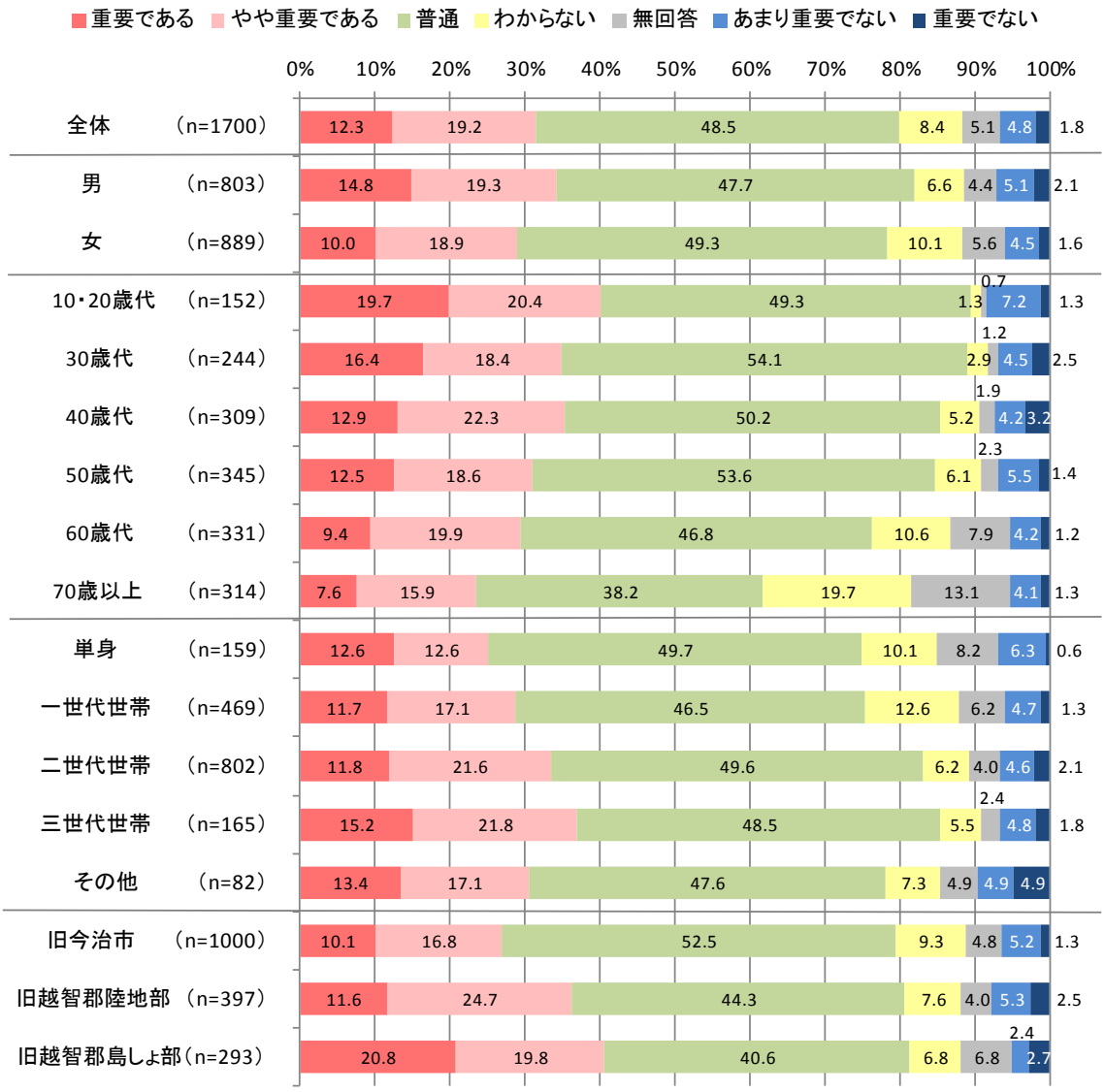
男女別では、男性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 34.1％と、女性を５ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 40.1％と、他の年代を５～17 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 37.0％と、他の世帯を４～12 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 40.6％と、他の地域を４～14 ポイント程度上回っている。

情報通信環境（CATV、インターネット等）の整備（問19-16）



⑰上水道のサービス、施設の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 38.7%と約４割を占めている。「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 2.3%と、「重要である」「やや重要である」が 36 ポイント程度上回っている。

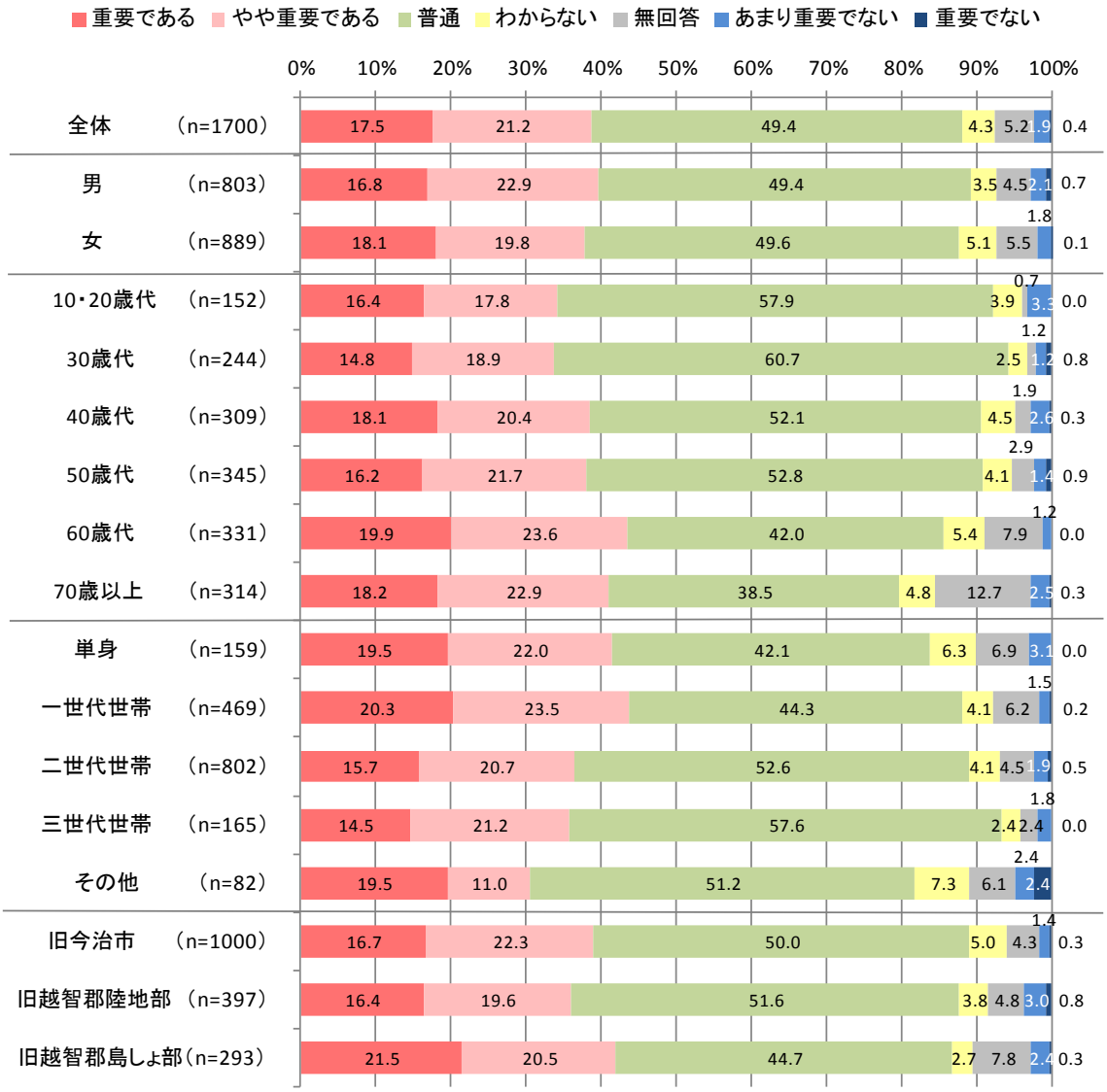
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、60 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 43.5%と、30 歳代を 10 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 43.8%と、三世代世帯（親と子と孫）を８ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 42.0%と、他の地域を３～６ポイント上回っている。

上水道のサービス、施設の充実（問19-17）



⑱海・山などの自然環境の保全

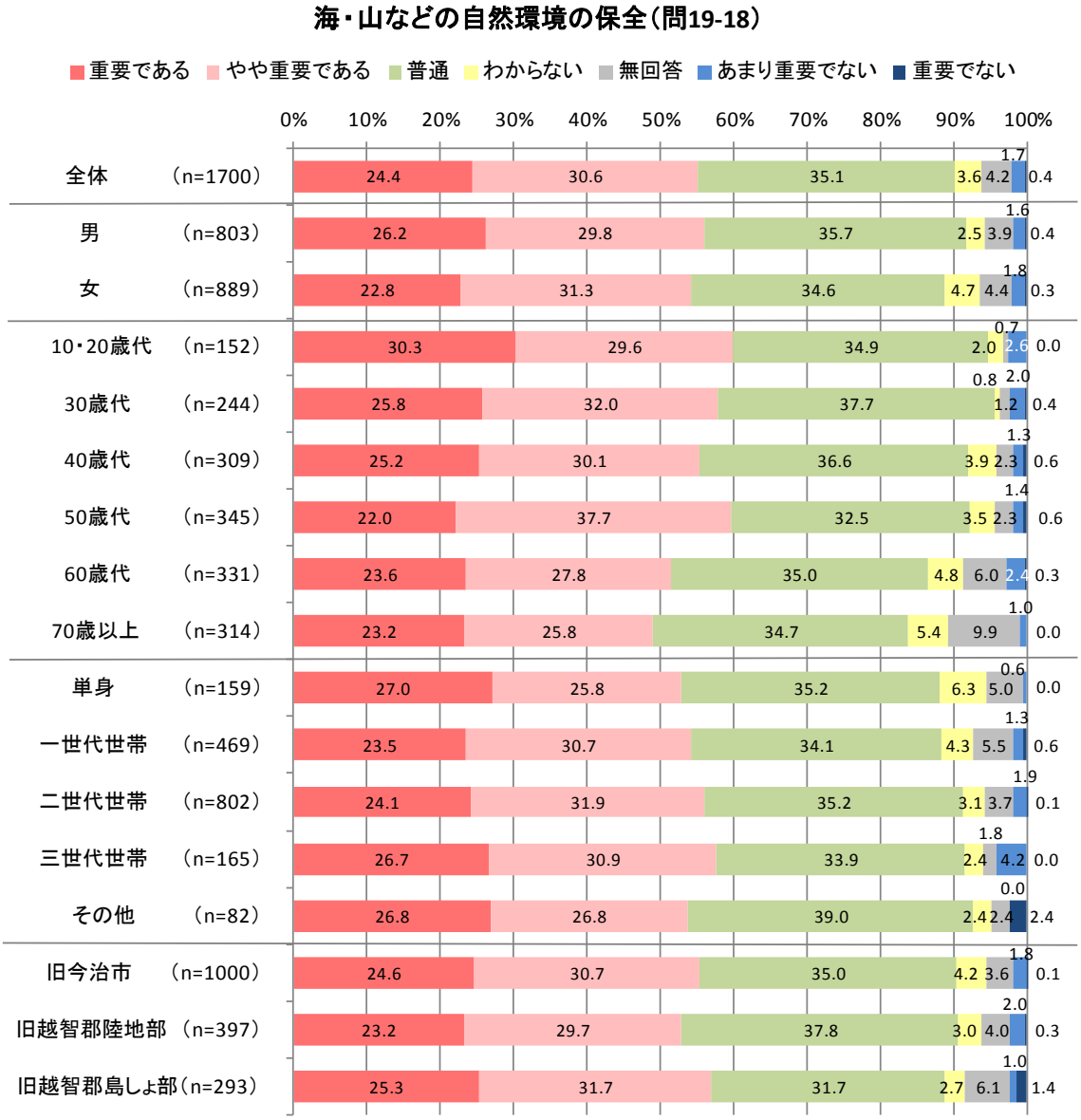
全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 55.0%と約半数を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 2.1%と、「重要である」「やや重要である」が 53 ポイント程度上回っている。

男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 59.9%と、70 歳以上を 11 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 57.6%と、単身を５ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 57.0%と、旧越智郡陸地部を４ポイント程度上回っている。



⑲緑化推進や地球温暖化防止策の推進

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 53.0%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 2.7%と、「重要である」「やや重要である」が 50 ポイント程度上回っている。

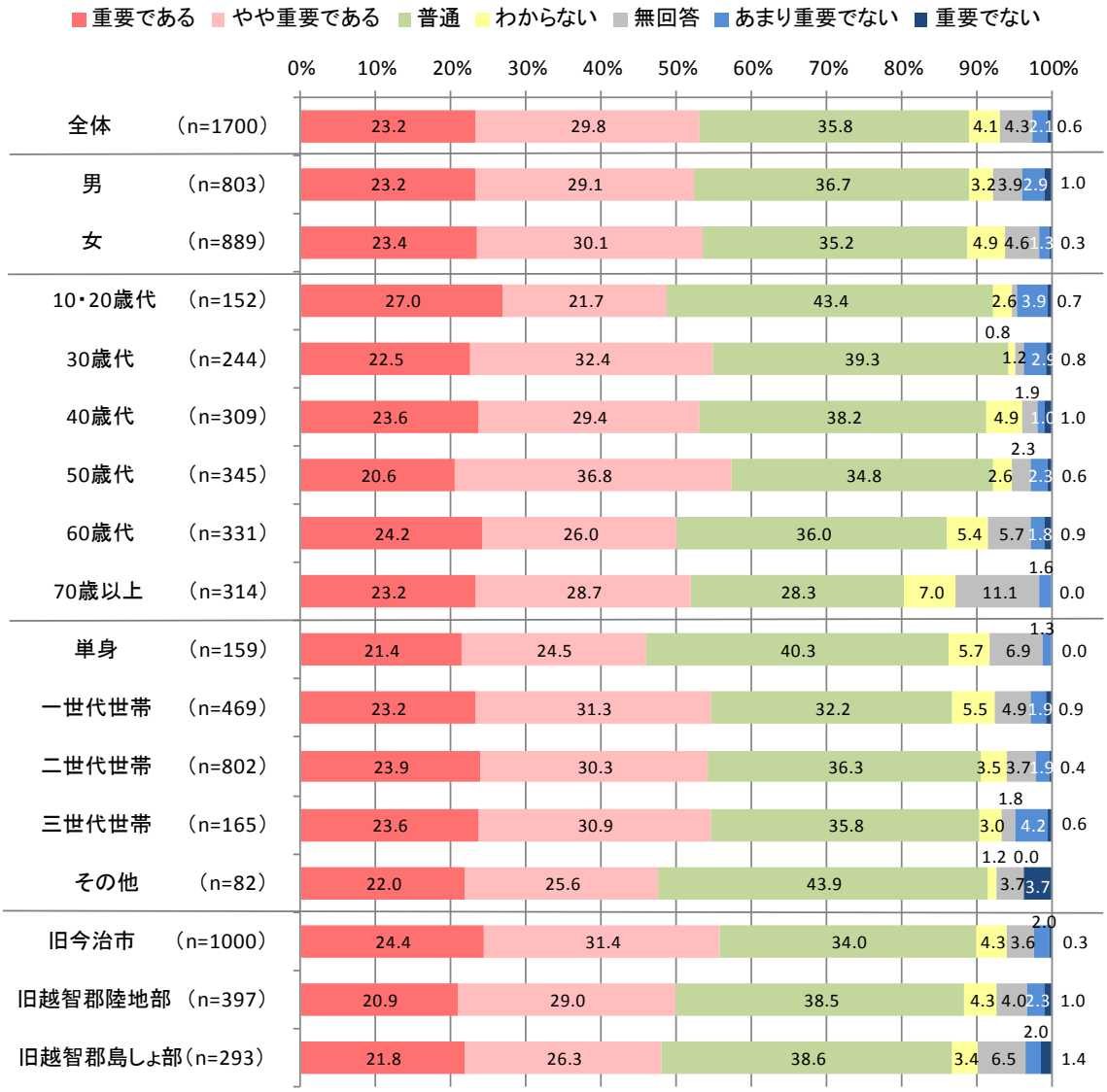
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、50 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 57.4%と、他の年代を３～９ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 54.5%と、単身を９ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 55.8%と、他の地域を６～８ポイント程度上回っている。

緑化推進や地球温暖化防止策の推進（問19-19）



⑳省エネ（エコ活動など）の推進

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 52.0%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 2.4%と、「重要である」「やや重要である」が 50 ポイント程度上回っている。

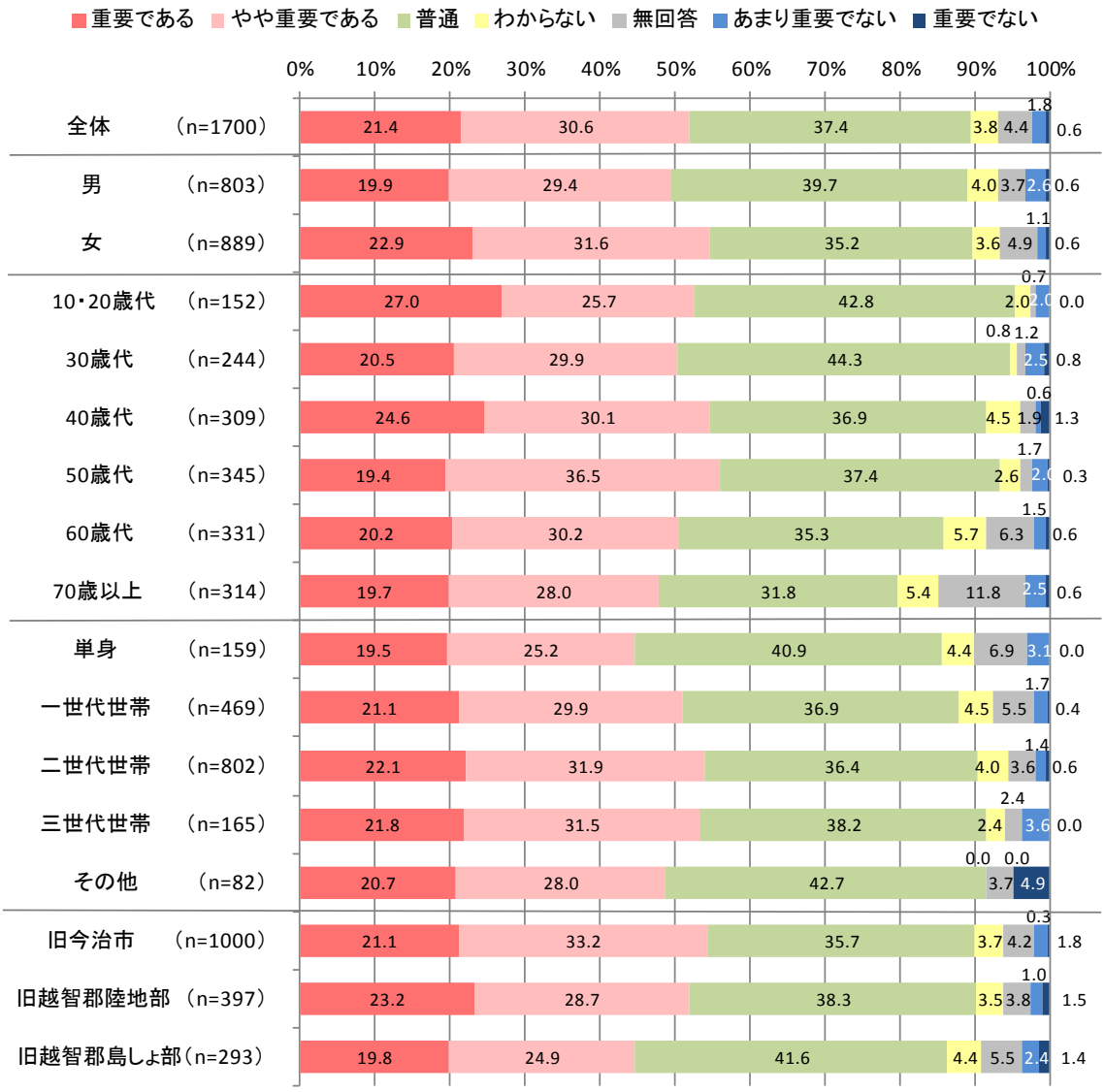
男女別では、女性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 54.5%と、男性を５ポイント程度上回っている。

年代別では、50 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 55.9%と、70 歳以上を８ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 54.0%と、単身を９ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 54.3%と、旧越智郡島しょ部を 10 ポイント程度上回っている。

省エネ（エコ活動など）の推進（問19-20）



㉑ごみ処理（減量化、資源化、廃棄物処理、施設など）対策の推進・充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 58.0％と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 1.1％と、「重要である」「やや重要である」が 57 ポイント程度上回っている。

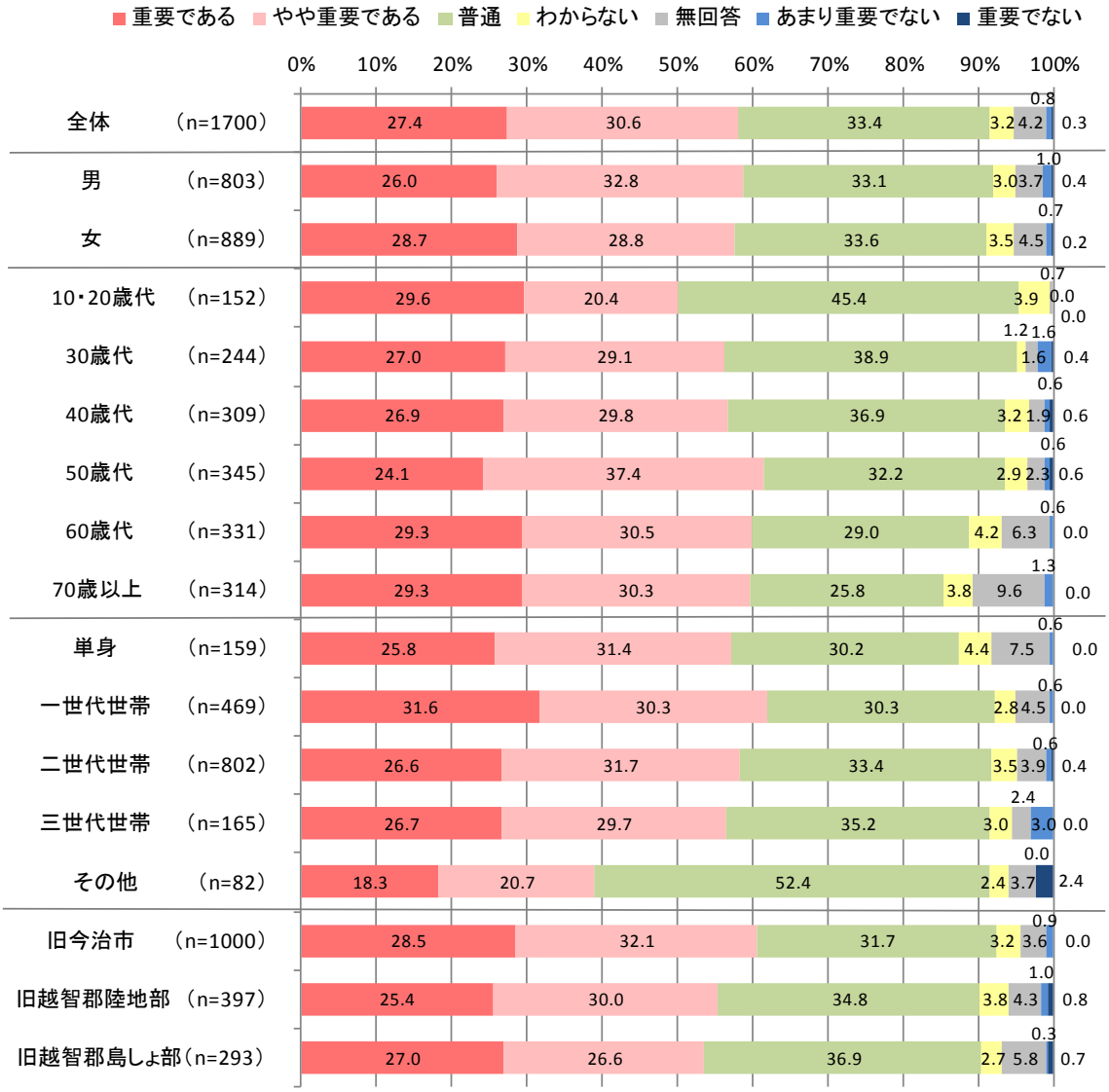
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、50 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 61.5％と、10・20 歳代を 12 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 61.9％と、他の世帯を４～６ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 60.6％と、他の地域を５～７ポイント程度上回っている。

ごみ処理（減量化、資源化、廃棄物処理、施設など）対策の推進・充実（問19-21）



㉒下水道・合併処理浄化槽のサービス、施設の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 49.2%と約半数を占めている。一方、「あまり重でない」「重要でない」は合わせて 1.5%と、「重要である」「やや重要である」が 48 ポイント程度上回っている。

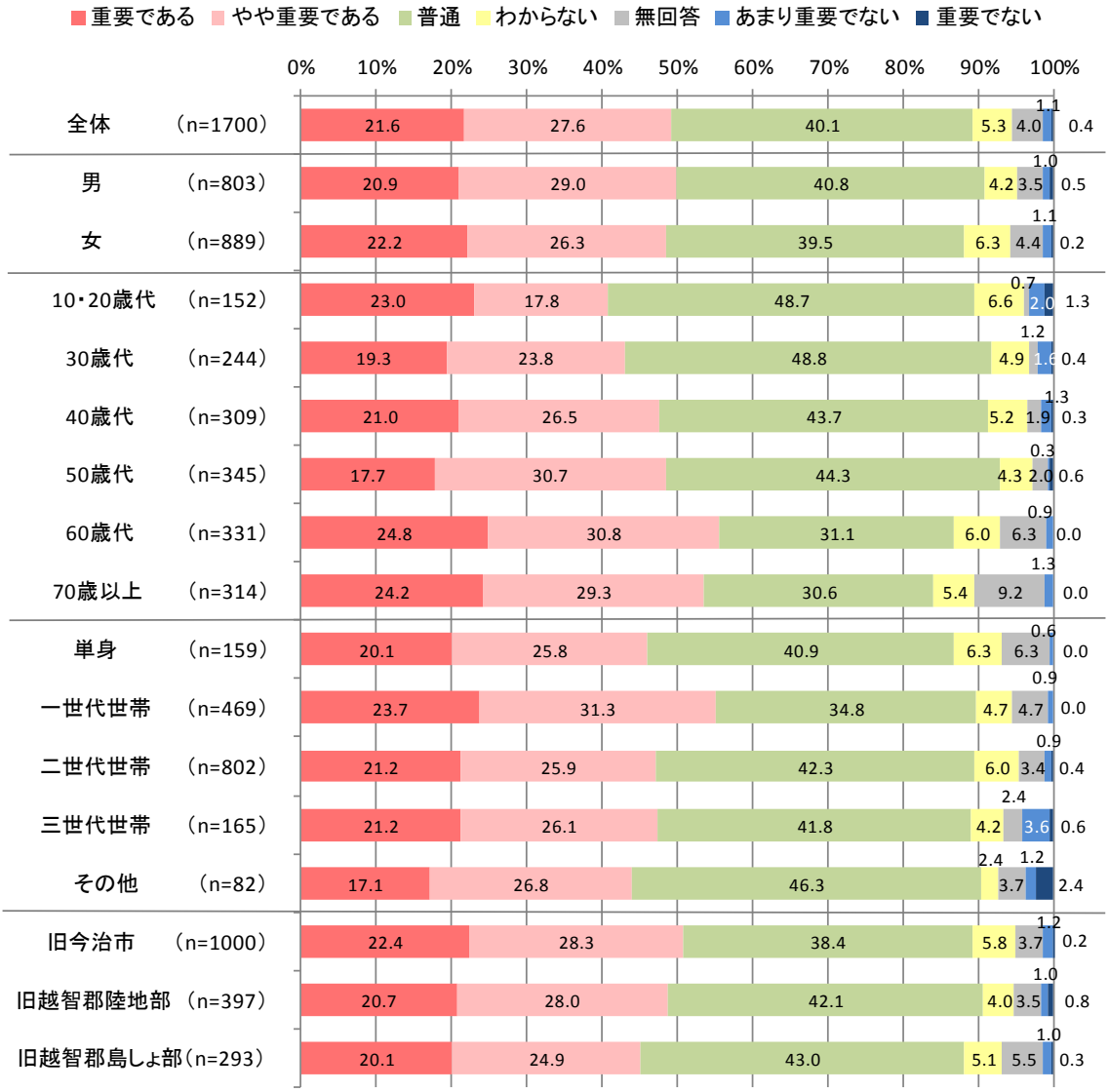
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、60 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 55.6%と、10・20 歳代を 15 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 55.0%と、他の世帯を８～９ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 50.7%と、旧越智郡島しょ部を６ポイント程度上回っている。

下水道・合併処理浄化槽のサービス、施設の充実（問19-22）



㉓雇用の確保・充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 76.3%と 7 割以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 0.9%と、「重要である」「やや重要である」が 76 ポイント程度上回っている。

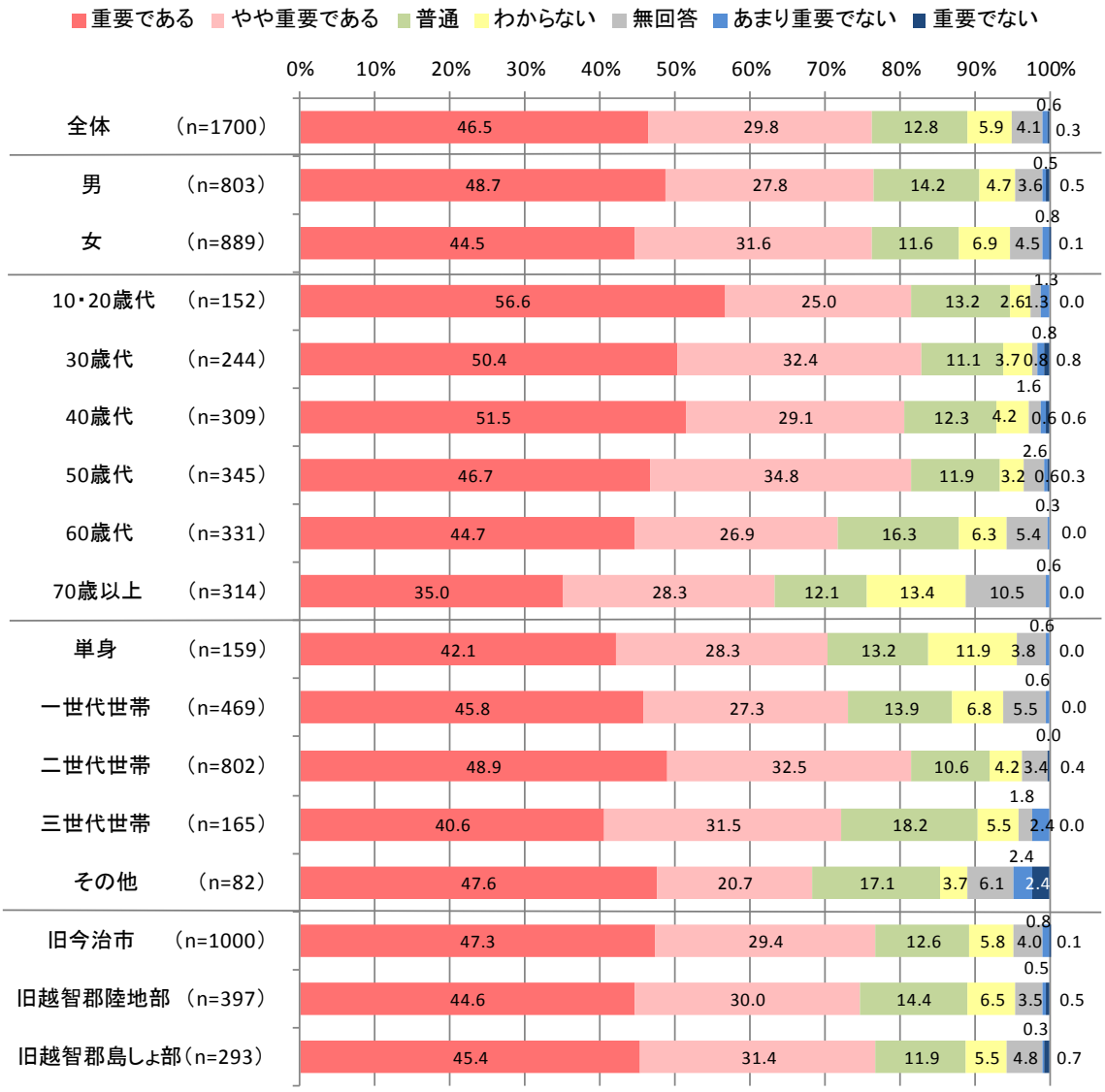
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 82.8%と、また、70 歳以上を 20 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 81.4%と、他の世帯を 8～11 ポイント程度上回っている。

地域別では、大きな違いはみられない。

雇用の確保・充実（問19-23）



㉔農林水産業の振興

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 47.5%と半数近くを占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 2.2%と、「重要である」「やや重要である」が 45 ポイント程度上回っている。

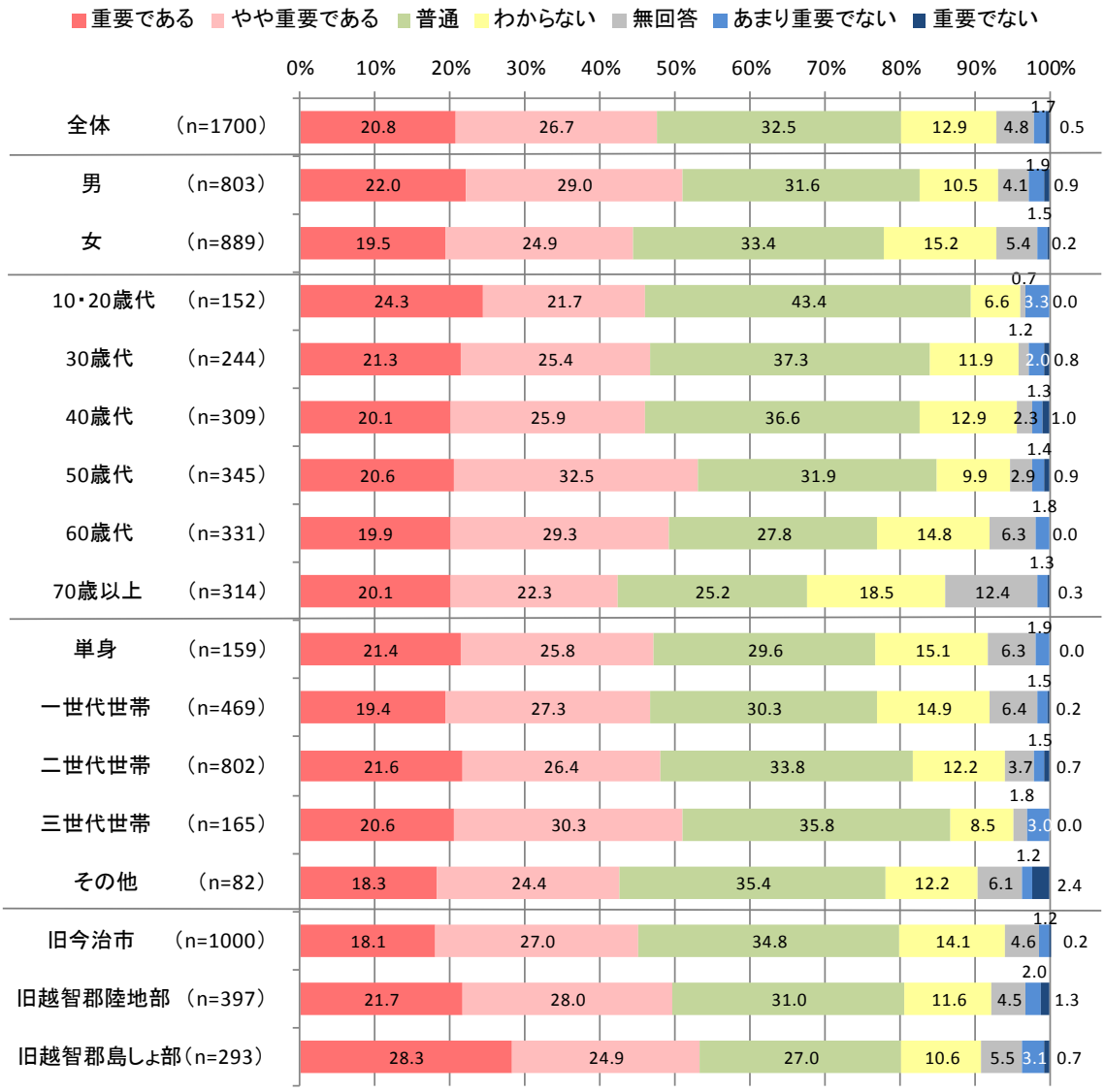
男女別では、男性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 51.0%と、女性を７ポイント程度上回っている。

年代別では、50 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 53.1%と、他の年代を４～11 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 50.9%と、他の世帯を３～４ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 53.2%と、他の地域を４～８ポイント程度上回っている。

農林水産業の振興（問19-24）



㉕商工業の振興

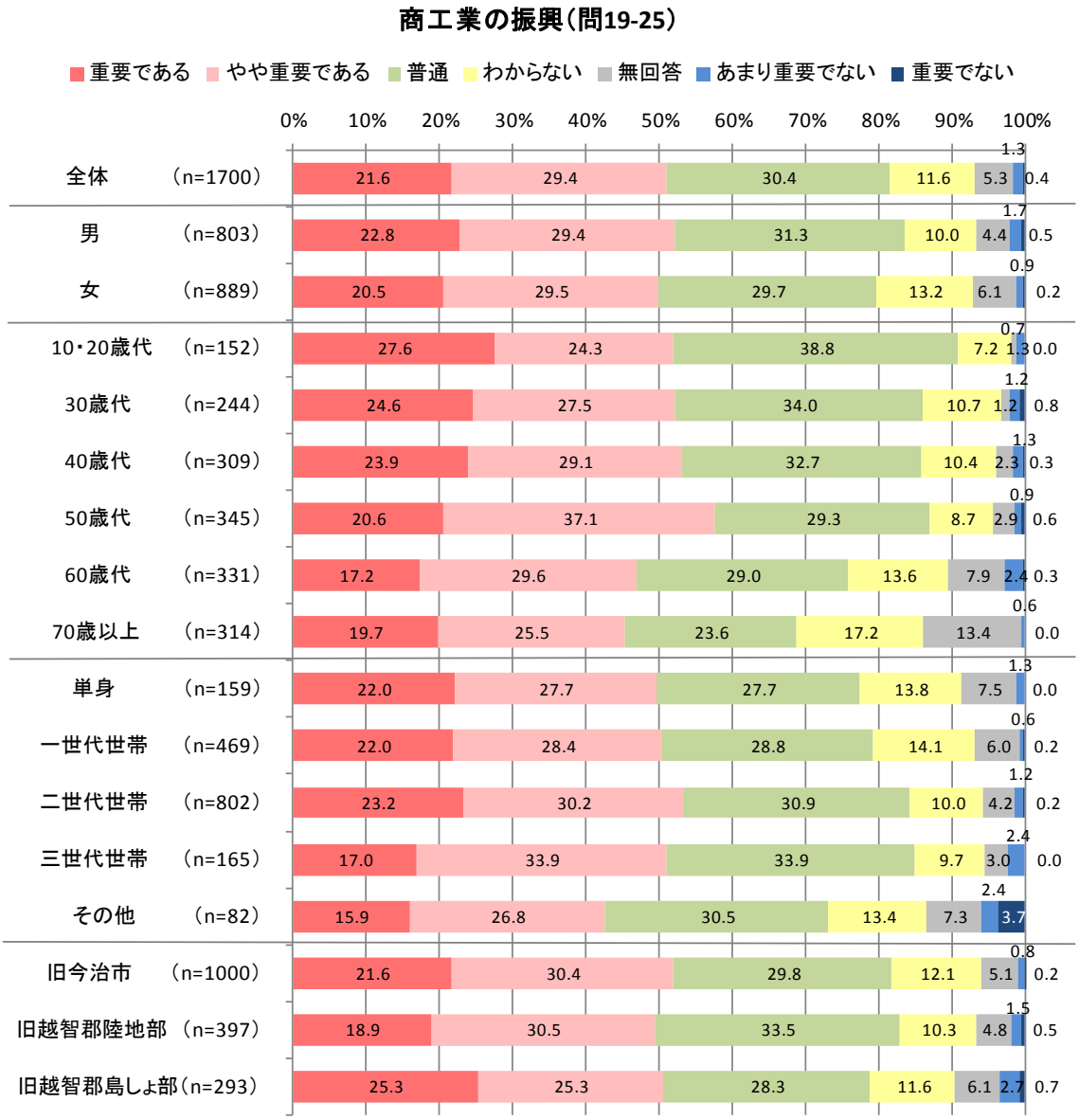
全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 51.0％と約半数を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 1.7％と、「重要である」「やや重要である」が 50 ポイント程度上回っている。

男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、50 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 57.7％と、他の年代を５～13 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 53.4％と、他の世帯を３～４ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 52.0％と、旧越智郡陸地部を３ポイント程度上回っている。



㉖中心商店街の活性化

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 59.3%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 7.7%と、「重要である」「やや重要である」が 52 ポイント程度上回っている。

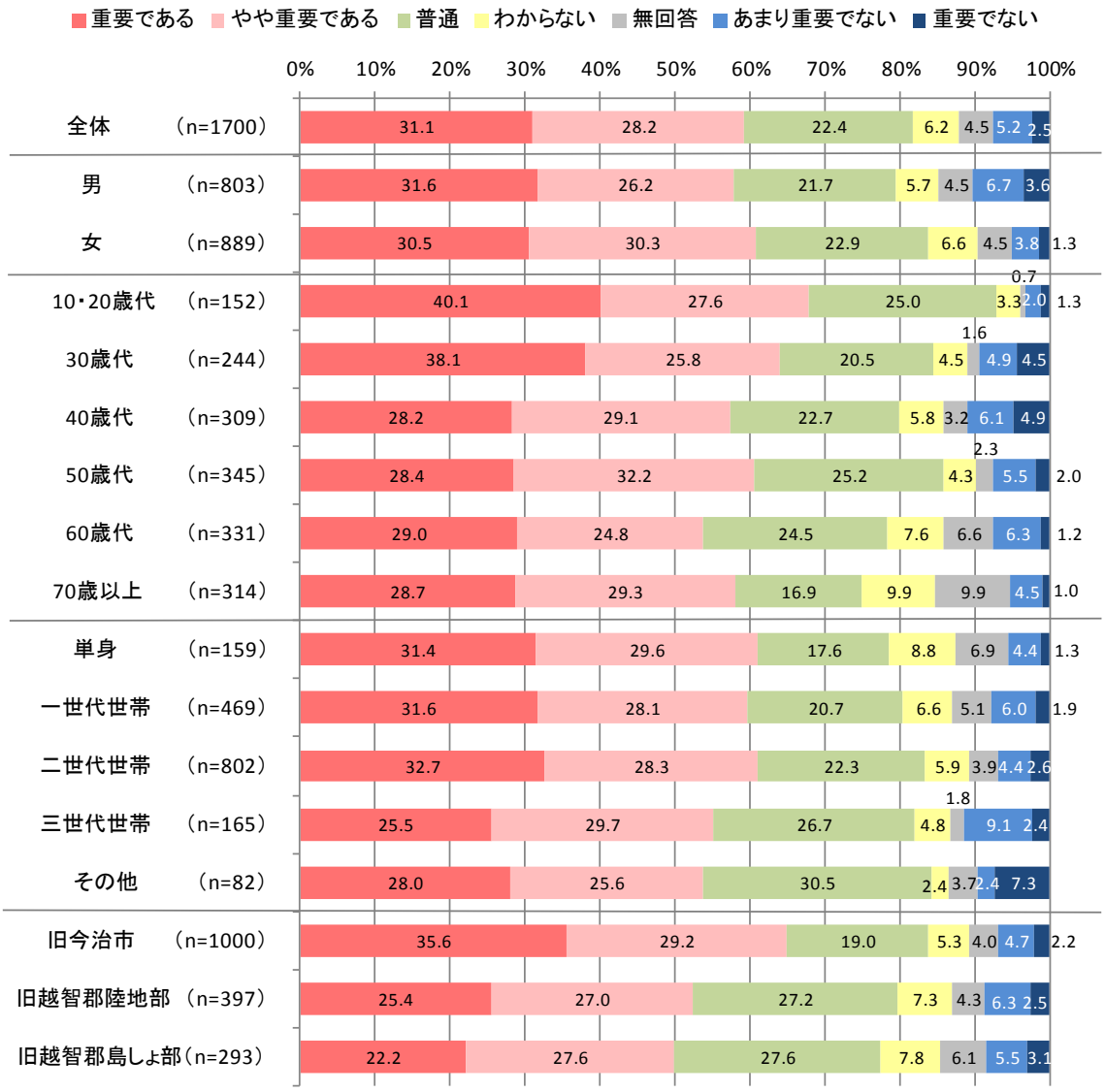
男女別では、女性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 60.8%と、男性を３ポイント上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 67.7%と、他の年代を４～14 ポイント程度上回っている。

世帯別では、単身、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 61.0%と、三世代世帯（親と子と孫）を６ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 64.8%と、他の地域を 12～15 ポイント程度上回っている。

中心商店街の活性化（問19-26）



㉗造船、海運などの海事産業の振興

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 52.2%と約半数を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 2.4%と、「重要である」「やや重要である」が 50 ポイント程度上回っている。

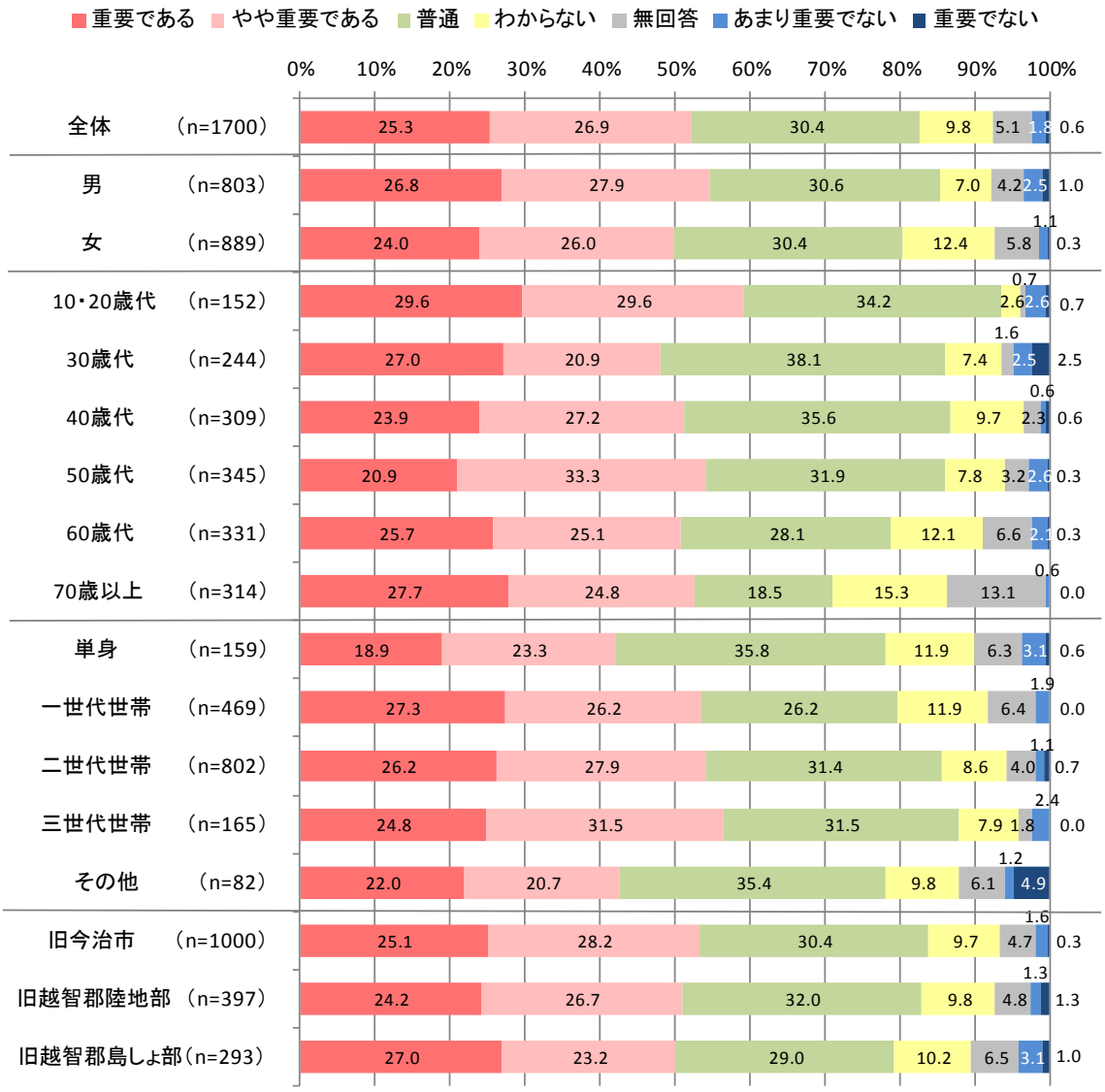
男女別では、男性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 54.7%と、女性を５ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせると 59.2%と、他の年代を５～11 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 56.3%と、単身を 14 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 53.3%と、旧越智郡島しょ部を３ポイント程度上回っている。

造船、海運などの海事産業の振興（問19-27）



㉘タオル・繊維関連産業の振興

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 53.0%と約半数を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 2.3%と、「重要である」「やや重要である」が 51 ポイント程度上回っている。

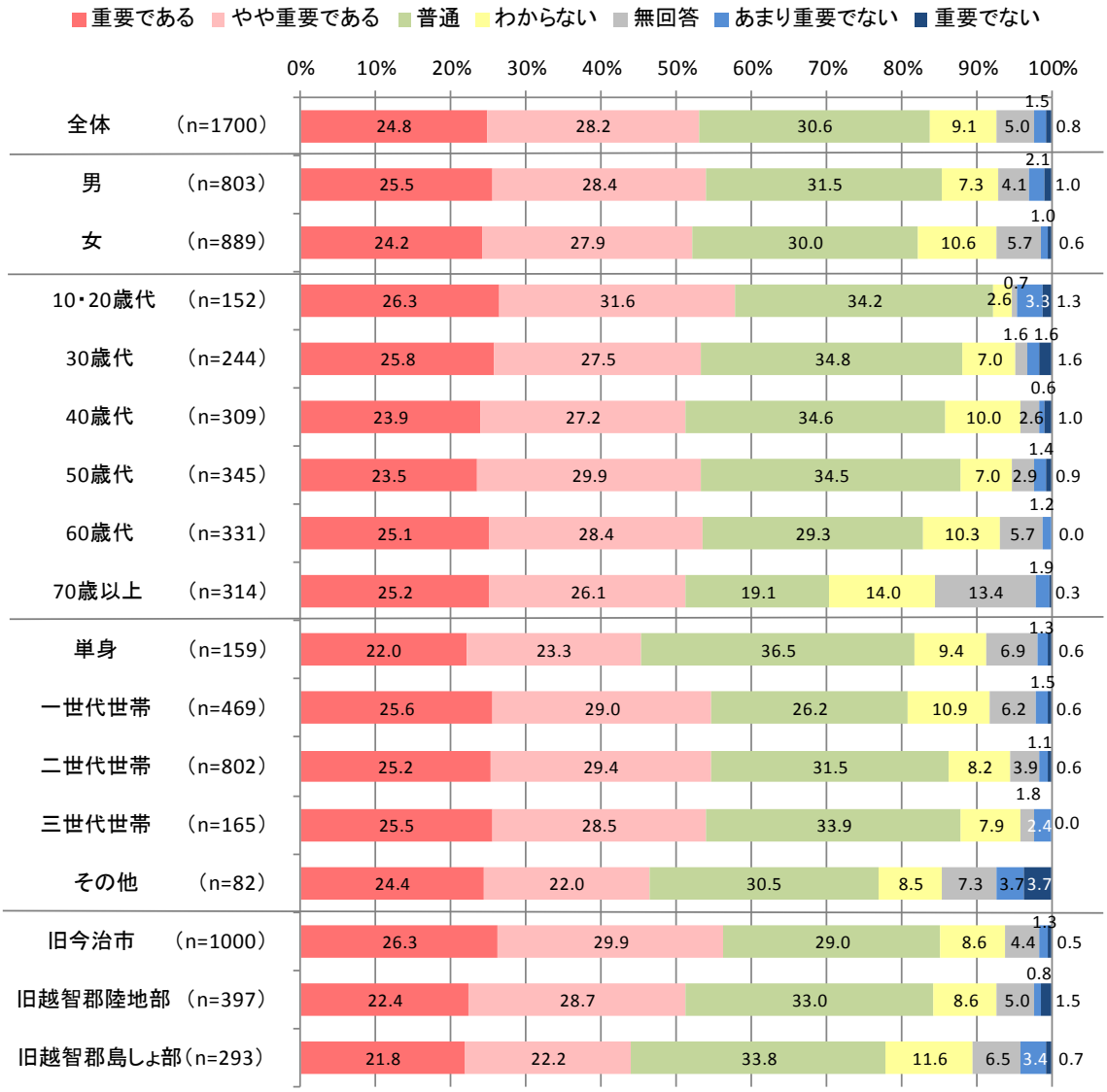
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 57.9%と、他の年代を４～７ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 54.6%と、単身を９ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 56.2%と、他の地域を５～12 ポイント程度上回っている。

タオル・繊維関連産業の振興（問19-28）



㉙瓦、石材、漆器などの地場産業の振興

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 41.3%となっている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 3.5%と、「重要である」「やや重要である」が 38 ポイント程度上回っている。

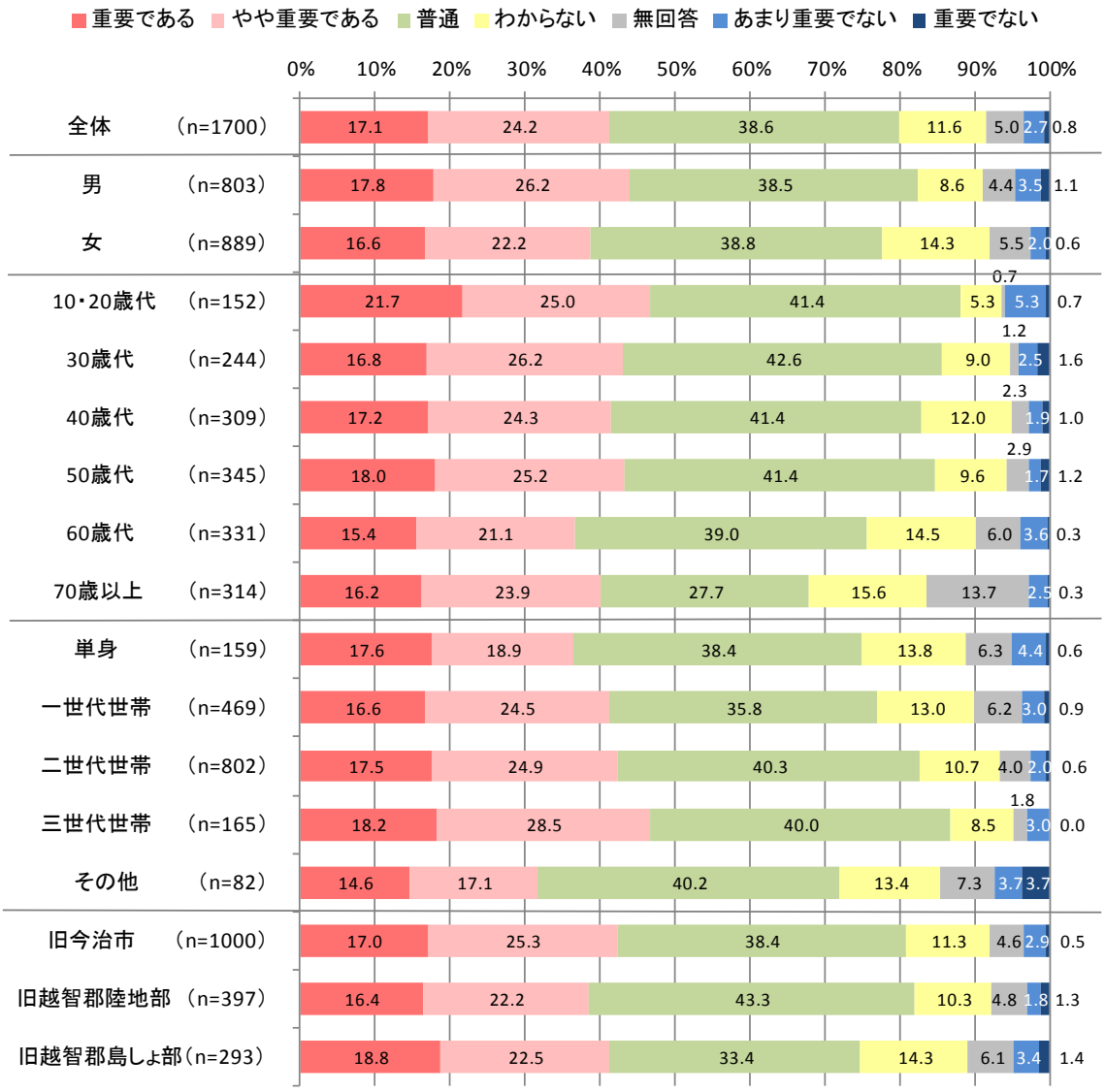
男女別では、男性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 44.0%と、女性を５ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 46.7%と、他の年代を４～10 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 46.7%と、他の世帯を４～10 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 42.3%と、旧越智郡陸地部を４ポイント程度上回っている。

瓦、石材、漆器などの地場産業の振興（問19-29）



㉚企業誘致の推進

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 54.9%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 3.3%と、「重要である」「やや重要である」が 52 ポイント程度上回っている。

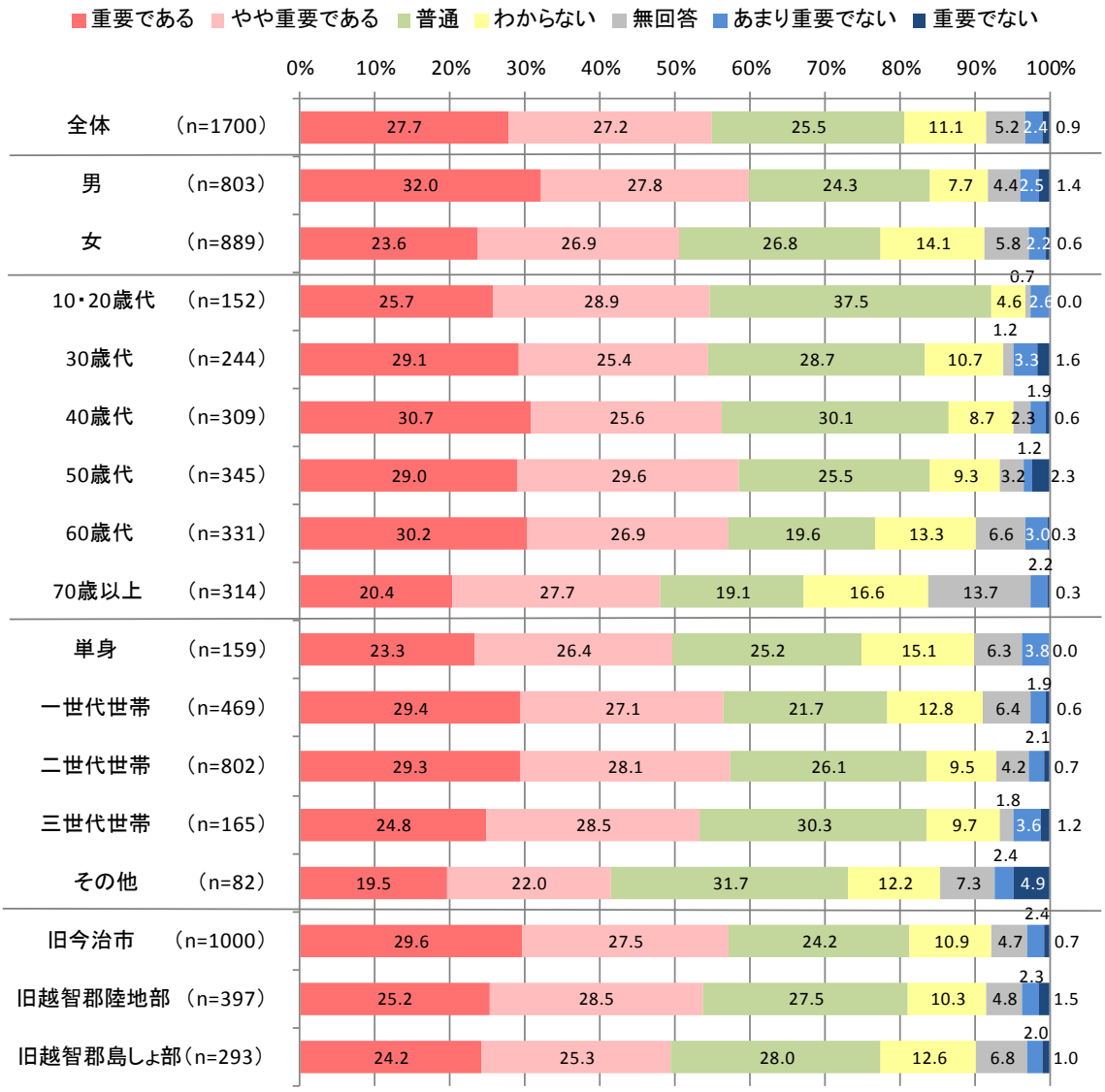
男女別では、男性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 59.8%と、女性を 9 ポイント程度上回っている。

年代別では、50 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 58.6%と、70 歳以上を 11 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 57.4%と、単身を 8 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 57.1%と、他の地域を 3～8 ポイント程度上回っている。

企業誘致の推進（問19-30）



㉛地産地消の推進

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 57.4%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 1.9%と、「重要である」「やや重要である」が 56 ポイント程度上回っている。

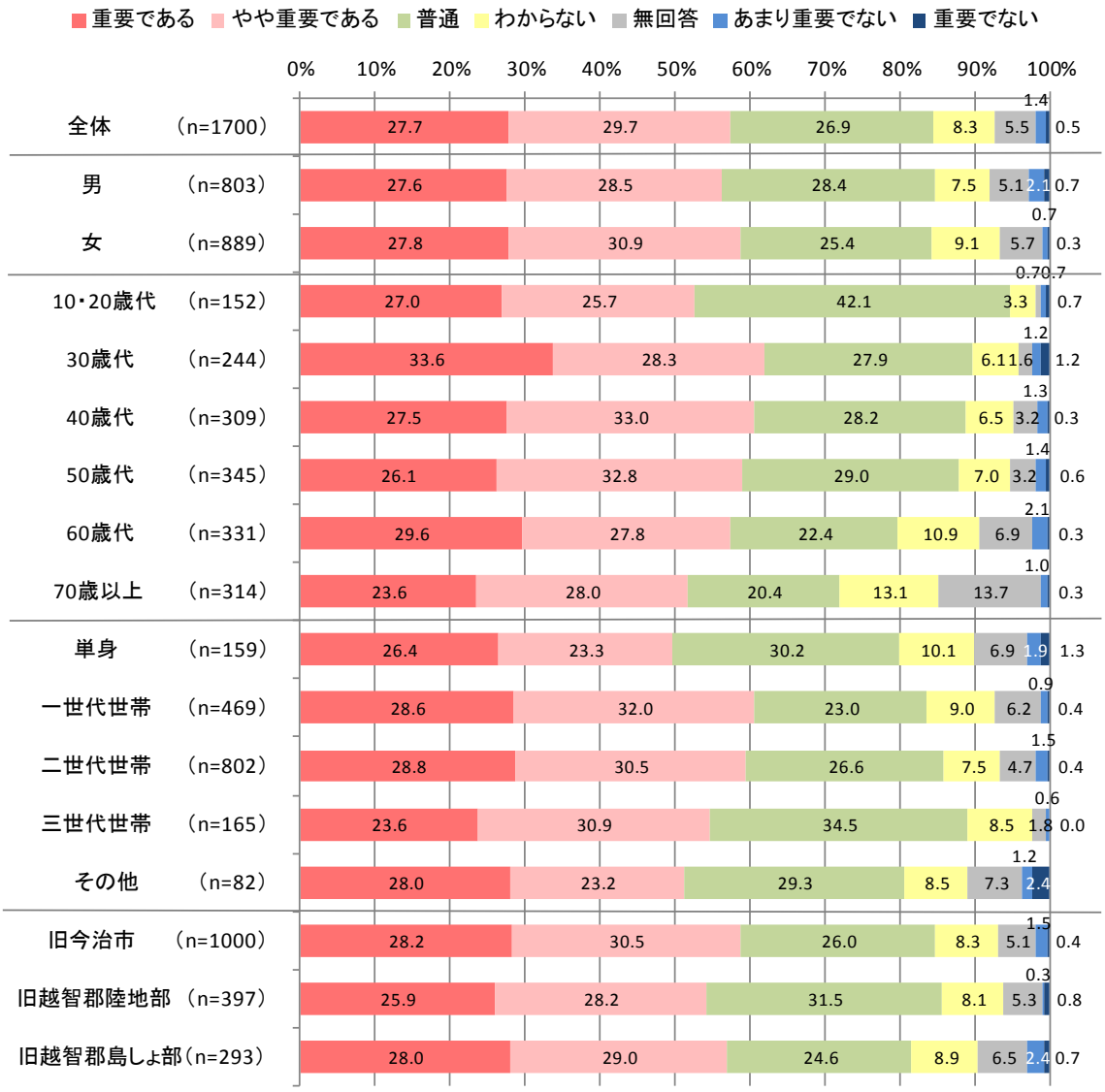
男女別では、女性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 58.7%と、男性を３ポイント程度上回っている。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 61.9%と、70 歳以上を 10 ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 60.6%と、単身を 11 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 58.7%と、旧越智郡陸地部を５ポイント程度上回っている。

地産地消の推進（問19-31）



㉜保健医療サービス、保健医療施設の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 69.4%と７割近くを占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 1.2%と、「重要である」「やや重要である」が 68 ポイント程度上回っている。

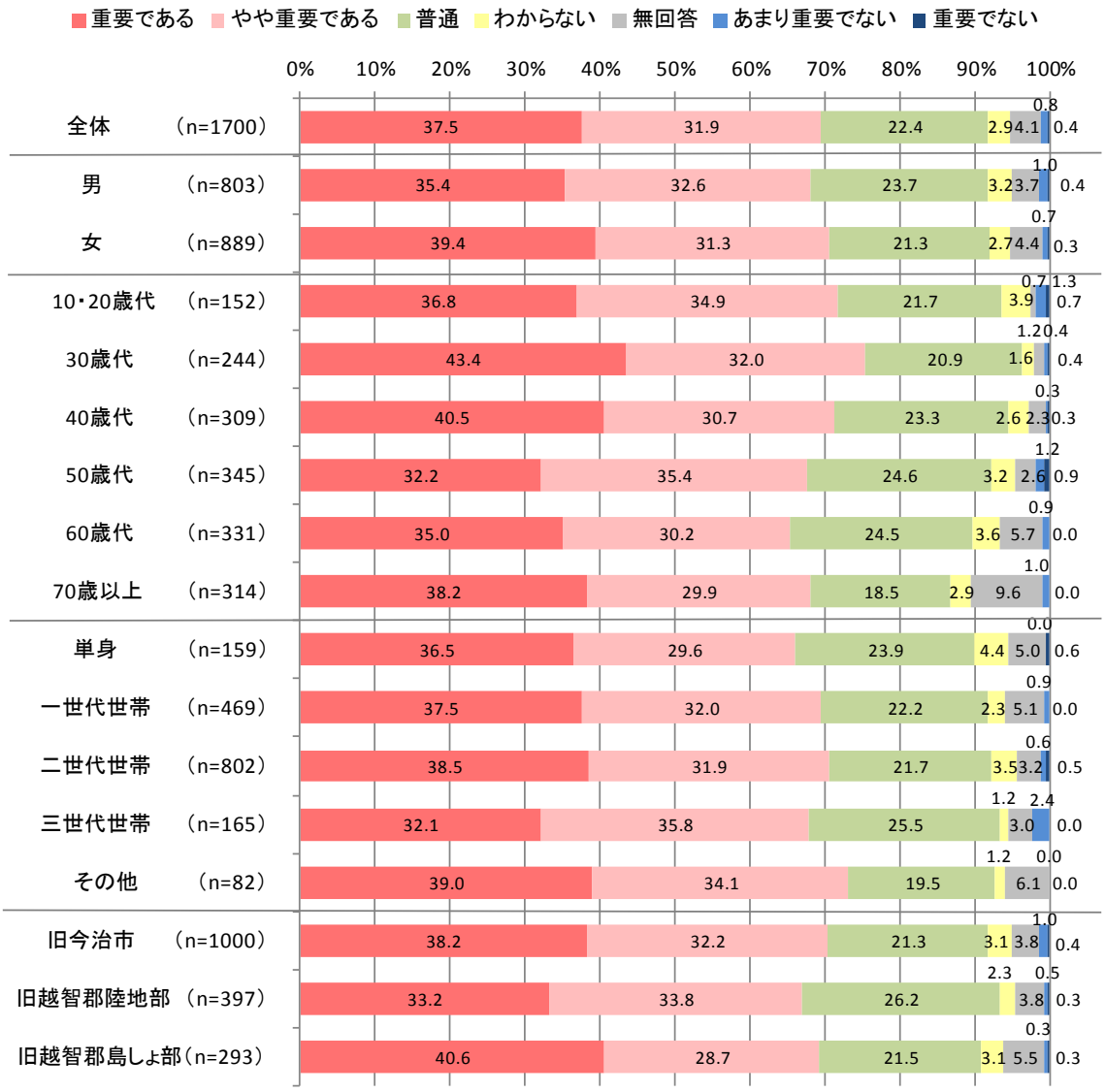
男女別では、女性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 70.7%と、男性を３ポイント程度上回っている。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 75.4%と、他の年代を４～10 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 70.4%と、単身を４ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 70.4%と、旧越智郡陸地部を３ポイント程度上回っている。

保健医療サービス、保健医療施設の充実（問19-32）



㉝高齢者福祉サービス、高齢者福祉施設の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 70.6%と７割に達している。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 1.1%と、「重要である」「やや重要である」が 70 ポイント程度上回っている。

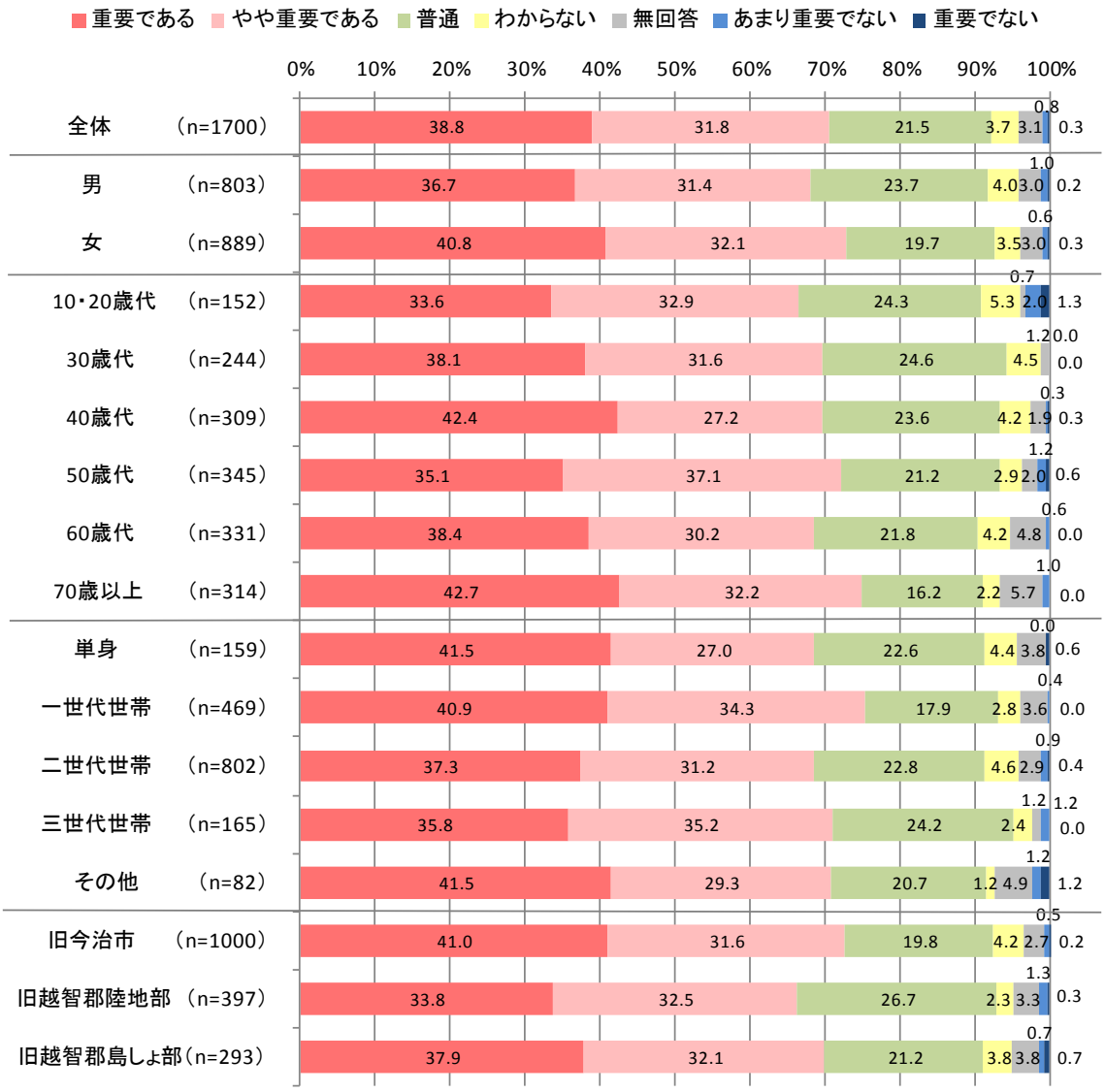
男女別では、女性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 72.9%と、男性を５ポイント程度上回っている。

年代別では、70 歳以上で「重要である」「やや重要である」を合わせて 74.9%と、他の年代を３～８ポイント程度上回っている。

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 75.2%と、他の世帯を４～７ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせると 72.6%と、他の地域を３～６ポイント程度上回っている。

高齢者福祉サービス、高齢者福祉施設の充実（問19-33）



㉞障害者福祉サービス、障害者福祉施設の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 63.7%と６割以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 1.3%と、「重要である」「やや重要である」が 62 ポイント程度上回っている。

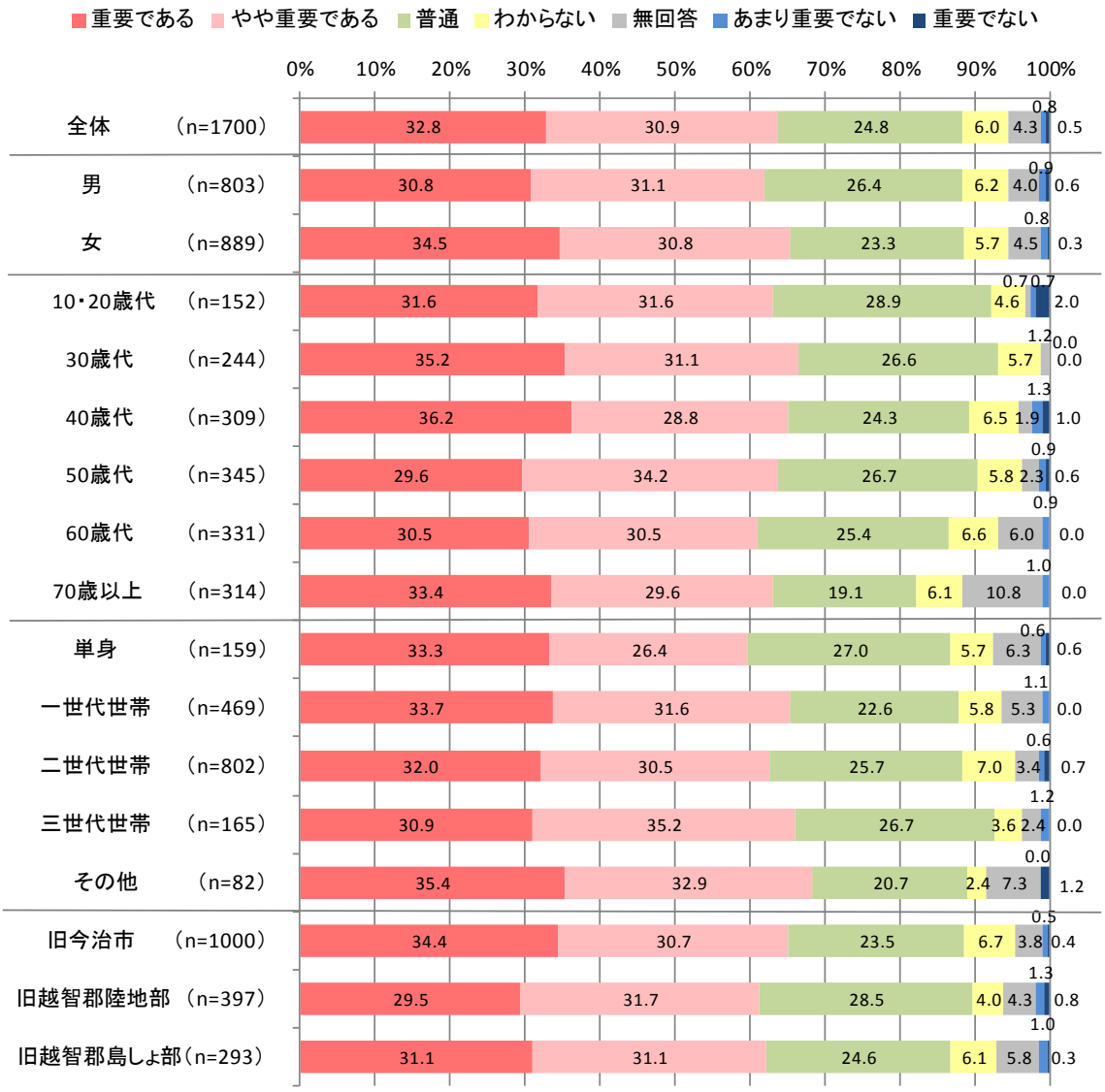
男女別では、女性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 65.3%と、男性を３ポイント程度上回っている。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 66.3%と、60 歳代を５ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 66.1%と、単身を６ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 65.1%と、他の地域を３～４ポイント程度上回っている。

障害者福祉サービス、障害者福祉施設の充実（問19-34）



㉟子育て支援サービス、子育て支援施設の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 65.2%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 1.5%と、「重要である」「やや重要である」が 64 ポイント程度上回っている。

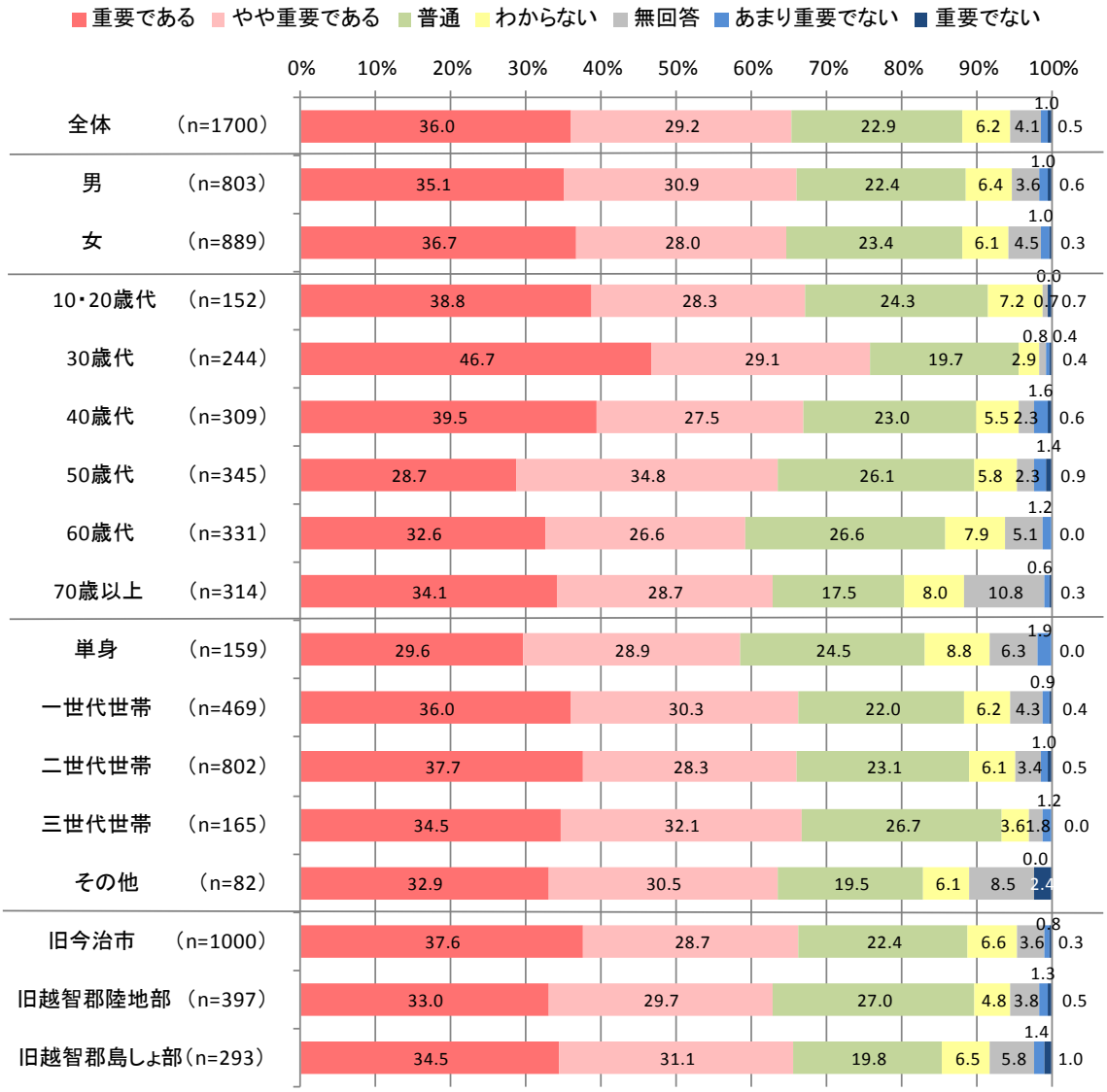
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 75.8%と、他の年代を９～17 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 66.6%と、単身を８ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 66.3%と、旧越智郡陸地部を４ポイント程度上回っている。

子育て支援サービス、子育て支援施設の充実（問19-35）



㊱公民館活動や地域コミュニティの推進・充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 33.5%と３割をやや上回っている。「普通」は 50.8%と多く、半数を占めている。「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 5.1%と、「重要である」「やや重要である」が 28 ポイント程度上回っている。

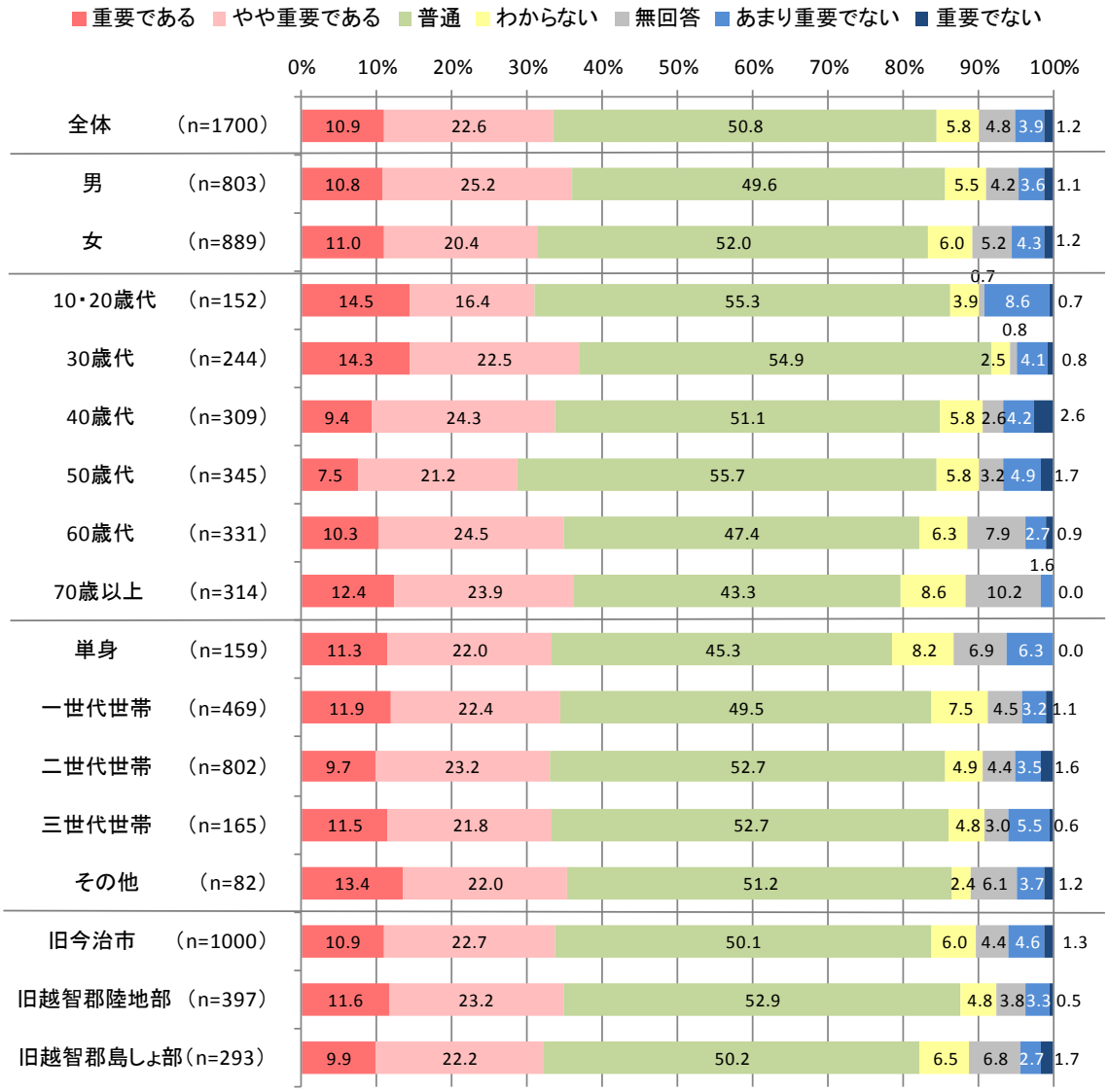
男女別では、男性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 36.0%と、女性を５ポイント程度上回っている。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 36.8%と、50 歳代を８ポイント程度上回っている。

世帯別では、大きな違いはみられない。

地域別では、旧越智郡陸地部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 34.8%と、旧越智郡島しょ部を３ポイント程度上回っている。

公民館活動や地域コミュニティの推進・充実（問19-36）



㊲定住促進の取組の推進・充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 39.0%と４割程度を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 4.3%と、「重要である」「やや重要である」が 35 ポイント程度上回っている。

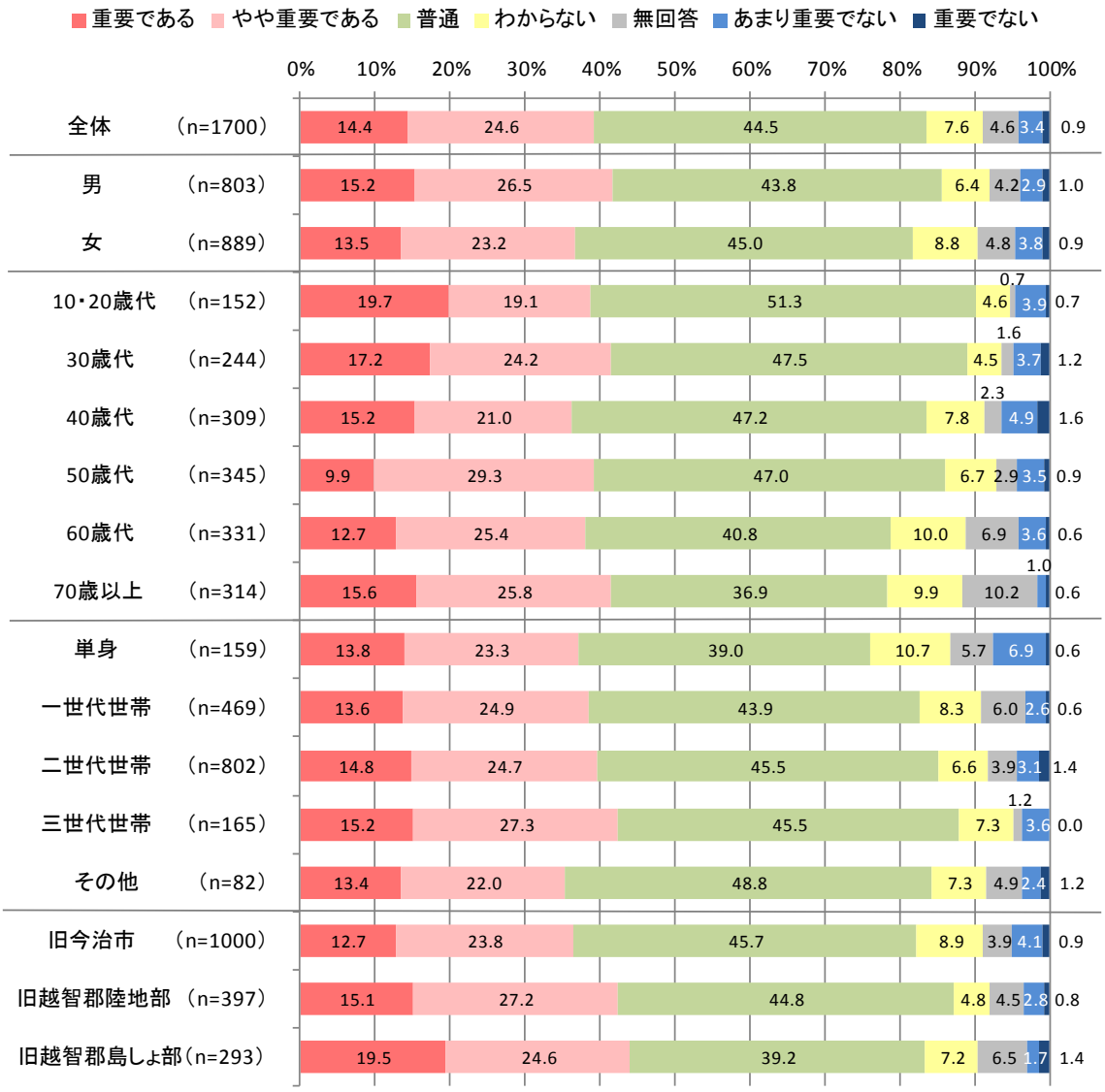
男女別では、男性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 41.7%と、女性を５ポイント上回っている。

年代別では、30 歳代、70 歳以上で「重要である」「やや重要である」を合わせて 41.4%と、40 歳代を５ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 42.5%と、他の世帯を３～５ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 44.1%と、旧今治市を８ポイント程度上回っている。

定住促進の取組の推進・充実（問19-37）



㊳地域活性化、まちづくり活動の推進・充実（担い手の育成や外部人材の活用など）

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 44.1%と４割以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 3.2%と、「重要である」「やや重要である」が 41 ポイント程度上回っている。

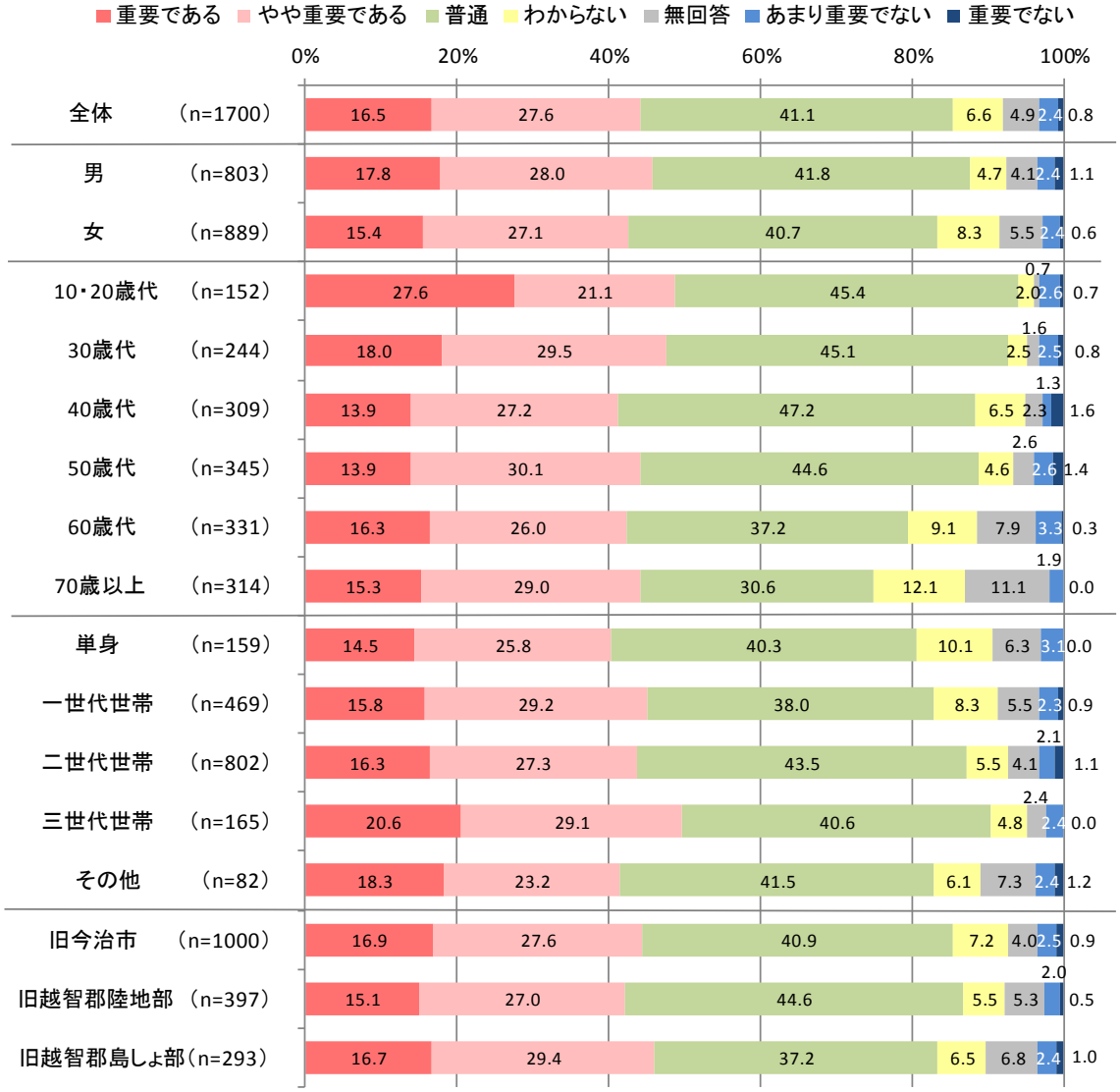
男女別では、男性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 45.8%と、女性を３ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 48.7%と、40 歳代を８ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 49.7%と、他の世帯を５～９ポイント程度上回っている。

地域別では、旧越智郡島しょ部で「重要である」「やや重要である」を合わせて 46.1%と、旧越智郡陸地部を４ポイント上回っている。

地域活性化、まちづくり活動の推進・充実（担い手の育成や外部人材の活用など）（問19-38）



㊴お祭りや伝統文化の保存

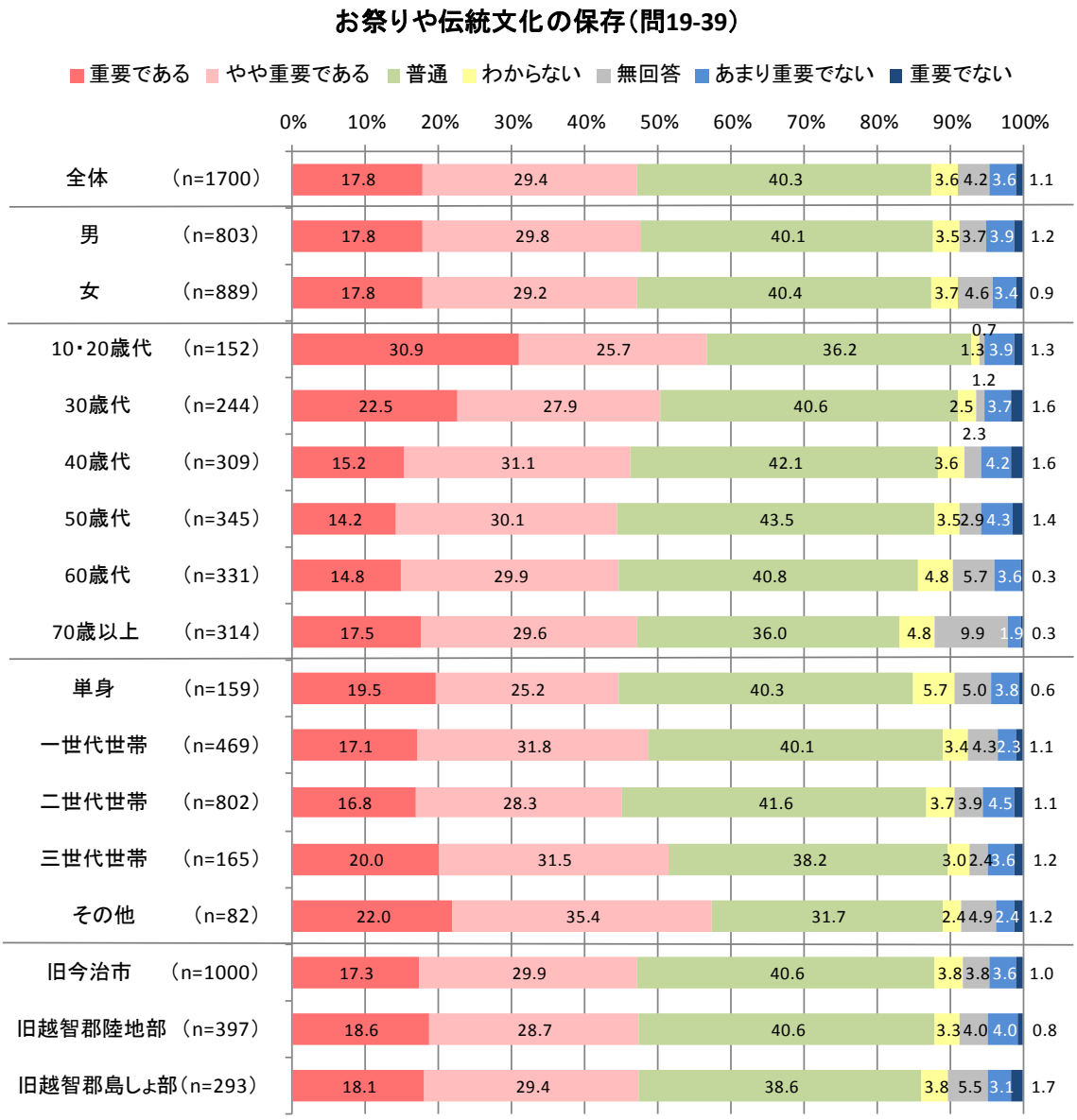
全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 47.2%と約半数を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 4.7%と、「重要である」「やや重要である」が 43 ポイント程度上回っている。

男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 56.6%と、他の年代を 6～12 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 51.5%と、他の世帯を 3～7 ポイント程度上回っている。

地域別では、大きな違いはみられない。



㊵男女共同参画の推進

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 27.2%と３割を下回る。「普通」は 51.2%と多く、約半数を占めている。「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 5.8%と、「重要である」「やや重要である」が 21 ポイント程度上回っている。

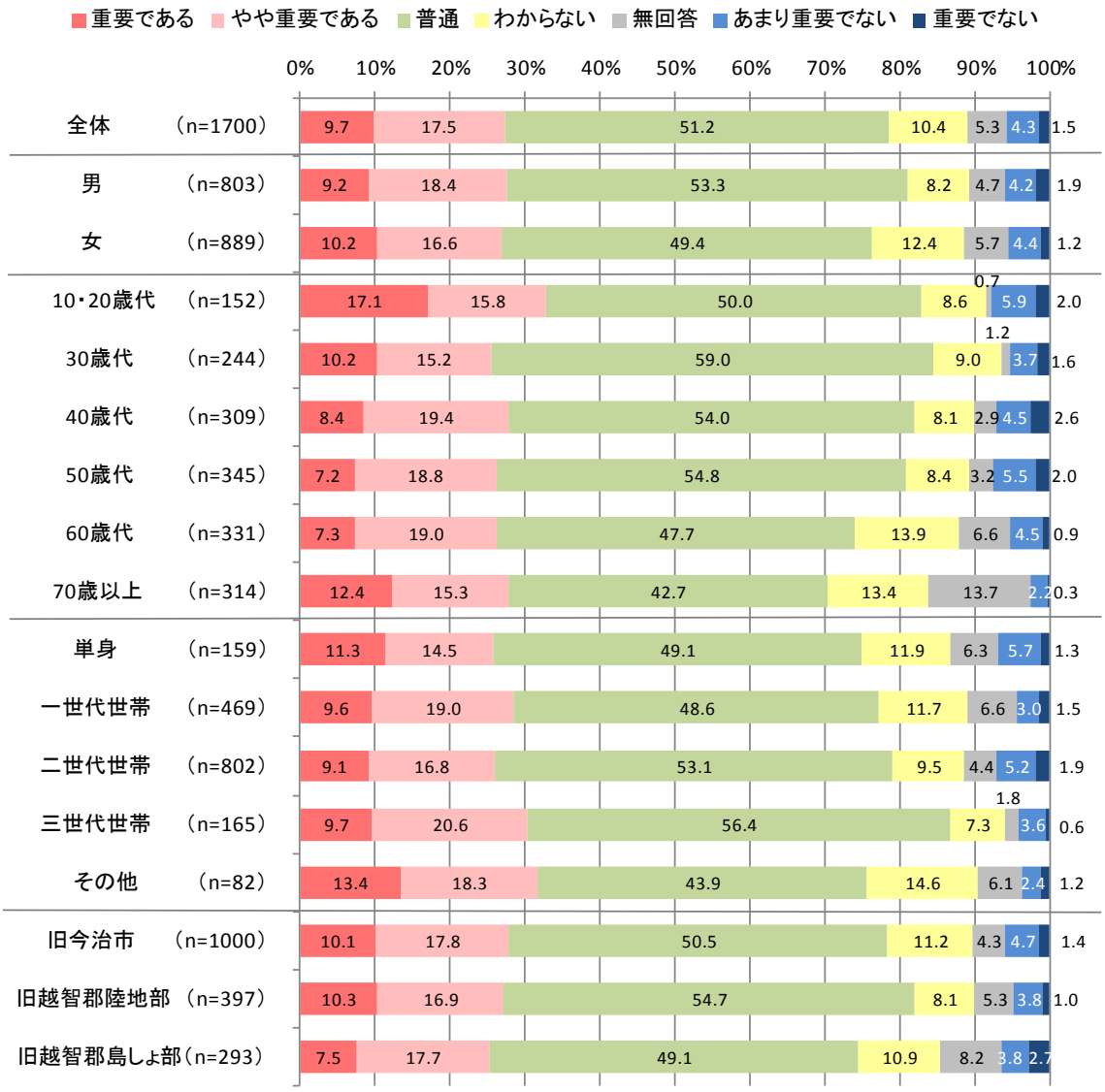
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 32.9%と、他の年代を５～８ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 30.3%と、単身を５ポイント程度上回っている。

地域別では、大きな違いはみられない。

男女共同参画の推進（問19-40）



㊶学校教育、学校教育施設の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 56.4%と半数以上を占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 1.5%と、「重要である」「やや重要である」が 55 ポイント程度上回っている。

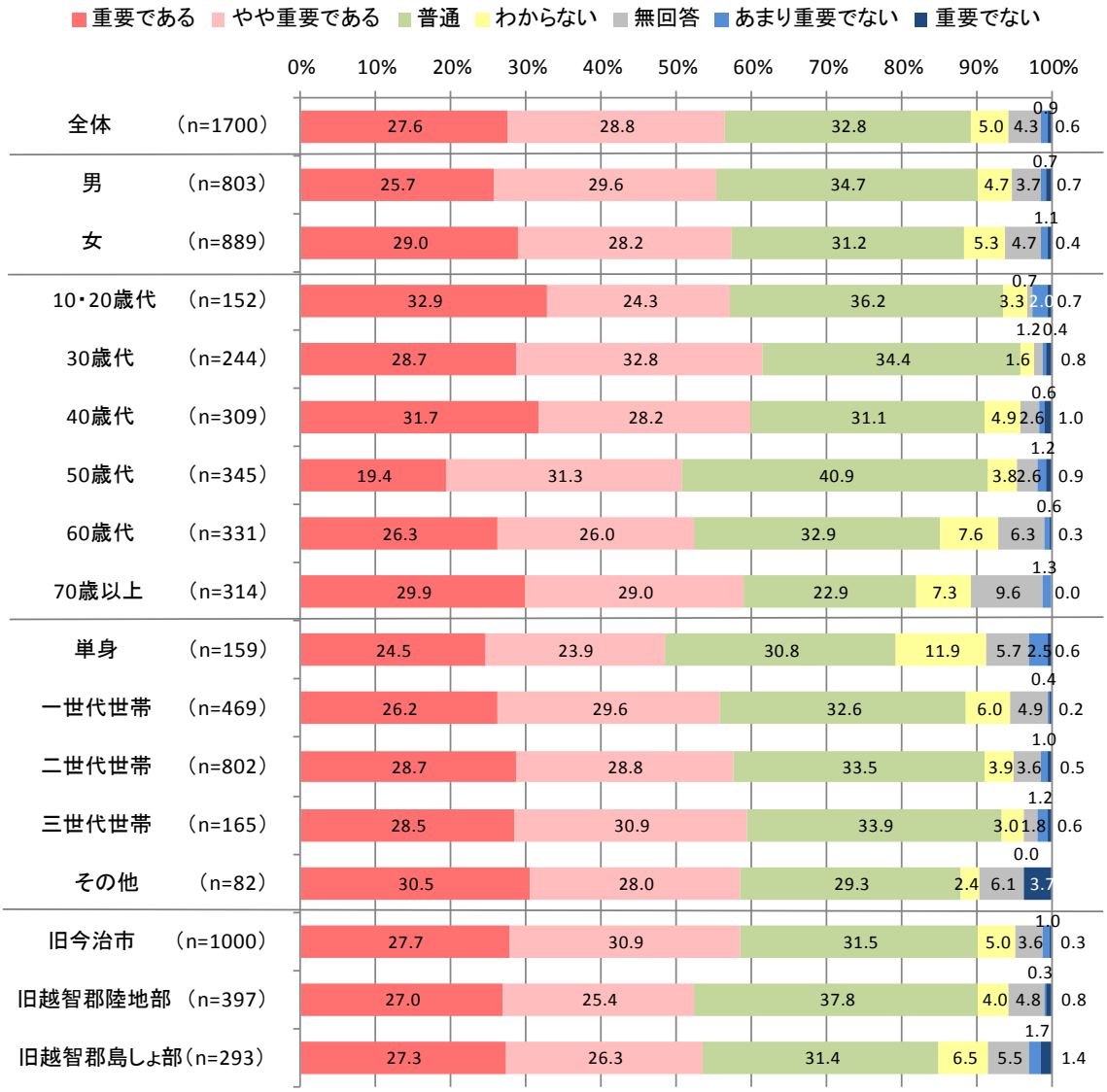
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 61.5%と、50 歳代を 11 ポイント程度上回っている。

世帯別では、三世代世帯（親と子と孫）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 59.4%と、単身を 11 ポイント上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 58.6%と、他の地域を５～６ポイント程度上回っている。

学校教育、学校教育施設の充実（問19-41）



㊷文化芸術活動、文化芸術施設の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 39.8%となっている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 3.8%と、「重要である」「やや重要である」が 36 ポイント程度上回っている。

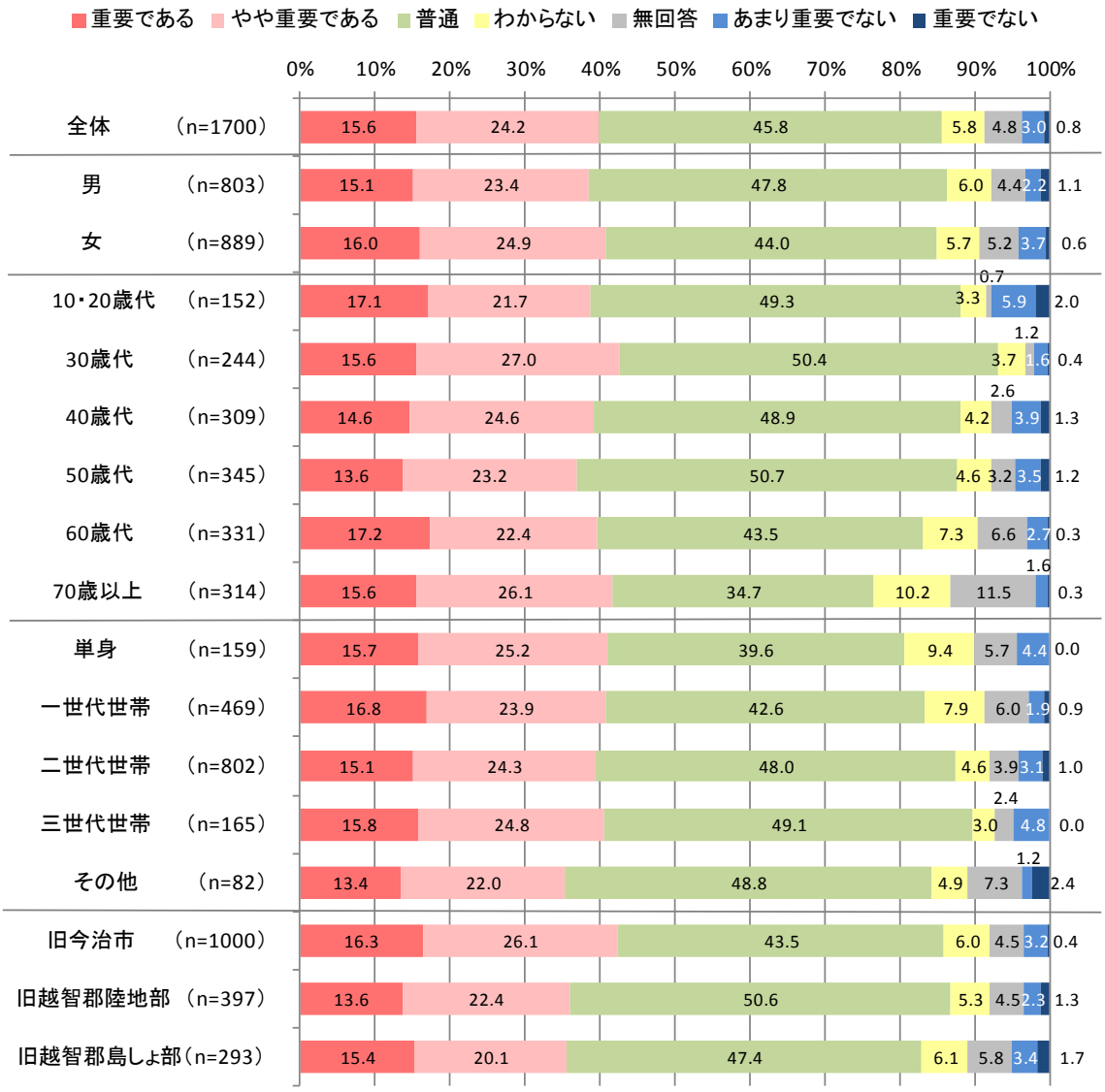
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 42.6%と、50 歳代を 6 ポイント程度上回っている。

世帯別では、大きな違いはみられない。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 42.4%と、他の地域を 6 ～ 7 ポイント程度上回っている。

文化芸術活動、文化芸術施設の充実（問19-42）



㊸スポーツ活動、スポーツ施設の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 44.3%となっている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 3.9%と、「重要である」「やや重要である」が 40 ポイント程度上回っている。

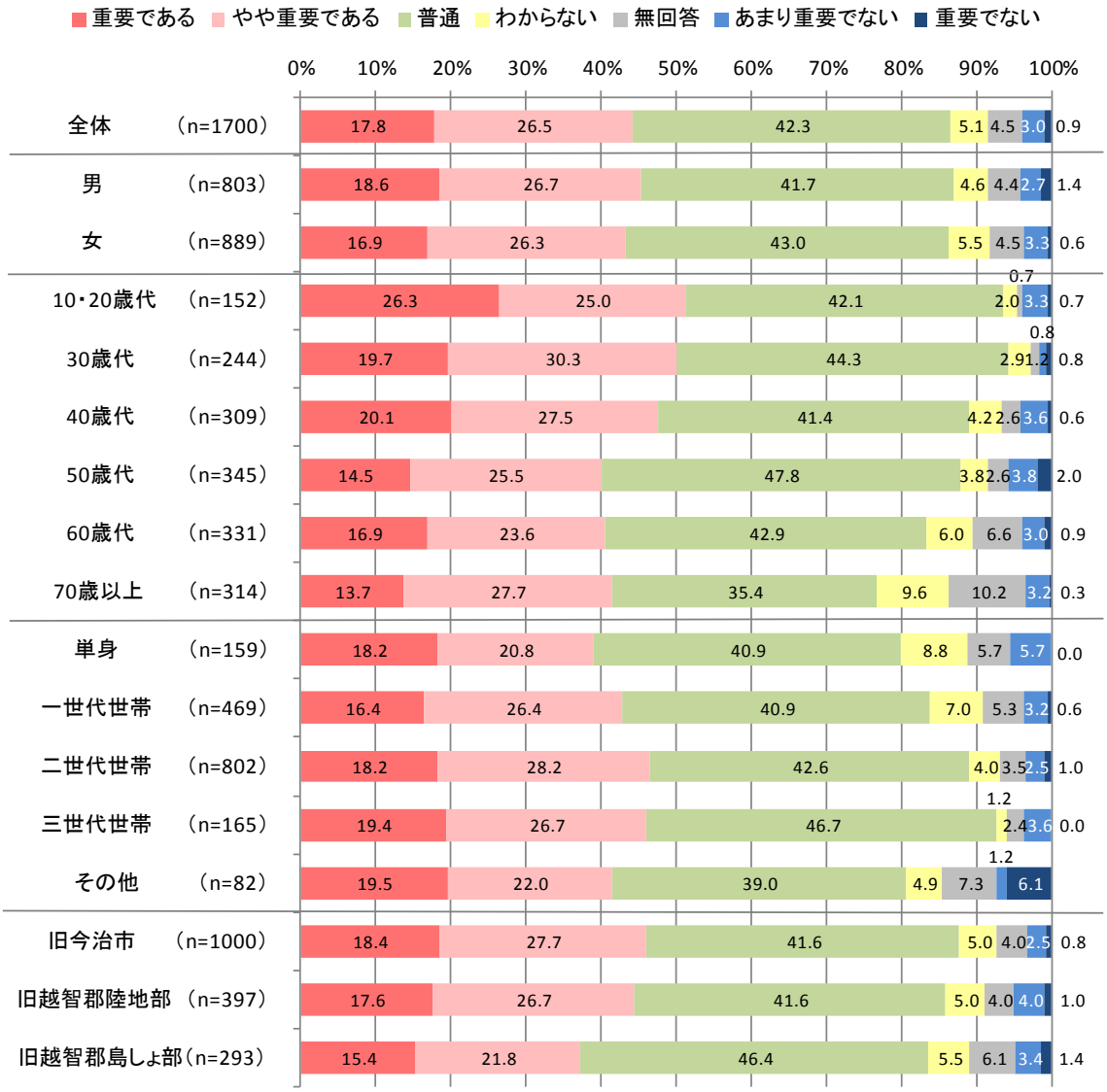
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 51.3%と、50 歳代を 11 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 46.4%と、単身を７ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 46.1%と、旧越智郡島しょ部を９ポイント程度上回っている。

スポーツ活動、スポーツ施設の充実（問19-43）



㊹レジャー・レクリエーション活動、レジャー・レクリエーション施設の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 40.5%となっている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 5.1%と、「重要である」「やや重要である」が 35 ポイント程度上回っている。

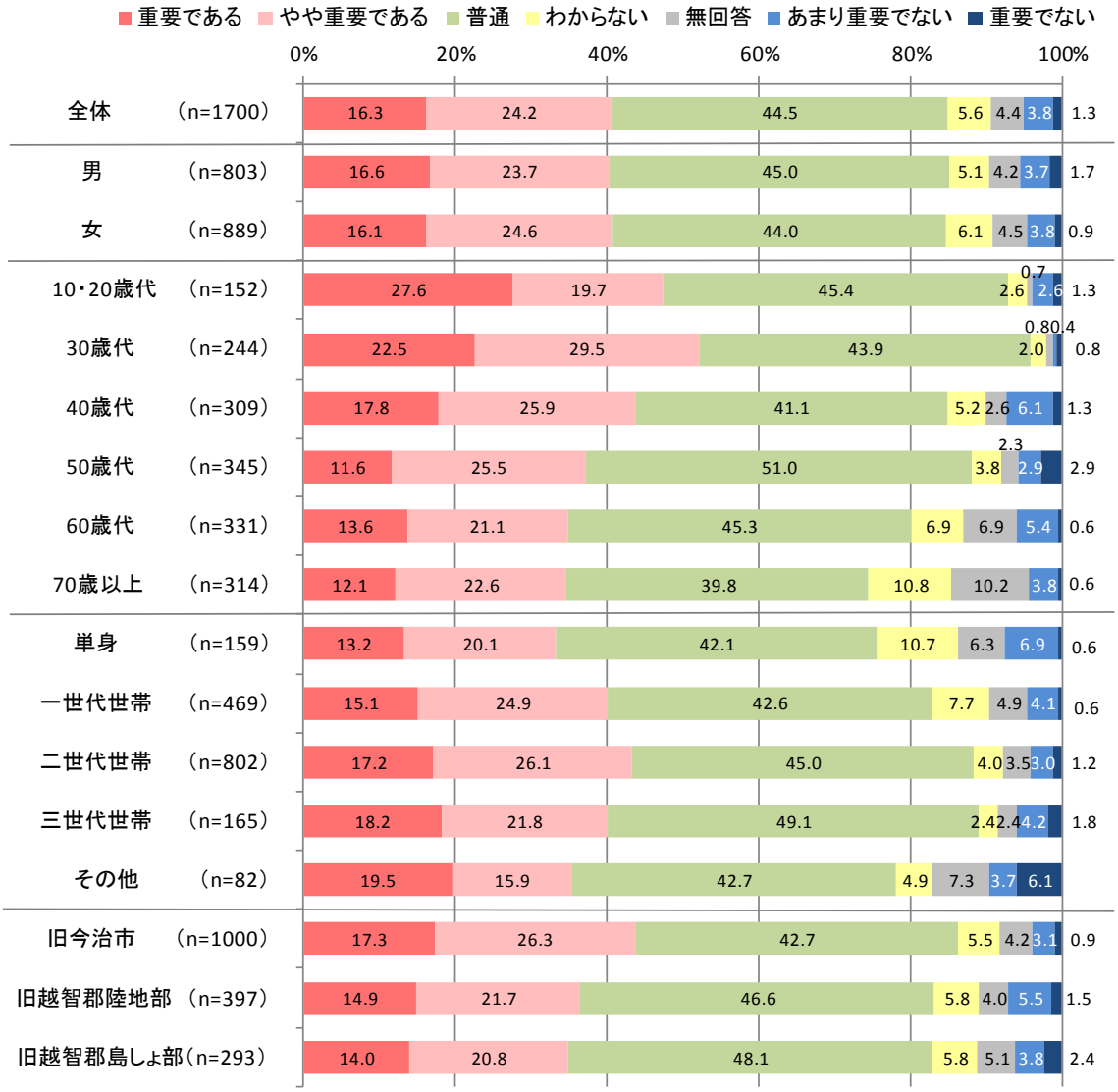
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 52.0%と、他の年代を 5～17 ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 43.3%と、他の世帯を 3～10 ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 43.6%と、他の地域を 7～9 ポイント程度上回っている。

レジャー・レクリエーション活動、レジャー・レクリエーション施設の充実（問19-44）



㊺市からの情報提供（広報・ホームページなど）の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 41.5%となっている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 3.3%と、「重要である」「やや重要である」が 38 ポイント程度上回っている。

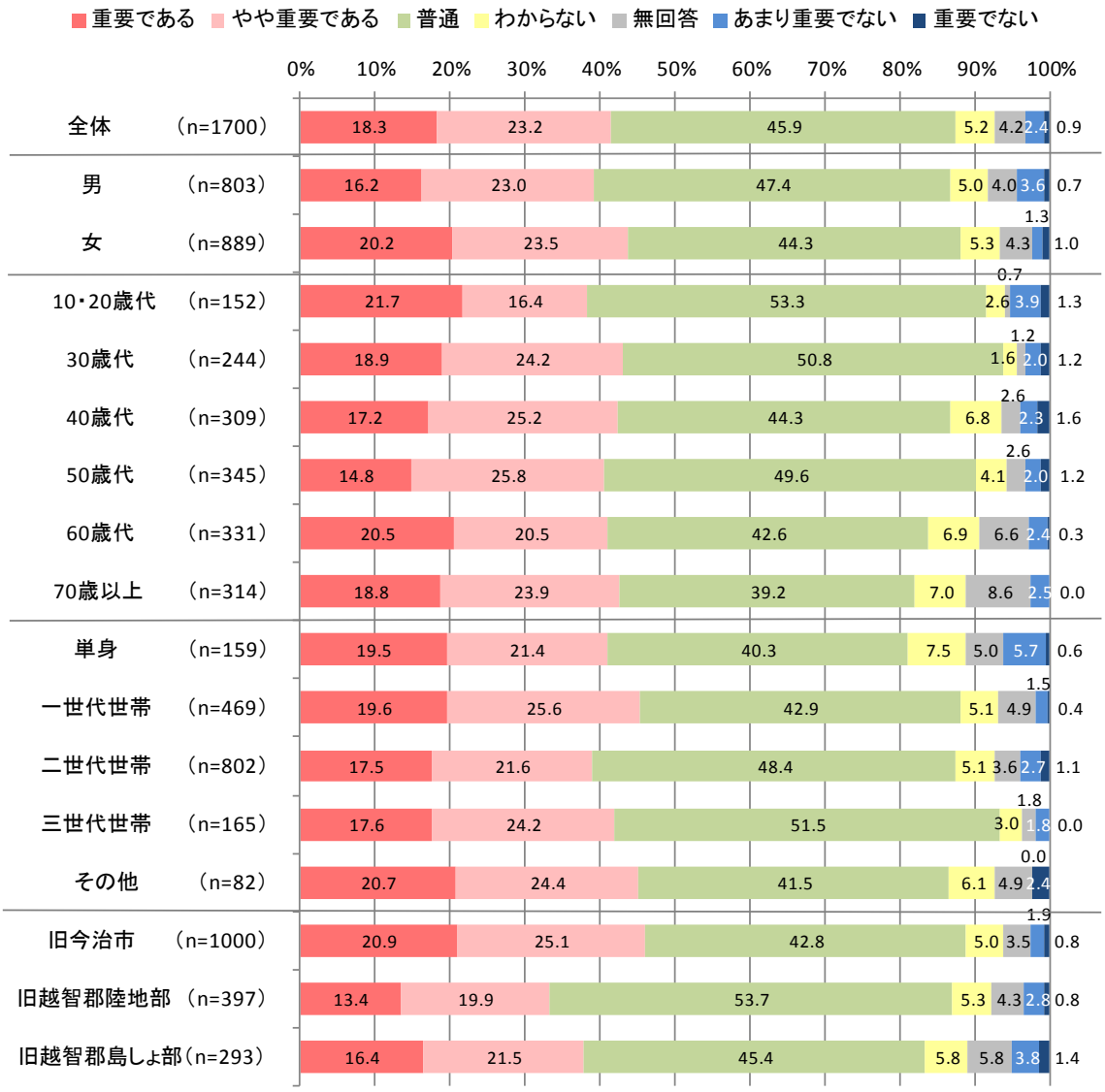
男女別では、女性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 43.7%と、男性を５ポイント程度上回っている。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 43.1%と、10・20 歳代を５ポイント程度上回っている

世帯別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 45.2%と、他の世帯を３～６ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 46.0%と、他の地域を８～13 ポイント程度上回っている。

市からの情報提供（広報・ホームページなど）の充実（問19-45）



㊻市役所の窓口等のサービス（開設時間や応対など）の充実

全体では、「重要である」「やや重要である」を合わせて 46.1％と半数近くを占めている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 2.4％と、「重要である」「やや重要である」が 44 ポイント程度上回っている。

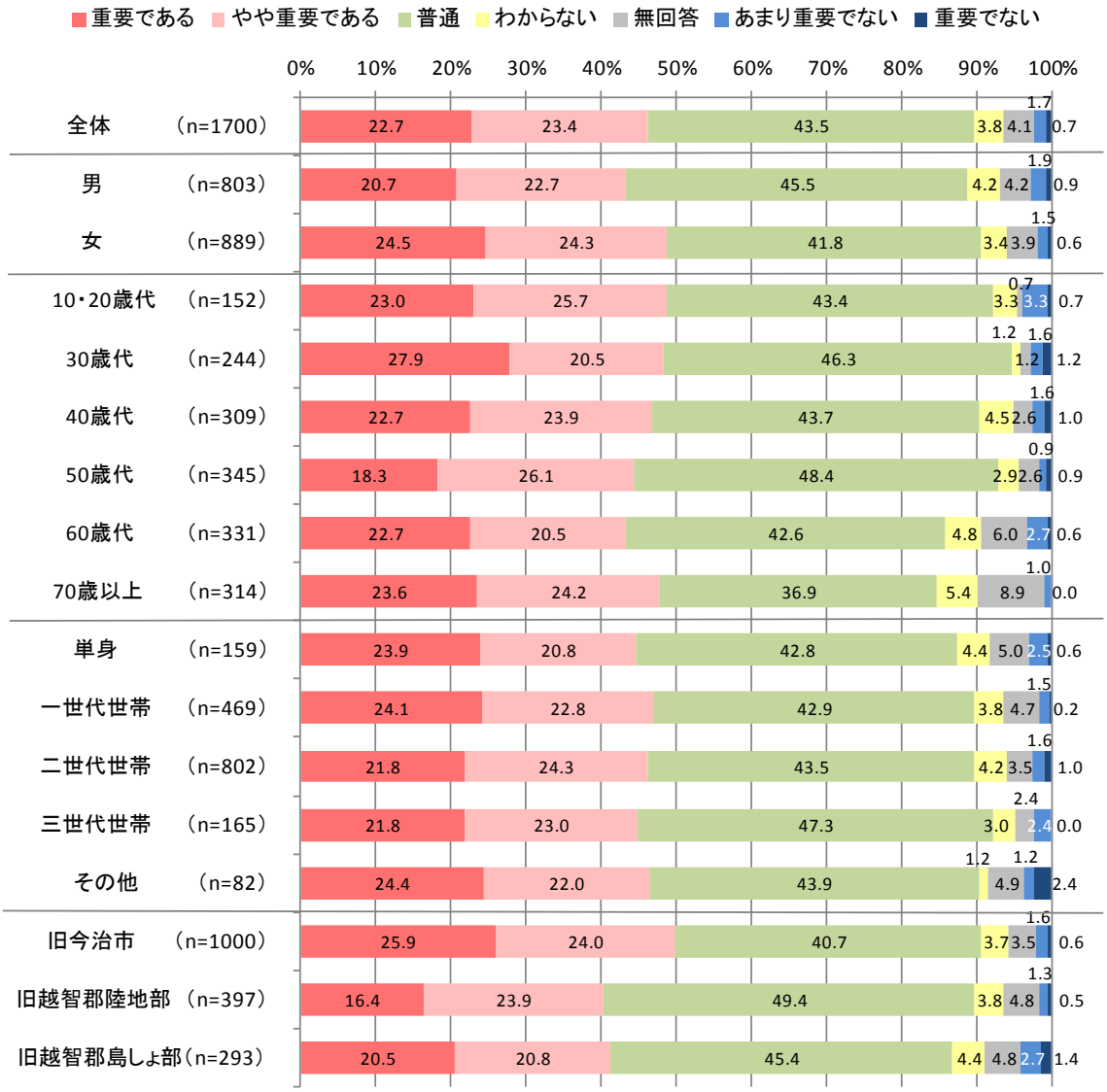
男女別では、女性で「重要である」「やや重要である」を合わせて 48.8％と、男性を５ポイント程度上回っている。

年代別では、10・20 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 48.7％と、60 歳代を６ポイント程度上回っている。

世帯別では、大きな違いはみられない。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 49.9％と、他の地域を９～10 ポイント程度上回っている。

市役所の窓口等のサービス（開設時間や応対など）の充実（問19-46）



㊼市の財政の健全化

全体では「重要である」「やや重要である」を合わせて 65.0%と６割を超えている。一方、「あまり重要でない」「重要でない」は合わせて 1.1%と、「重要である」「やや重要である」が 64 ポイント程度上回っている。

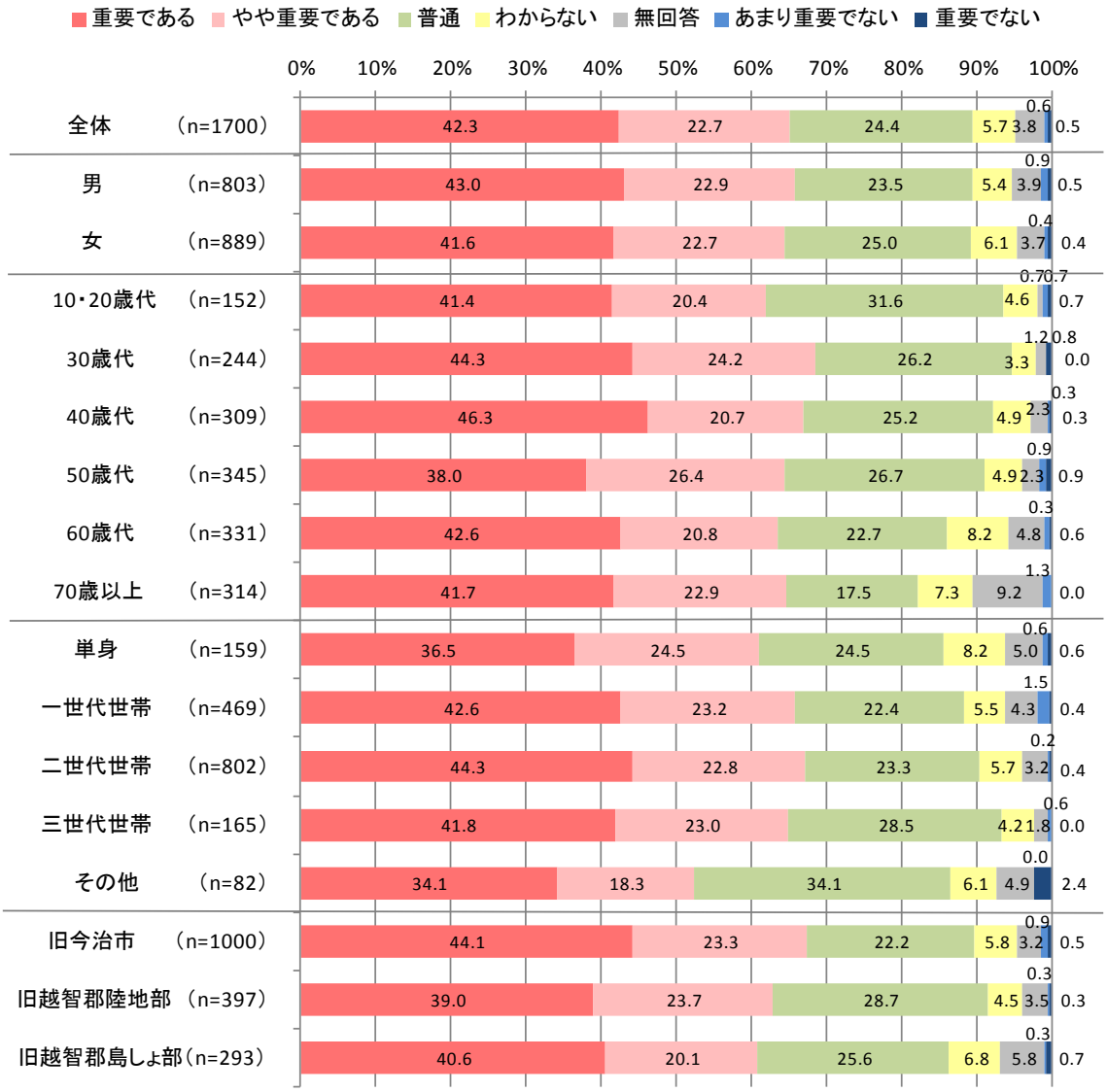
男女別では、大きな違いはみられない。

年代別では、30 歳代で「重要である」「やや重要である」を合わせて 68.5%と、他の年代を２～７ポイント程度上回っている。

世帯別では、二世代世帯（親と子）で「重要である」「やや重要である」を合わせて 67.1%と、単身を６ポイント程度上回っている。

地域別では、旧今治市で「重要である」「やや重要である」を合わせて 67.4%と、他の地域を５～７ポイント程度上回っている。

市の財政の健全化（問19-47）



（３）点数化による分析

① 点数配分

重要度の 47 項目について、満足度の点数化と同様に、下表のとおり点数配分し、その点数の合計値を「わからない」「無回答」を除いた各設問の回答総数で割り、点数化した。（下記の計算式参照）

点数配分

回答内容	点数
重要である	４点
やや重要である	２点
普通	０点
あまり重要でない	－２点
重要でない	－４点
わからない	対象外
無回答	対象外

〔計算式〕

$$\text{重要度の点数} = \frac{\text{「重要である」}\times 4 + \text{「やや重要である」}\times 2 + \text{「あまり重要でない」}\times(-2) + \text{「重要でない」}\times(-4)}{\text{「わからない」「無回答」を除く回答総数}}$$

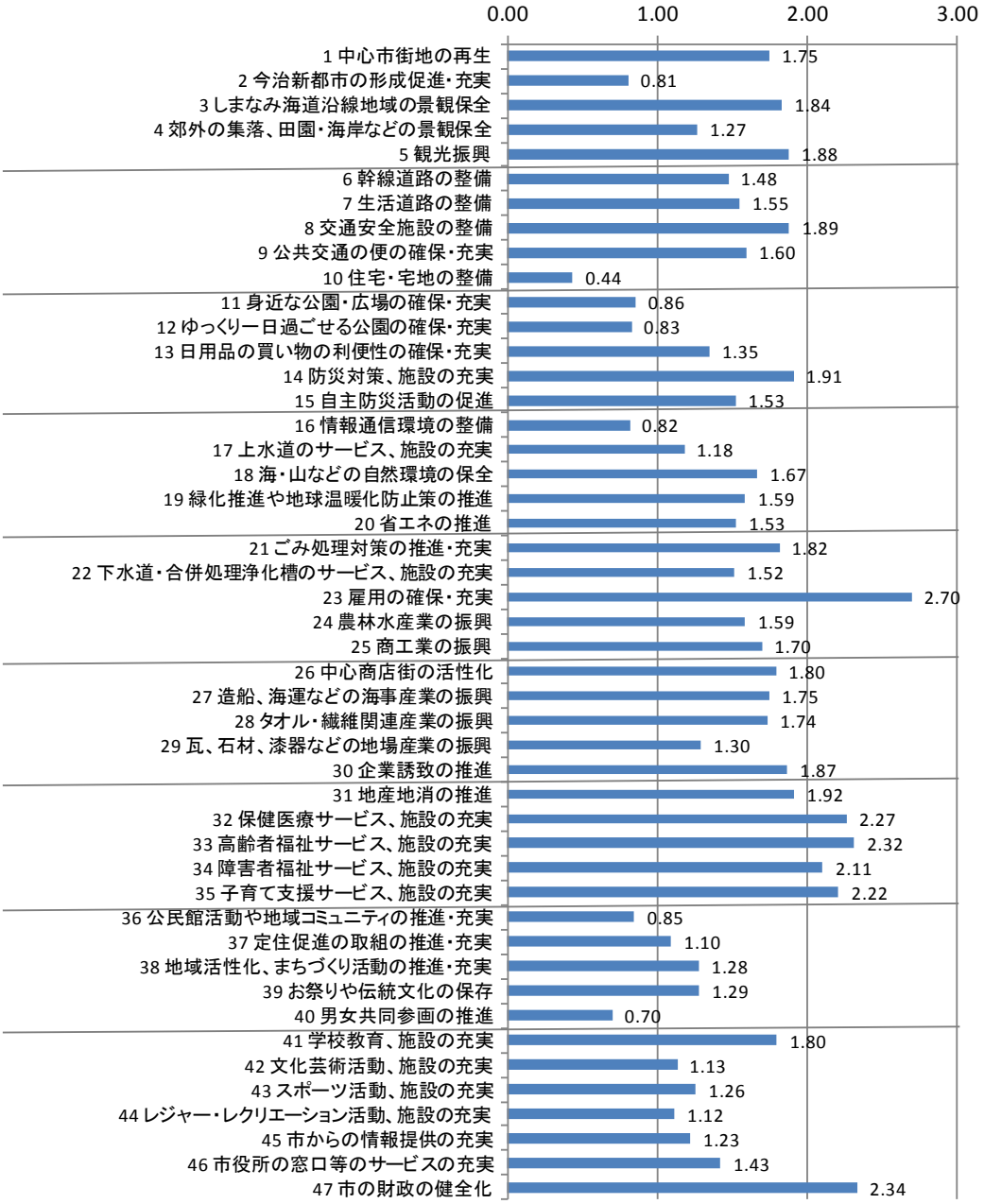
※計算結果の見方：数値が大きい（プラス）ほど重要度が高いことを示し、数値が小さい（マイナス）ほど重要度が低いことを示している。点数の最大はプラス４点、最小はマイナス４点となる。

② 項目別の点数－全体－

すべての項目で点数はプラスになっている。

最も点数が高かったのは「23 雇用の確保・充実」で 2.70 点、次いで「47 市の財政の健全化」で 2.34 点、「33 高齢者福祉サービス、施設の充実」で 2.32 点、「32 保健医療サービス、施設の充実」で 2.27 点、「35 子育て支援サービス、施設の充実」で 2.22 点である。

重要度の点数－全体－



③　項目別の点数－地域別比較－

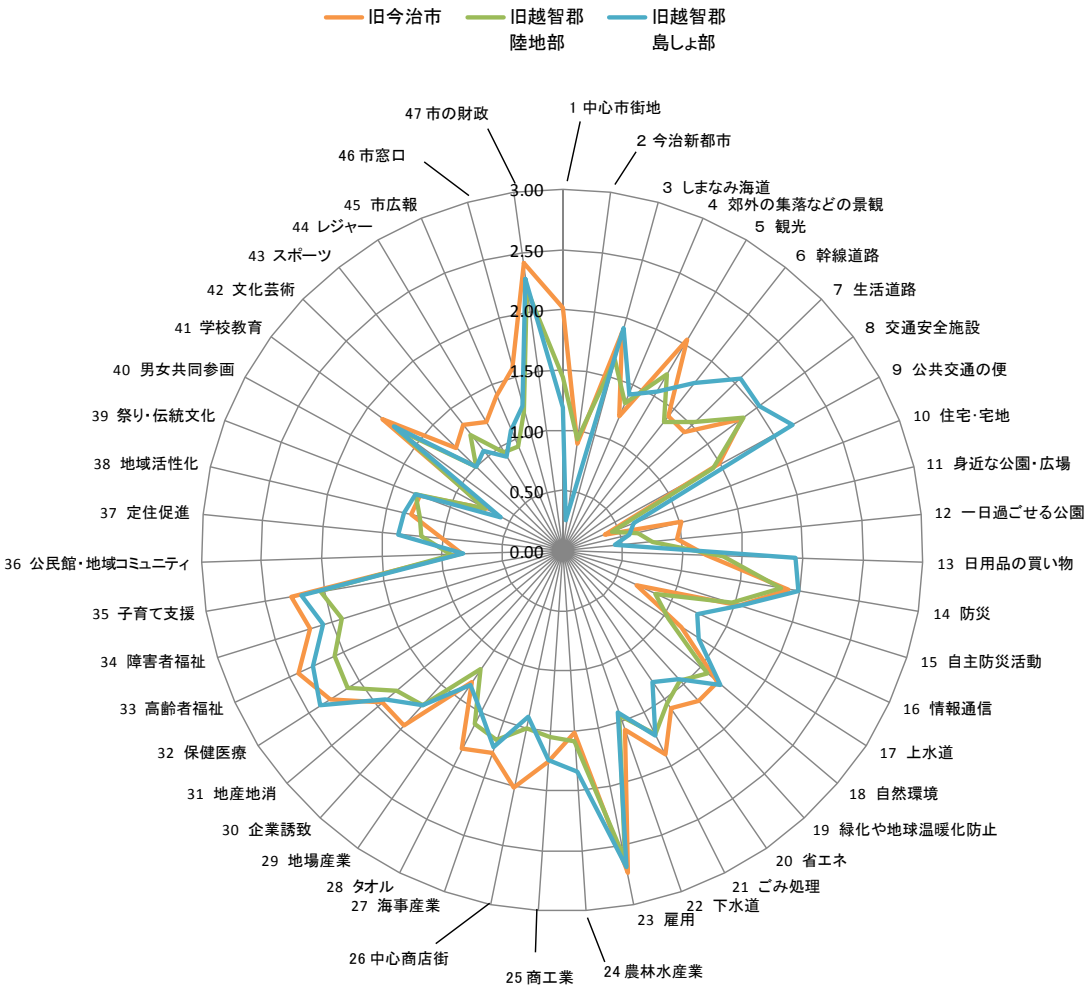
３地域の点数を比較すると、旧今治市は、全般に他の地域を上回っており、特に「１　中心市街地の再生」「５　観光振興（誘客イベントも含む)」、「26　中心商店街の活性化」で点数が高くなっている。

旧越智郡陸地部は全般的に点数が低く、他の地域を下回っている。

旧越智郡島しょ部は、「７　生活道路（その他の道路）の整備」「９　公共交通の便（バス・鉄道・船など）の確保・充実」「13　日用品の買い物の利便性の確保・充実」で点数が高く、「２　今治新都市の形成促進・充実」「12　ゆっくり一日過ごせる公園の確保・充実」で低くなっている。

また、３地域ともに「23　雇用の確保・充実」「47　市の財政の健全化」や「33　高齢者福祉サービス、高齢者福祉施設の充実」等の福祉関係の点数が高くなっている。

重要度の点数比較－3地域別－



１０　満足度と重要度の点数比較

（１）全体

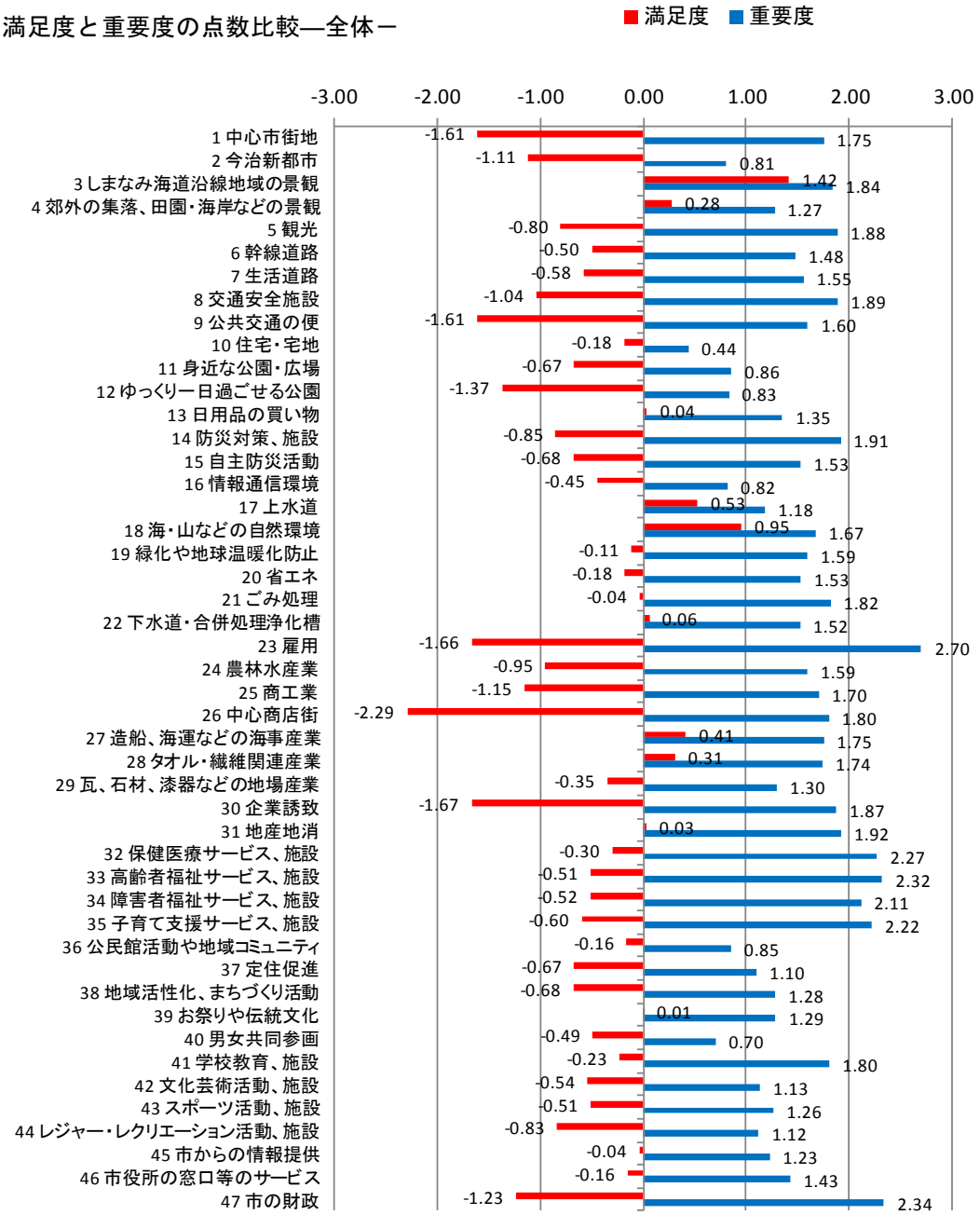
①満足度と重要度の点数比較

47 項目の満足度と重要度の点数を比較すると、「３　しまなみ海道沿線地域の景観」で満足度の点数が 1.42 点と最も高くなっており、重要度の点数が 1.84 点と 12 番目に高くなっている。

「23 雇用」で満足度の点数が-1.66 点と３番目に低くなっており、重要度の点数が 2.70 点と最も高くなっている。

「26 中心商店街」で満足度の点数が-2.29 点と最も低くなっており、重要度の点数が 1.80 点と 15 番目に高くなっている。

満足度と重要度の点数比較―全体－

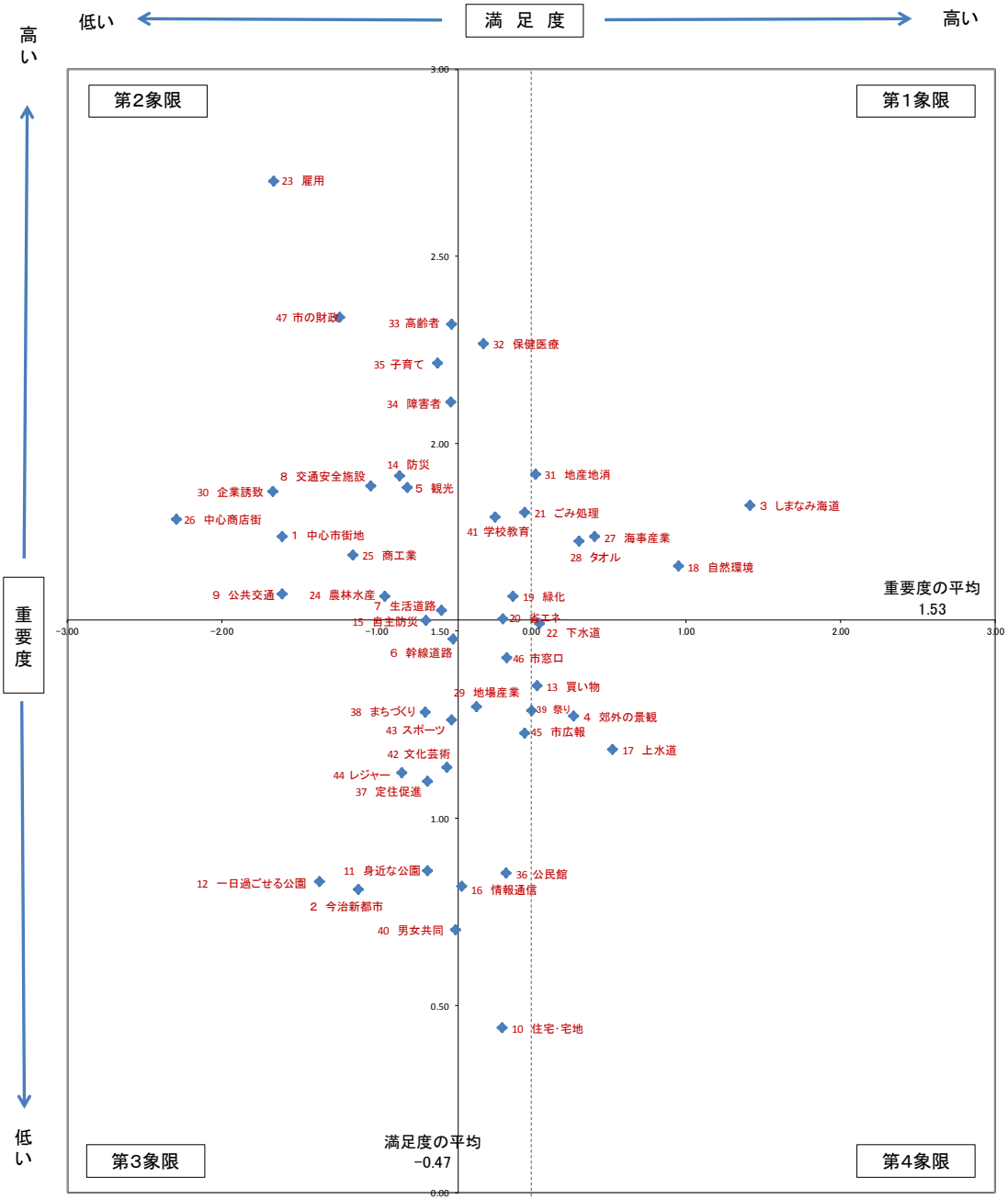


※グラフの見方：満足度と重要度の点数を項目ごとにグラフに表した。数値が大きいほど満足度・重要度が高いことを示し、数値が小さいほど満足度・重要度が低いことを示している。点数の最大はプラス４点、最小はマイナス４点となる。

②満足度と重要度の点数の分布

全体では、満足度が低く、重要度が高い左上（第２象限）に「23 雇用」「26 中心商店街」「47 市の財政」などが並んでいる。この象限の項目は、早急な対応が必要と考えられる。

満足度と重要度の点数の分布状況―全体－



※グラフの見方：横軸を満足度、縦軸を重要度として各項目の点数により分布している。また、交点は、横軸は満足度の平均点、縦軸は重要度の平均点としている。

満足度も重要度も高い項目は右上（第１象限）に、満足度が低く重要度が高い項目は左上（第２象限）に、満足度も重要度も低い項目は左下（第３象限）に、満足度が高く重要度が低い項目は右下（第４象限）に位置付けられる。

（２）旧今治市

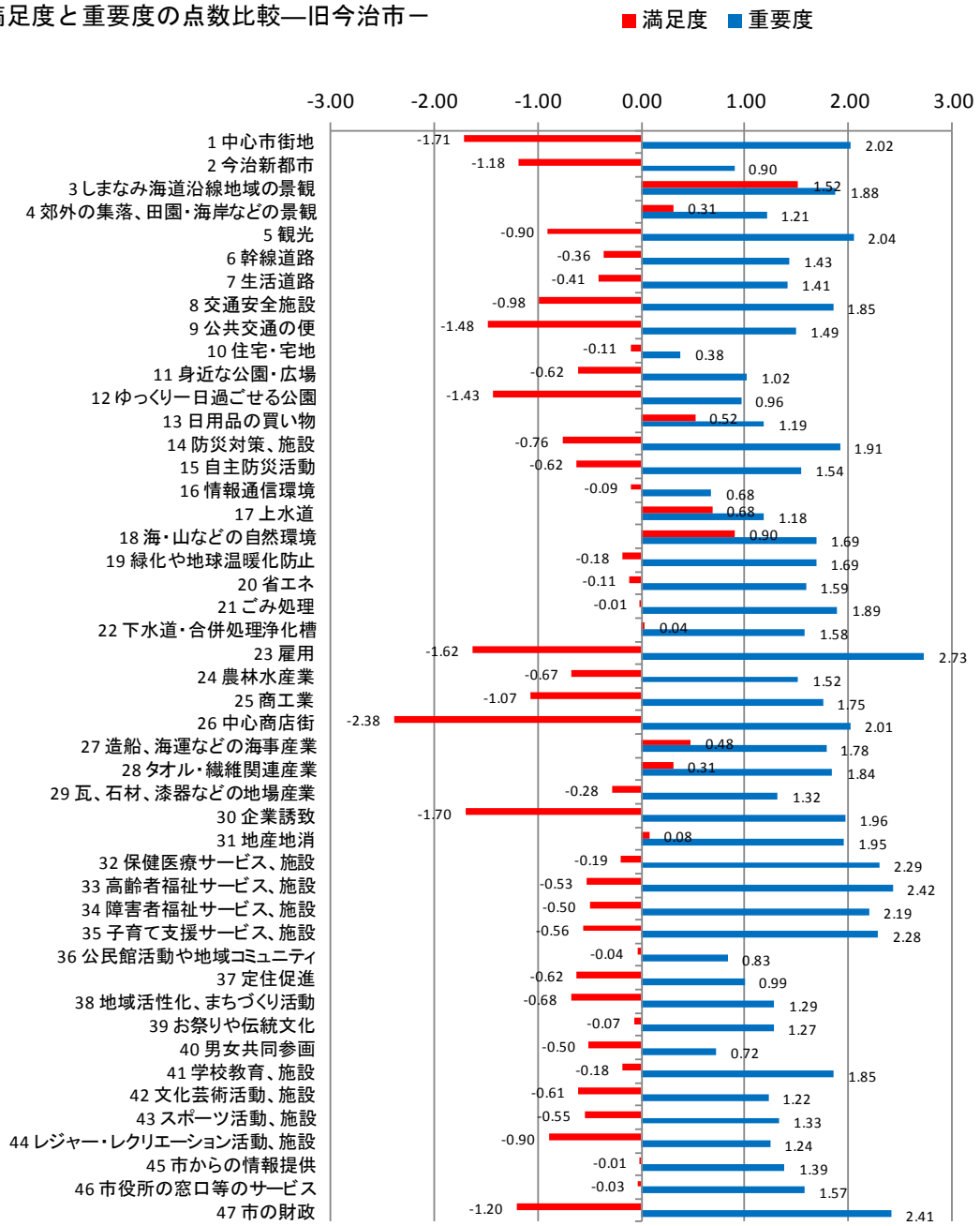
①満足度と重要度の点数比較

47 項目の満足度と重要度の点数を比較すると、「３　しまなみ海道沿線地域の景観」で満足度の点数が 1.52 点と最も高くなっており、重要度の点数が 1.88 点と 14 番目に高くなっている。

「23 雇用」で満足度の点数が-1.62 点と４番目に低くなっており、重要度の点数が 2.73 点と最も高くなっている。

「26 中心商店街」で満足度の点数が-2.38 点と最も低くなっており、重要度の点数が 2.01 点と９番目に高くなっている。

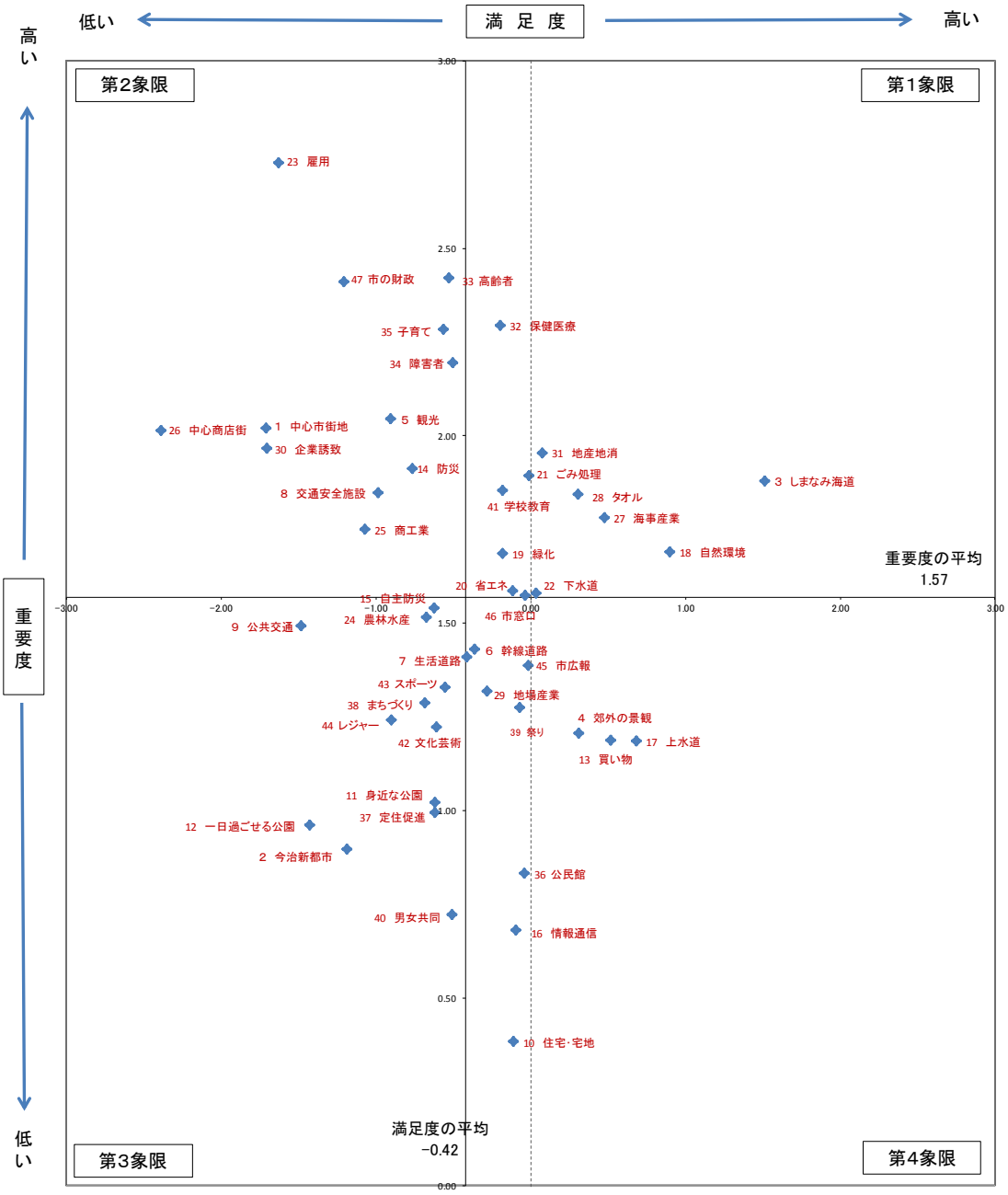
満足度と重要度の点数比較―旧今治市－



②満足度と重要度の点数の分布

旧今治市では、満足度が低く、重要度が高い左上（第２象限）に「26 中心商店街」「23 雇用」「１ 中心市街地」などが並んでいる。

満足度と重要度の点数の分布状況―旧今治市－



（３）旧越智郡陸地部

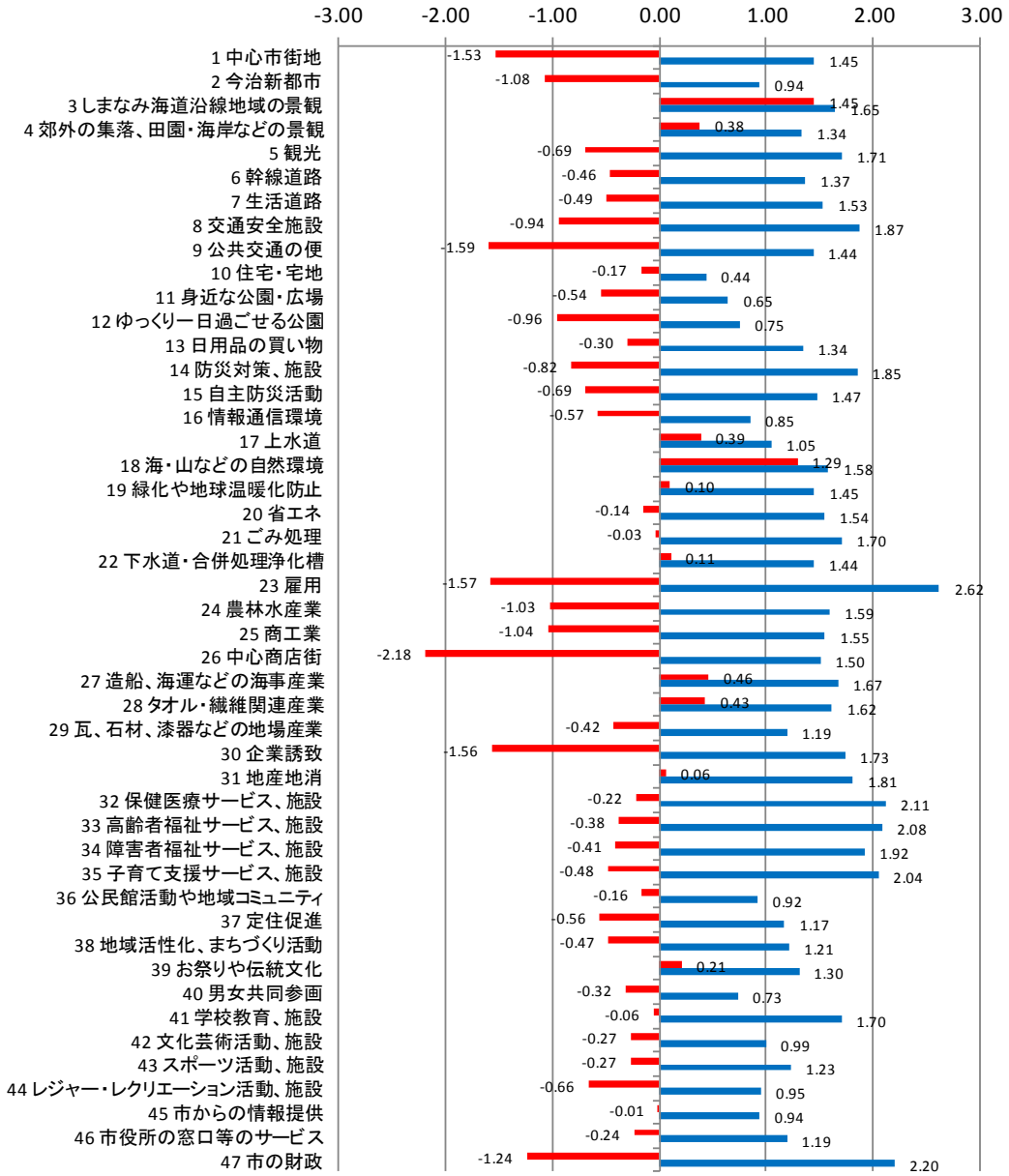
①満足度と重要度の点数比較

47 項目の満足度と重要度の点数を比較すると、「３　しまなみ海道沿線地域の景観」で満足度の点数が 1.45 点と最も高くなっており、重要度の点数が 1.65 点と 15 番目に高くなっている。

「23 雇用」で満足度の点数が-1.57 点と３番目に低くなっており、重要度の点数が 2.62 点と最も高くなっている。

「26 中心商店街」で満足度の点数が-2.18 点と最も低くなっており、重要度の点数が 1.50 点と 22 番目に高くなっている。

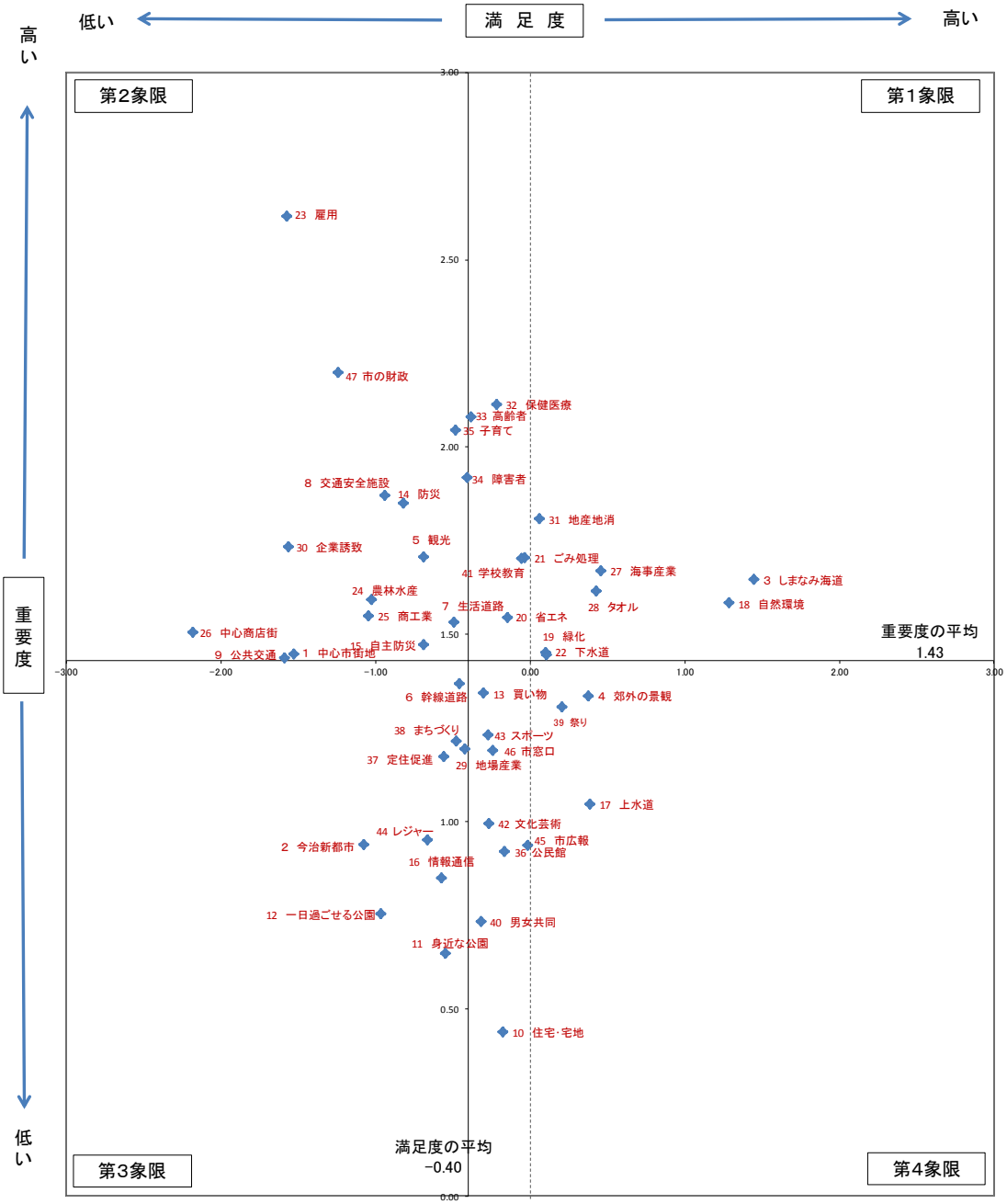
満足度と重要度の点数比較―旧越智郡陸地部－



②満足度と重要度の点数の分布

旧越智郡陸地部では、満足度が低く、重要度が高い左上（第２象限）に「23 雇用」「26 中心商店街」「47 市の財政」などが並んでいる。

満足度と重要度の点数の分布状況―旧越智郡陸地部－



（４）旧越智郡島しょ部

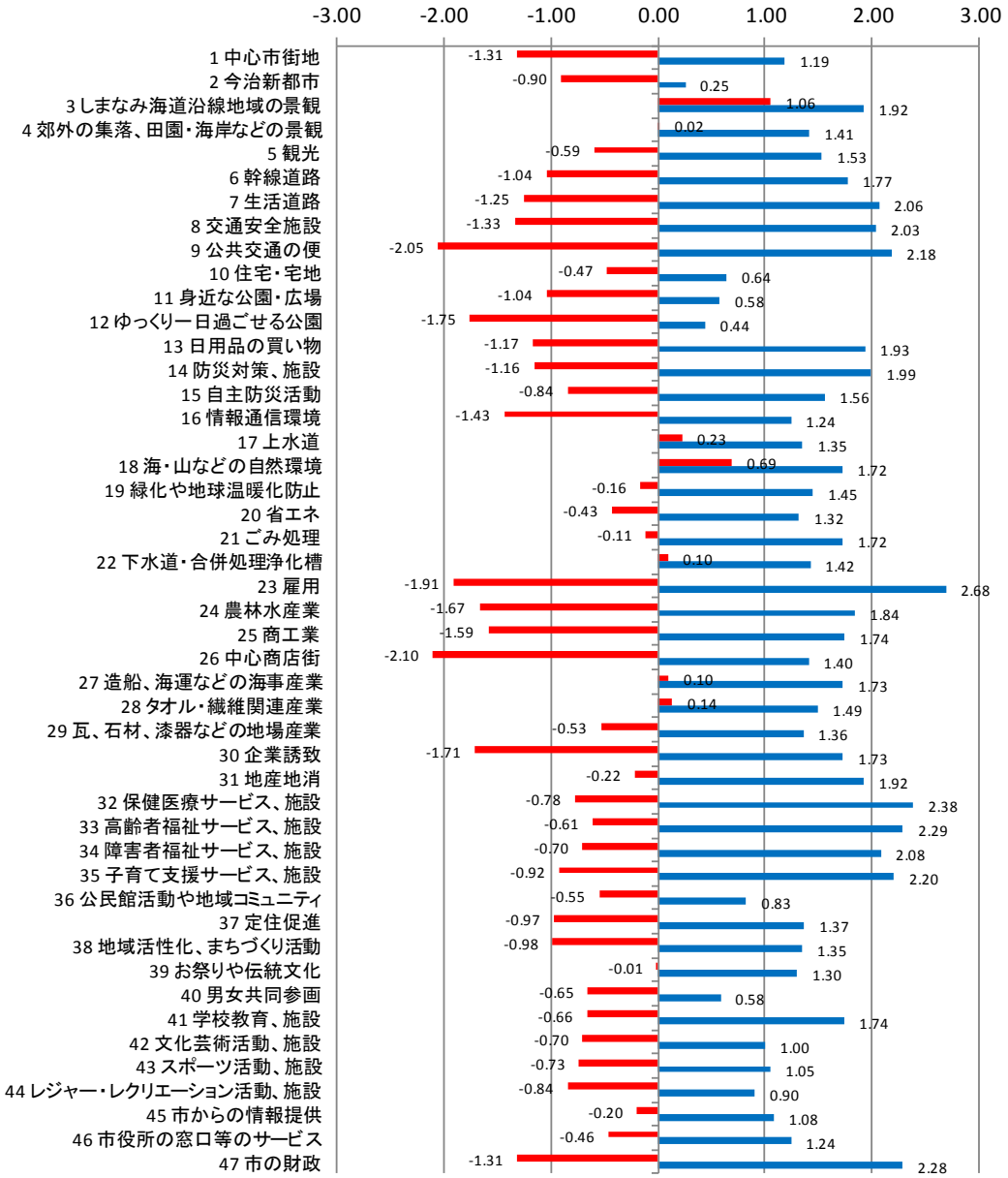
①満足度と重要度の点数比較

47 項目の満足度と重要度の点数を比較すると、「３　しまなみ海道沿線地域の景観」で満足度の点数が 1.06 点と最も高くなっており、重要度の点数が 1.92 点と 12 番目に高くなっている。

「23 雇用」で満足度の点数が-1.91 点と３番目に低くなっており、重要度の点数が 2.68 点と最も高くなっている。

「26 中心商店街」で満足度の点数が-2.10 点と最も低くなっており、重要度の点数が 1.40 点と 20 番目に低くなっている。

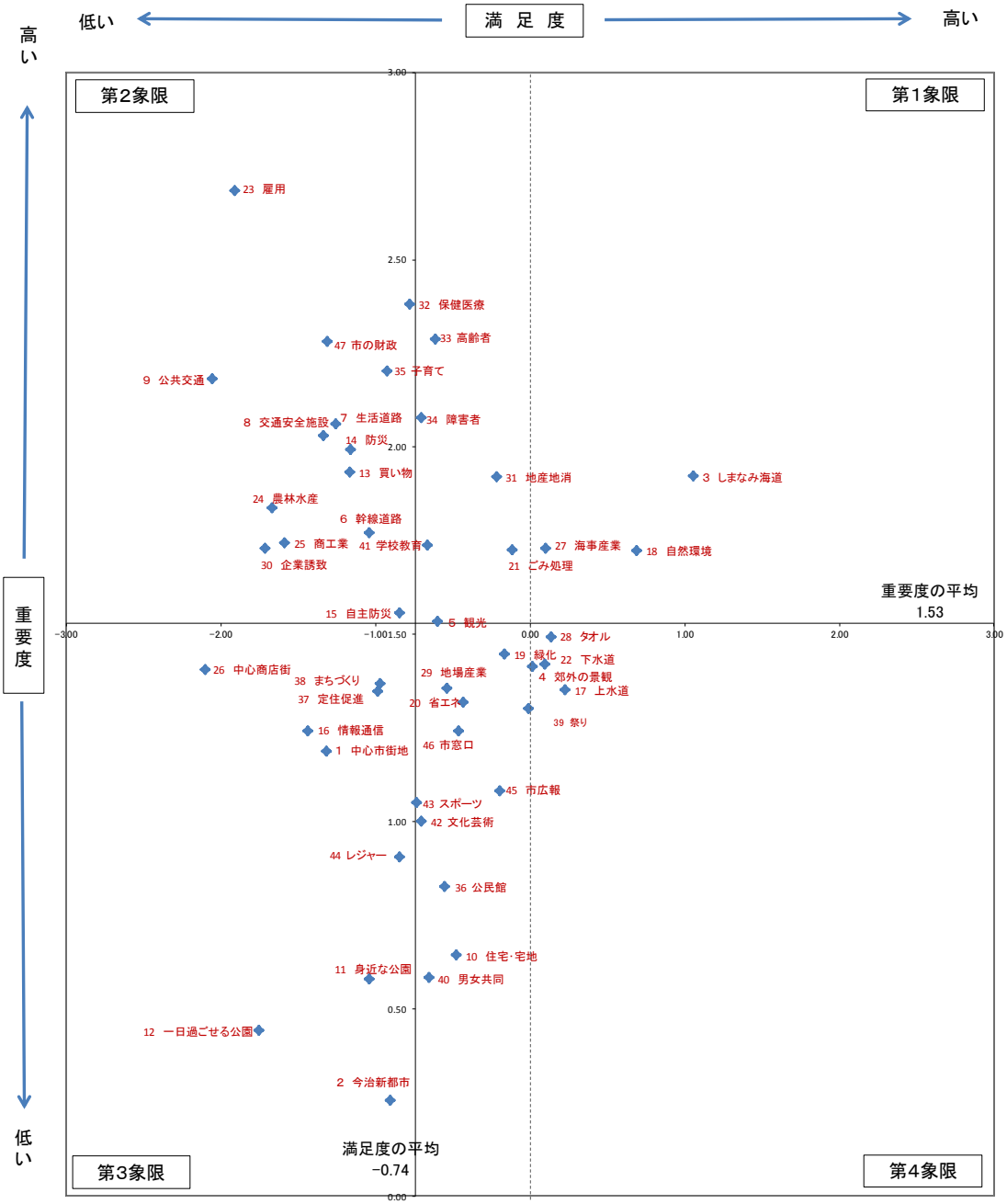
満足度と重要度の点数比較―旧越智郡島しょ部－　■満足度　■重要度



②満足度と重要度の点数の分布

旧越智郡島しょ部では、満足度が低く、重要度が高い左上（第２象限）に「23 雇用」「９ 公共交通の便（バス・鉄道・船など）」「47 市の財政」などが並んでいる。

満足度と重要度の点数の分布状況―旧越智郡島しょ部－



１１　まちづくりのテーマに関する意見（問 20）

総合計画策定に向けてまちづくりのテーマとして思い浮かぶ言葉を尋ねたところ、752 人から回答が寄せられた。

以下、回答内容の中から件数の多かったキーワードを掲載した。

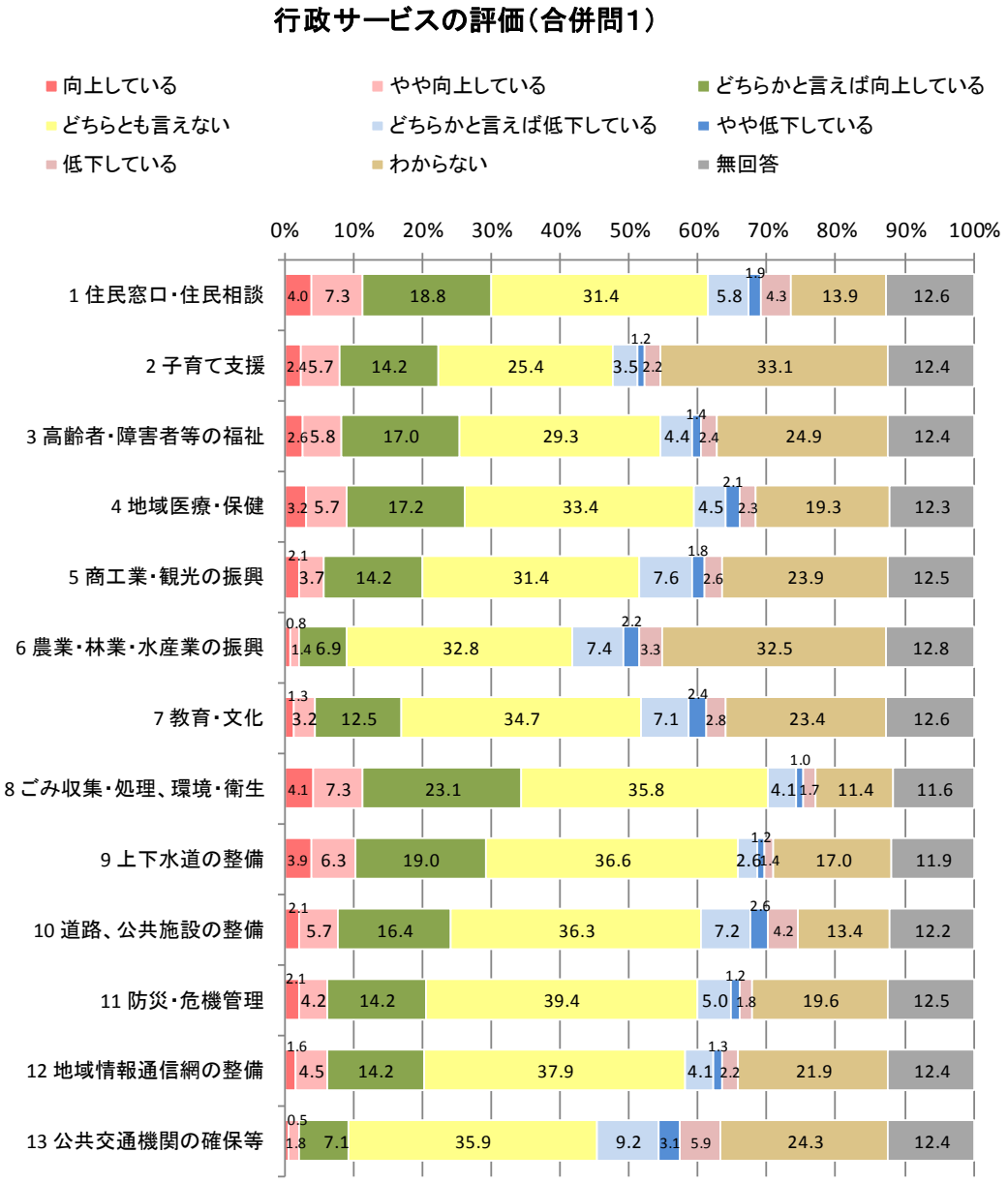
Ｎｏ．	キーワード	件数
1	**自然、海、山、緑**	**217**
2	**人**	**148**
3	**タオル**	**96**
4	**造船、海運、海事**	**61**
	しまなみ（海道）	**61**
6	**やさしい、福祉**	**34**
7	市民、住民	33
8	活気、産業	25
9	災害	22
10	住みやすい	21
11	観光	20
	思いやり	20
13	自転車、サイクリング	16
14	魚	15
	バリィさん	15
16	安全、安心	13
17	子育て	9
	伝統、歴史	9
19	ミカン	4
20	焼き鳥	3

市町村合併に係る質問の集計結果

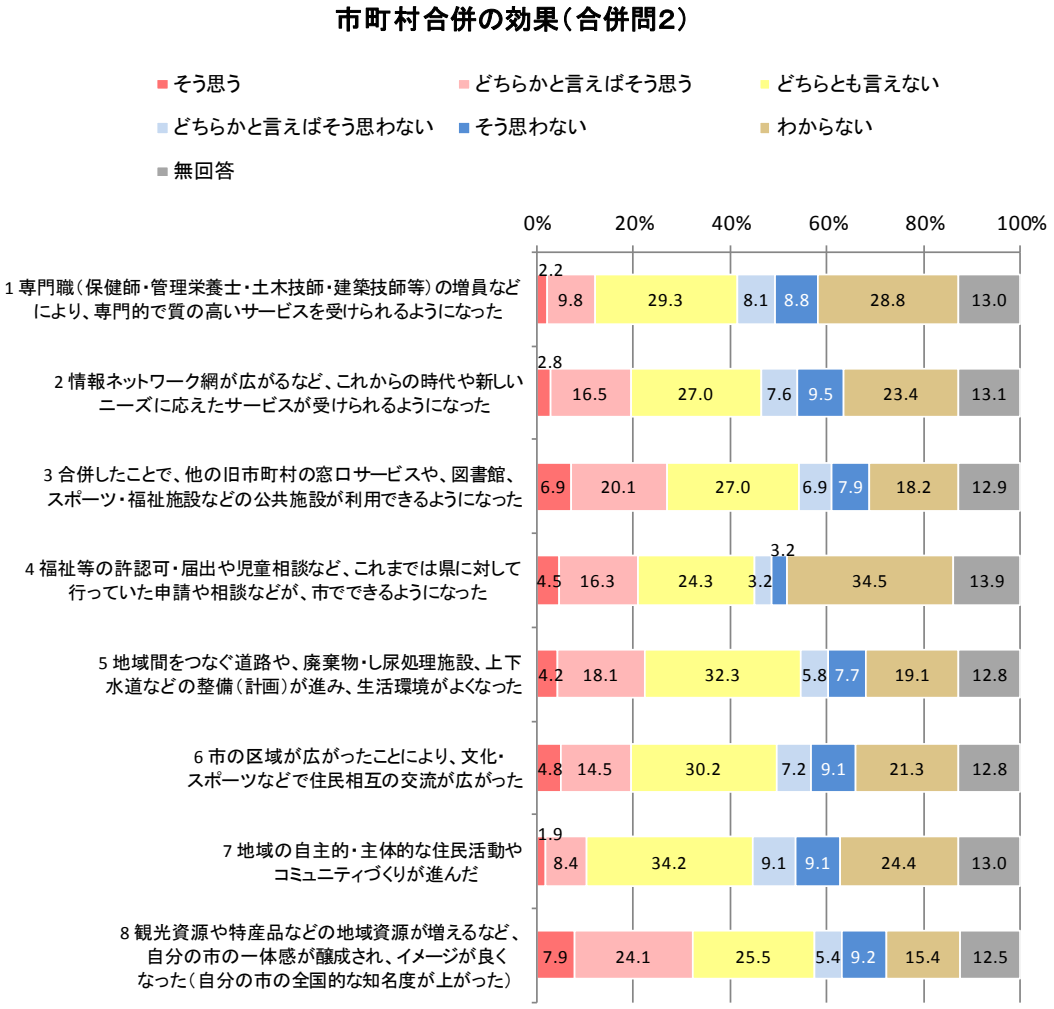
１　市町村合併についての意見（合併問１～合併問３）

今治市総合計画に係るアンケートに併せて、市町村合併に係る質問を行った。以下、その集計結果である。

（１）行政サービスの評価（合併問１）



（２）市町村合併の効果（合併問２）



（３）今後今治市に望むこと（合併問３）

回答数と回答割合（３つ以内の複数回答）

No.	選択肢	回答数	回答割合（%）
1	一層の行政・財政の効率化（職員の削減・適正配置、施設の統廃合等）	617	36.3
2	支所・出張所等の機能の充実	279	16.4
3	上下水道料金の公共料金や公共施設等の使用料などを統一するなど住民の負担の適正化	379	22.3
4	合併前の旧市町村ごとに異なる住民サービス（基準）の調整	147	8.6
5	住民と行政が共に協力・連携したまちづくり	234	13.8
6	合併市としての一体感を生みだすための取り組み	131	7.7
7	地域の特色、資源を生かした産業の振興	393	23.1
8	市が掲げる重点目標（産業振興・子育て支援など）の取り組み	276	16.2
9	地域経済の活性化による働く場の確保、雇用の創出	584	34.4
10	中心部だけでなく、市全体でバランスよく発展するための取り組み	543	31.9
11	その他	85	5.0
12	特にない	52	3.1
	無回答	195	11.5
	全体	1700	100.0

「今治市総合計画に係るアンケート」　ご協力のお願い

市民の皆さまには、日頃より市政全般にわたり、ご理解とご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

本市では、平成１８年１２月に新市の１０年間のまちづくり指針である、現行の総合計画を作りました。その計画も平成２７年度に終了年度を迎えるため、次なる１０年を見据えた、新たな総合計画作りに着手しております。

総合計画は、市の“まちづくりのあり方”（指針）を示す重要な計画です。少子高齢化や人口減少など、わたしたちを取り巻く環境は大きく変化しております。これらの環境の変化に対応するため、「住みたい、住み続けたい」と思えるまちづくりを、これまで以上に市民の皆さまと力を合わせて取り組んでいきたいと考えております。

つきましては、新たな総合計画作りの参考にさせていただくため、市民の皆さまのご意見をお聞きしたいと考え、アンケート調査をさせていただくことになりました。

このアンケート調査は、市内にお住まいの１８歳以上の方の中から３,５００人を無作為に抽出し送付させていただいております。

調査結果につきましては、すべて統計処理をさせていただきますが、前述の目的以外には使用せず、ご回答いただきました方のお名前やご住所が公表されるようなことは一切ございませんので、趣旨をご理解の上、率直なご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

平成２６年８月

今治市長　菅　　良　二

このアンケート調査についてご不明な点などございましたら、お手数ですが下記までお問合せください。

【 問合せ先 】

今治市役所 企画財政部 企画課
担当：長野・大政
住所：〒794-8511　今治市別宮町一丁目４番地１
電話：0898-36-1503（直通）

【ご記入にあたってのお願い】

１　封筒の宛名のご本人がお答えください。

２　ご住所やお名前の記入は不要です。

３　鉛筆やボールペンでご記入ください。

ご記入後、同封の返信用封筒（切手を貼る必要はありません）を使用し、**８月２９日（金）まで**に投函してください。

１　最初に、あなた自身のことについておたずねします。

問１　あなたの性別をお答えください。（番号を○で囲んでください。）

１　男	２　女

問２　あなたの年齢をお答えください。（番号を○で囲んでください。）

１　10 歳代	５　50 歳代
２　20 歳代	６　60 歳代
３　30 歳代	７　70 歳以上
４　40 歳代	

問３　あなたのお住まいを小学校区でお答えください。（番号を○で囲んでください。）

１　今治	11　国分	21　大西
２　美須賀	12　富田	22　亀岡
３　日吉	13　清水	23　菊間
４　別宮	14　日高	24　吉海
５　常盤	15　乃万	25　宮窪
６　近見	16　波止浜	26　伯方
７　立花	17　朝倉	27　上浦
８　鳥生	18　鴨部	28　大三島
９　城東	19　九和	29　岡村
10　桜井	20　波方	

問４　あなたは、これまでに今治市以外にお住まいになったことはありますか。（番号を○で囲んでください。）　※ ここでの今治市は、合併前の市町村も含めてください。

１　ある	２　ない

問５　あなたの今治市での通算居住年数をお答えください。（番号を○で囲んでください。）
※ 居住年数は、合併前の市町村時も含めてください。

１　1 年未満	４　10 年以上 15 年未満
２　1 年以上 5 年未満	５　15 年以上 20 年未満
３　5 年以上 10 年未満	６　20 年以上

問６　あなたのご職業をお答えください。（番号を〇で囲んでください。）

１	会社員・団体職員・公務員・教員	６	学生
２	会社役員・団体役員	７	専業主婦・主夫
３	自営業（農林漁業）	８	無職
４	自営業（その他）	９	その他（１～８以外）
５	パート・アルバイト		

問7　あなたの同居しているご家族の構成をお答えください。（番号を〇で囲んでください。）

１	単身	１、２を選んだ方は問 10 へ
２	一世代世帯（夫婦のみ）	
３	二世代世帯（親と子）	３、４、５を選んだ方は問８へ
４	三世代世帯（親と子と孫）	
５	その他（１～４以外）	

問8　上記問7で「3、4、5」を選んだ方にお聞きします。あなたが同居しているご家族の中に「18歳以下のお子さん」はいらっしゃいますか。（番号を〇で囲んでください。）

１	いる（自分の子ども）	→ １を選んだ方は問９へ
２	いる（上記１以外）	２、３を選んだ方は問 10 へ
３	いない	

問9　上記問8で「1　いる（自分の子ども）」と答えた方にお聞きします。そのお子さんは以下のどれに該当しますか。（番号を〇で囲んでください。同居するお子さんが2人以上いらっしゃる場合は、あてはまる番号をすべてお選びください。）

１	未就学児（０歳～小学校就学前）	４	高校生
２	小学生	５	大学生・短大生・専門学校生
３	中学生	６	その他（１～５以外）

問 10　差し支えなければあなたのおよその年収をお答えください。（番号を〇で囲んでください。）

１	２００万円未満	４	６００万円以上８００万円未満
２	２００万円以上４００万円未満	５	８００万円以上１０００万円未満
３	４００万円以上６００万円未満	６	１０００万円以上

２　現在の満足度についておたずねします。

問 11　次の１から 47 までの項目について、日常生活やまちづくりの状況に関してどの程度の満足感をお持ちでしょうか。あなたのお気持ちに最も近いものをそれぞれ１つずつ選び、その番号を〇で囲んでください。

分野	項　　目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
記入例	例　〇〇サービス	①	2	3	4	5	6
	例　□□□施設	1	2	3	④	5	6
景観・集客機能	1　中心市街地	1	2	3	4	5	6
	2　今治新都市	1	2	3	4	5	6
	3　しまなみ海道沿線地域の景観	1	2	3	4	5	6
	4　郊外の集落、田園･海岸などの景観	1	2	3	4	5	6
	5　観光（誘客イベントも含む）	1	2	3	4	5	6
防災・都市基盤	6　幹線道路（高速道路・国道・県道）	1	2	3	4	5	6
	7　生活道路（その他の道路）	1	2	3	4	5	6
	8　交通安全施設（歩道・車道など）	1	2	3	4	5	6
	9　公共交通の便（バス・鉄道・船など）	1	2	3	4	5	6
	10　住宅･宅地	1	2	3	4	5	6
	11　身近な公園・広場	1	2	3	4	5	6
	12　ゆっくり一日過ごせる公園	1	2	3	4	5	6
	13　日用品の買い物	1	2	3	4	5	6
	14　防災対策、防災施設	1	2	3	4	5	6
	15　自主防災活動	1	2	3	4	5	6
	16　情報通信環境（ＣＡＴＶ、インターネット等）	1	2	3	4	5	6
	17　上水道	1	2	3	4	5	6
自然環境・生活環境	18　海･山などの自然環境	1	2	3	4	5	6
	19　緑化や地球温暖化防止	1	2	3	4	5	6
	20　省エネ（エコ活動など）	1	2	3	4	5	6
	21　ごみ処理（減量化、資源化、廃棄物処理、施設など）	1	2	3	4	5	6
	22　下水道・合併処理浄化槽	1	2	3	4	5	6

分野	項　　目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
産業・雇用	23　雇用	1	2	3	4	5	6
	24　農林水産業	1	2	3	4	5	6
	25　商工業	1	2	3	4	5	6
	26　中心商店街	1	2	3	4	5	6
	27　造船、海運などの海事産業	1	2	3	4	5	6
	28　タオル・繊維関連産業	1	2	3	4	5	6
	29　瓦、石材、漆器などの地場産業	1	2	3	4	5	6
	30　企業誘致	1	2	3	4	5	6
	31　地産地消	1	2	3	4	5	6
保健・医療・福祉	32　保健医療サービス、保健医療施設	1	2	3	4	5	6
	33　高齢者福祉サービス、高齢者福祉施設	1	2	3	4	5	6
	34　障害者福祉サービス、障害者福祉施設	1	2	3	4	5	6
	35　子育て支援サービス、子育て支援施設	1	2	3	4	5	6
地域コミュニティ	36　公民館活動や地域コミュニティ	1	2	3	4	5	6
	37　定住促進	1	2	3	4	5	6
	38　地域活性化、まちづくり活動	1	2	3	4	5	6
	39　お祭りや伝統文化	1	2	3	4	5	6
	40　男女共同参画	1	2	3	4	5	6
教育・文化	41　学校教育、学校教育施設	1	2	3	4	5	6
	42　文化芸術活動、文化芸術施設	1	2	3	4	5	6
	43　スポーツ活動、スポーツ施設	1	2	3	4	5	6
	44　レジャー・レクリエーション活動、レジャー・レクリエーション施設	1	2	3	4	5	6
行政サービス	45　市からの情報提供（広報・ホームページなど）	1	2	3	4	5	6
	46　市役所の窓口等のサービス（開設時間や応対など）	1	2	3	4	5	6
	47　市の財政	1	2	3	4	5	6

問 12　あなたは今治市に住み続けたいと思いますか。次の中からあてはまるものを**１つ選び、その番号を○で囲んでください**。

1	ずっと住んでいたい	１、２を選んだ方は問 13 へ
2	当分の間は住んでいたい	
3	できれば移転したい	３、４を選んだ方は問 14 へ
4	すぐにでも移転したい	
5	どちらともいえない	→ ５を選んだ方は問 15 へ

問 13　上記問 12 で「1または2」を選んだ方にお聞きします。今治市に住んでいたいと思う理由は何ですか。次の中からあてはまるものを**3つ以内**で選び、その番号を○で囲んでください。

1　自分や家族が生まれ育ったまちだから
2　家族といっしょに（近くに）住んでいたいから
3　買い物などの便利がよいから
4　子育て、教育環境がよいから
5　医療、福祉環境がよいから
6　雇用の場があるから
7　通勤や通学に便利だから
8　安心・安全に暮らせるから
9　まちに活気があるから
10　自然環境、景観がよいから
11　余暇やレジャーを楽しむ場所が充実しているから
12　ご近所づきあいや地域のつながりがしっかりしているから
13　その他（具体的に　　）

問 14　問 12 で「3または4」を選んだ方にお聞きします。今治市から移転したいと思う理由は何ですか。次の中からあてはまるものを**3つ以内**で選び、その番号を○で囲んでください。

1　自分や家族が生まれ育ったまちではないから
2　市外にいる家族といっしょに（近くに）住みたいから
3　買い物などの便利がよくないから
4　子育て、教育環境がよくないから
5　医療、福祉環境がよくないから
6　雇用の場が少ないから
7　通勤や通学に不便だから
8　安心・安全の面で心配があるから
9　まちに活気がないから
10　自然環境、景観がよくないから
11　余暇やレジャーを楽しむ場所が少ないから
12　ご近所づきあいや地域のつながりがわずらわしいから
13　その他（具体的に　　）

問 15 へ

問 15　今治市の暮らしやすさを総合的に評価すると100点満点で何点ですか。
（**0～100までの整数**で数字を記入してください。）

			点

３　行政と市民・民間との関係についておたずねします。

問 16　まちづくりへの参画についてどのようにお考えですか。次の中から関心のあるものを**３つ以内**で選び、その番号を○で囲んでください。

1　行政が主催するまちづくり市民会議などの機会があれば参加したい
2　市民の自主的な集まり（まちづくりのグループなど）があれば参加したい
3　市政モニターとして意見を述べたい
4　市長や議員との懇談会や対話集会があれば参加したい
5　陳情・請願などにより意見を述べたい
6　世論調査やアンケートで参加したい
7　町内会・自治会などの活動を通じて参加したい
8　議員や市職員、専門家にまかせておけばよいので、参加する必要はない
9　関心がない
10　わからない
11　その他（具体的に　　）

問 17　あなたは公共サービスを受けるなどの「権利」と、市民としての「義務」との関係についてどのようにお考えになりますか。次の中からあなたの気持ちに最も近いものを**１つ**選び、その番号を○で囲んでください。

1　税金や公共料金を極力安くして、公共サービス（福祉・教育・基盤整備など）を負担額に見合ったサービス内容にしてほしい
2　税金や公共料金が多少高くなっても、公共サービス（福祉・教育・基盤整備など）を充実させてほしい
3　例えば公園の手入れなどを市民やボランティアが担うことによって、役所の組織をスリム化させ、税金などの負担を軽減してほしい
4　例えば公園の手入れなどを市民やボランティアが担うことによって、余ったお金や人材を施設整備やサービス提供に振り向けてほしい
5　一概には言えない・わからない
6　その他（具体的に　　）

問 18　地域づくりの主役として市民一人ひとりの主体的な活動が期待されています。これからの社会において、あなた自身はどのような活動を行いたいと考えますか。次の中から**３つ以内**で選び、その番号を〇で囲んでください。

1	ボランティアなどの社会貢献活動に参加する
2	町内会・自治会・ＰＴＡなどの地域社会活動に参加する
3	市民レベルで活動する会議などに参加する
4	自分と異なる世代（子ども・お年寄りなど）と交流する
5	自分たちのできることは自分たちで行うという自助・共助の意識を持つ
6	特にやりたいことはない
7	わからない
8	その他（具体的に　　）

4　今後の市の取り組みについておたずねします。

問 19　問 11 でおたずねした満足度の項目に対し、今後、今治市が行う施策の重要度について、あなたのお気持ちに最も近いものの番号を1つ〇で囲んでください。

分野	項　　目	重要である	やや重要である	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない
記入例	例　〇〇の充実	1	②	3	4	5	6
景観・集客機能	1　中心市街地の再生	1	2	3	4	5	6
	2　今治新都市の形成促進・充実	1	2	3	4	5	6
	3　しまなみ海道沿線地域の景観保全	1	2	3	4	5	6
	4　郊外の集落、田園・海岸などの景観保全	1	2	3	4	5	6
	5　観光振興（誘客イベントも含む）	1	2	3	4	5	6
防災・都市基盤	6　幹線道路（高速道路・国道・県道）の整備	1	2	3	4	5	6
	7　生活道路（その他の道路）の整備	1	2	3	4	5	6
	8　交通安全施設（歩道・車道など）の整備	1	2	3	4	5	6
	9　公共交通の便(バス・鉄道・船など)の確保・充実	1	2	3	4	5	6
	10　住宅・宅地の整備	1	2	3	4	5	6
	11　身近な公園・広場の確保・充実	1	2	3	4	5	6
	12　ゆっくり一日過ごせる公園の確保・充実	1	2	3	4	5	6
	13　日用品の買い物の利便性の確保・充実	1	2	3	4	5	6
	14　防災対策、防災施設の充実	1	2	3	4	5	6
	15　自主防災活動の促進	1	2	3	4	5	6
	16　情報通信環境(CATV、ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等)の整備	1	2	3	4	5	6
	17　上水道のサービス、施設の充実	1	2	3	4	5	6
自然環境・生活環境	18　海・山などの自然環境の保全	1	2	3	4	5	6
	19　緑化推進や地球温暖化防止策の推進	1	2	3	4	5	6
	20　省エネ（エコ活動など）の推進	1	2	3	4	5	6
	21　ごみ処理(減量化、資源化、廃棄物処理、施設など)対策の推進・充実	1	2	3	4	5	6
	22　下水道・合併処理浄化槽のサービス、施設の充実	1	2	3	4	5	6

分野	項　　目	重要である	やや重要である	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない
産業・雇用	23　雇用の確保・充実	1	2	3	4	5	6
	24　農林水産業の振興	1	2	3	4	5	6
	25　商工業の振興	1	2	3	4	5	6
	26　中心商店街の活性化	1	2	3	4	5	6
	27　造船、海運などの海事産業の振興	1	2	3	4	5	6
	28　タオル・繊維関連産業の振興	1	2	3	4	5	6
	29　瓦、石材、漆器などの地場産業の振興	1	2	3	4	5	6
	30　企業誘致の推進	1	2	3	4	5	6
	31　地産地消の推進	1	2	3	4	5	6
保健・医療・福祉	32　保健医療サービス、保健医療施設の充実	1	2	3	4	5	6
	33　高齢者福祉サービス、高齢者福祉施設の充実	1	2	3	4	5	6
	34　障害者福祉サービス、障害者福祉施設の充実	1	2	3	4	5	6
	35　子育て支援サービス、子育て支援施設の充実	1	2	3	4	5	6
地域コミュニティ	36　公民館活動や地域コミュニティの推進・充実	1	2	3	4	5	6
	37　定住促進の取組の推進・充実	1	2	3	4	5	6
	38　地域活性化、まちづくり活動の推進・充実（担い手の育成や外部人材の活用など）	1	2	3	4	5	6
	39　お祭りや伝統文化の保存	1	2	3	4	5	6
	40　男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	6
教育・文化	41　学校教育、学校教育施設の充実	1	2	3	4	5	6
	42　文化芸術活動、文化芸術施設の充実	1	2	3	4	5	6
	43　スポーツ活動、スポーツ施設の充実	1	2	3	4	5	6
	44　レジャー・レクリエーション活動、レジャー・レクリエーション施設の充実	1	2	3	4	5	6
行政サービス	45　市からの情報提供（広報・ホームページなど）の充実	1	2	3	4	5	6
	46　市役所の窓口等のサービス（開設時間や応対など）の充実	1	2	3	4	5	6
	47　市の財政の健全化	1	2	3	4	5	6

５　総合計画策定に向けたご意見をおうかがいします。

問 20　今治市のまちづくりのテーマ（大切にすべきこと、もの）を一言（キャッチフレーズ）で言うと、どのような言葉が思い浮かびますか。その一言を、下の欄にお書きください。「～を大切にするまち今治」や「～のまち今治」など、あなたが考えた一言をお書きください。

（地域自慢や全国にアピールしたいことでも結構です。何でも構いません自由にお書きください。）

問 21　今治市の行政運営について、ご意見・ご提案がございましたらご記入ください。

「今治市総合計画に係るアンケート」は以上で終わります。

ご協力ありがとうございました。

次ページ以降は、「市町村合併に係る質問」をさせていただいております。

引き続きご協力いただければ幸いです。

「市町村合併に係る質問」　ご協力のお願い

平成１７年１月の市町村合併から約１０年が経過いたしました。合併前と現在を比べてどのように感じられているか、３つの質問にお答えいただければと思います。

なお、合併後に今治市に移り住んでこられた方など、合併前の状況がよくわからない方は、わかる範囲でお答えいただければと思います。

趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

質問は次のページにございます。

市町村合併についてご意見をおうかがいします。

問1　合併によって、行政サービスはどのようになったと思われますか。以下の各項目に対し、あなたのお気持ちに最も近いものの番号を1つ〇で囲んでください。

行政サービスの分野	向上している	やや向上している	どちらかと言えば向上している	どちらとも言えない	どちらかと言えば低下している	やや低下している	低下している	わからない
例　〇〇の整備	1	2	③	4	5	6	7	8
1　住民窓口・住民相談 （窓口サービスの迅速化、専門的な相談の充実など）	1	2	3	4	5	6	7	8
2　子育て支援 （子育て支援センターの充実、保育所の延長保育、保育料の負担軽減、学童保育の延長など）	1	2	3	4	5	6	7	8
3　高齢者・障害者等の福祉 （高齢者見守り事業、福祉タクシー、障害者各種助成事業の充実など）	1	2	3	4	5	6	7	8
4　地域医療・保健 （休日夜間救急、妊産婦検診、健康診断の内容充実など）	1	2	3	4	5	6	7	8
5　商工業・観光の振興 （産業振興センター、企業誘致、各種助成、観光施策の充実など）	1	2	3	4	5	6	7	8
6　農業・林業・水産業の振興 （生産者への指導・相談・育成、各種助成の充実など）	1	2	3	4	5	6	7	8
7　教育・文化 （学校での相談体制の充実、伝統芸能の支援、生涯学習講座、スポーツ大会の開催など）	1	2	3	4	5	6	7	8
8　ごみ収集・処理、環境・衛生 （分別収集、リサイクルへの取組、廃棄物処理施設等の整備など）	1	2	3	4	5	6	7	8
9　上下水道の整備 （浄水場・配水管の整備、下水処理施設・排水管・浄化槽の整備など）	1	2	3	4	5	6	7	8
10　道路、公共施設の整備 （道路、学校、図書館、スポーツ施設の整備など）	1	2	3	4	5	6	7	8
11　防災・危機管理 （防災行政無線の整備、消防署や消防団の充実など）	1	2	3	4	5	6	7	8
12　地域情報通信網の整備 （CATV、光ファイバー、住民情報システムの充実など）	1	2	3	4	5	6	7	8
13　公共交通機関の確保等 （コミュニティバスの運行など）	1	2	3	4	5	6	7	8

問2　市町村合併には、次のような効果が期待されていますが、現在、その効果についてどのように感じていますか。あなたのお気持ちに最も近いものの番号を1つ〇で囲んでください。

項　目	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない
1　専門職（保健師・管理栄養士・土木技師・建築技師等）の増員などにより、専門的で質の高いサービスを受けられるようになった 〈例〉保健師による各種ケアや健康相談・教室の開催	1	2	3	4	5	6
2　情報ネットワーク網が広がるなど、これからの時代や新しいニーズに応えたサービスが受けられるようになった 〈例〉CATVや光ケーブルの整備	1	2	3	4	5	6
3　合併したことで、他の旧市町村の窓口サービスや、図書館、スポーツ・福祉施設などの公共施設が利用できるようになった	1	2	3	4	5	6
4　福祉等の許認可・届出や児童相談など、これまでは県に対して行っていた申請や相談などが、市でできるようになった	1	2	3	4	5	6
5　地域間をつなぐ道路や、廃棄物・し尿処理施設、上下水道などの整備（計画）が進み、生活環境がよくなった	1	2	3	4	5	6
6　市の区域が広がったことにより、文化・スポーツなどで住民相互の交流が広がった	1	2	3	4	5	6
7　地域の自主的・主体的な住民活動やコミュニティづくりが進んだ	1	2	3	4	5	6
8　観光資源や特産品などの地域資源が増えるなど、自分の市の一体感が醸成され、イメージが良くなった（自分の市の全国的な知名度が上がった）	1	2	3	4	5	6

問3　今後今治市に望むことは何ですか。次の1から 12 の項目のうち重要だと思うものを**3つ以内で選び、その番号を〇で囲んでください**。

1　一層の行政・財政の効率化（職員の削減・適正配置、施設の統廃合等）
2　支所・出張所等の機能の充実
3　上下水道料金の公共料金や公共施設等の使用料などを統一するなど住民の負担の適正化
4　合併前の旧市町村ごとに異なる住民サービス（基準）の調整
5　住民と行政が共に協力・連携したまちづくり
6　合併市としての一体感を生みだすための取り組み
7　地域の特色、資源を生かした産業の振興
8　市が掲げる重点目標（産業振興・子育て支援など）の取り組み
9　地域経済の活性化による働く場の確保、雇用の創出
10　中心部だけでなく、市全体でバランスよく発展するための取り組み
11　その他（　　）
12　特にない

アンケート調査にご協力いただきありがとうございました。

返信の際には、同封の返信用封筒（切手を貼る必要はありません）を使用し、**8月29日（金）まで**にご投函いただきますようお願い申し上げます。

今治市役所 企画財政部 企画課

〒794-8511　今治市別宮町一丁目４番地１

電話：0898-36-1503（直通）　FAX：0898-22-3441